
平成 30 年度

裾野市市民意識調査報告書



裾野市

■目次

■調査概要	1
1) 調査目的	1
2) 調査方法	1
3) 回収状況	1
■調査結果	3
回答者の属性	3
① 性別	3
② 年齢	3
③ 結婚の有無	3
④ 子どもの段階（一番下の子どもの年齢）	4
⑤ 世帯状況	4
⑥ 居住地区	5
⑦ 居住歴	5
裾野市の市政全般	6
(1) 裾野市の政策全体	6
(2) 裾野市が行っている取り組みや生活環境に対する満足度・重要度	8
(3) 生活の満足度	38
(4) これからも裾野市に住みたいか	40
(5) ワークライフバランス	42
(6) 自分の健康に対する感覚	44
(7) スポーツや運動を行う頻度	46
防災に対する備え	48
(8) 自然災害に対する備えの必要性	48
(9) 自然災害に対する備えの有無	49
(10) 食料・水の備蓄	50
(11) 家具等の転倒防止	52
(12) 区の一時避難地の認知度	53
(13) 広域避難地の認知度	54

健康づくりへの取り組み	55
(14) 副菜の摂取頻度	55
市役所各フロアの改善効果	56
(15) 各フロアの改善 ①1階	56
(15) 各フロアの改善 ②2階	59
(15) 各フロアの改善 ③3階	62
(16) 理想的だと思われるフロア	65
少子化・子育て支援・幼児施設	67
(17) 人口減少社会の認知度・理解度	67
(18) 少子化の問題意識	69
(19) 少子化が社会に与える影響	70
(20) 子育て関連施策の認知度と満足度 ①子育て関連施策の認知度	72
(20) 子育て関連施策の認知度と満足度 ②子育て関連施策の満足度	75
(21) 幼稚園・保育園の施設整備 ①市内幼児施設の認知度	78
(21) 幼稚園・保育園の施設整備 ②市内幼児施設の所在地の認知度	81
(21) 幼稚園・保育園の施設整備 ③「認定こども園」制度の認知度	84
(21) 幼稚園・保育園の施設整備 ④「裾野市幼児施設整備基本構想」の認知度	85
裾野市や地域への愛着や誇り	86
設問中のその他の回答	110
自由意見	114

■調査概要

1) 調査目的

裾野市民の市政に対する認識や要望、市民生活に関する意識を調査し、その結果を分析して、市政運営や施策立案に反映させ、現状の市の取り組みを検証することを目的とする。

2) 調査方法

- ・調査地域: 裾野市全域
- ・調査対象: 裾野市内在住の 20 歳以上の男女
- ・調査方法: 無作為抽出による郵送配布、郵送回収又はインターネット回収
- ・調査期間: 平成 30 年 7 月 20 日(金)～平成 30 年 8 月 3 日(金)
- ・発送数: 1,000 人

3) 回答状況

発送数	有効回答数	有効回答率(昨年度調査)
1,000 票	536 票(うちインターネット回答 64 票)	53.6%(54.0%)

◎ 留意事項

- 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してある。
- 百分率は小数点以下第 2 位を四捨五入して算出した。このため、構成比合計が 100%にならないことがある。
- 設問には、1 つの質問に 1 つの選択肢を回答できる“ 単一回答” の設問と、1 つの質問に 2 つ以上の選択肢を回答できる“ 複数回答可” の設問がある。“ 複数回答可” の場合は、回答比率の合計が 100%を超える場合がある。
- 図表中の構成比「0.0」は四捨五入の結果（構成比が 0.05 未満）か、回答者が皆無であることを表している。
- 選択肢の文章が長い場合、グラフ上では省略して表記していることがある。
- サンプル数が少ないものについては、コメントを割愛している。

◎ クロス集計各種

○設問の内容に応じて、属性別クロス集計結果を掲載している。

○クロス集計で使用する分析軸は、「性別」、「年代別」、「居住地区別」、属性④の回答を反映させた「家族形成期別」、属性⑦の回答を反映させた「定住度別」の全5種類である。各分析軸についての説明は以下の通りである。

性別 回答者を、男性・女性の2種類に分類し、回答の傾向を比較したもの。

年代別 回答者を、20代・30代・40代・50代・60代・70代以上の6種類の年代に分類し、回答の傾向を比較したもの。

居住地区別 回答者を、居住地区に応じて、「東地区」・「西地区」・「富岡地区」・「須山地区」・「深良地区」・「企業団地(御宿新田地内)」・「千福が丘地区」の7種類に分類し、回答の傾向を比較したもの。

家族形成期別 回答者を、【④子どもの年齢】の回答に応じて、“就学前家族”・“就学中家族”・“就学後家族”の3種類に分類し、回答の傾向を比較したもの。分類は以下の表の通りに行った。

家族形成期	回答
就学前家族	「1. 子どもはいない」・「2. 小学校入学前」
就学中家族	「3. 小学校」・「4. 中学校」・「5. 高校生」 「6. 専門学校・短大・大学・大学院に在学」
就学後家族	「7. 学校教育終了」・「8. その他」

定住度別 回答者を、【⑦居住歴】の回答に応じて、「生まれてからずっと住んでいる」・「生まれは市内だが、一時、転出したことがある」・「県内の他市町から転入してきた」・「県外から転入してきた」の4種類に分類したもの。

○“複数回答可”の設問にて掲載しているクロス集計の集計表では、

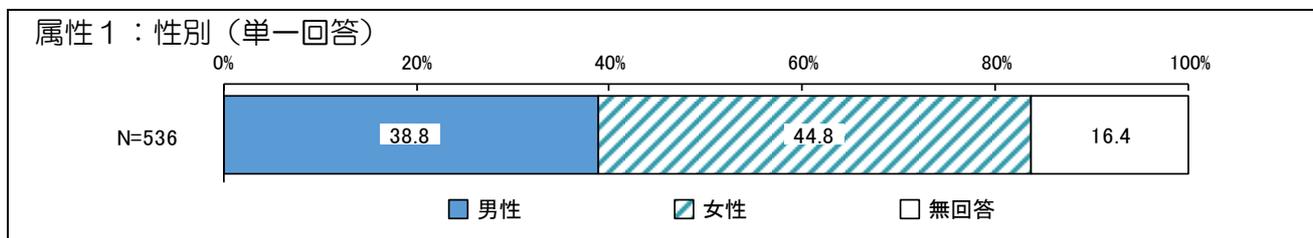
最も多かった回答を 77.7、2番目に多かった回答を 77.7 のようにマーカーで識別して表示した。

■調査結果

回答者の属性

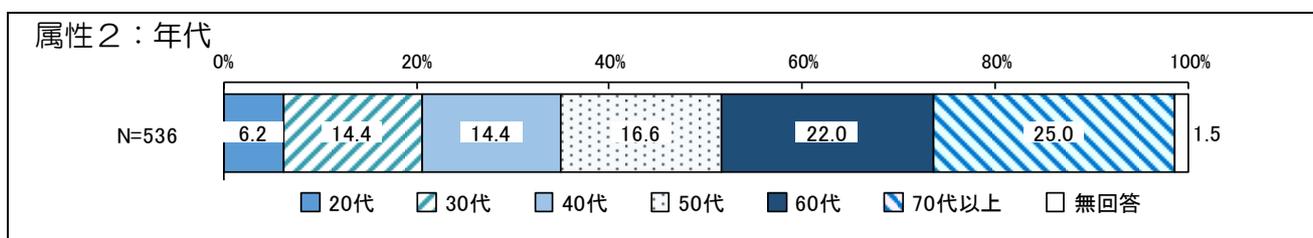
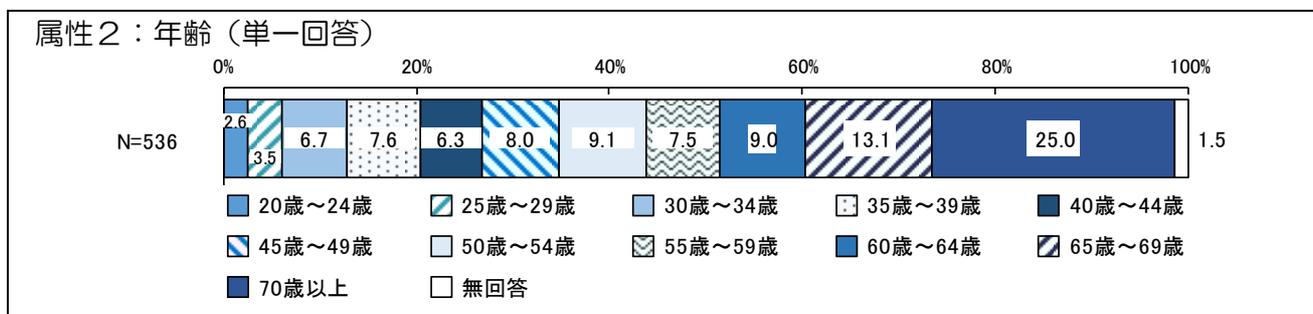
① 性別

男女構成は、「男性」38.8%、「女性」44.8%だった。



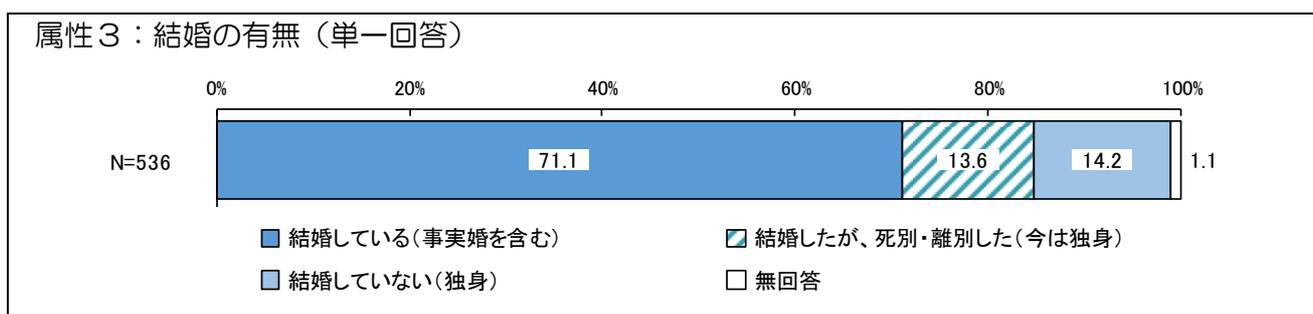
② 年齢

年齢構成は、「70歳以上」が25.0%で最も多く、以下、「65歳～69歳」の13.1%、「50歳～54歳」の9.1%、「60歳～64歳」の9.0%と続いた。年代では“70代以上”が25.0%で最も多い。



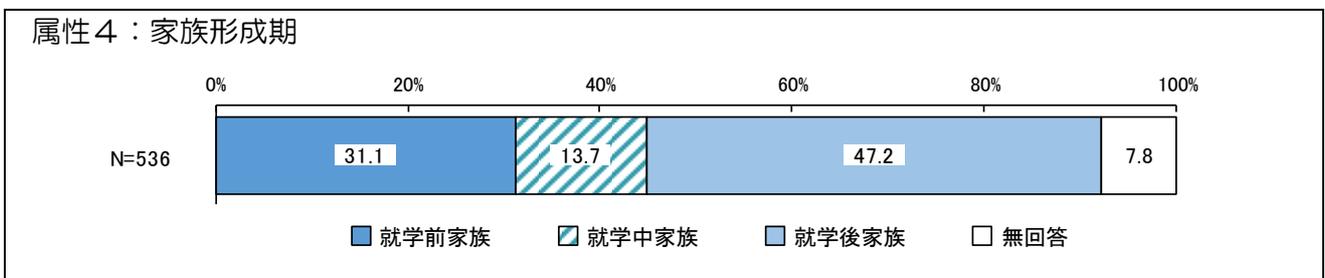
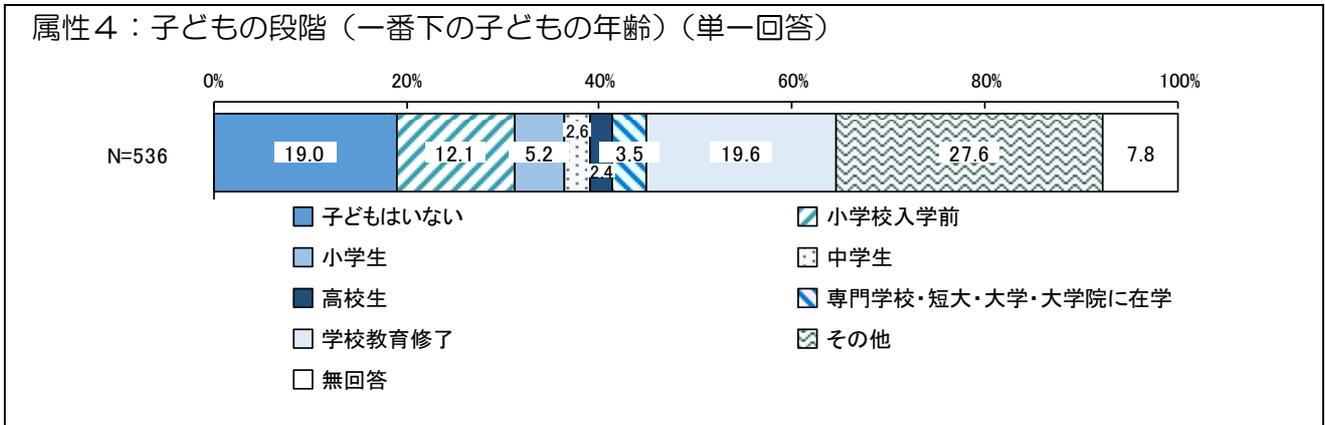
③ 結婚の有無

結婚の有無は、「結婚している(事実婚を含む)」が71.1%で最も多く、全体の4分の3弱を占めた。



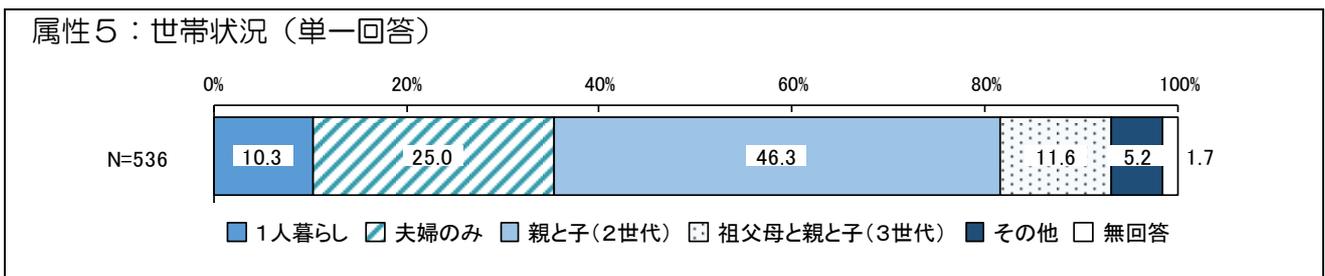
④ 子どもの段階（一番下の子どもの年齢）

子どもの段階・家族形成期は、「学校教育終了」と「その他」を合わせた“就学後家族”47.2%が最も多かった。以下、“就学前家族”31.1%、“就学中家族”13.7%と続いた。



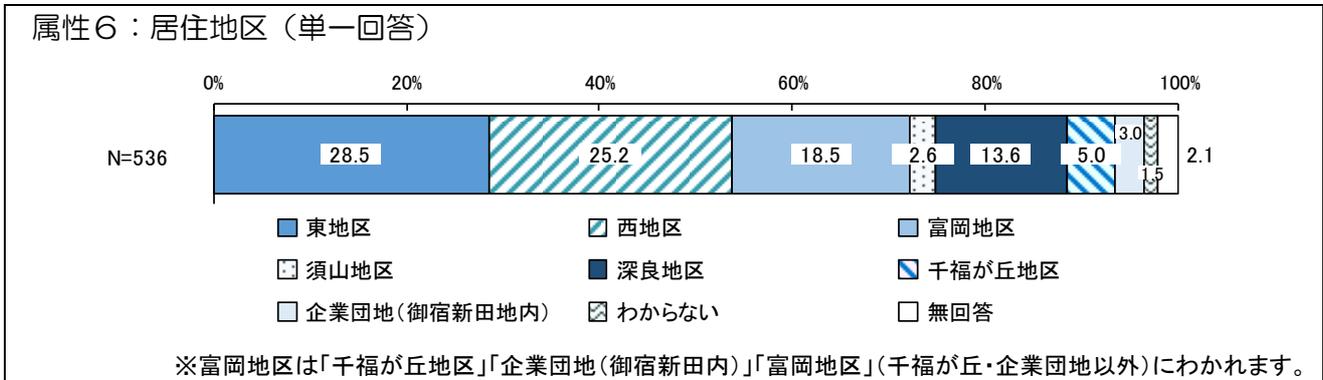
⑤ 世帯状況

世帯状況は、「親と子(2世代)」46.3%が最も多く、以下、「夫婦のみ」25.0%が多かった。



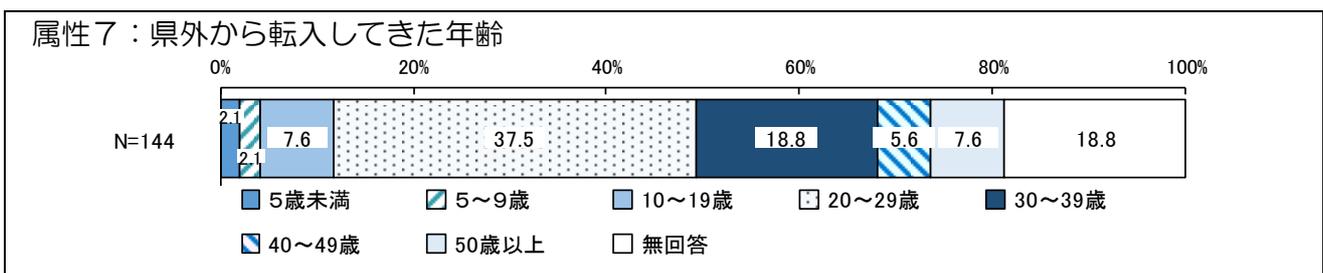
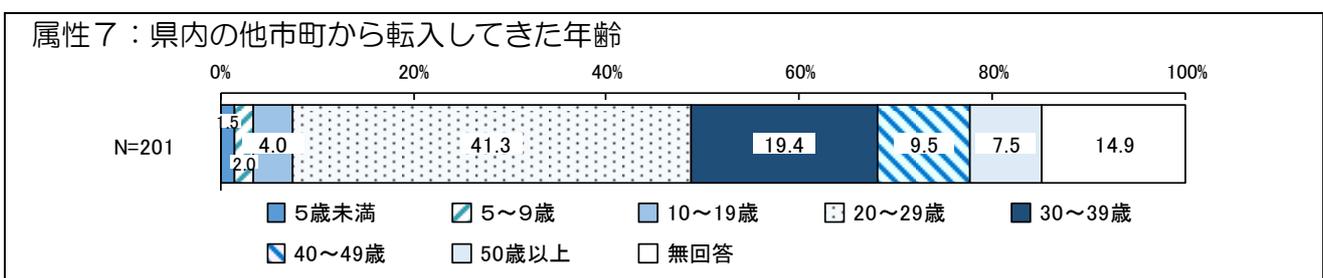
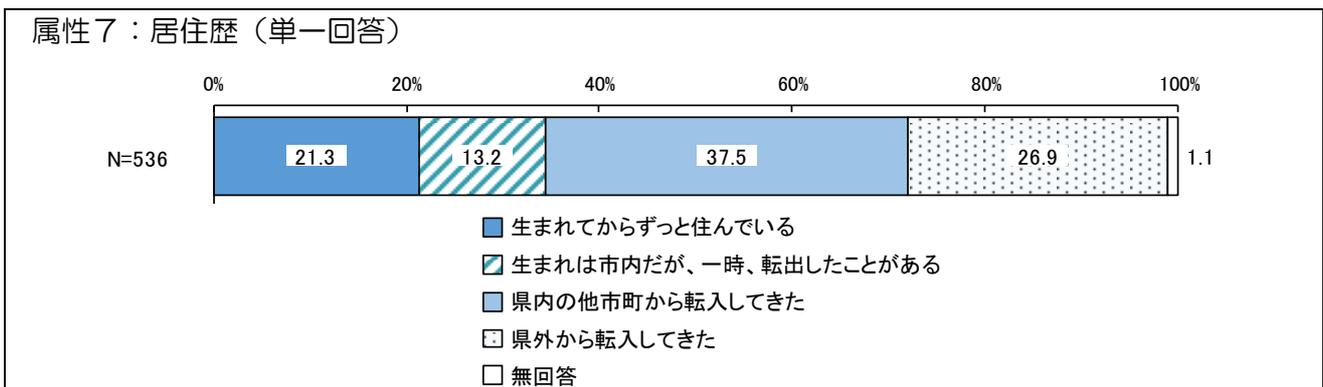
⑥ 居住地区

回答者の居住地区は、「東地区」28.5%、「西地区」25.2%、「富岡地区」18.5%、「深良地区」13.6%、「千福が丘地区」5.0%、「企業団地(御宿新田地内)」3.0%、「須山地区」2.6%だった。



⑦ 居住歴

回答者の居住歴は、「県内の他市町から転入してきた」37.5%が最も多く、次いで「県外から転入してきた」26.9%が多かった。“転入してきた”と回答した方が転入してきた年齢の割合は以下の図の通りである。



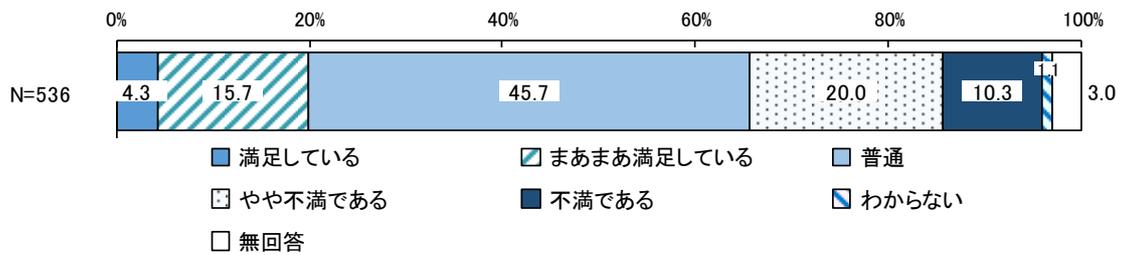
裾野市の市政全般

(1) 裾野市の政策全体

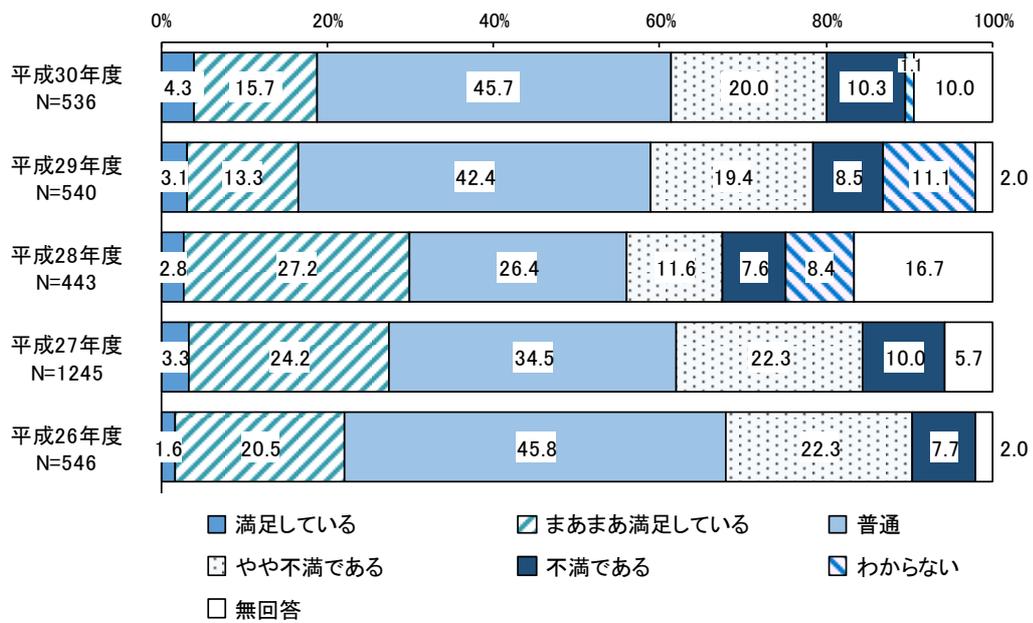
「普通」が45.7%と最も多かった。「満足している」4.3%と「まあ満足している」15.7%を合計した“満足”は20.0%、「やや不満である」20.0%と「不満である」10.3%を合計した“不満”は30.3%だった。

年代別で見ると、“満足”が最も多いのは20代だった。逆に、“不満”が最も多いのは50代だった。家族形成期別で見ると、“就学前家族”から“就学後家族”にかけて、“不満”が多くなっている。

問1：あなたは裾野市の政策全体についてどの程度満足していますか。(単一回答)



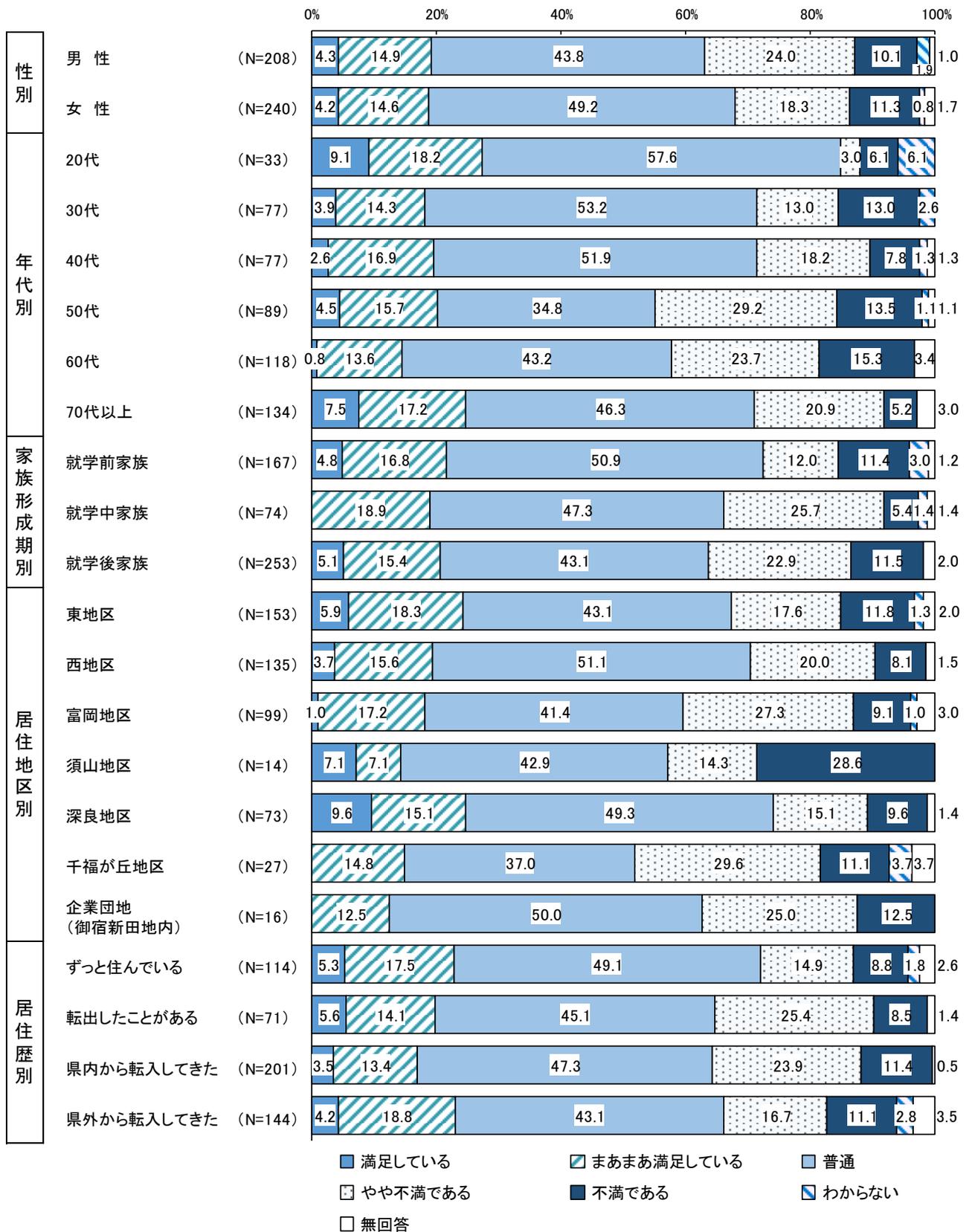
【経年比較】



注※：選択肢「わからない」は平成28年度調査より使用。

【クロス集計】

問1：あなたは裾野市の政策全体についてどの程度満足していますか。(単一回答)



※「居住歴別」の各項目の正式名称は「生まれてからずっと住んでいる」、「生まれは市内だが、一時、転出したことがある」、「県内の他市町から転入してきた」、「県外から転入してきた」。

(2) 裾野市が行っている取り組みや生活環境に対する満足度・重要度

問2：あなたは裾野市が行っている取り組みや生活環境についてどのように感じていますか。
あなたの生活における「満足度」と「重要度」それぞれについてお答えください。

裾野市が行っている取り組みや、裾野市の生活環境全 26 項目を、客観的に評価する分析手法として、満足度・重要度に関する回答をそれぞれ得点化し、比較した。

満足度・重要度の各選択肢の得点は下表に示す通りである。なお、無回答は算定外とした。

満足度の各回答の得点

回答	点数
満足	2点
まあ満足	1点
普通	0点
やや不満	-1点
不満	-2点

重要度の各回答の得点

回答	点数
重要	2点
まあ重要	1点
普通	0点
やや重要でない	-1点
重要でない	-2点

上記の通り得点化した回答を、それぞれの選択回答者数による加重平均により、算出した。

◎満足度・重要度の高い項目上位5項目

最も満足度が高かったのは、『5 空気や河川の水のきれいさ』の0.60点だった。以下、『6 悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ』0.50点、『25 身近に住んでいる外国人とのトラブルの少なさ』0.42点、『4 誰もが平等に情報を受け取ることができる(広報紙・無線、ホームページ、メールなど)環境』0.37点、『20 病院、かかりつけ医による医療』0.22点、と続いた。

最も重要度が高かったのは、『5 空気や河川の水のきれいさ』1.30点だった。以下、『17 幹線道路や生活道路の整備』1.28点、『6 悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ』1.27点、『21 安心・安全で快適な住環境』1.25点、『20 病院、かかりつけ医による医療』1.24点と続いた。

問2：満足度・重要度の高い項目上位5項目

満足度			重要度		
順位	項目名	得点	順位	項目名	得点
1	5 空気や河川の水のきれいさ	0.60	1	5 空気や河川の水のきれいさ	1.30
2	6 悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ	0.50	2	17 幹線道路や生活道路の整備	1.28
3	25 身近に住んでいる外国人とのトラブルの少なさ	0.42	3	6 悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ	1.27
4	4 誰もが平等に情報を受け取ることができる(広報紙・無線、ホームページ、メールなど)環境	0.37	4	21 安心・安全で快適な住環境	1.25
5	20 病院、かかりつけ医による医療	0.22	5	20 病院、かかりつけ医による医療	1.24

※26項目中、満足度・重要度の高い項目上位5項目を掲載。

◎満足度・重要度の点数差が大きい項目上位5項目

最も満足度と重要度の点数差が大きかったのは、『2 鉄道やバスの便利さ』の-2.09点で、以下、『19 バス路線や便数』-1.88点、『17 幹線道路や生活道路の整備』-1.62点、『8 市街地・駅周辺部で快適に暮らせるまち』-1.59点、『15 厳しい財政状況でも将来に繋がる事業の確保等、市の行政運営の効率化』-1.59点と続いた。道路や公共交通に関する項目が、上位を占める結果となった。

問2：満足度・重要度の点数差が大きい項目上位5項目

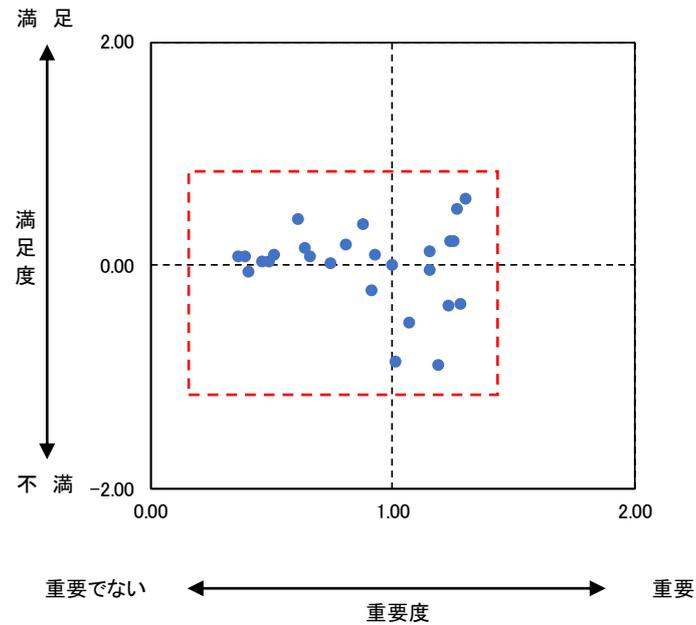
現状の満足度・重要度の点数差が大きい項目				
順位	項目名	満足度	重要度	点数差(※)
1	2 鉄道やバスの便利さ	1.19	-0.90	-2.09
2	19 バス路線や便数	1.01	-0.87	-1.88
3	17 幹線道路や生活道路の整備	1.28	-0.34	-1.62
4	8 市街地・駅周辺部で快適に暮らせるまち	1.07	-0.52	-1.59
	15 厳しい財政状況でも将来に繋がる事業の確保等、市の行政運営の効率化	1.23	-0.36	-1.59

※点数差=(満足度-重要度)。満足度と重要度の点数差を求めることで、満足度が低く、重要度が高い、今後の重点課題として検討すべき項目を数値化したもの。

◎散布図

取り組み・生活環境の全 26 項目について、算出した満足度と重要度の得点をもとに、各項目の満足度と重要度の関係を、散布図上に反映させた。

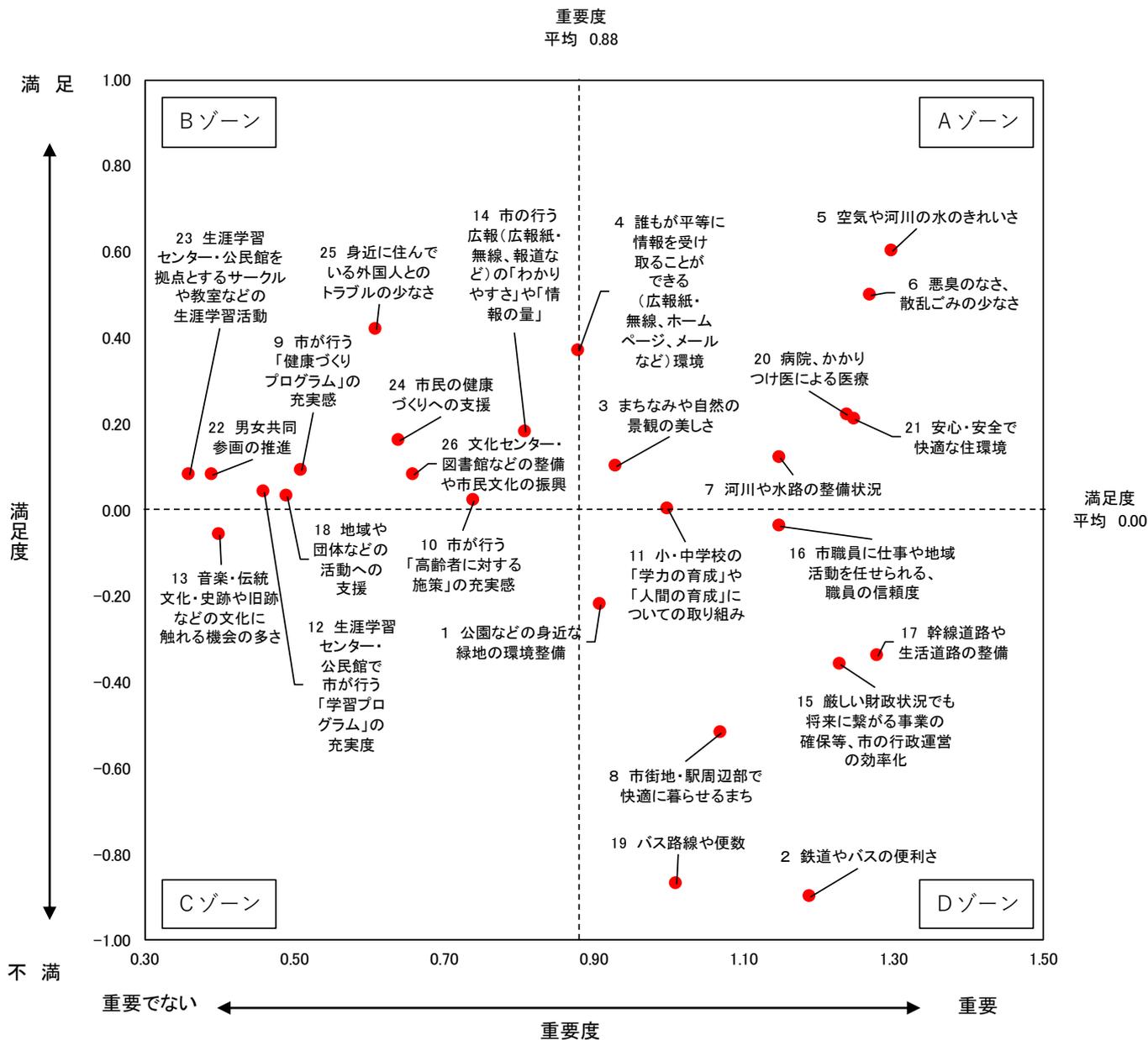
今回の調査の結果、得点全体における各項目の散布図は以下の図のようになった。



そして、この散布図の点線部分を拡大したものが、次ページの図である。

各項目の評価に関する、散布図を4分割した各ゾーンの評価の目安は以下の通りである。

- ・散布図右上・Aゾーン…満足度・重要度が共に高い項目。
- ・散布図左上・Bゾーン…重要度は高くないが、満足度は高い項目。
- ・散布図左下・Cゾーン…重要度は高くないが、満足度が低い項目。
- ・散布図右下・Dゾーン…重要度が高いが、満足度が低い項目。



散布図右上・Aゾーンの、満足度も重要度も高い項目は、『5 空気や河川の水のきれいさ』・『6 悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ』・『20 病院、かかりつけ医による医療』などである。一方、散布図右下・Dゾーンの、重要度が高く、満足度が低い項目は、『2 鉄道やバスの便利さ』・『19 バス路線や便数』・『8 市街地・駅周辺部で快適に暮らせるまち』などである。

①Aゾーン…満足度・重要度が共に高い項目

項目名	満足度	重要度
5 空気や河川の水のきれいさ	0.60	1.30
6 悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ	0.50	1.27
20 病院、かかりつけ医による医療	0.22	1.24
21 安心・安全で快適な住環境	0.21	1.25
7 河川や水路の整備状況	0.12	1.15
3 まちなみや自然の景観の美しさ	0.10	0.93
11 小・中学校の「学力の育成」や「人間の育成」についての取り組み	0.00	1.00

②Bゾーン…重要度は高くないが、満足度は高い項目

項目名	満足度	重要度
25 身近に住んでいる外国人とのトラブルの少なさ	0.42	0.61
4 誰もが平等に情報を受け取ることができる(広報紙・無線、ホームページ、メールなど)環境	0.37	0.88
14 市の行う広報(広報紙・無線、報道など)の「わかりやすさ」や「情報の量」	0.18	0.81
24 市民の健康づくりへの支援	0.16	0.64
9 市が行う「健康づくりプログラム」の充実感	0.09	0.51
26 文化センター・図書館などの整備や市民文化の振興	0.08	0.66
22 男女共同参画の推進	0.08	0.39
23 生涯学習センター・公民館を拠点とするサークルや教室などの生涯学習活動	0.08	0.36
12 生涯学習センター・公民館で市が行う「学習プログラム」の充実度	0.04	0.46
18 地域や団体などの活動への支援	0.03	0.49
10 市が行う「高齢者に対する施策」の充実感	0.02	0.74

③Cゾーン…重要度は高くなく、満足度が低い項目

項目名	満足度	重要度
13 音楽・伝統文化・史跡や旧跡などの文化に触れる機会の多さ	-0.06	0.40

④Dゾーン…重要度が高いが、満足度が低い項目

項目名	満足度	重要度
2 鉄道やバスの便利さ	-0.90	1.19
19 バス路線や便数	-0.87	1.01
8 市街地・駅周辺部で快適に暮らせるまち	-0.52	1.07
15 厳しい財政状況でも将来に繋がる事業の確保等、市の行政運営の効率化	-0.36	1.23
16 市職員に仕事や地域活動を任せられる、職員の信頼度	-0.04	1.15
17 幹線道路や生活道路の整備	-0.34	1.28
1 公園などの身近な緑地の環境整備	-0.22	0.91

◎全 26 項目の満足度・重要度の順位

裾野市の取り組み・生活環境の全 26 項目を満足度・重要度の高い順にそれぞれ並べ替えた結果は以下の通りである。
※得点の高い項目順に、小数点第2位までを掲載。

問2：全 26 項目の満足度・重要度の順位

満足度		順位	重要度	
項目名	得点		得点	項目名
5 空気や河川の水のきれいさ	0.60	1	1.30	5 空気や河川の水のきれいさ
6 悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ	0.50	2	1.28	17 幹線道路や生活道路の整備
25 身近に住んでいる外国人とのトラブルの少なさ	0.42	3	1.27	6 悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ
4 誰もが平等に情報を受け取ることができる(広報紙・無線、ホームページ、メールなど)環境	0.37	4	1.25	21 安心・安全で快適な住環境
20 病院、かかりつけ医による医療	0.22	5	1.24	20 病院、かかりつけ医による医療
21 安心・安全で快適な住環境	0.21	6	1.23	15 厳しい財政状況でも将来に繋がる事業の確保等、市の行政運営の効率化
14 市の行う広報(広報紙・無線、報道など)の「わかりやすさ」や「情報の量」	0.18	7	1.19	2 鉄道やバスの便利さ
24 市民の健康づくりへの支援	0.16	8	1.15	7 河川や水路の整備状況
7 河川や水路の整備状況	0.12	9	1.15	16 市職員に仕事や地域活動を任せられる、職員の信頼度
3 まちなみや自然の景観の美しさ	0.10	10	1.07	8 市街地・駅周辺部で快適に暮らせるまち
9 市が行う「健康づくりプログラム」の充実感	0.09	11	1.01	19 バス路線や便数
26 文化センター・図書館などの整備や市民文化の振興	0.08	12	1.00	11 小・中学校の「学力の育成」や「人間の育成」についての取り組み
22 男女共同参画の推進	0.08	13	0.93	3 まちなみや自然の景観の美しさ
23 生涯学習センター・公民館を拠点とするサークルや教室などの生涯学習活動	0.08	14	0.91	1 公園などの身近な緑地の環境整備
12 生涯学習センター・公民館で市が行う「学習プログラム」の充実度	0.04	15	0.88	4 誰もが平等に情報を受け取ることができる(広報紙・無線、ホームページ、メールなど)環境
18 地域や団体などの活動への支援	0.03	16	0.81	14 市の行う広報(広報紙・無線、報道など)の「わかりやすさ」や「情報の量」
10 市が行う「高齢者に対する施策」の充実感	0.02	17	0.74	10 市が行う「高齢者に対する施策」の充実感
11 小・中学校の「学力の育成」や「人間の育成」についての取り組み	0.00	18	0.66	26 文化センター・図書館などの整備や市民文化の振興
16 市職員に仕事や地域活動を任せられる、職員の信頼度	-0.04	19	0.64	24 市民の健康づくりへの支援
13 音楽・伝統文化・史跡や旧跡などの文化に触れる機会の多さ	-0.06	20	0.61	25 身近に住んでいる外国人とのトラブルの少なさ
1 公園などの身近な緑地の環境整備	-0.22	21	0.51	9 市が行う「健康づくりプログラム」の充実感
17 幹線道路や生活道路の整備	-0.34	22	0.49	18 地域や団体などの活動への支援
15 厳しい財政状況でも将来に繋がる事業の確保等、市の行政運営の効率化	-0.36	23	0.46	12 生涯学習センター・公民館で市が行う「学習プログラム」の充実度
8 市街地・駅周辺部で快適に暮らせるまち	-0.52	24	0.40	13 音楽・伝統文化・史跡や旧跡などの文化に触れる機会の多さ
19 バス路線や便数	-0.87	25	0.39	22 男女共同参画の推進
2 鉄道やバスの便利さ	-0.90	26	0.36	23 生涯学習センター・公民館を拠点とするサークルや教室などの生涯学習活動

◎全 26 項目の満足度・重要度の点数差の順位

裾野市の取り組み・生活環境の全 26 項目を満足度と重要度の点数差が大きい順にそれぞれ並べ替えた表は以下の通りである。 ※点数差の大きい項目順に、小数点第2位までを掲載。

問2：全 26 項目の満足度と重要度の点数差の順位

現状の満足度と、重要度の点数差が大きい項目				
順位	項目名	満足度	重要度	点数差
1	2 鉄道やバスの便利さ	-0.90	1.19	-2.09
2	19 バス路線や便数	-0.87	1.01	-1.88
3	17 幹線道路や生活道路の整備	-0.34	1.28	-1.62
4	8 市街地・駅周辺部で快適に暮らせるまち	-0.52	1.07	-1.59
5	15 厳しい財政状況でも将来に繋がる事業の確保等、市の行政運営の効率化	-0.36	1.23	-1.59
6	16 市職員に仕事や地域活動を任せられる、職員の信頼度	-0.04	1.15	-1.19
7	1 公園などの身近な緑地の環境整備	-0.22	0.91	-1.13
8	21 安心・安全で快適な住環境	0.21	1.25	-1.04
9	7 河川や水路の整備状況	0.12	1.15	-1.03
10	20 病院、かかりつけ医による医療	0.22	1.24	-1.02
11	11 小・中学校の「学力の育成」や「人間の育成」についての取り組み	0.00	1.00	-1.00
12	3 まちなみや自然の景観の美しさ	0.10	0.93	-0.83
13	6 悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ	0.50	1.27	-0.77
14	10 市が行う「高齢者に対する施策」の充実感	0.02	0.74	-0.72
15	5 空気や河川の水のきれいさ	0.60	1.30	-0.70
16	14 市の行う広報(広報紙・無線、報道など)の「わかりやすさ」や「情報の量」	0.18	0.81	-0.63
17	26 文化センター・図書館などの整備や市民文化の振興	0.08	0.66	-0.58
18	4 誰もが平等に情報を受け取ることができる(広報紙・無線、ホームページ、メールなど)環境	0.37	0.88	-0.51
19	24 市民の健康づくりへの支援	0.16	0.64	-0.48
20	13 音楽・伝統文化・史跡や旧跡などの文化に触れる機会の多さ	-0.06	0.40	-0.46
21	18 地域や団体などの活動への支援	0.03	0.49	-0.46
22	9 市が行う「健康づくりプログラム」の充実感	0.09	0.51	-0.42
23	12 生涯学習センター・公民館で市が行う「学習プログラム」の充実度	0.04	0.46	-0.42
24	22 男女共同参画の推進	0.08	0.39	-0.31
25	23 生涯学習センター・公民館を拠点とするサークルや教室などの生涯学習活動	0.08	0.36	-0.28
26	25 身近に住んでいる外国人とのトラブルの少なさ	0.42	0.61	-0.19

◎満足度の経年比較（参考）

今回調査を行った全 26 項目の、経年比較を行った。

この経年比較は、今回の調査結果と、平成 29 年度に行った調査結果を比較することで、各取り組み・生活環境に対する市民の意識の変化を把握することを目的としたものである。

各設問の、最も多かった回答をマーカーで識別している。

集計表は次ページに掲載。

問2：満足度の経年比較（参考）

単位：%

No	項目名	年度	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答
1	公園などの身近な緑地の環境整備	今回	5.6	16.0	39.7	20.9	13.8	3.9
		29年度	1.9	16.3	46.1	24.8	8.1	2.8
2	鉄道やバスの便利さ	今回	2.8	7.3	20.9	31.3	34.3	3.4
		29年度	2.8	4.6	25.6	36.5	29.3	1.3
3	まちなみや自然の景観の美しさ	今回	8.8	22.0	41.6	17.2	6.3	4.1
		29年度	5.4	22.4	47.6	16.7	5.2	2.8
4	誰もが平等に情報を受け取ることができる (広報紙・無線、ホームページ、メールなど) 環境	今回	12.1	23.3	50.9	8.0	1.9	3.7
		29年度	7.0	27.0	56.5	6.1	1.5	1.9
5	空気や河川の水のきれいさ	今回	18.1	34.0	35.1	6.7	2.8	3.4
		29年度	12.2	33.0	41.9	8.5	2.2	2.2
6	悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ	今回	14.6	31.5	41.0	7.6	2.1	3.2
		29年度	8.3	38.3	42.0	9.1	1.1	1.1
7	河川や水路の整備状況	今回	6.2	23.5	47.9	13.4	5.2	3.7
		29年度	3.9	20.9	53.3	14.8	4.4	2.6
8	市街地・駅周辺部で快適に暮らせるまち	今回	3.5	10.4	34.5	28.0	19.8	3.7
		29年度	2.6	8.3	44.6	28.0	14.8	1.7
9	市が行う「健康づくりプログラム」の充実感	今回	4.9	14.2	63.8	8.8	3.2	5.2
		29年度	2.0	10.6	73.0	9.3	3.0	2.2
10	市が行う「高齢者に対する施策」の 充実感	今回	4.5	12.3	63.6	11.4	3.9	4.3
		29年度	1.7	12.2	63.7	15.7	4.4	2.2
11	小・中学校の「学力の育成」や「人間の育成」 についての取り組み	今回	2.4	11.2	67.5	9.5	3.2	6.2
		29年度	2.4	9.6	71.1	8.3	2.8	5.7
12	生涯学習センター・公民館で市が行う「学習プ ログラム」の充実度	今回	2.8	11.6	68.1	8.6	2.6	6.3
		29年度	1.1	10.7	72.0	10.2	1.7	4.3
13	音楽・伝統文化・史跡や旧跡などの文化に触 れる機会の多さ	今回	2.4	11.4	61.9	15.7	3.2	5.4
		29年度	1.5	6.5	64.3	20.6	2.8	4.4

今回:N=536、H29年度:N=540

問2：満足度の経年比較（参考）

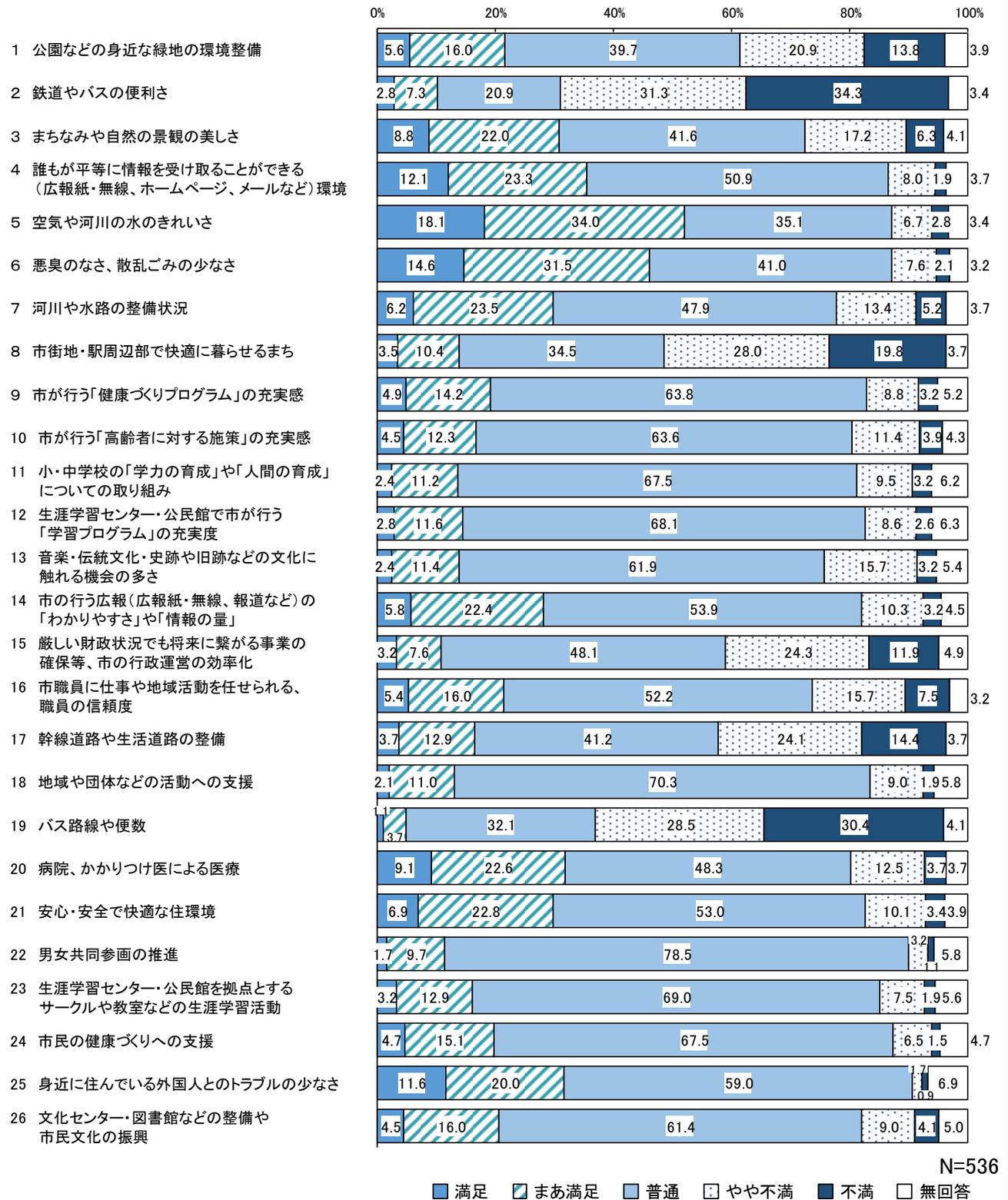
単位：%

No	項目名	年度	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答
14	市の行う広報（広報紙・無線、報道など）の「わかりやすさ」や「情報の量」	今回	5.8	22.4	53.9	10.3	3.2	4.5
		H29年度	4.3	4.3	59.8	9.8	2.6	1.7
15	厳しい財政状況でも将来に繋がる事業の確保等、市の行政運営の効率化	今回	3.2	7.6	48.1	24.3	11.9	4.9
		H29年度	0.6	7.4	57.6	21.1	8.7	4.6
16	市職員に仕事や地域活動を任せられる、職員の信頼度	今回	5.4	16.0	52.2	15.7	7.5	3.2
		H29年度	1.7	12.6	62.8	15.7	5.4	1.9
17	幹線道路や生活道路の整備	今回	3.7	12.9	41.2	24.1	14.4	3.7
		H29年度	1.7	15.0	42.4	26.9	11.7	2.4
18	地域や団体などの活動への支援	今回	2.1	11.0	70.3	9.0	1.9	5.8
		H29年度	0.7	6.5	74.6	10.6	2.8	4.8
19	バス路線や便数	今回	1.1	3.7	32.1	28.5	30.4	4.1
		H29年度	0.6	2.8	32.8	34.6	26.7	2.6
20	病院、かかりつけ医による医療	今回	9.1	22.6	48.3	12.5	3.7	3.7
		H29年度	4.1	20.6	51.7	16.3	5.7	1.7
21	安心・安全で快適な住環境	今回	6.9	22.8	53.0	10.1	3.4	3.9
		H29年度	4.6	22.8	57.0	10.9	2.6	2.0
22	男女共同参画の推進	今回	1.7	9.7	78.5	3.2	1.1	5.8
		H29年度	0.6	4.1	82.2	4.6	2.0	6.5
23	生涯学習センター・公民館を拠点とするサークルや教室などの生涯学習活動	今回	3.2	12.9	69.0	7.5	1.9	5.6
		H29年度	0.9	10.7	76.3	5.0	1.7	5.4
24	市民の健康づくりへの支援	今回	4.7	15.1	67.5	6.5	1.5	4.7
		H29年度	1.9	12.4	72.0	7.2	1.9	4.6
25	身近に住んでいる外国人とのトラブルの少なさ	今回	11.6	20.0	59.0	1.7	0.9	6.9
		H29年度	8.1	21.5	61.9	2.0	0.2	6.3
26	文化センター・図書館などの整備や市民文化の振興	今回	4.5	16.0	61.4	9.0	4.1	5.0
		H29年度	2.4	16.1	65.7	9.1	3.3	3.3

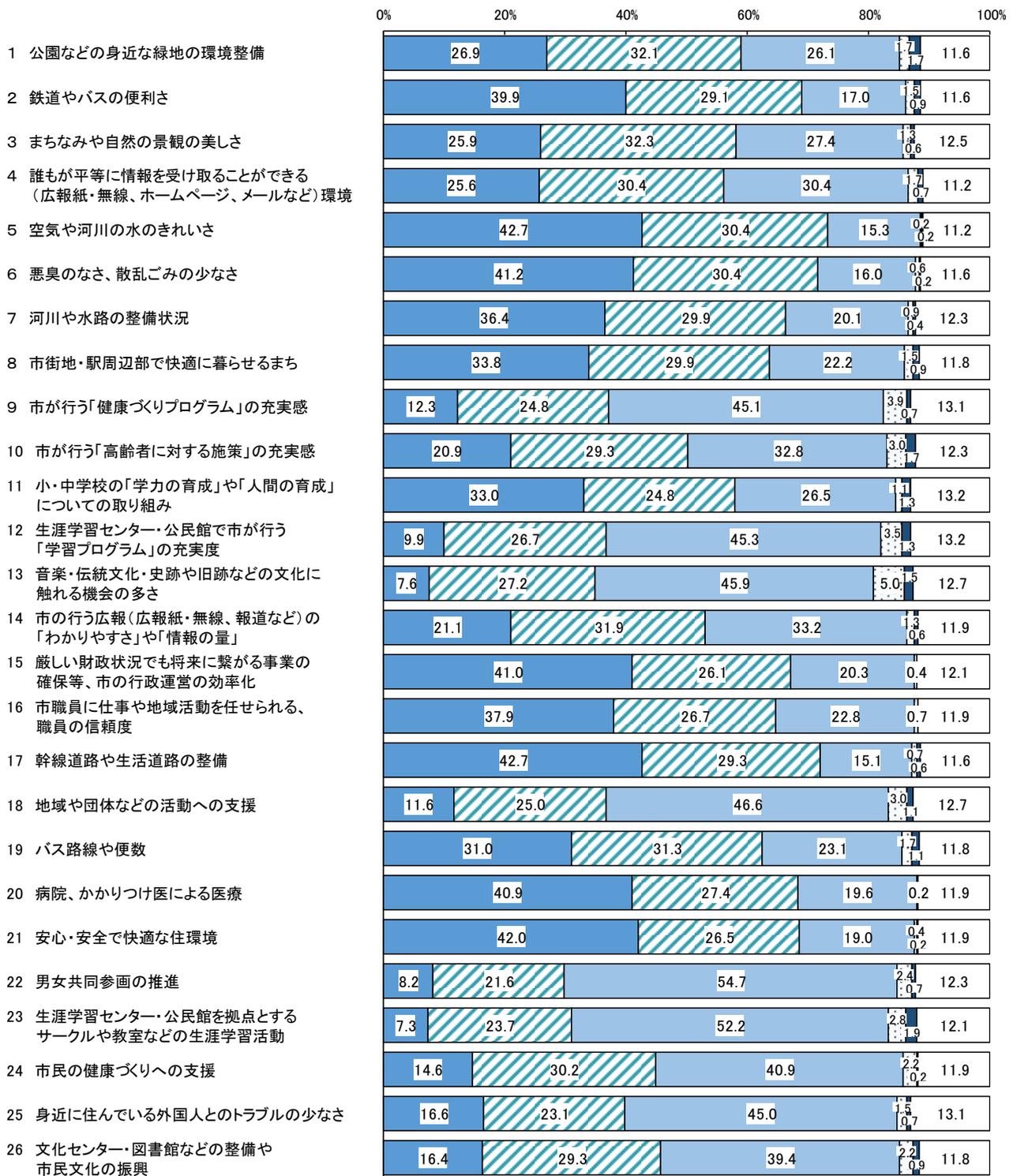
今回:N=536、H29年度:N=540

◎各項目の満足度・重要度の単純集計結果

問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）



問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する重要度（それぞれ単一回答）



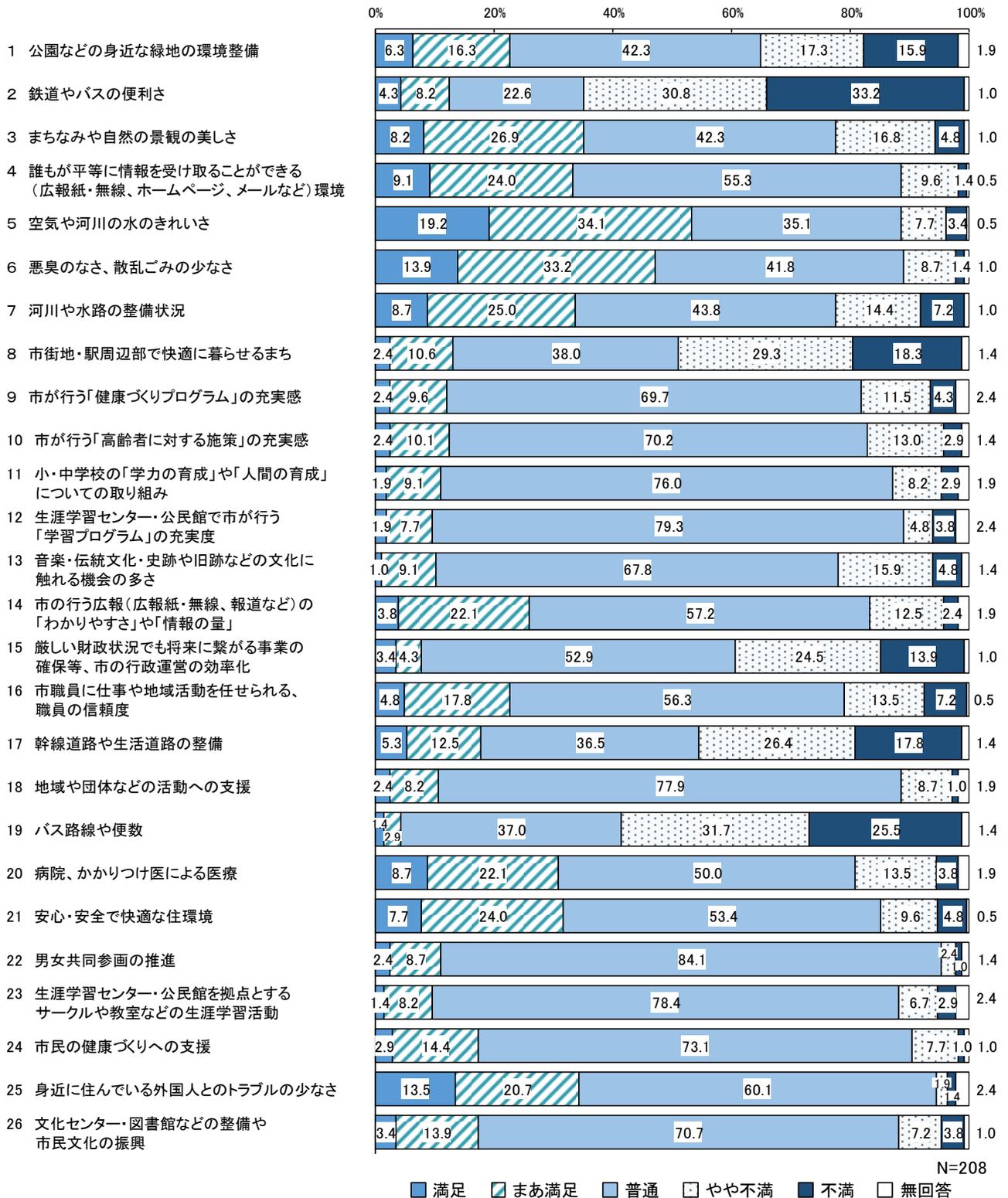
N=536

■ 重要 ■ まあ重要 ■ 普通 ■ やや重要でない ■ 重要でない □ 無回答

◎各項目の満足度・クロス集計各種

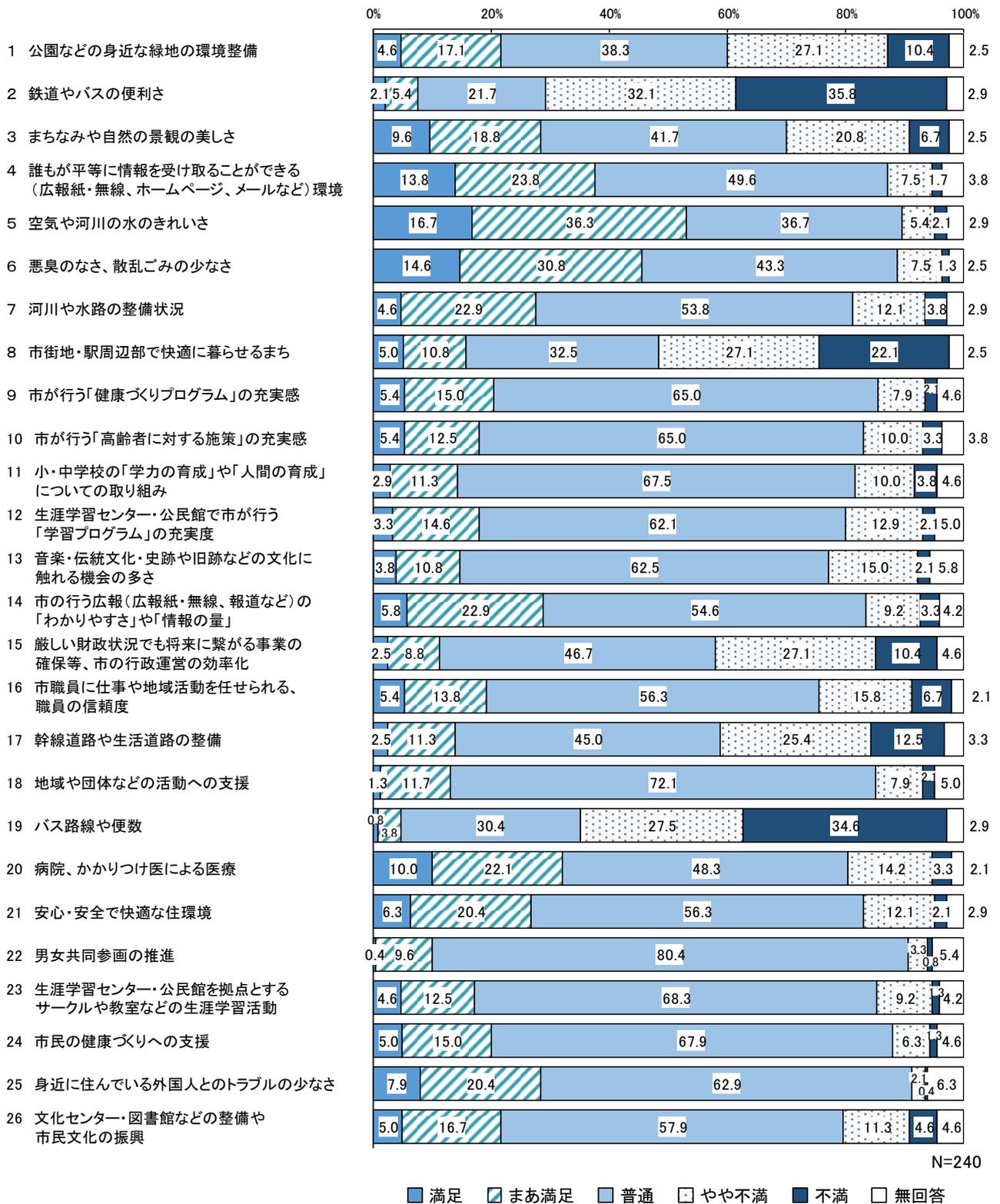
問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）

【性別：男性】

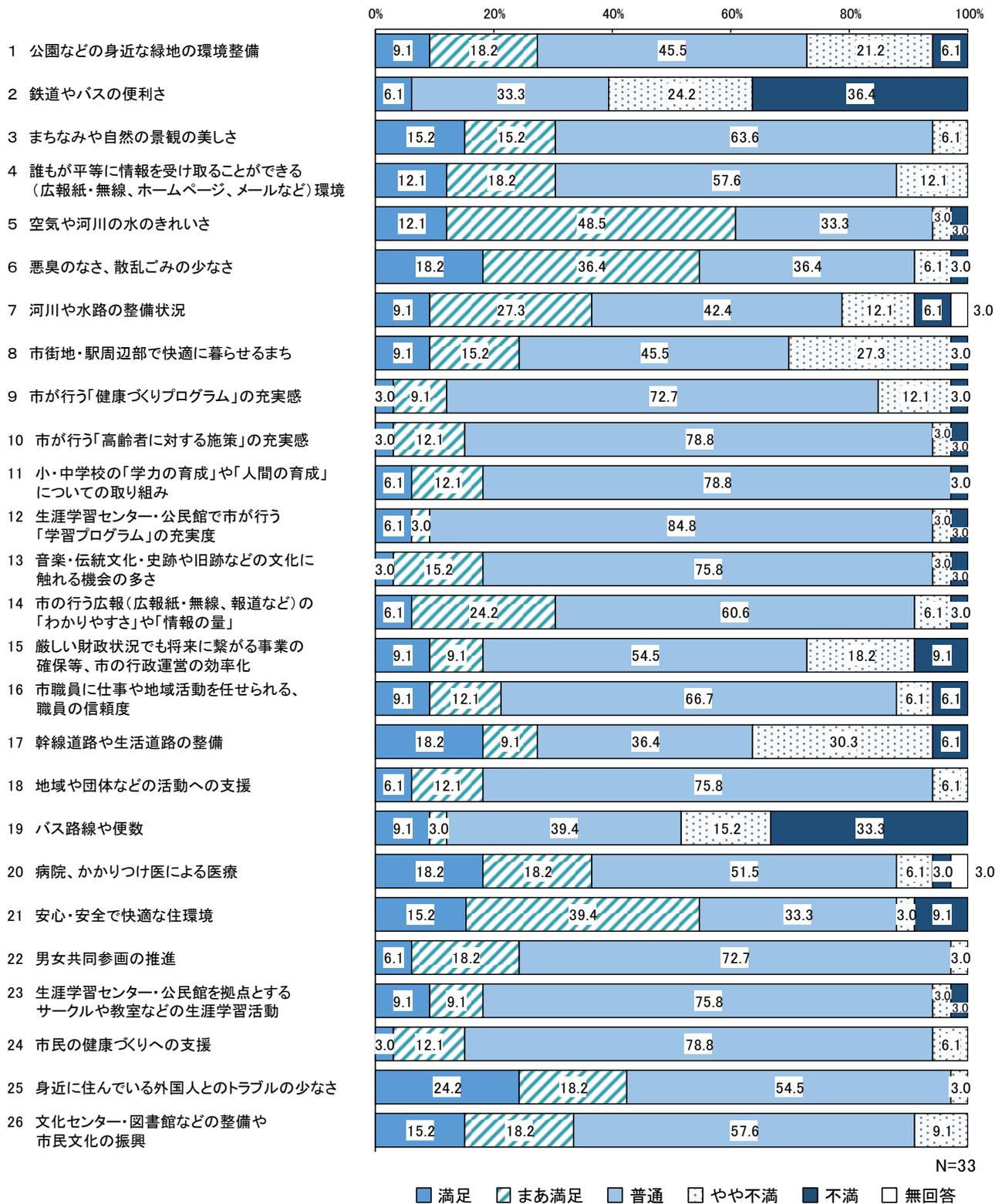


問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）

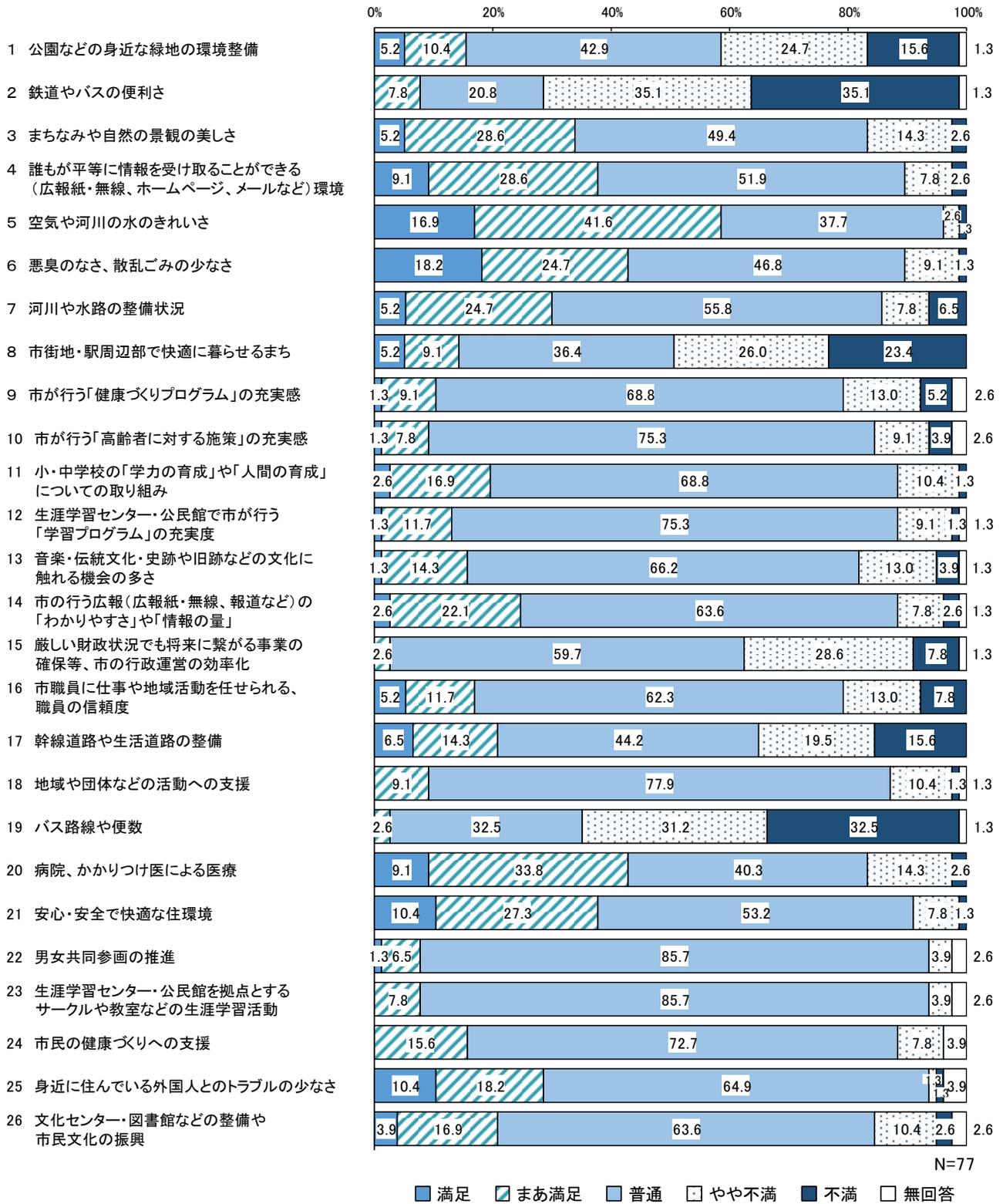
【性別：女性】



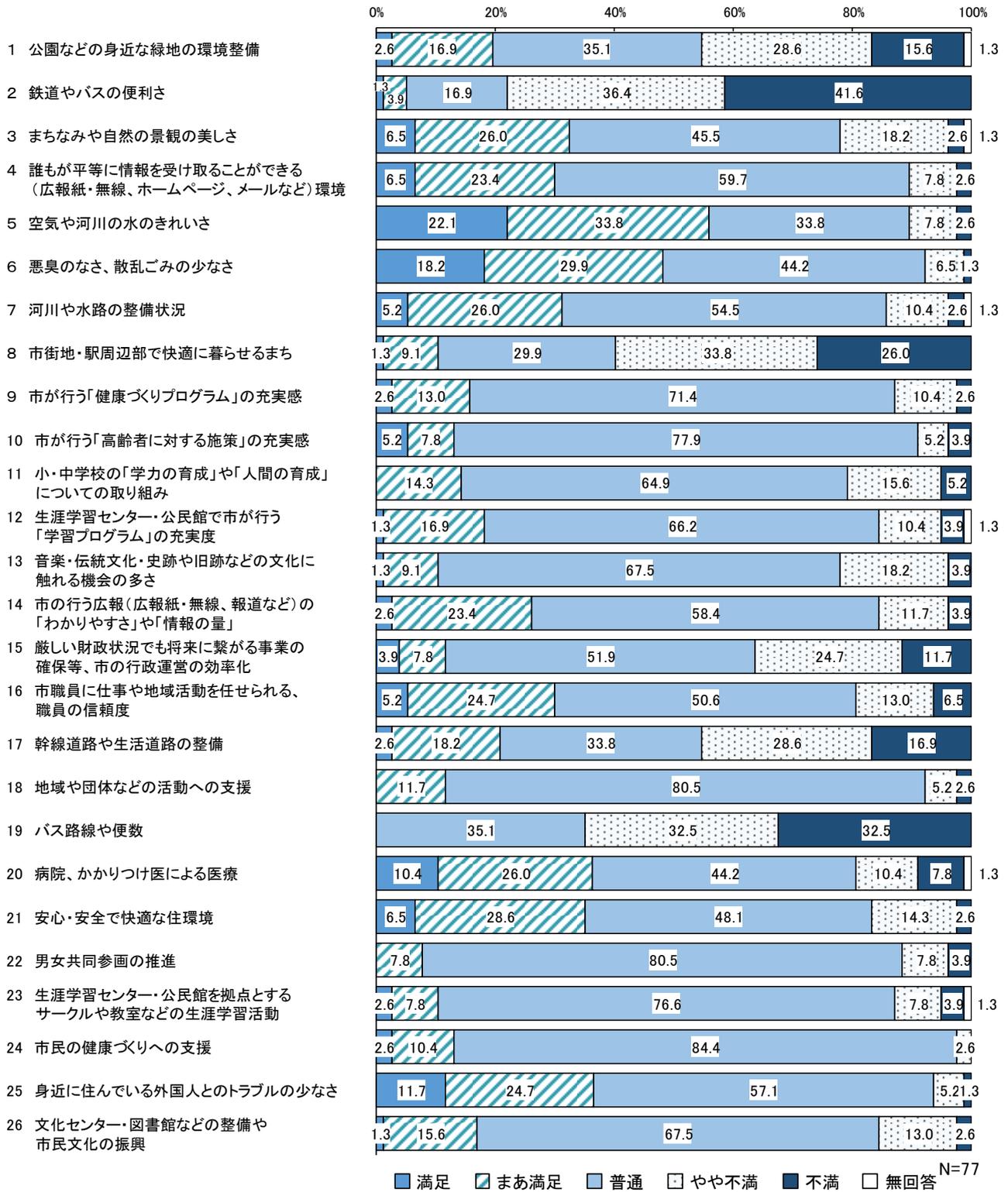
問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）
【年代別：20代】



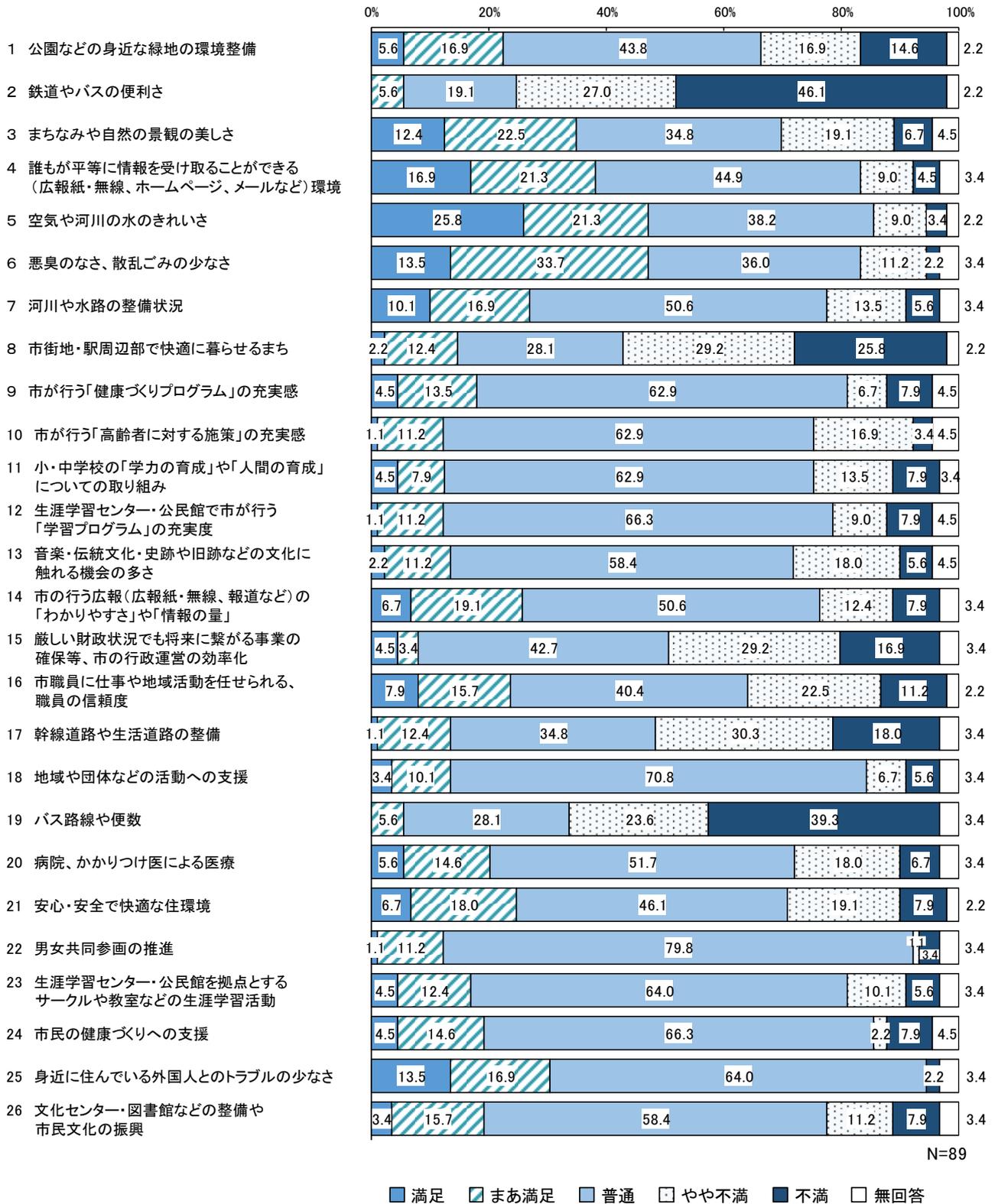
問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）
【年代別：30代】



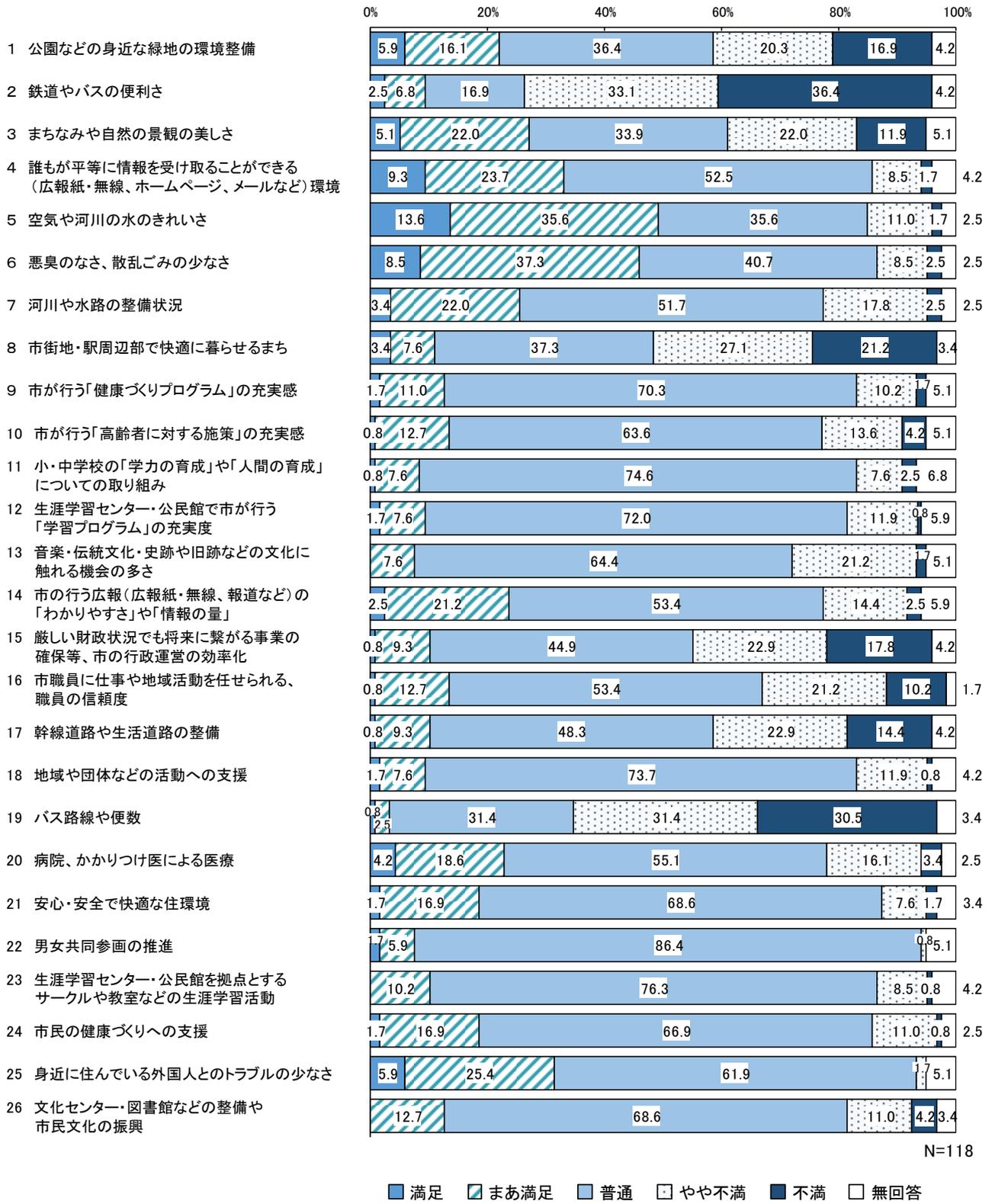
問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）
【年代：40代】



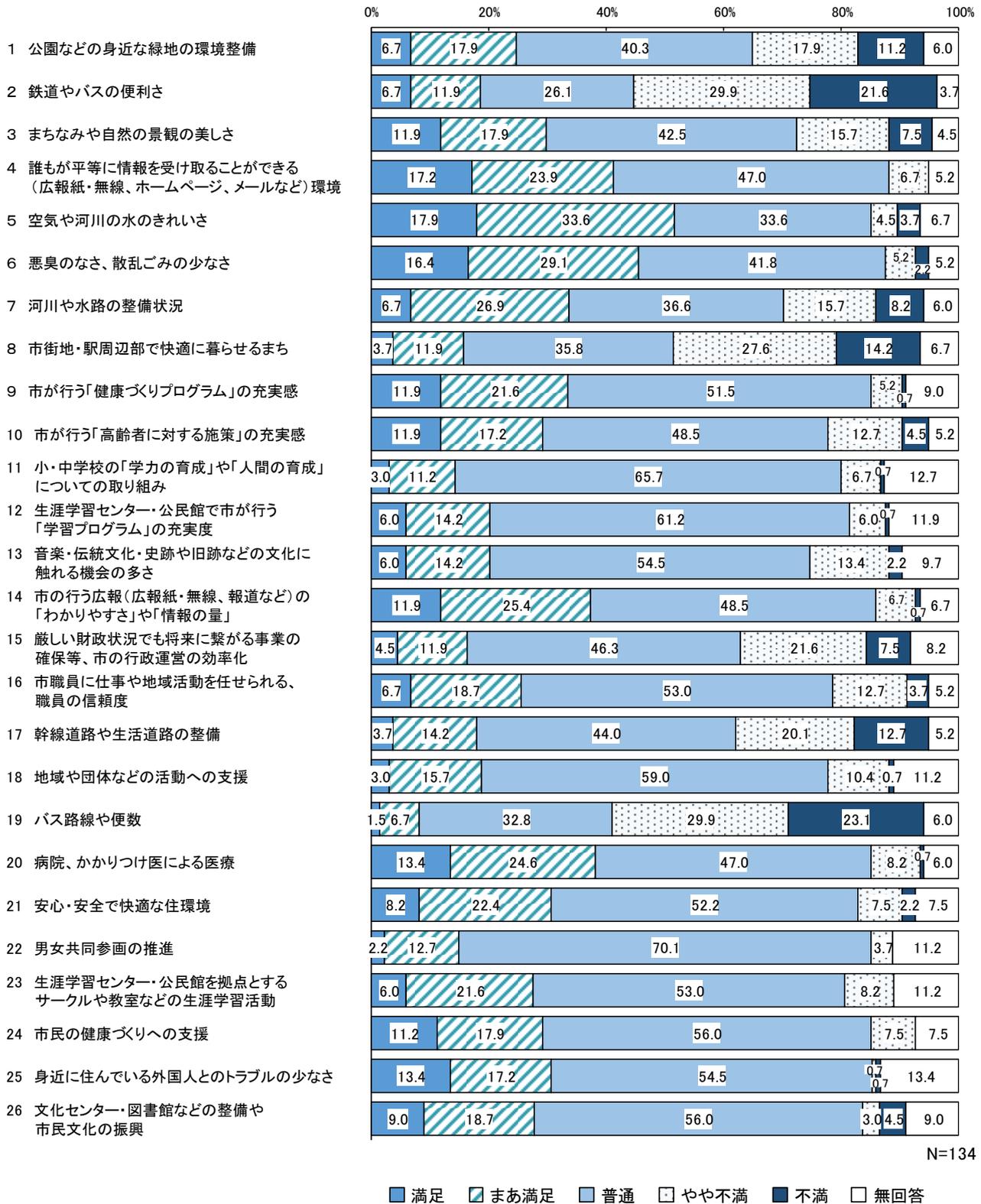
問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）
【年代別：50代】



問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）
【年代別：60代】

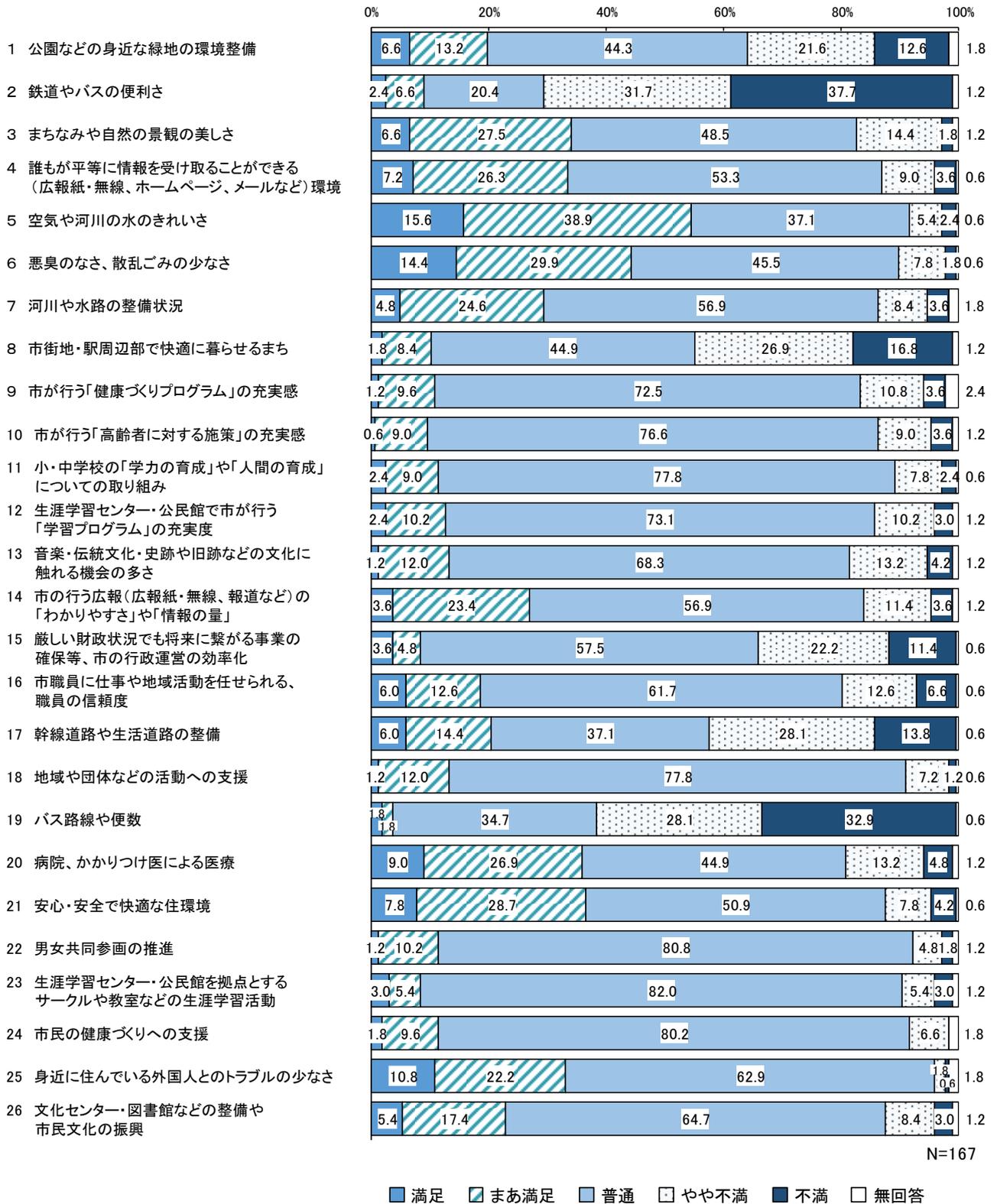


問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）
【年代別：70代以上】



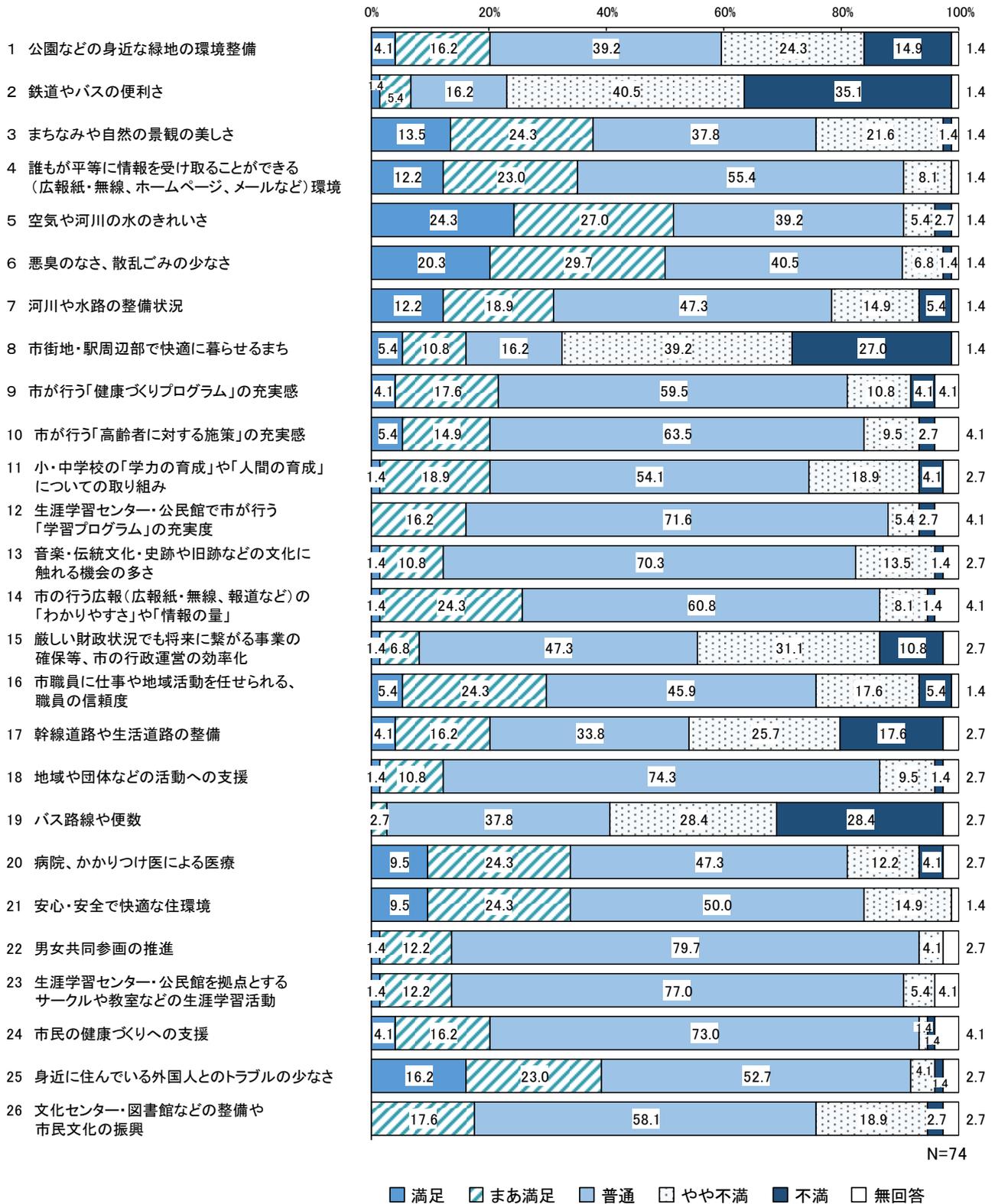
問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）

【家族形成期別：就学前家族】



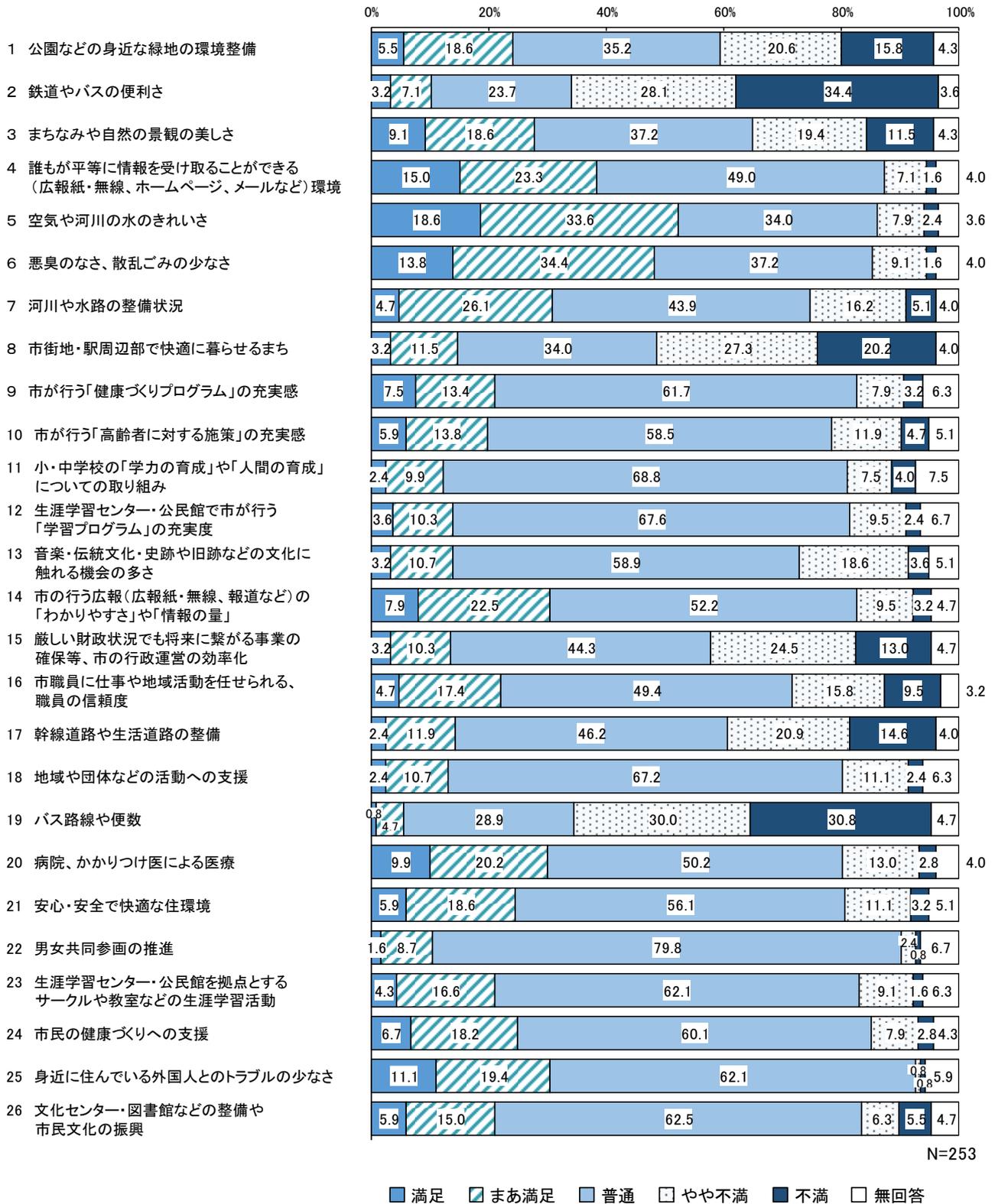
問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）

【家族形成期別：就学中家族】

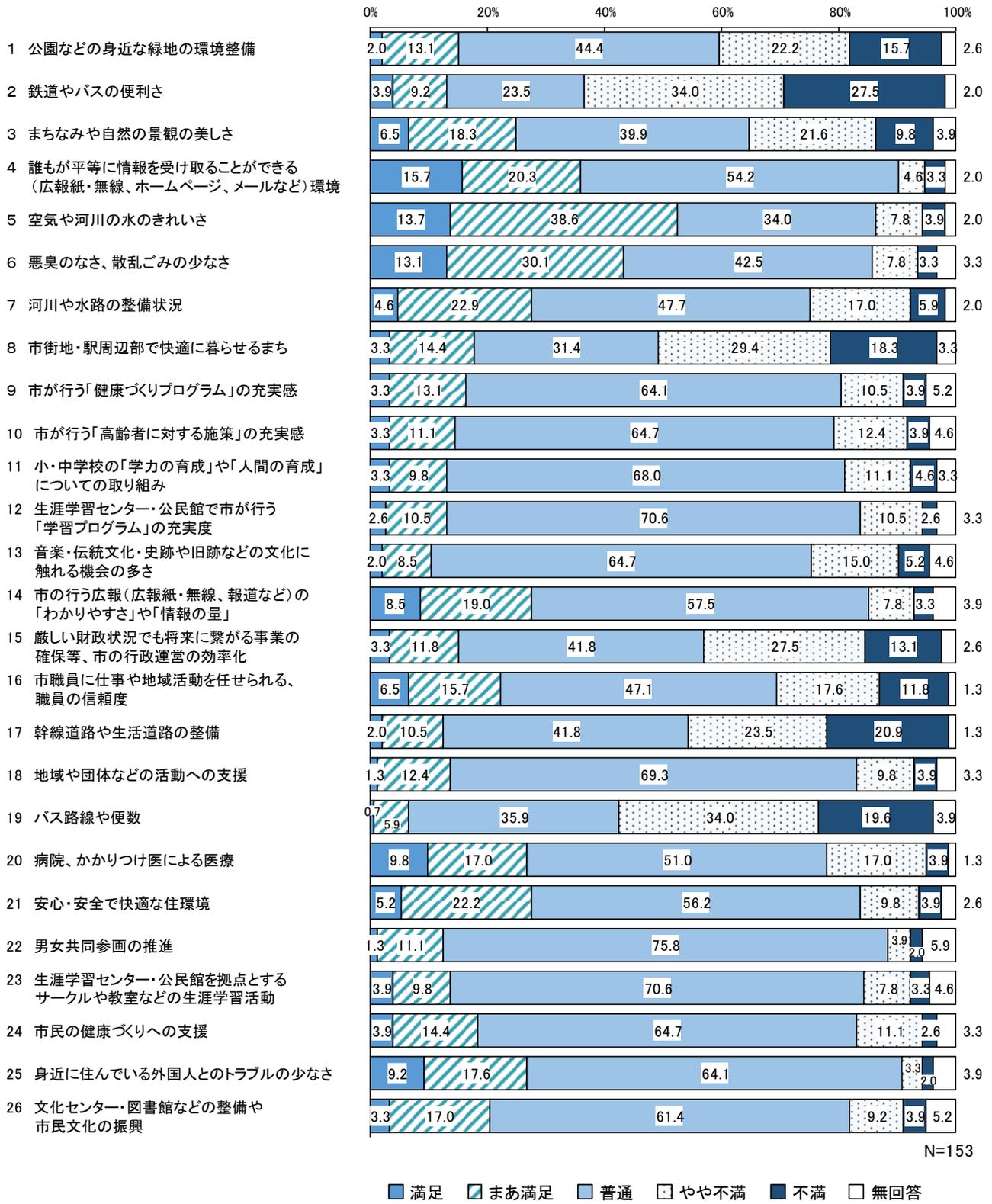


問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）

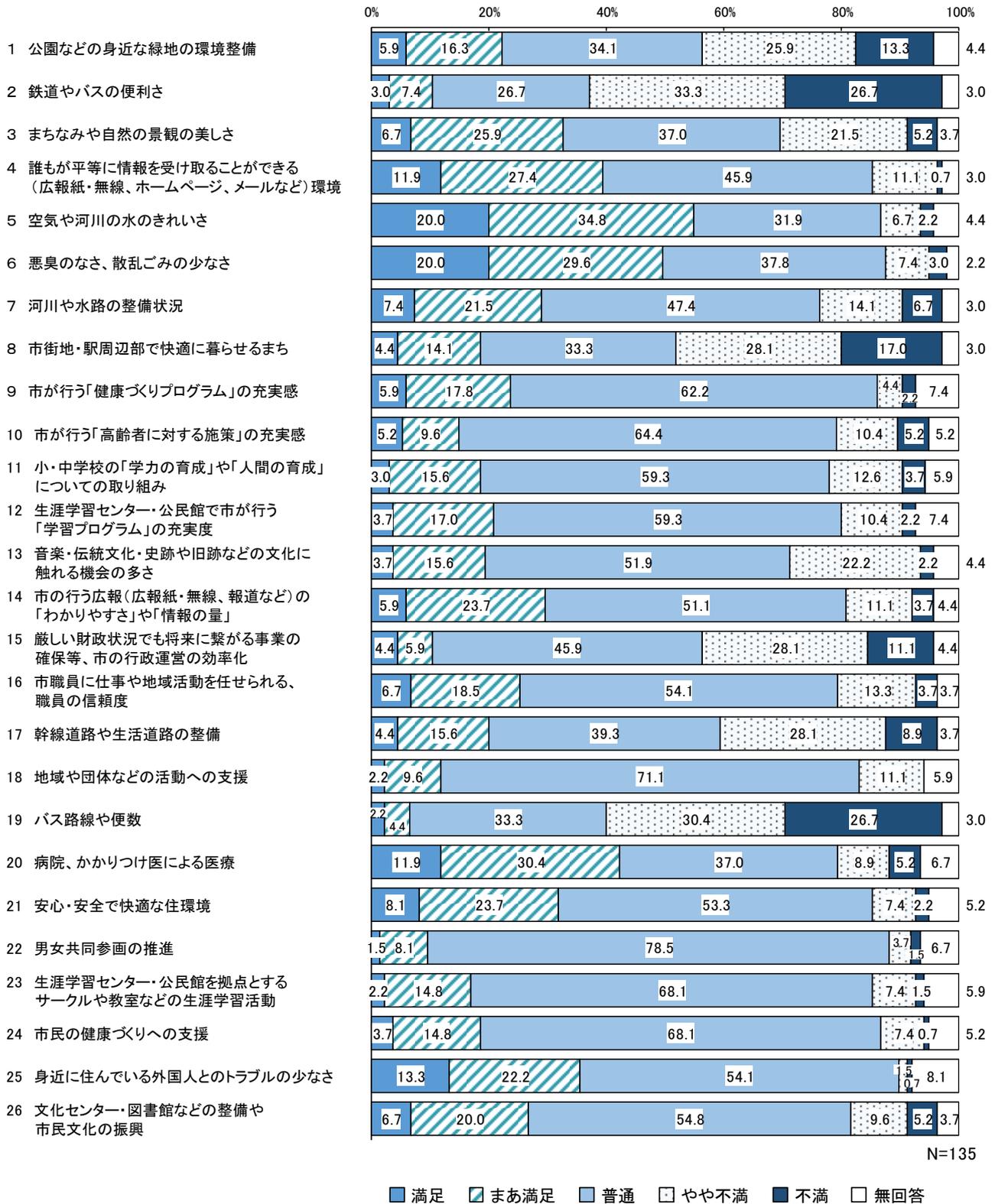
【家族形成期別：就学後家族】



問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）
【居住地区別：東地区】



問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）
【居住地区別：西地区】

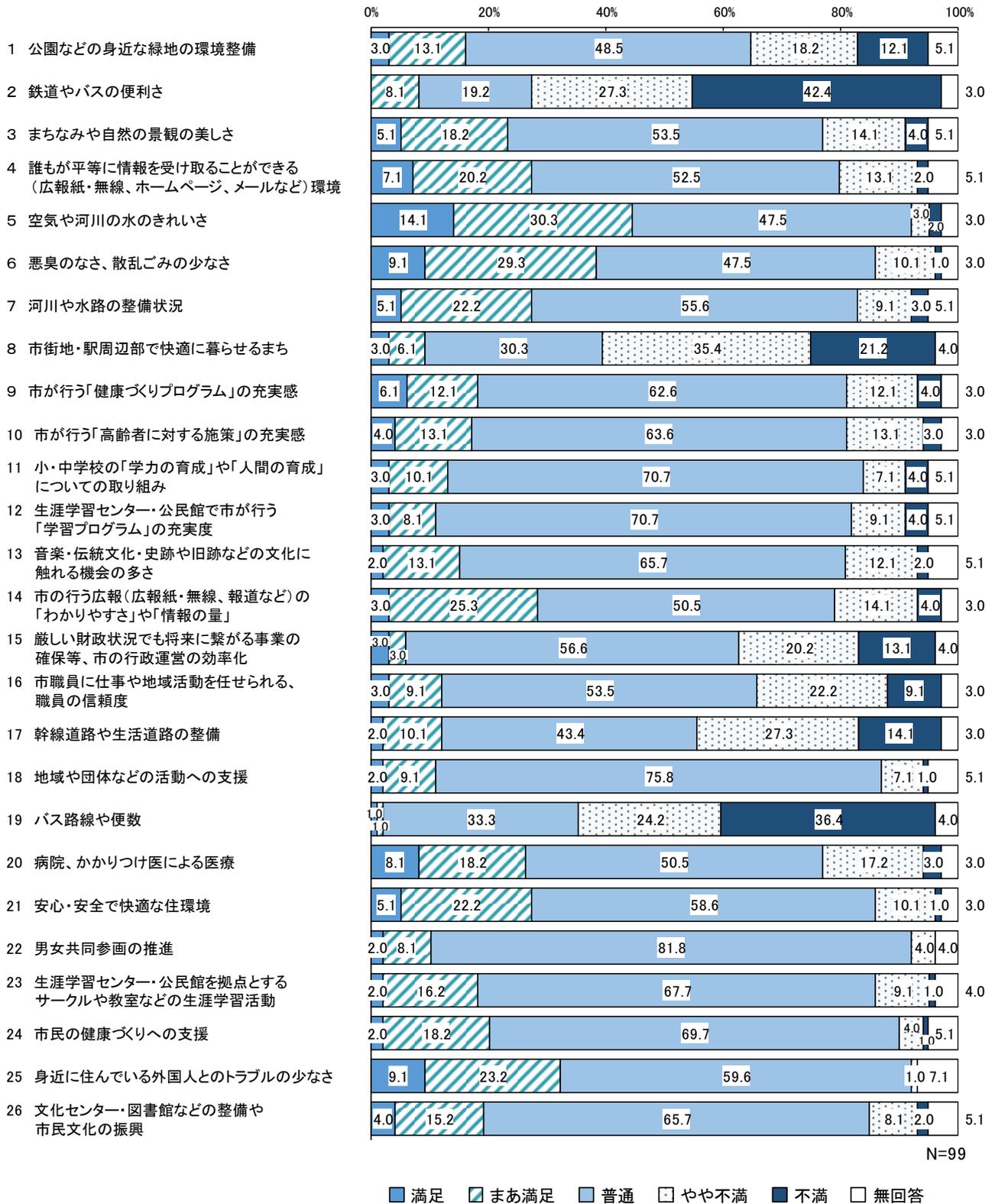


N=135

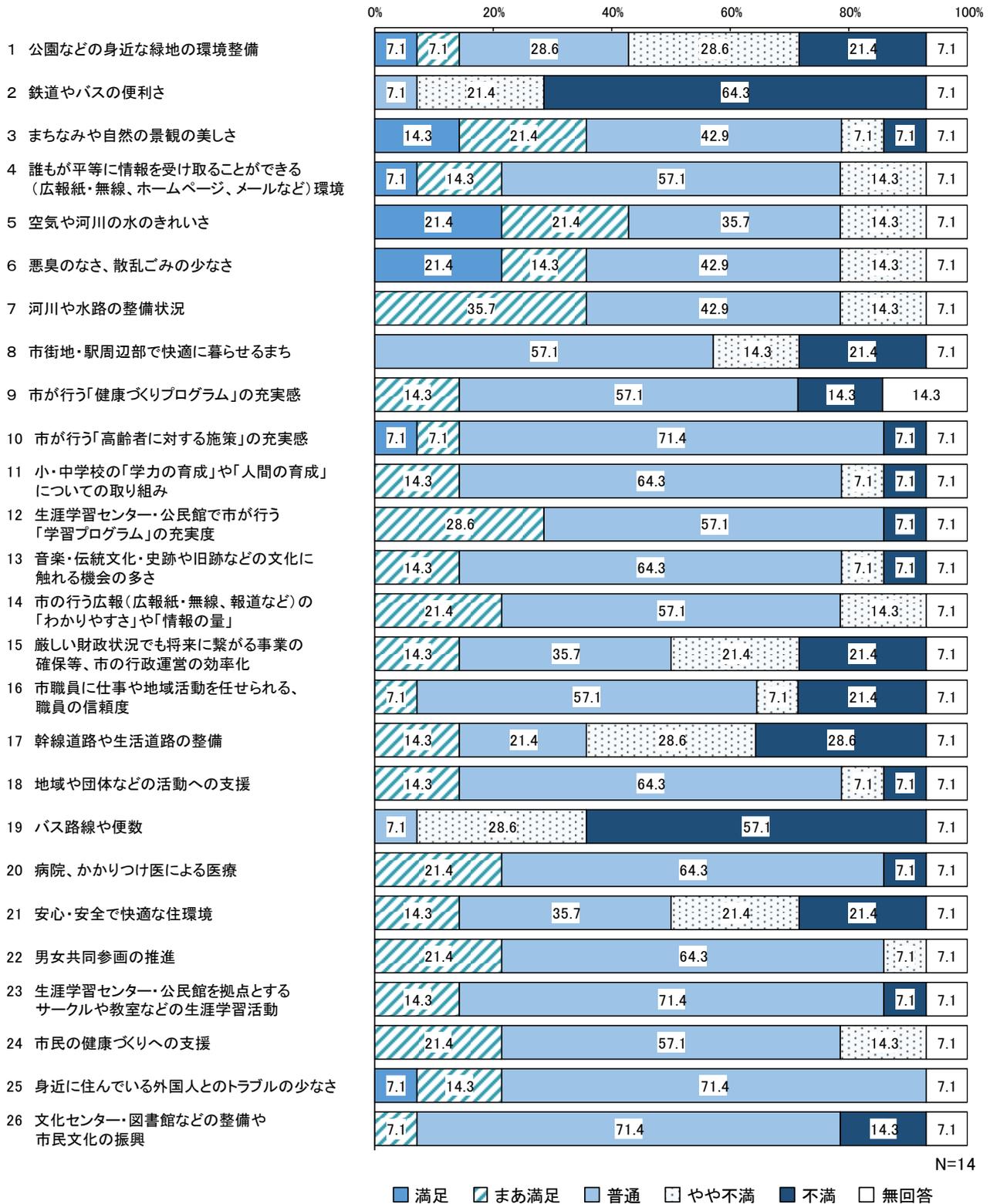
■ 満足 ■ まあ満足 ■ 普通 ■ やや不満 ■ 不満 ■ 無回答

問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）

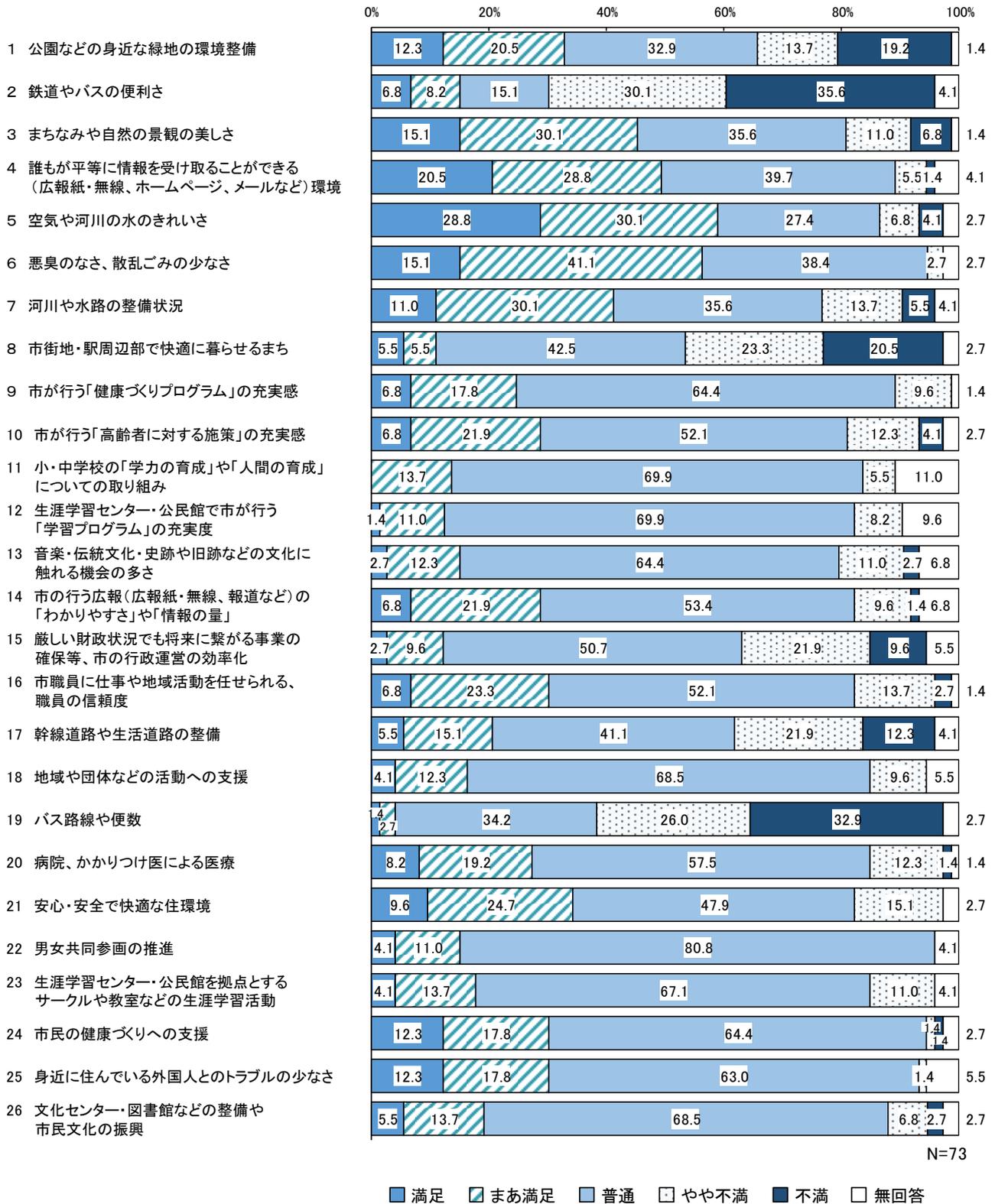
【居住地区別：富岡地区】



問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）
【居住地区別：須山地区】

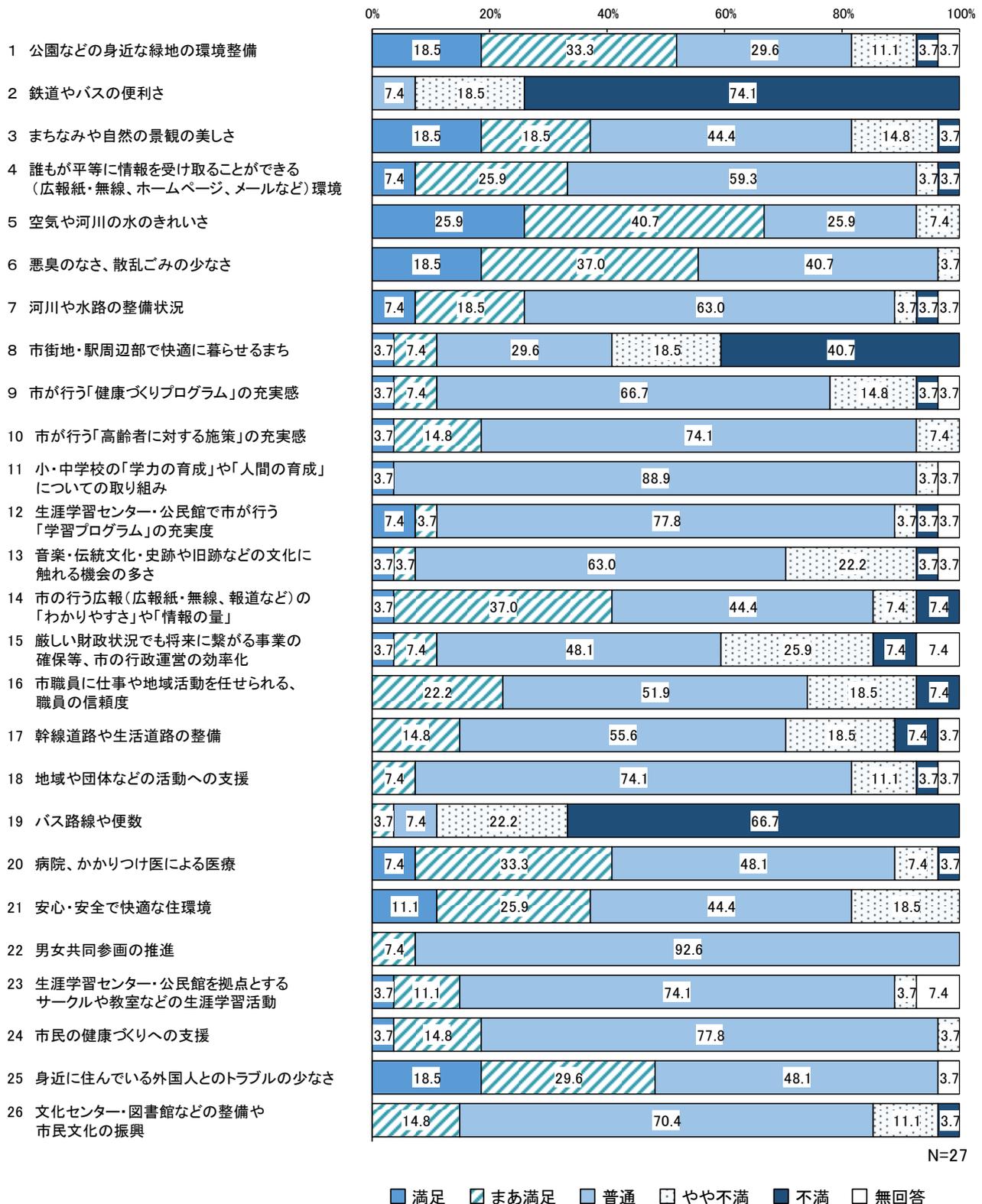


問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）
【居住地区別：深良地区】



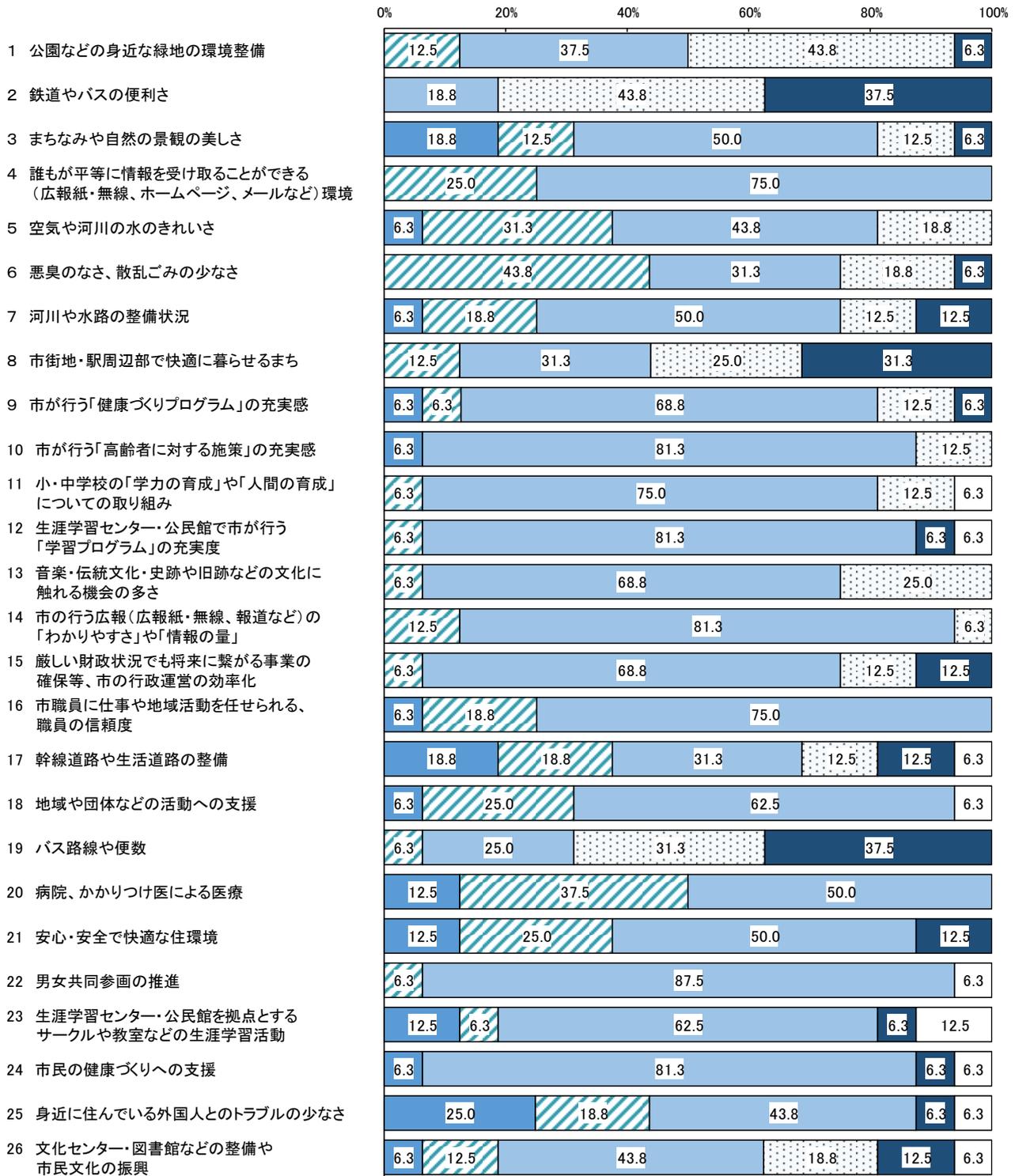
問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）

【居住地区別：千福が丘地区】



問2：裾野市の取り組み・生活環境に対する満足度（それぞれ単一回答）

【居住地区別：企業団地（御宿新田地内）】



N=16

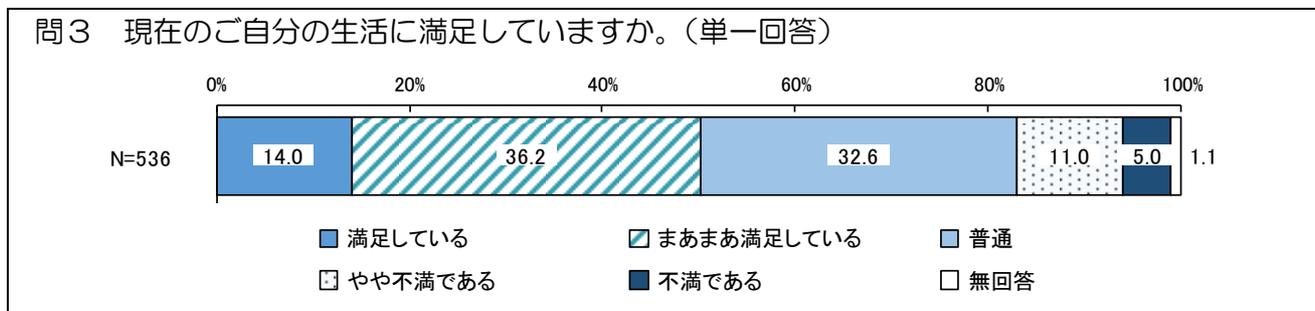
■ 満足 ■ まあ満足 ■ 普通 ■ やや不満 ■ 不満 ■ 無回答

(3) 生活の満足度

「満足している」14.0%と「まあまあ満足している」36.2%を合計した“満足”は 50.2%だった。

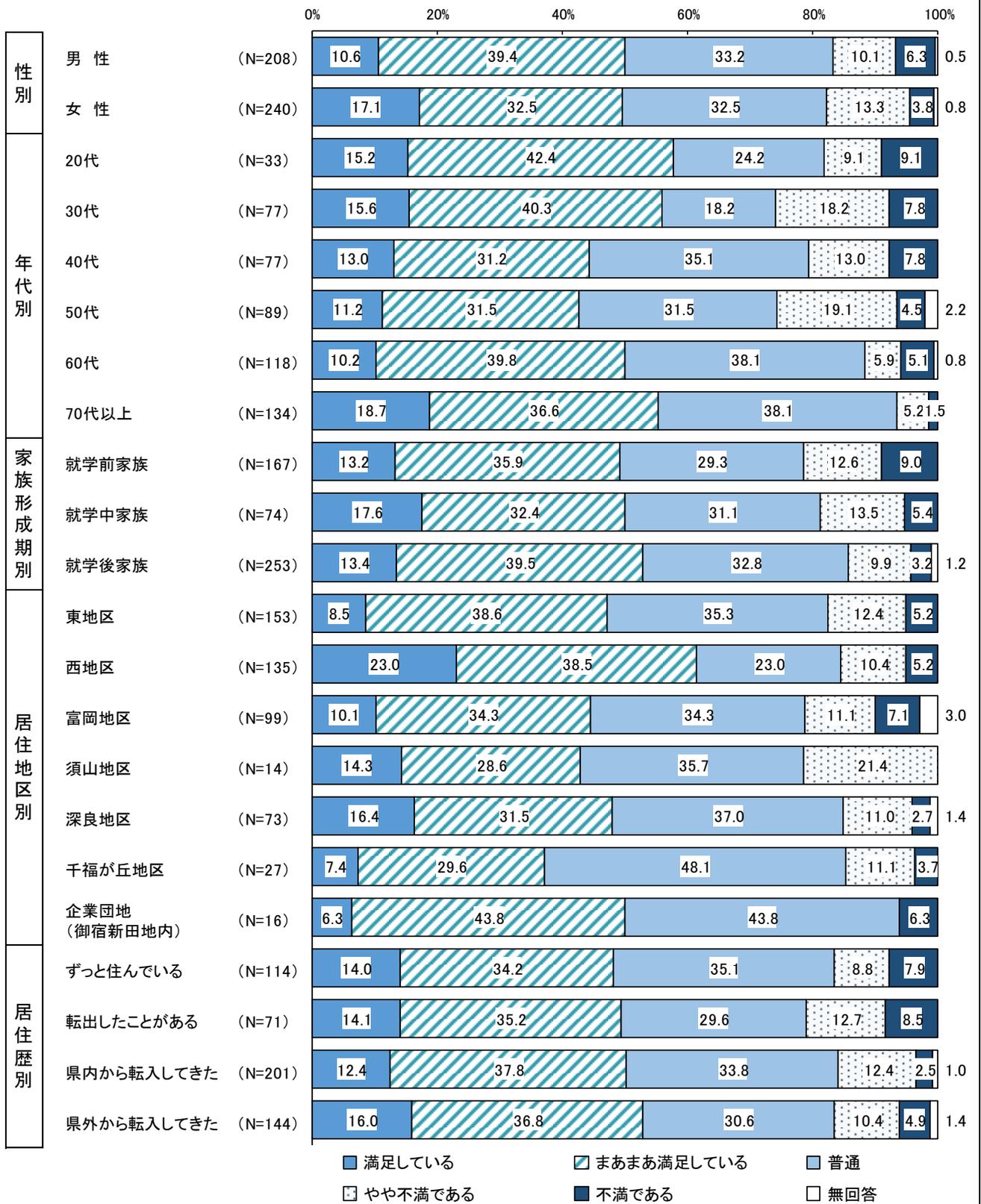
年代別で見ると、最も“満足”が多かったのは 20 代で、57.6%が“満足”と回答している。また、40 代・50 代で“満足”が少なくなっている。

居住地区別で見ると、西地区は他の地区と比べ、“満足”が多く、61.5%が“満足”と回答している。



【クロス集計】

問3 現在のご自分の生活に満足していますか。(単一回答)



(4) これからも裾野市に住み続けたいか

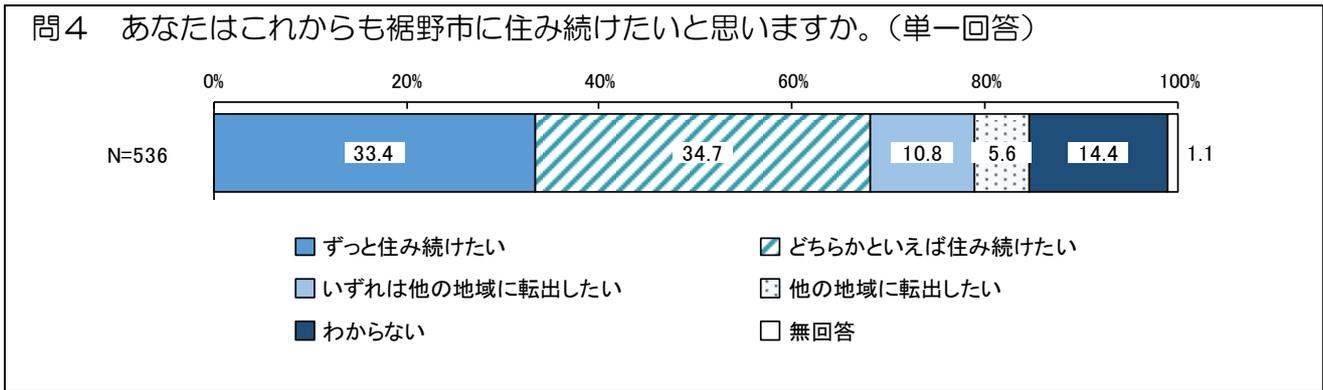
「ずっと住み続けたい」と回答した人が 33.4%、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した人が 34.7%だった。合計して、回答者の 68.1%が“住み続けたい”と思っている。

平成 29 年度と比較して、“住み続けたい”は 6.0 ポイント減少した。

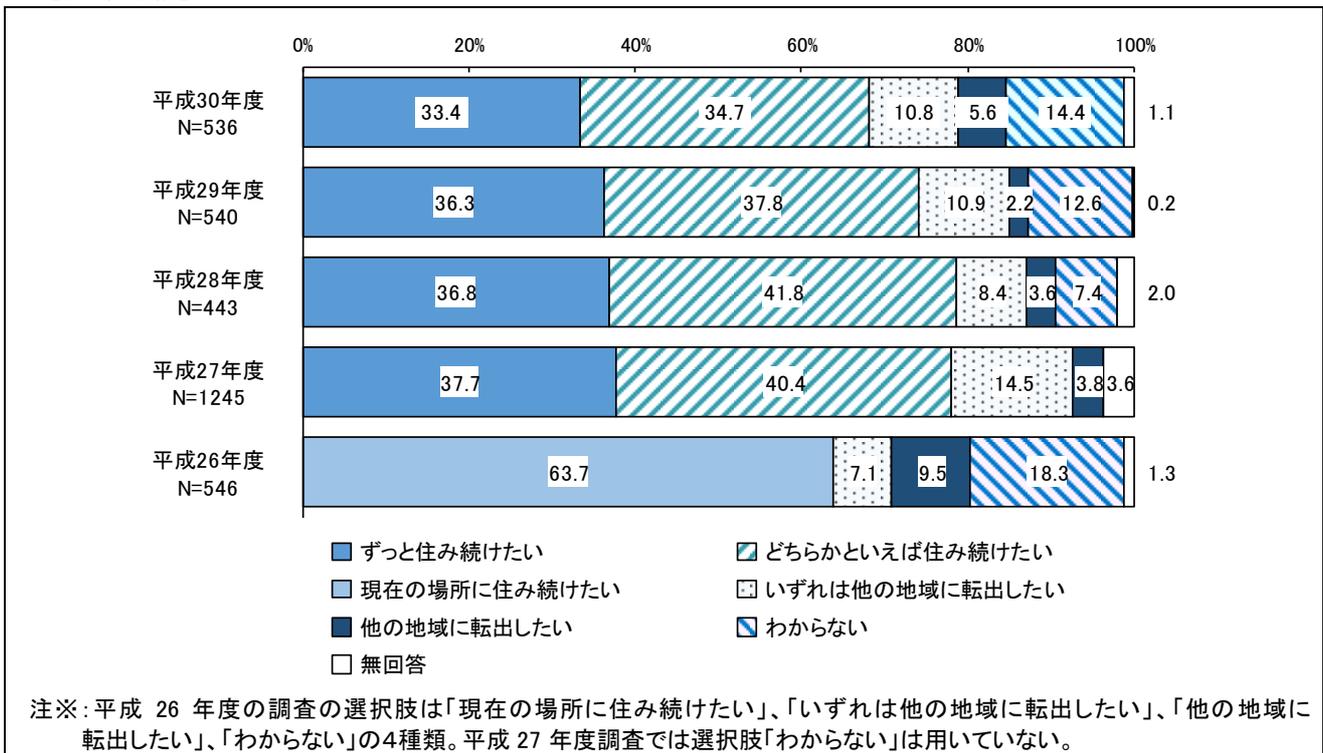
年代別で見ると、年代が上がるごとに“住み続けたい”が多くなる傾向にあり、70 代以上は 87.4%が“住み続けたい”と回答している。

居住地区別で見ると、西地区・深良地区は他の地区と比較して、“住み続けたい”が多くなっている。

居住歴別で見ると、「生まれてからずっと住んでいる」では“住み続けたい”78.1%と、他に比べて多く回答している。

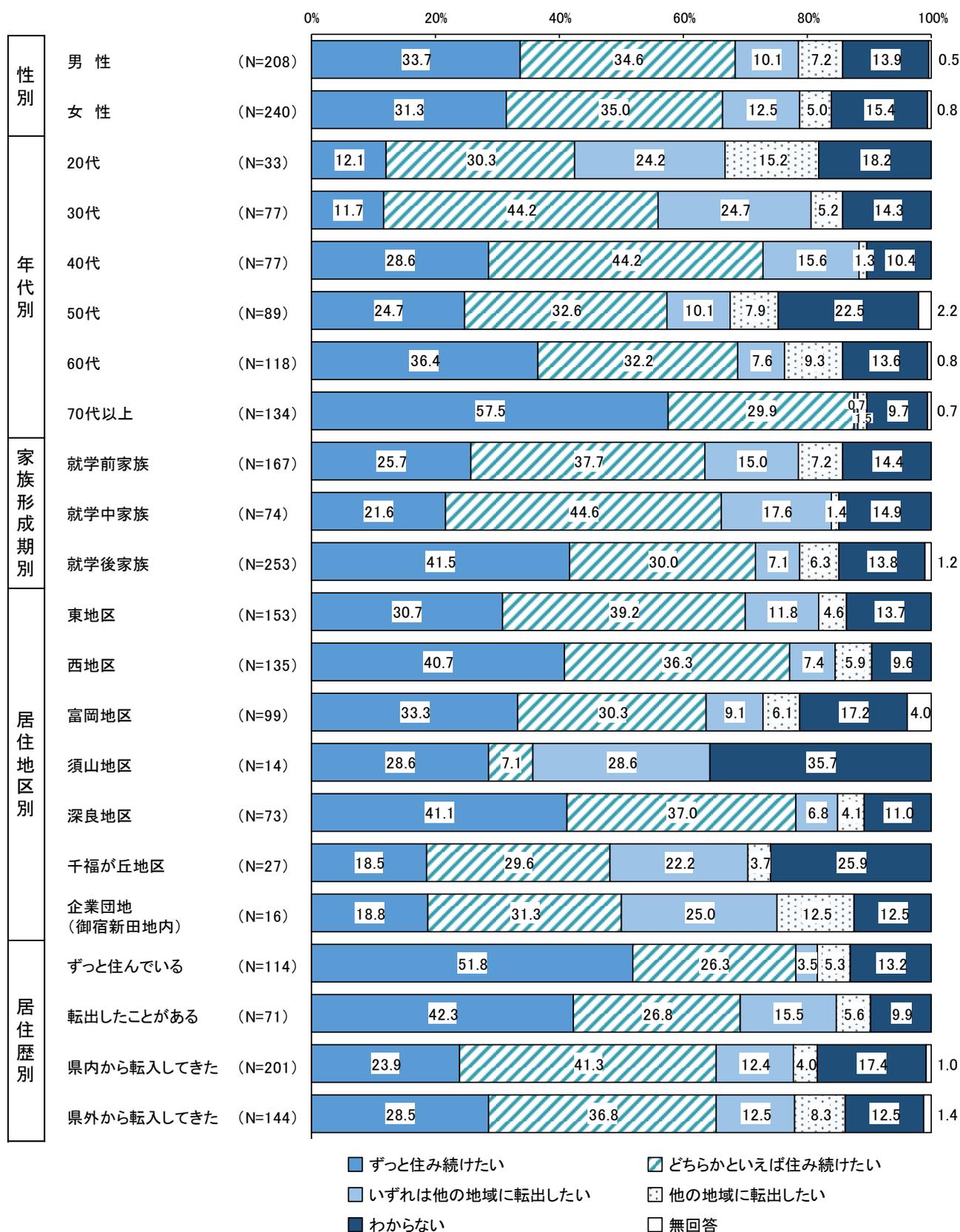


【経年比較】



【クロス集計】

問4 あなたはこれからも裾野市に住み続けたいと思いますか。(単一回答)



※「居住歴別」の各項目の正式名称は「生まれてからずっと住んでいる」、「生まれは市内だが、一時、転出したことがある」、「県内の他市町から転入してきた」、「県外から転入してきた」。

(5) ワークライフバランス

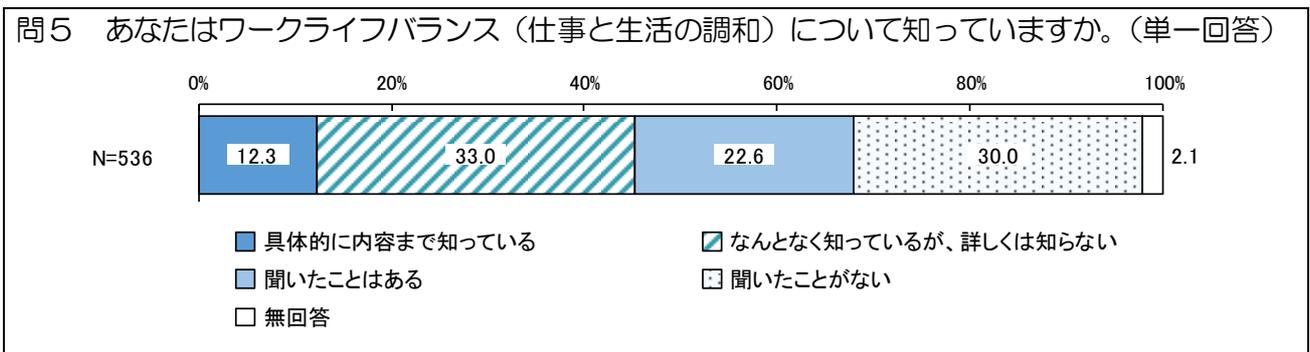
多かったのは、「なんとなく知っているが、詳しくは知らない」33.0%と、「聞いたことがない」30.0%だった。

平成 29 年度と比較して、「聞いたことはある」・「聞いたことがない」が減少し、「具体的に内容まで知っている」が増加した。

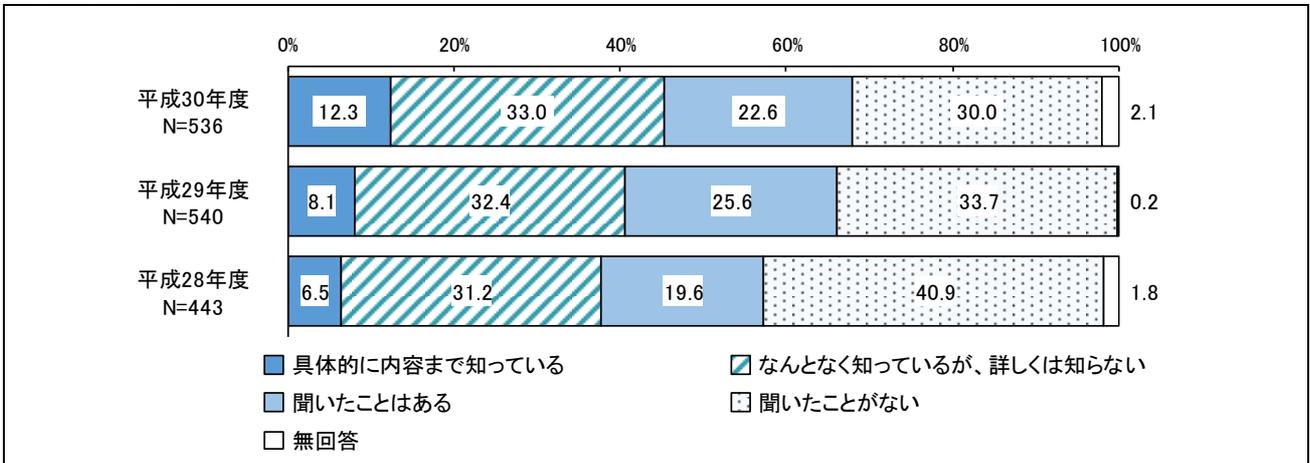
性別で見ると、男性は女性よりも、「具体的に内容まで知っている」が 10.5 ポイント多く、女性は男性よりも、「聞いたことがない」が 11.8 ポイント多かった。

年代別で見ると、30 代は他の年代と比較して、「具体的に内容まで知っている」が比較的多かった。「聞いたことがない」の割合は、40 代・60 代以上で多くなっている。

居住地区別で見ると、富岡地区は他の地区と比較して「聞いたことがない」が多く、42.4%となっている。

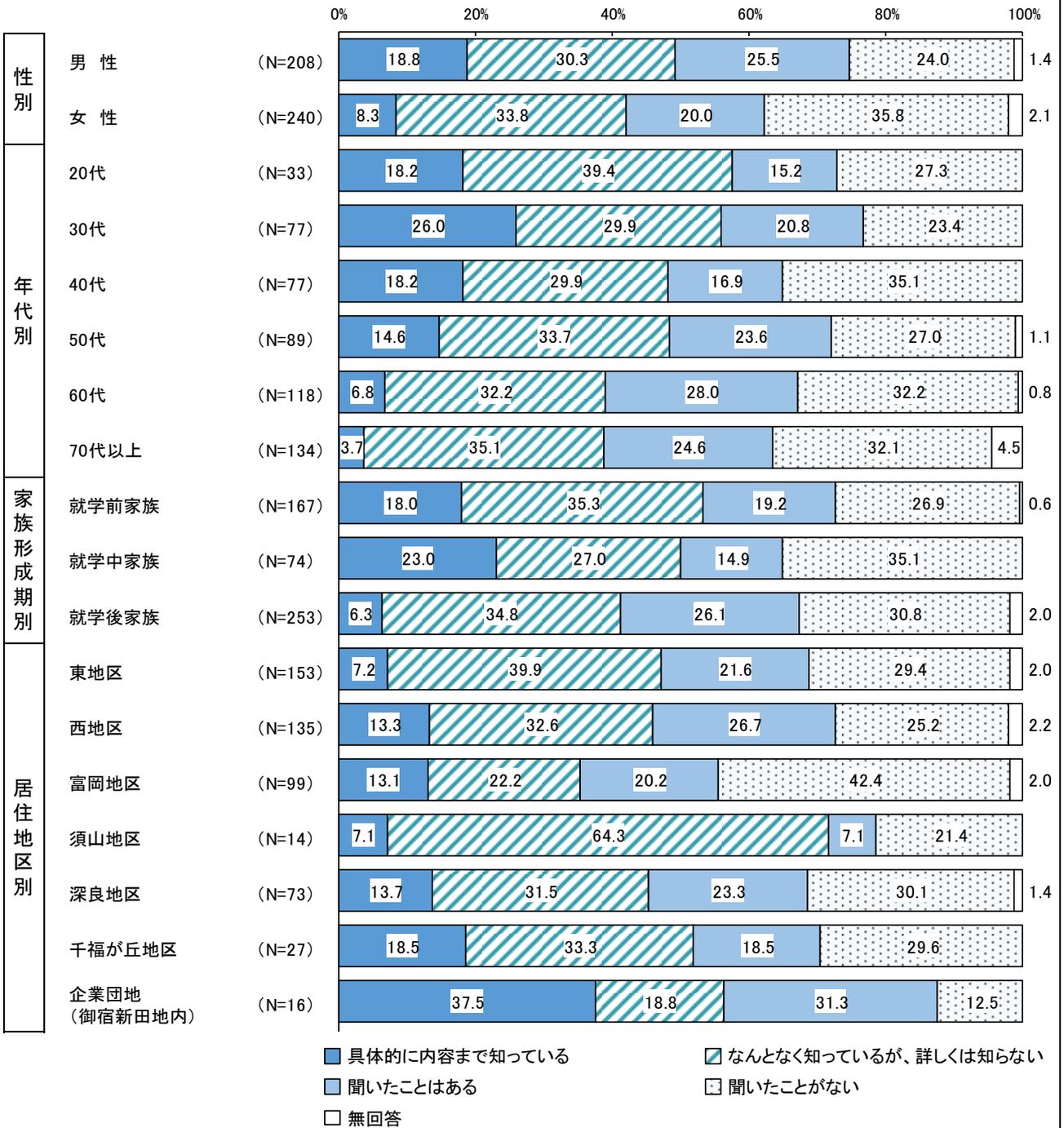


【経年比較】



【クロス集計】

問5 あなたはワークライフバランス（仕事と生活の調和）について知っていますか。（単一回答）



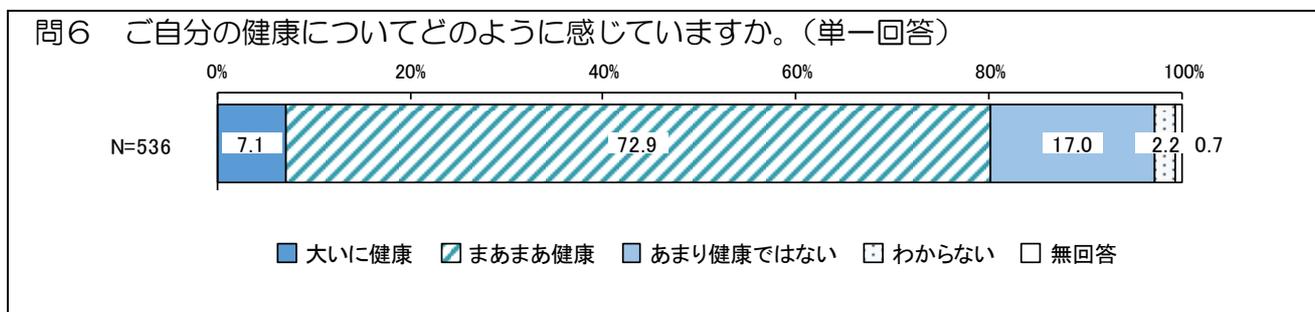
(6) 自分の健康に対する感覚

「大いに健康」7.1%と、「まあ健康」72.9%を合計した“健康”は80.0%だった。

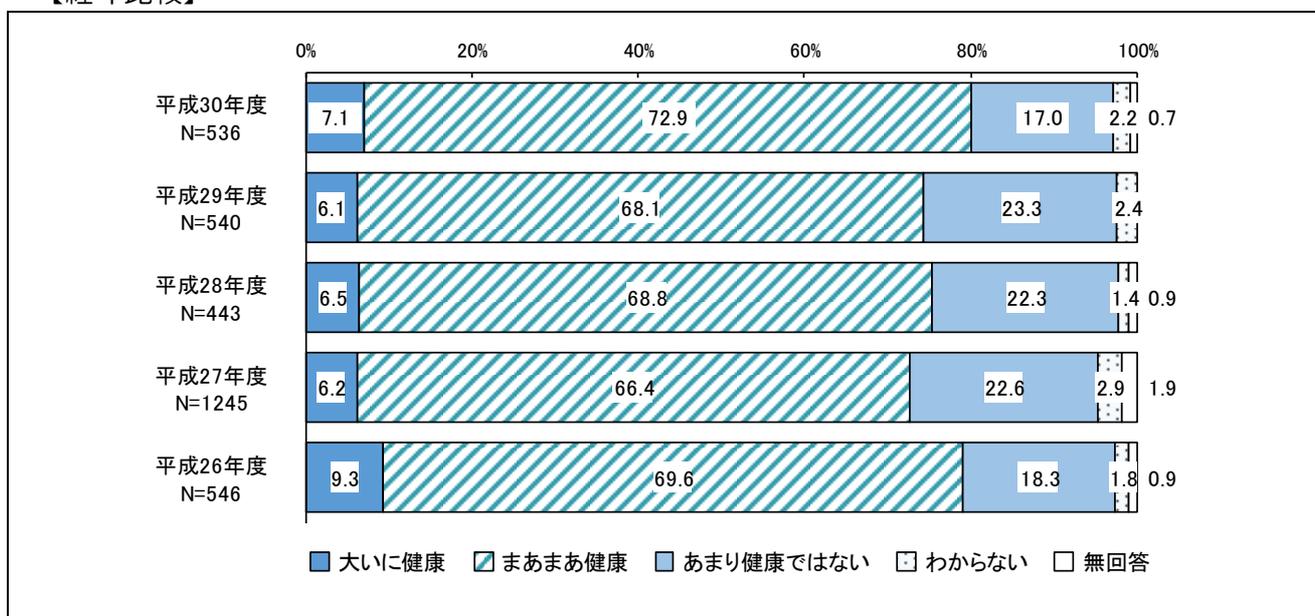
平成26年度から平成29年度までは“健康”が減少傾向にあったが、今年度は増加に転じ、平成29年度から5.8ポイント増加している。

性別で見ると、“健康”は女性86.3%が男性77.5%より8.8ポイント多くなっている。

年代別で見ると、最も“健康”が多かったのは20代で、94.0%が“健康”と回答している。

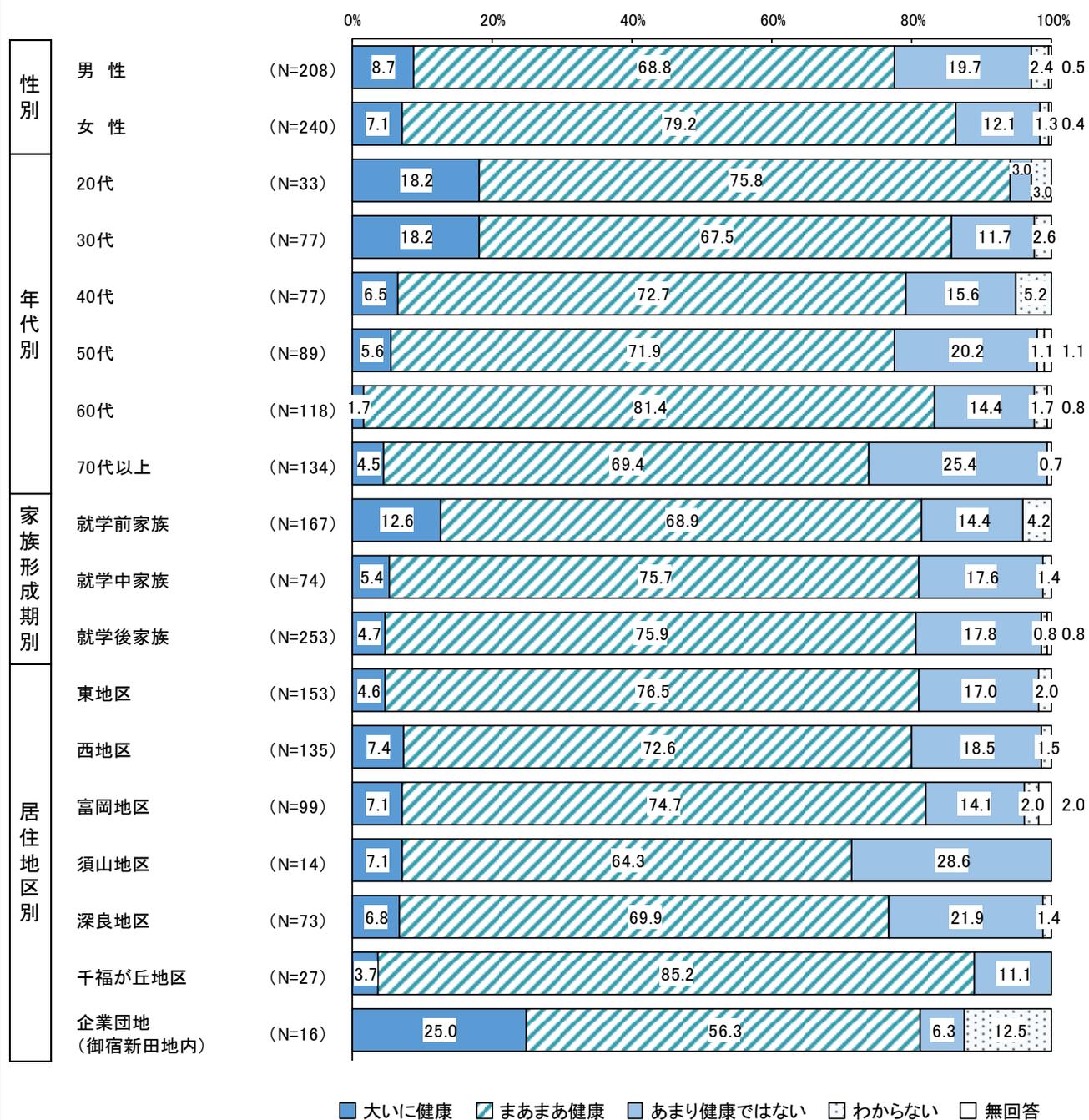


【経年比較】



【クロス集計】

問6 ご自分の健康についてどのように感じていますか。(単一回答)

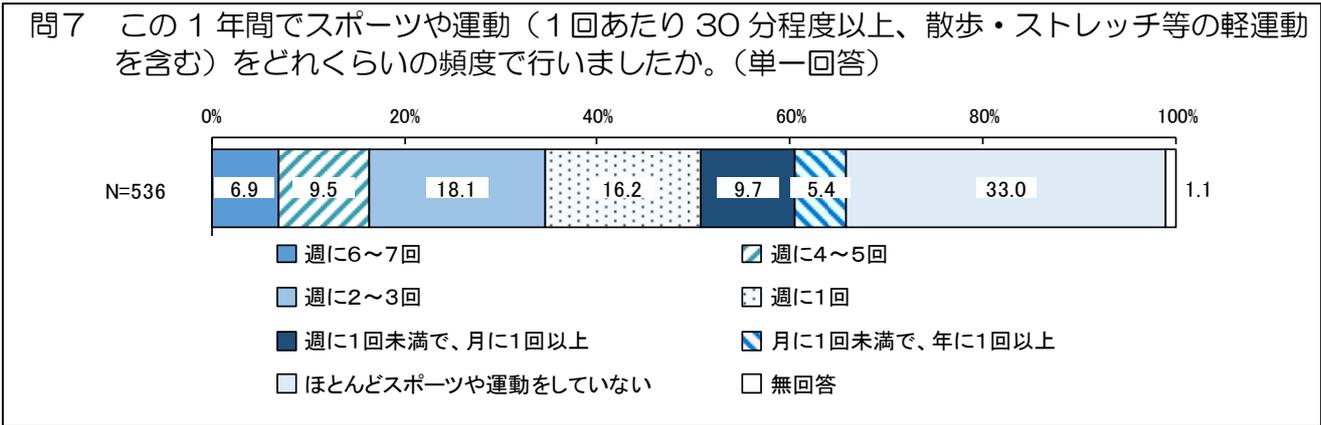


(7) スポーツや運動を行う頻度

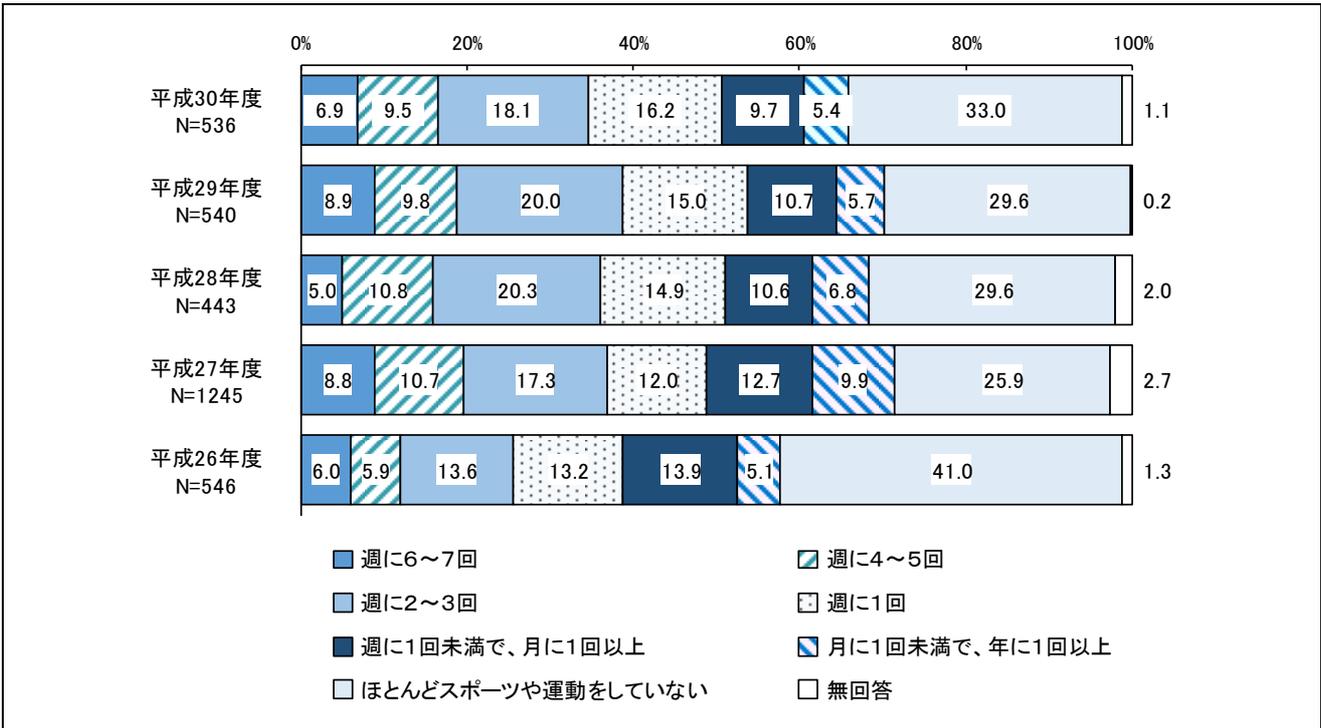
「ほとんどスポーツや運動をしていない」33.0%が最も多く、以下、「週に2～3回」18.1%、「週に1回」16.2%、「週に1回未満で、月に1回以上」9.7%と続いた。

「ほとんどスポーツや運動をしていない」は平成29年度から3.4ポイント増加しているものの、平成26年に比べると8.0ポイント減少している。また、「週に6～7回」、「週に4～5回」、「週に2～3回」をあわせた“週に2回以上”は34.5ポイントとなっている。

年代別で見ると、「ほとんどスポーツや運動をしていない」が最も少なかったのは20代で、12.1%だった。

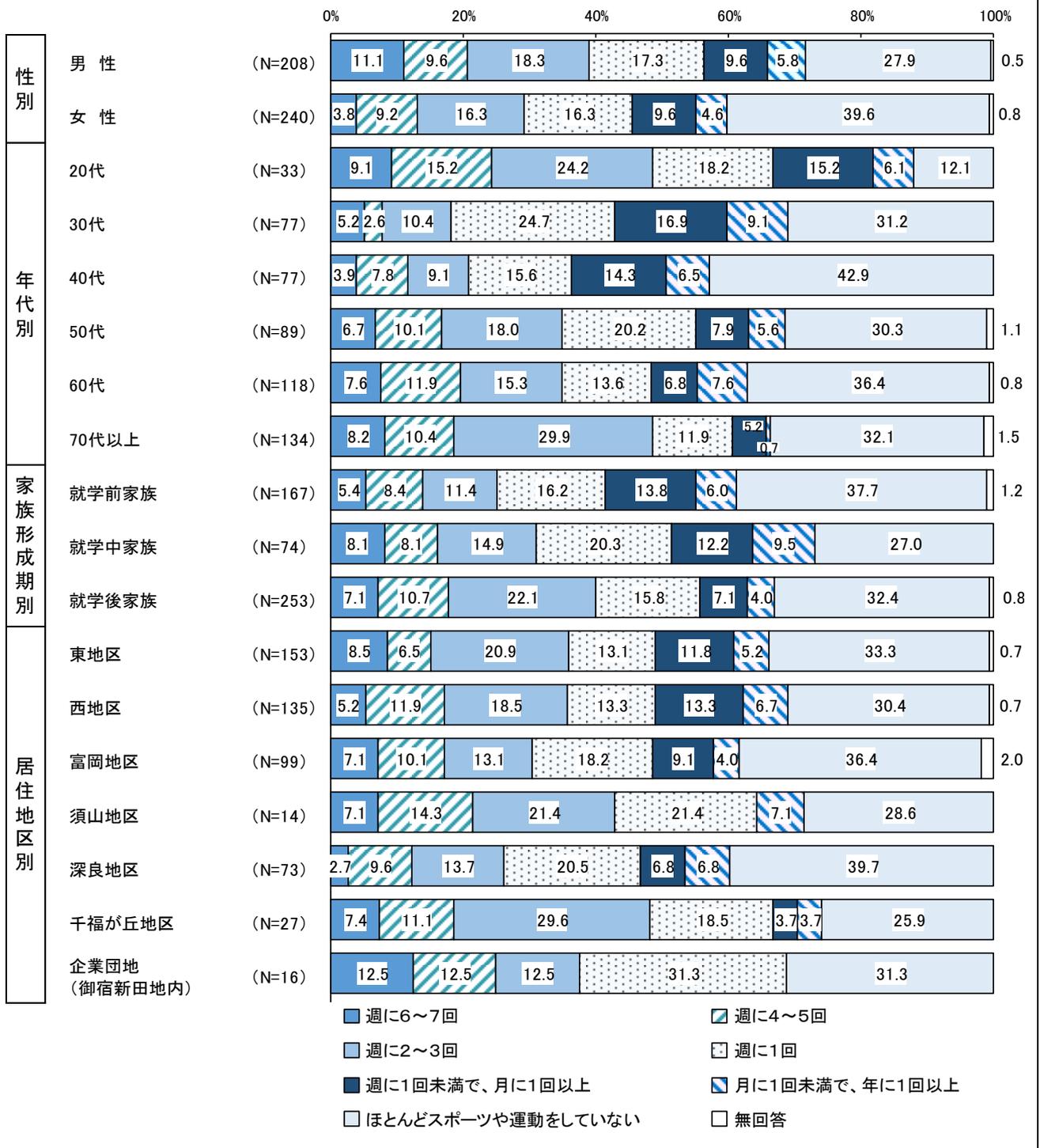


【経年比較】



【クロス集計】

問7 この1年間でスポーツや運動（1回あたり30分程度以上、散歩・ストレッチ等の軽運動を含む）をどれくらいの頻度で行いましたか。（単一回答）



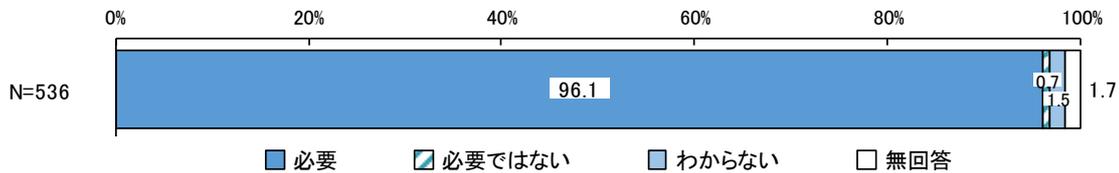
防災に対する備え

(8) 自然災害に対する備えの必要性

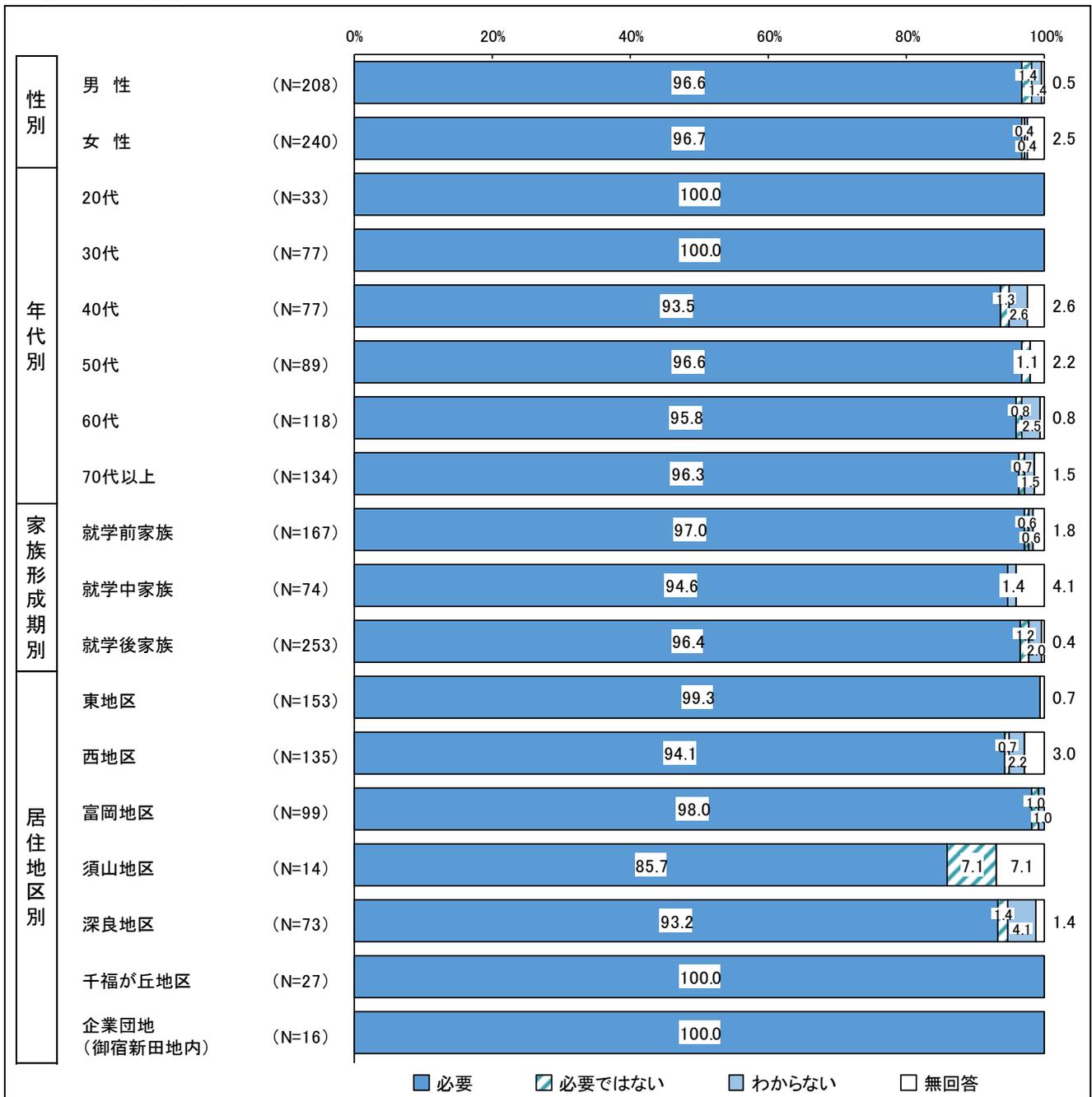
「必要」が96.1%と大多数が自然災害に対する備えを必要だと思っている。

性別、年代別、家族形成期別、居住地区別では、大きな差異は見られない。

問8 あなたは、地震、富士山火山、土砂災害等自然災害に対する備えが必要だと思いますか。
(単一回答)



【クロス集計】

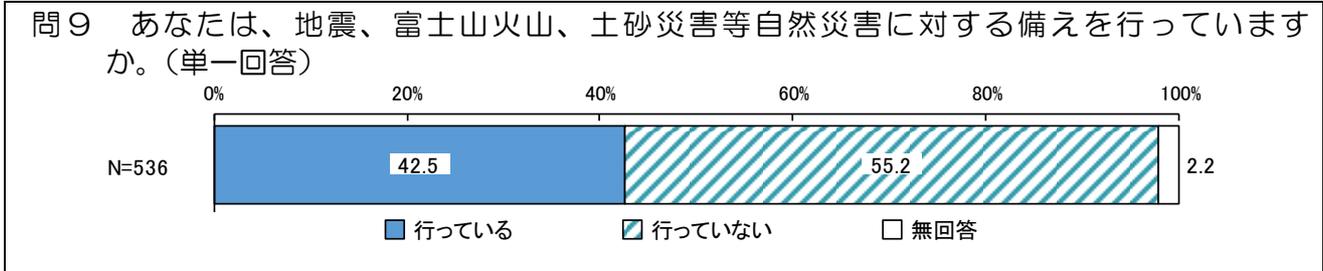


(9) 自然災害に対する備えの有無

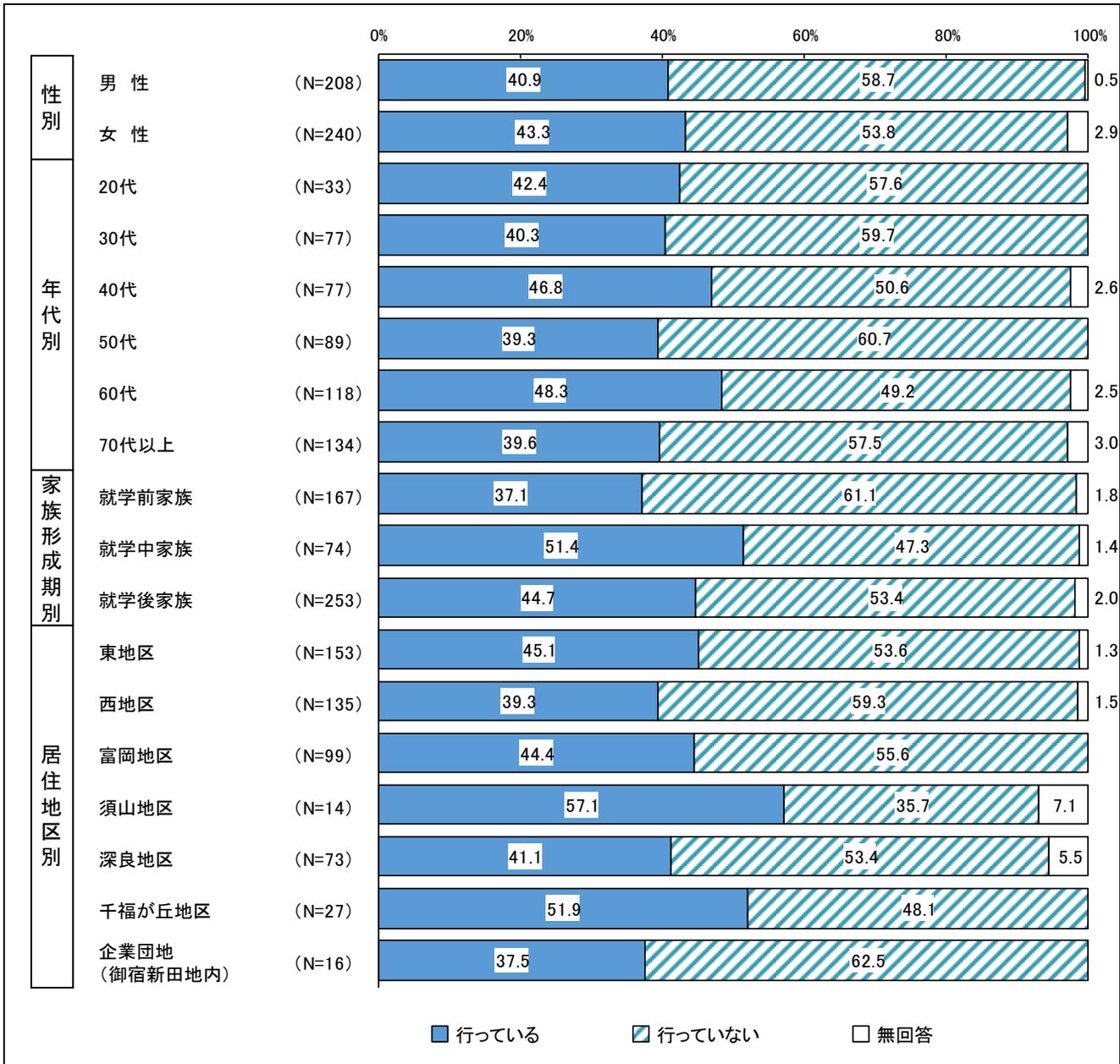
自然災害に対する備えを「行っている」が 42.5%、「行っていない」が 55.2%であり、自然災害に対する備えは「行っている」より「行っていない」が多くなっている。

家族形成期別で見ると、就学中家族は他の家族形成期と比較して、「行っている」が多く、51.4%が「行っている」と回答している。

居住地区別で見ると、須山地区は他の地区と比較して、「行っている」が多く、57.1%が「行っている」と回答している。



【クロス集計】



(10) 食料・水の備蓄

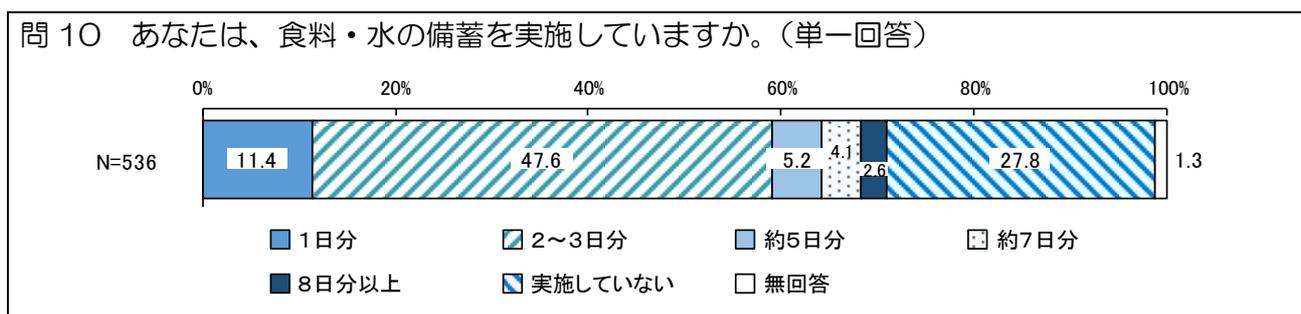
食料・水の備蓄は「2～3 日分」が 47.6%と、半数近くとなっている。「1日分」、「2～3日分」、「約5日分」、「約7日分」、「8日分以上」の合計“備蓄している”は 70.9%となっている。「実施していない」は 27.8%だった。

性別で見ると、男性は女性よりも、「実施していない」が 8.1 ポイント多かった。

年代別で見ると、20 代・30 代は他の年代と比較して「実施していない」が多く、20 代では 57.6%が「実施していない」と回答している。

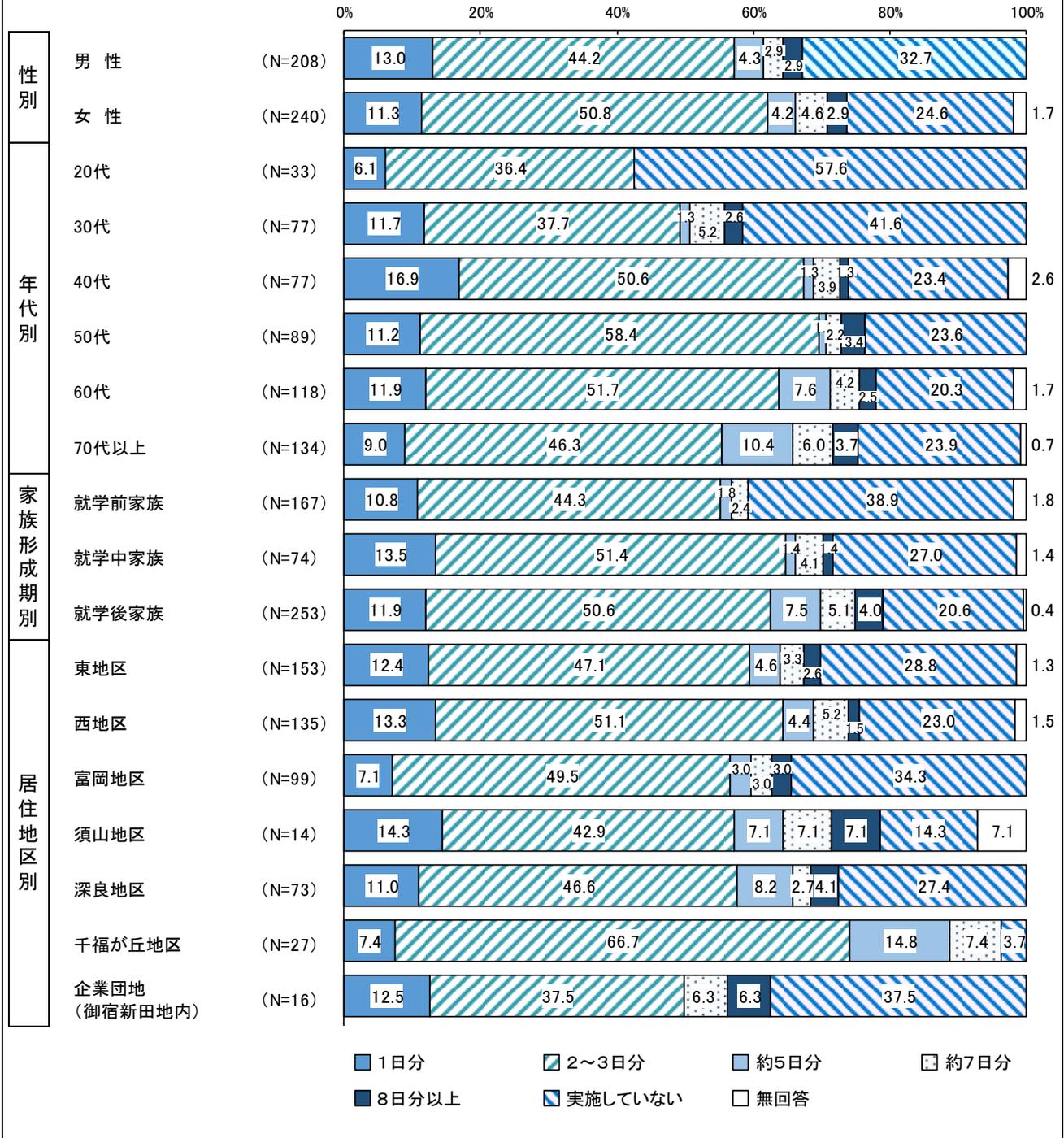
家族形成期別で見ると、就学前家族から就学後家族へ家族形成期が進むにつれ、「実施していない」が減少し、“備蓄している”が増加している。

居住地区別で見ると、千福が丘地区の“備蓄している”が 96.3%と最も多かった。



【クロス集計】

問 10 あなたは、食料・水の備蓄を実施していますか。(単一回答)



(11) 家具等の転倒防止

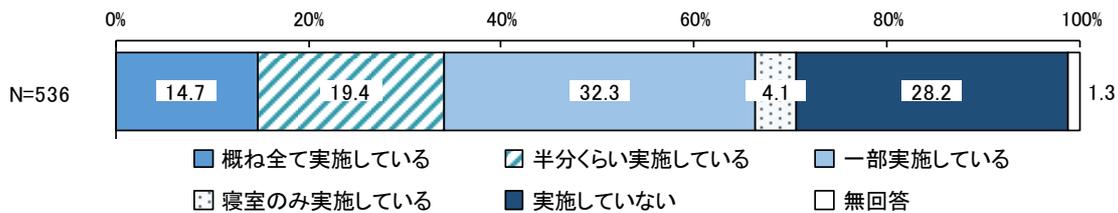
「概ね全て実施している」14.7%、「半分くらい実施している」19.4%、「一部実施している」32.3%、「寝室のみ実施している」4.1%を合計した“実施している”は70.5%だった。

年代別で見ると、20代は他の年代と比較して「実施していない」が多く、54.5%が「実施していない」と回答している。

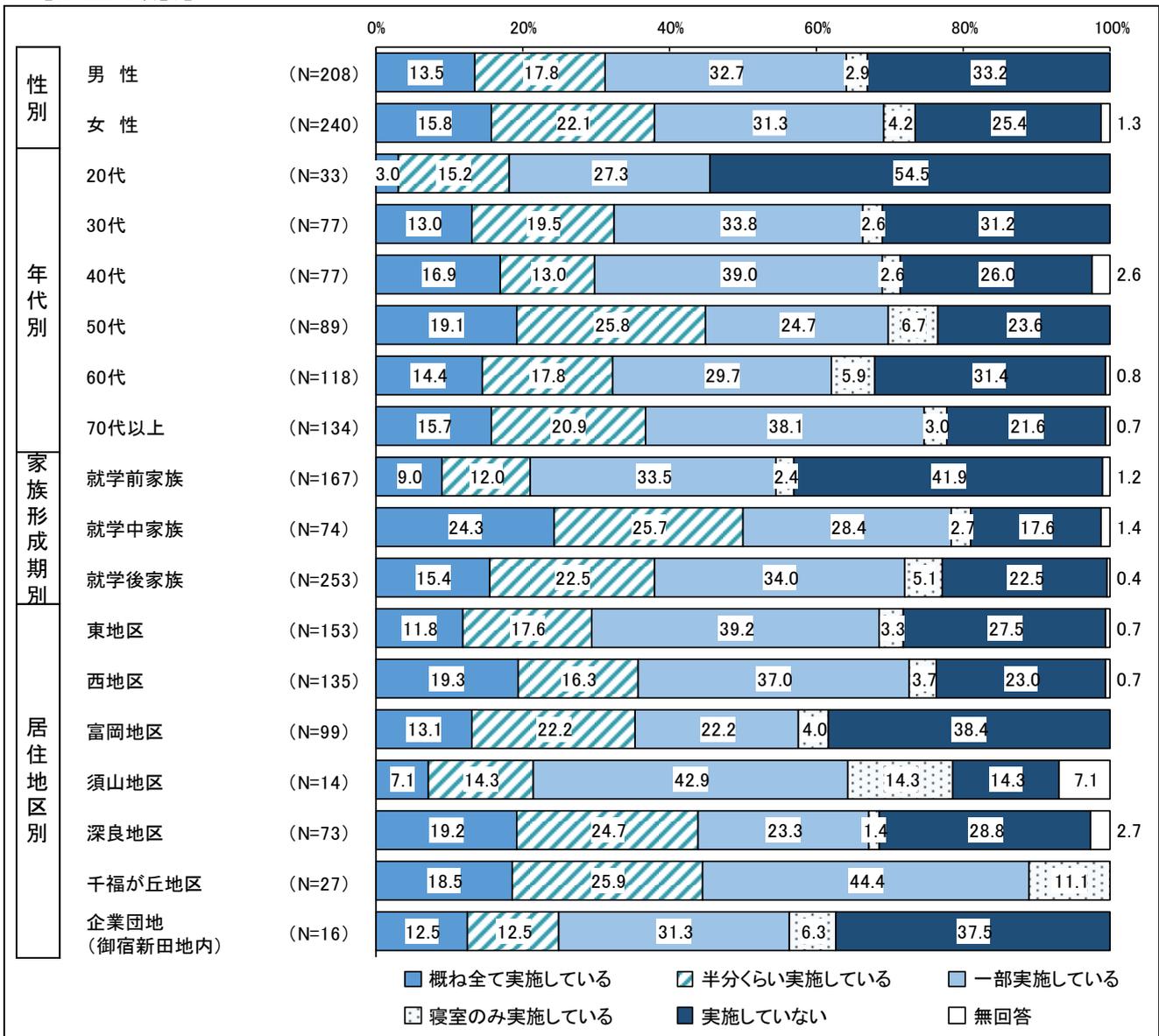
家族形成期別で見ると、就学前家族は他と比較して「実施していない」が多く、41.9%が「実施していない」と回答している。

居住地区別で見ると、千福が丘地区で“実施している”が多く、富岡地区、企業団地（御宿新田地内）で「実施していない」が多かった。

問 11 あなたは、家具等の転倒防止を実施していますか。（単一回答）



【クロス集計】



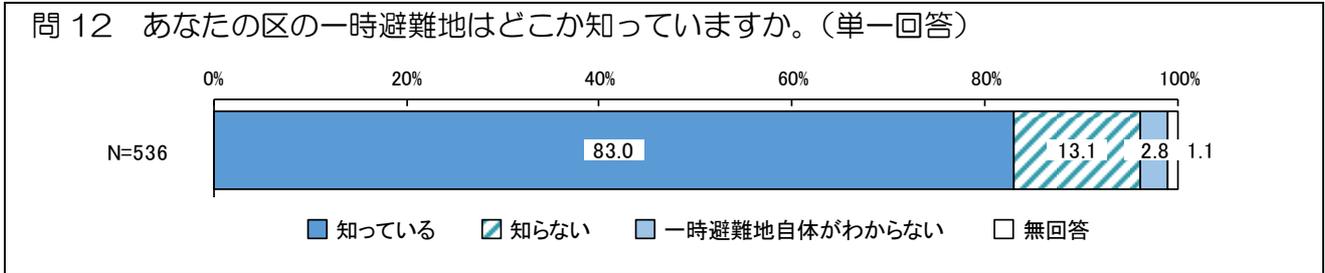
(12) 区の一時避難地の認知度

「知っている」は83.0%と多数を占めている。一方、13.1%が「知らない」と回答している。

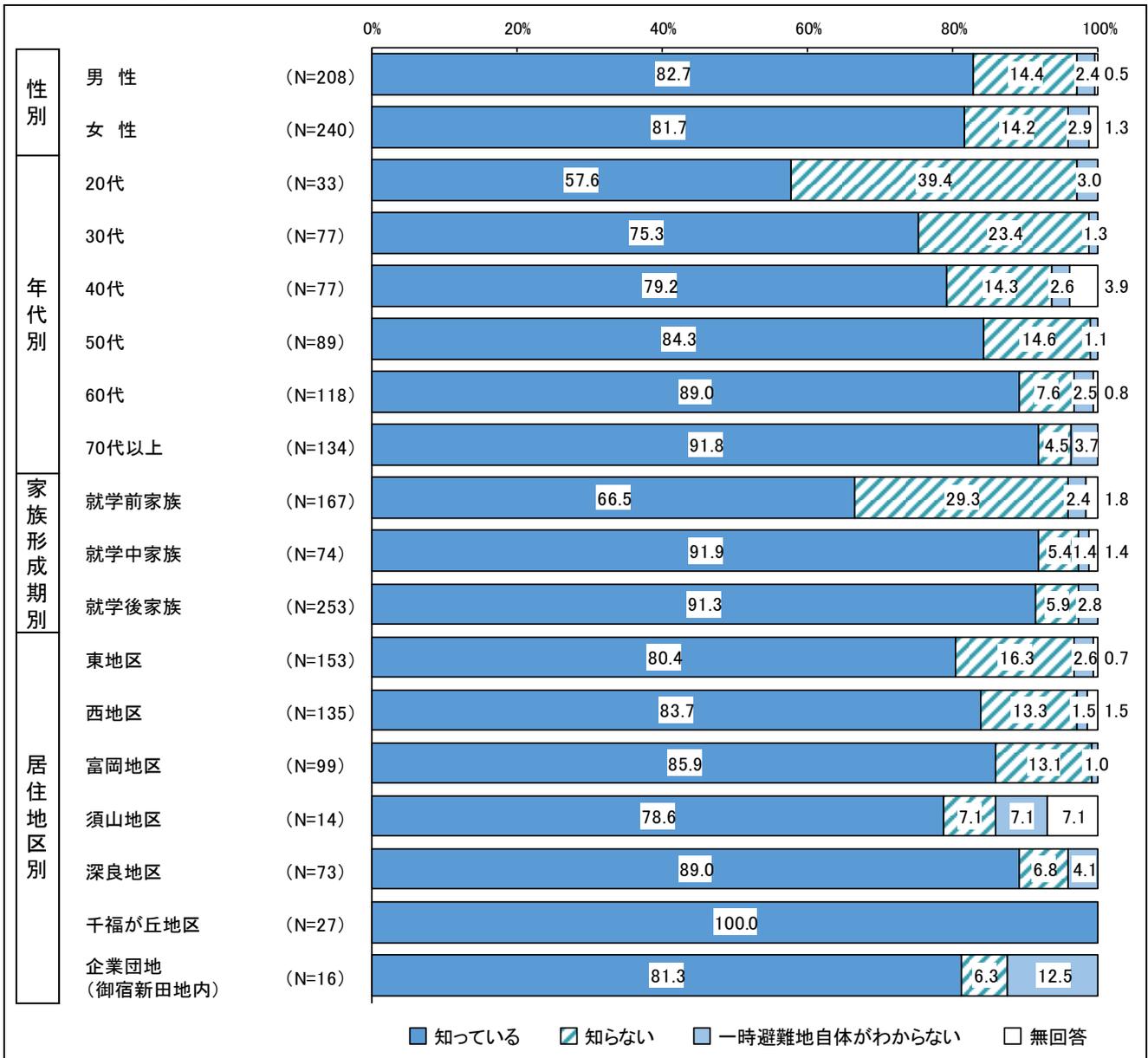
年代別で見ると、年代が上がるごとに「知っている」が多くなる傾向にあり、60代以上は約9割が「知っている」と回答している。

家族形成期別で見ると、就学前家族で「知らない」が多くなっている。

居住地区別で見ると、千福が丘地区は「知っている」が多く、全員が「知っている」と回答している。



【クロス集計】



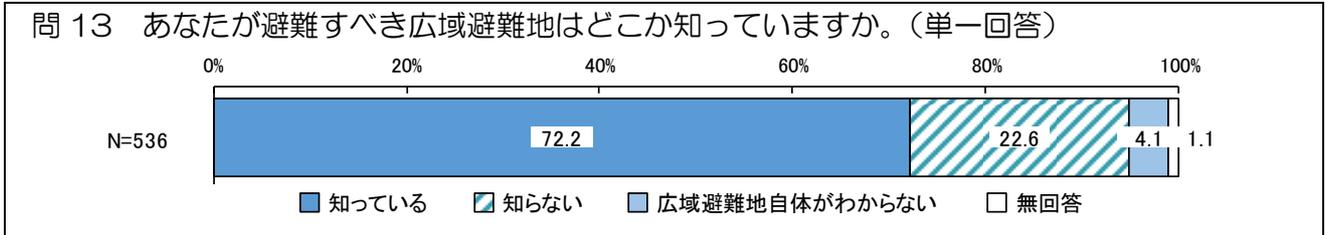
(13) 広域避難地の認知度

「知っている」は72.2%と多数を占めている。一方、22.6%が「知らない」と回答している。

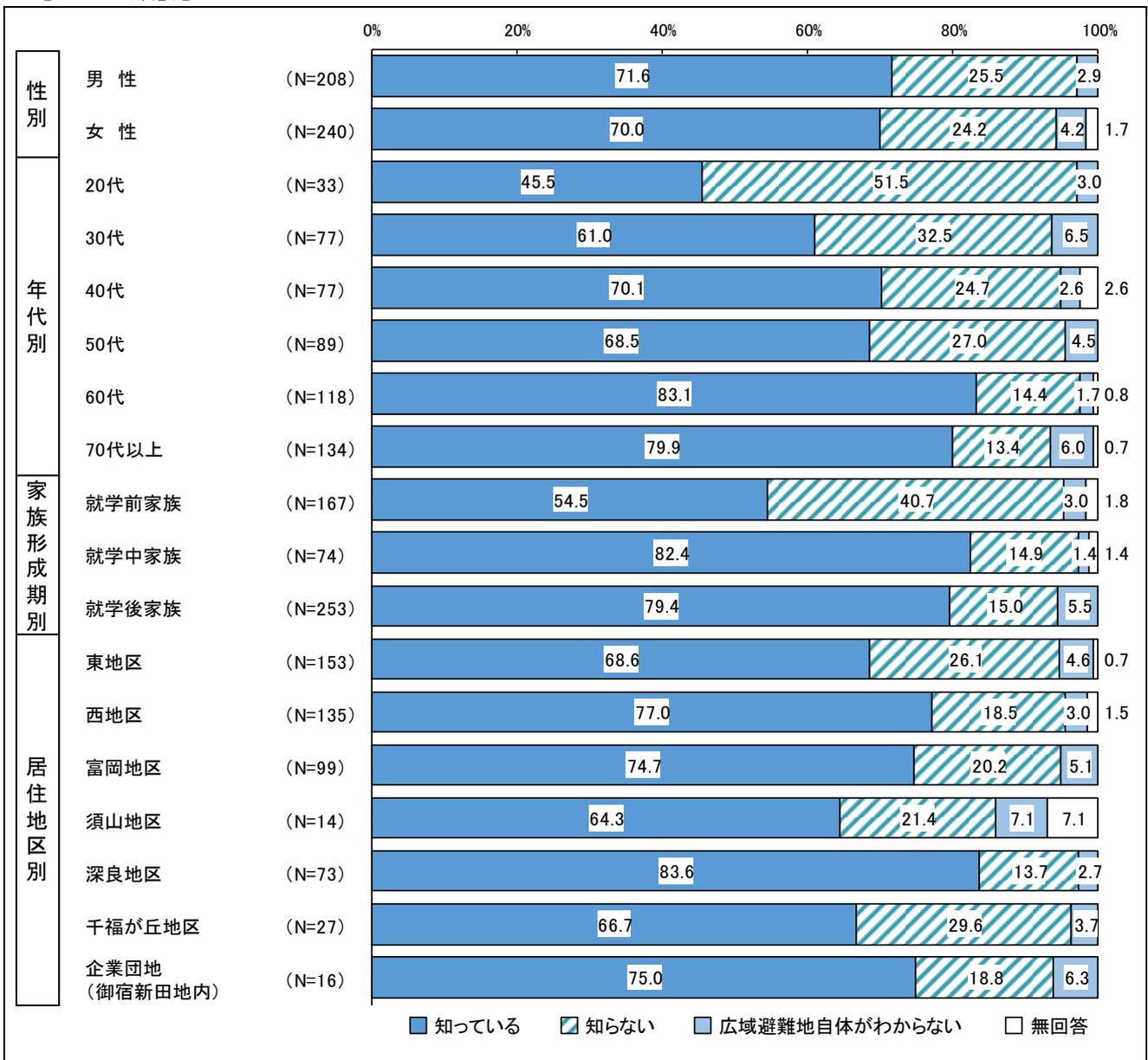
年代別で見ると、年代が上がるごとに「知っている」が多くなる傾向にあり、60代以上は約8割が「知っている」と回答している。

家族形成期別で見ると、就学前家族で「知らない」が多く、40.7%が「知らない」と回答している。

居住地区別で見ると、深良地区は他の地区より「知っている」が多くなっている。



【クロス集計】



健康づくりへの取り組み

(14) 副菜の摂取頻度

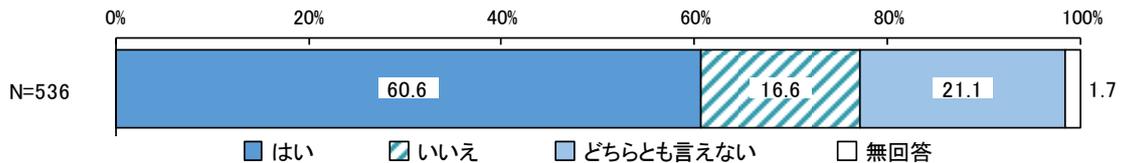
「はい」と回答した“副菜を毎食1皿以上食べている”が60.6%となっている。

性別で見ると、“副菜を毎食1皿以上食べている”は、男性に比べ、女性は12.3ポイント多くなっている。

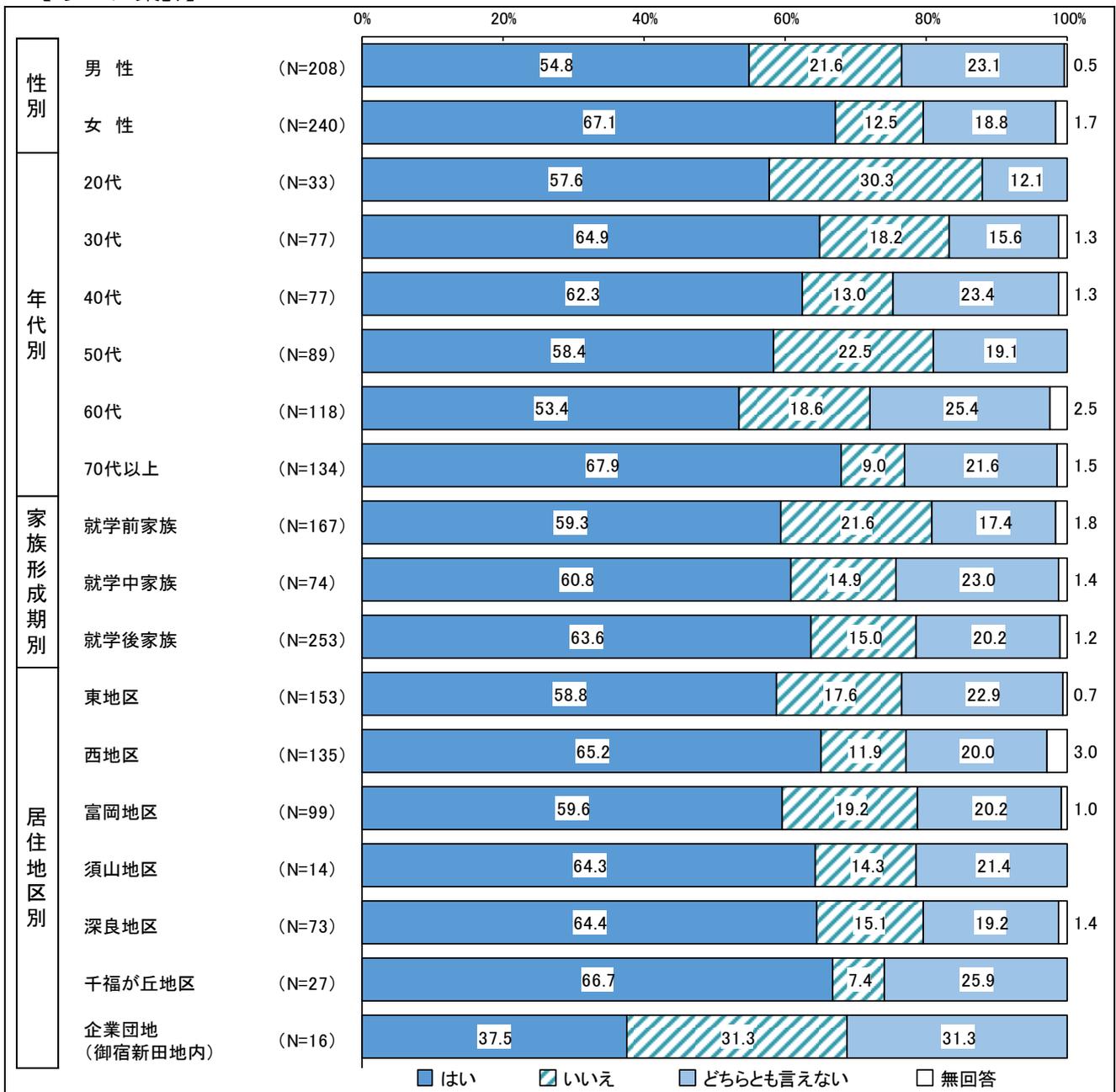
年代別で見ると、20代は“副菜を毎食1皿以上食べない”が多い。

居住地区別で見ると、企業団地(御宿新田地内)では“副菜を毎食1皿以上食べている”が最も少なく、37.5%だった。

問14 あなたは、副菜(野菜・きのこ・いも・海藻などをつかった料理のこと)を毎食1皿以上食べていますか。(単一回答)



【クロス集計】



市役所各フロアの改善効果

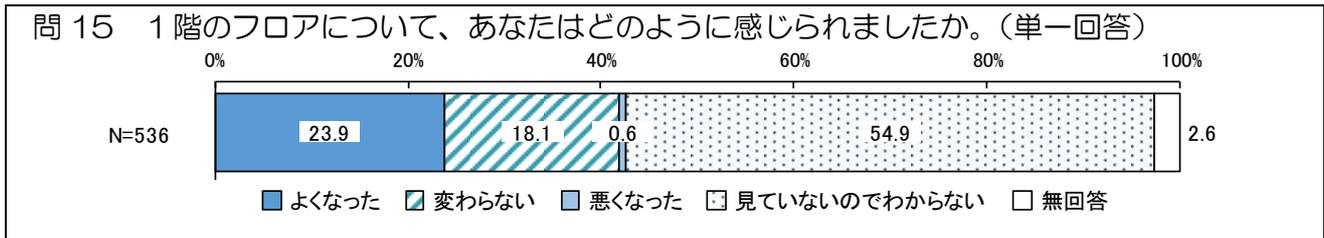
(15) 各フロアの改善 ①1階

「よくなった」は 23.9% だった。

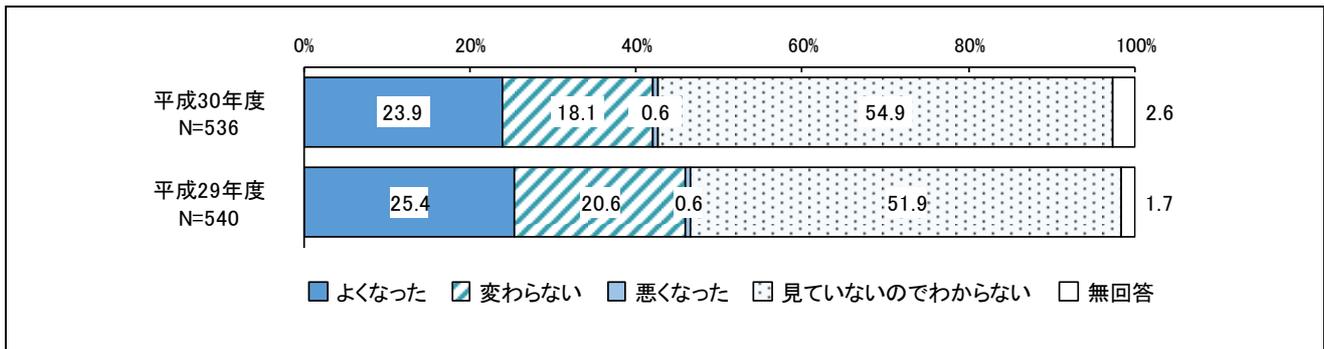
平成 29 年度と比較すると、大きな変化は見られない。

性別で見ると、男性よりも女性の方が「よくなった」が 5.6 ポイント多く、年代別で見ると、「よくなった」が最も多かったのは 50 代だった。

よくなった点は、「見通しがよくなった」56.3% が最も多く、半数を超えた。以下、「明るくなった」44.5%、「職員との距離感が近くなった」28.1%、「広くなった」25.0%、「きれいになった」25.0% と続いた。

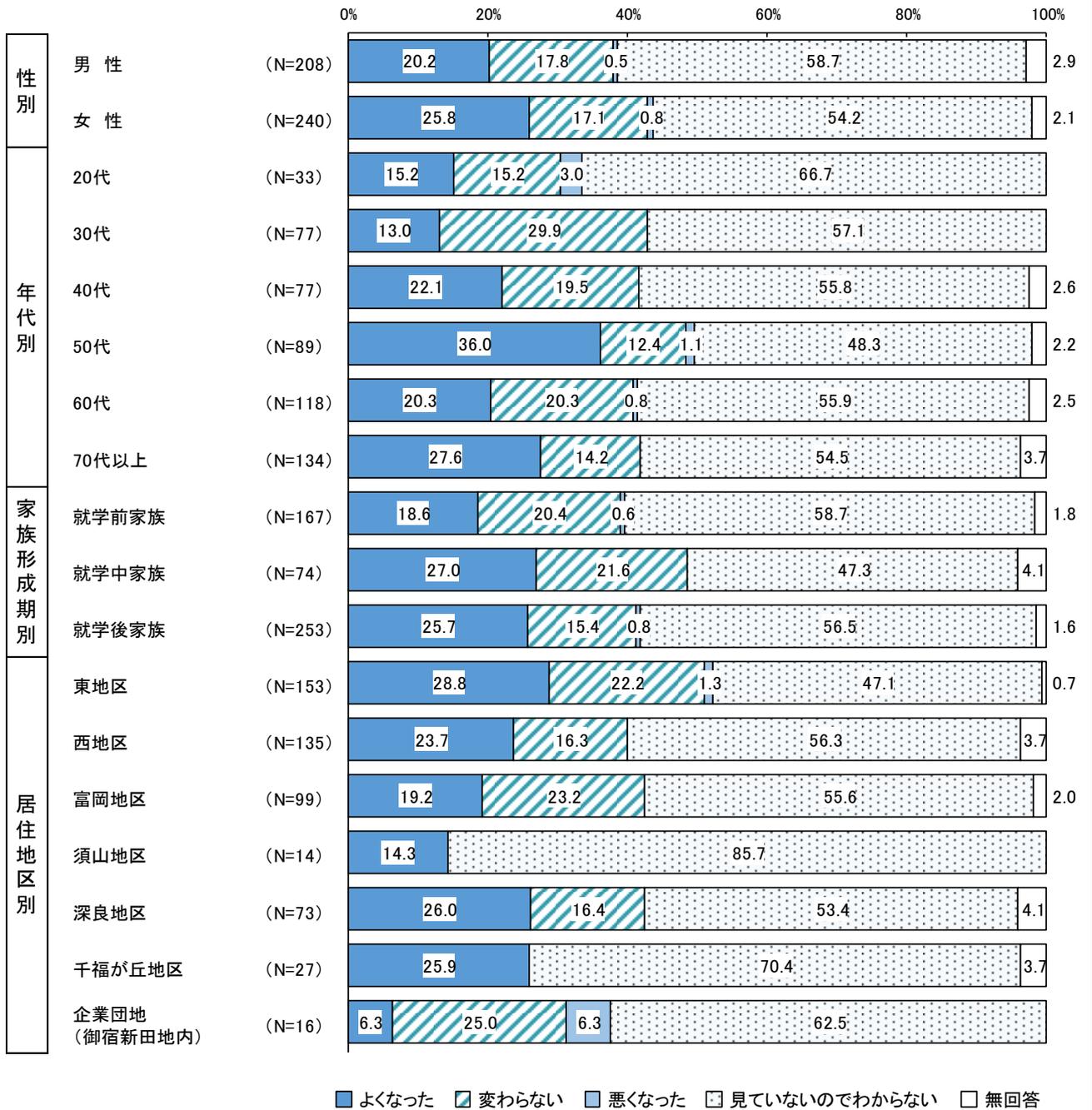


【経年比較】

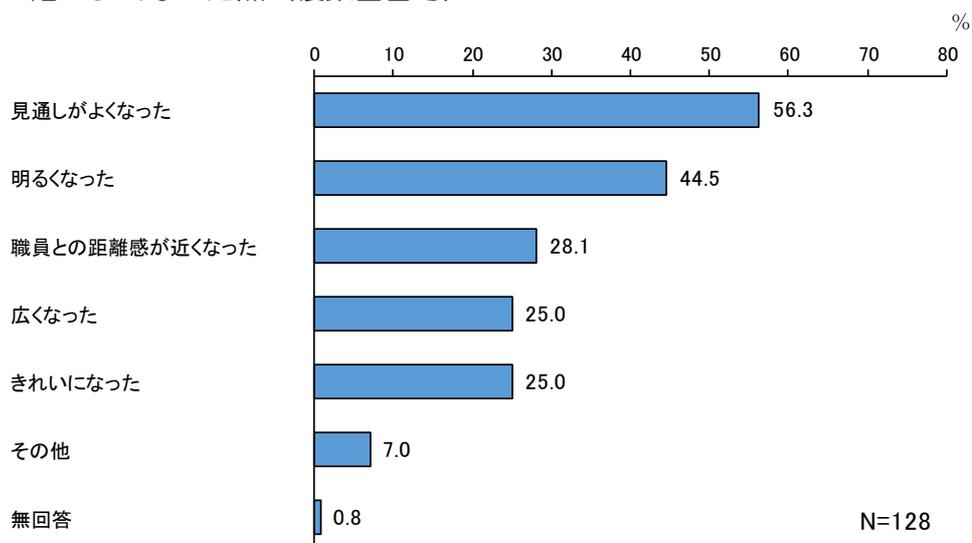


【クロス集計】

問 15 1階のフロアについて、あなたはどのように感じられましたか。(単一回答)



問 15 1階のよくなった点（複数回答可）



【クロス集計】

単位：%

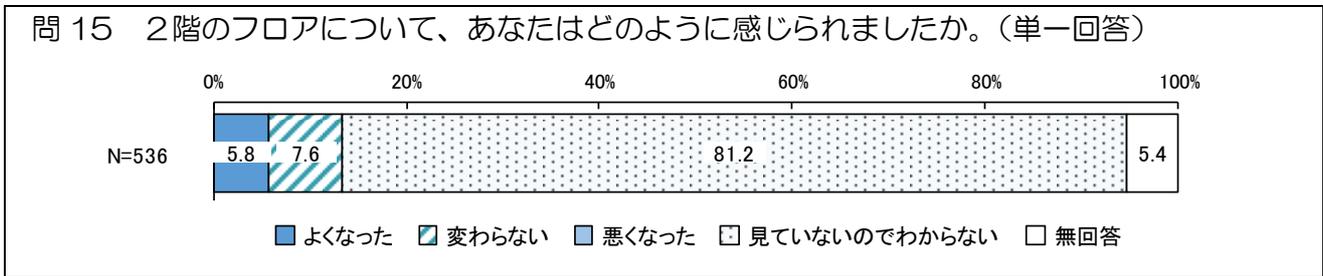
区分	有効回答数(件)	明るくなった	広くなった	きれいになった	見通しがよくなった	職員との距離感が近くなった	その他	無回答
全体	128	44.5	25.0	25.0	56.3	28.1	7.0	0.8
性別								
男性	42	42.9	19.0	21.4	61.9	21.4	4.8	—
女性	62	43.5	33.9	19.4	53.2	25.8	4.8	—
年代別								
20代	5	40.0	60.0	20.0	20.0	20.0	—	—
30代	10	30.0	30.0	30.0	50.0	20.0	—	—
40代	17	35.3	23.5	17.6	76.5	23.5	17.6	—
50代	32	50.0	25.0	34.4	50.0	15.6	3.1	—
60代	24	33.3	25.0	25.0	62.5	12.5	8.3	—
70代以上	37	56.8	21.6	18.9	54.1	51.4	8.1	—
家族形成期別								
“就学前家族”	31	38.7	29.0	25.8	58.1	19.4	3.2	—
“就学中家族”	20	65.0	25.0	25.0	55.0	25.0	10.0	—
“就学後家族”	65	38.5	26.2	24.6	55.4	29.2	7.7	—
居住地区別								
東地区	44	45.5	25.0	25.0	50.0	31.8	9.1	—
西地区	32	31.3	21.9	28.1	62.5	21.9	9.4	—
富岡地区	19	42.1	26.3	21.1	47.4	26.3	—	—
須山地区	2	50.0	—	50.0	50.0	50.0	—	—
深良地区	19	68.4	26.3	26.3	68.4	31.6	5.3	—
千福が丘地区	7	57.1	42.9	14.3	42.9	14.3	14.3	—
企業団地(御宿新田地内)	1	—	—	—	100.0	—	—	—

(15) 各フロアの改善 ②2階

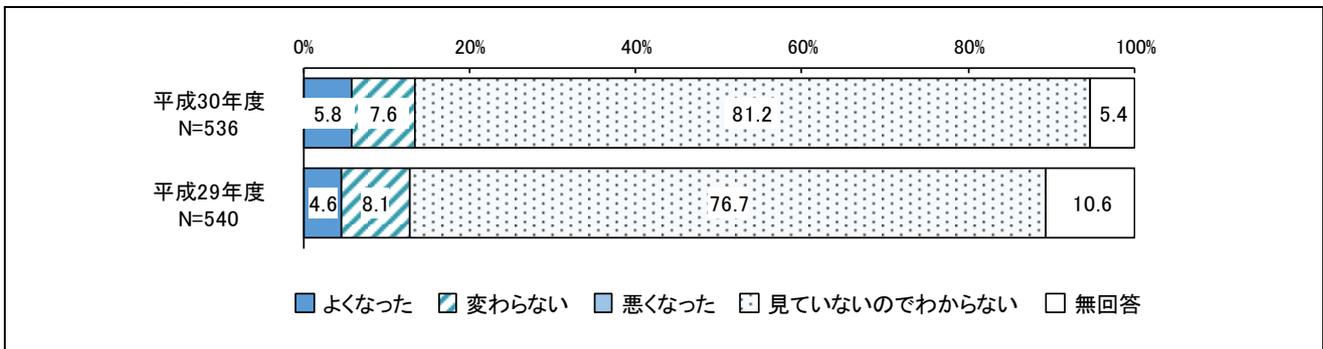
「よくなった」は5.8%だった。

平成29年度と比較すると、大きな変化は見られない。

よくなった点は、「きれいになった」や「明るくなった」「見通しがよくなった」などが多かった。

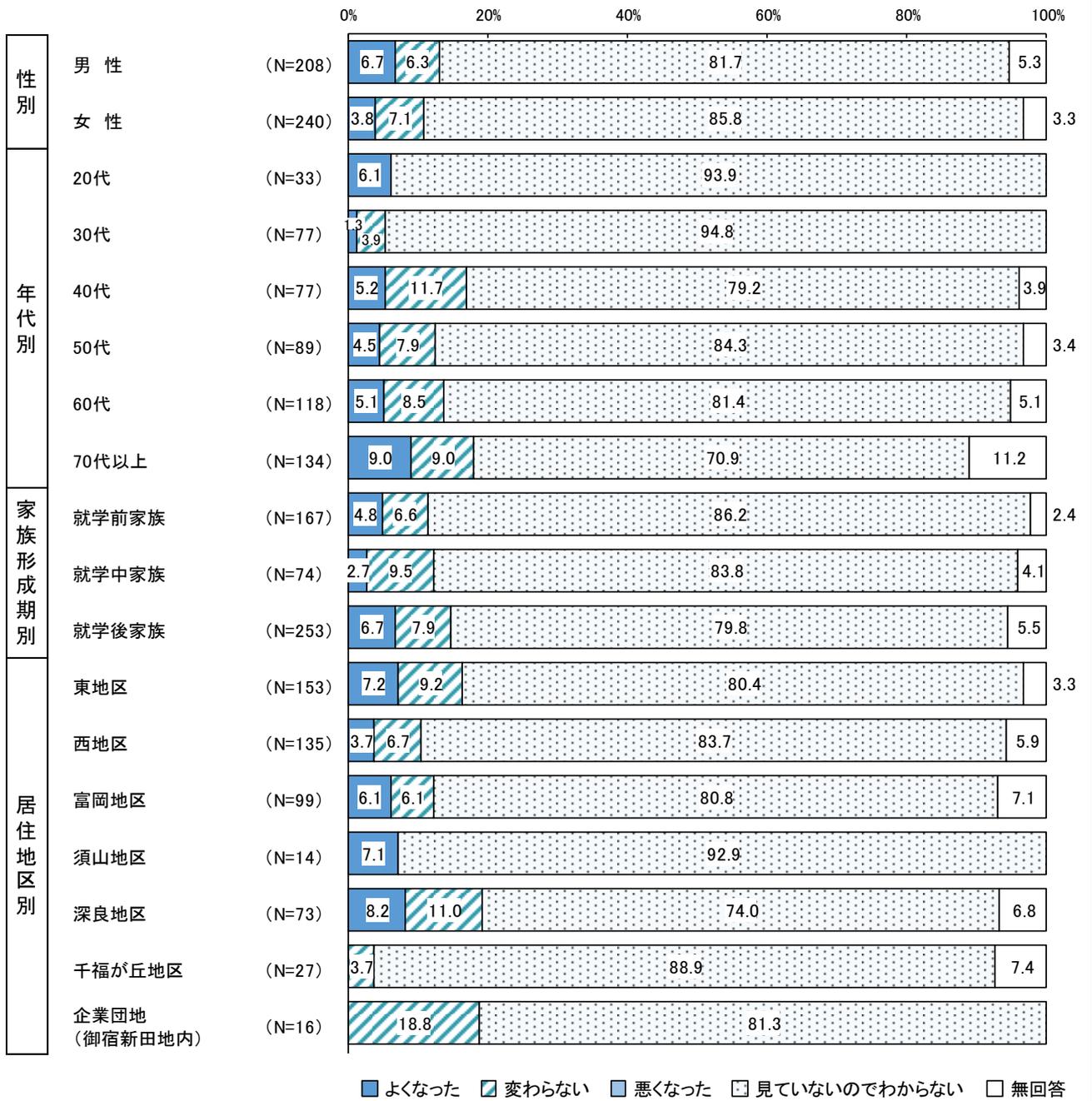


【経年比較】

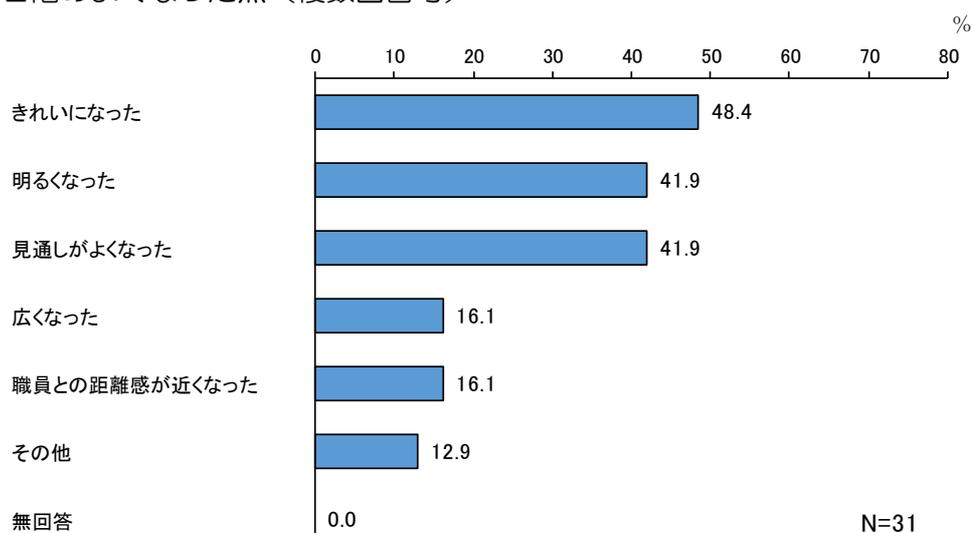


【クロス集計】

問 15 2階のフロアについて、あなたはどのように感じられましたか。(単一回答)



問 15 2階のよくなった点（複数回答可）



【クロス集計】

単位：%

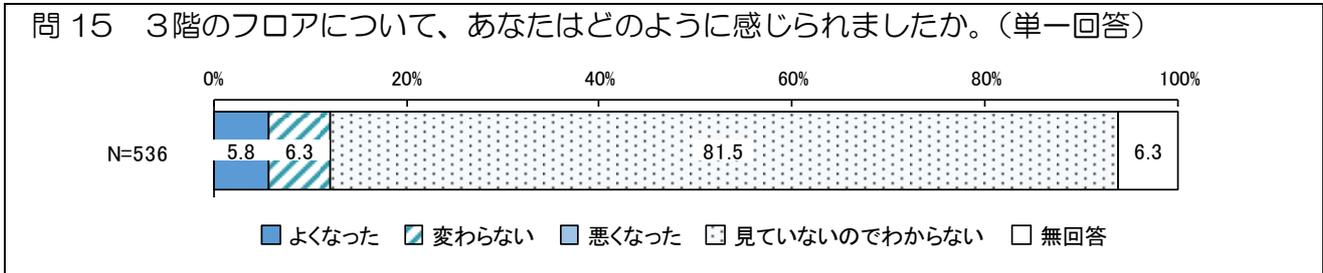
区分	有効回答数(件)	明るくなった	広くなった	きれいになった	見通しがよくなった	職員との距離感が近くなった	その他	無回答
全体	31	41.9	16.1	48.4	41.9	16.1	12.9	—
性別								
男性	14	28.6	14.3	28.6	28.6	14.3	14.3	—
女性	9	66.7	22.2	55.6	55.6	22.2	11.1	—
年代別								
20代	2	50.0	50.0	50.0	50.0	—	—	—
30代	1	100.0	100.0	100.0	100.0	—	—	—
40代	4	50.0	—	50.0	—	—	—	—
50代	4	25.0	25.0	25.0	75.0	—	25.0	—
60代	6	—	—	33.3	33.3	16.7	33.3	—
70代以上	12	58.3	16.7	58.3	41.7	33.3	8.3	—
家族形成期別								
“就学前家族”	8	25.0	25.0	50.0	62.5	—	12.5	—
“就学中家族”	2	50.0	—	50.0	—	—	—	—
“就学後家族”	17	47.1	17.6	41.2	35.3	29.4	17.6	—
居住地区別								
東地区	11	54.5	36.4	54.5	36.4	27.3	18.2	—
西地区	5	40.0	—	60.0	60.0	—	—	—
富岡地区	6	16.7	—	33.3	66.7	16.7	16.7	—
須山地区	1	100.0	—	—	—	—	—	—
深良地区	6	33.3	16.7	50.0	16.7	16.7	16.7	—
千福が丘地区	—	—	—	—	—	—	—	—
企業団地(御宿新田地内)	—	—	—	—	—	—	—	—

(15) 各フロアの改善 ③3階

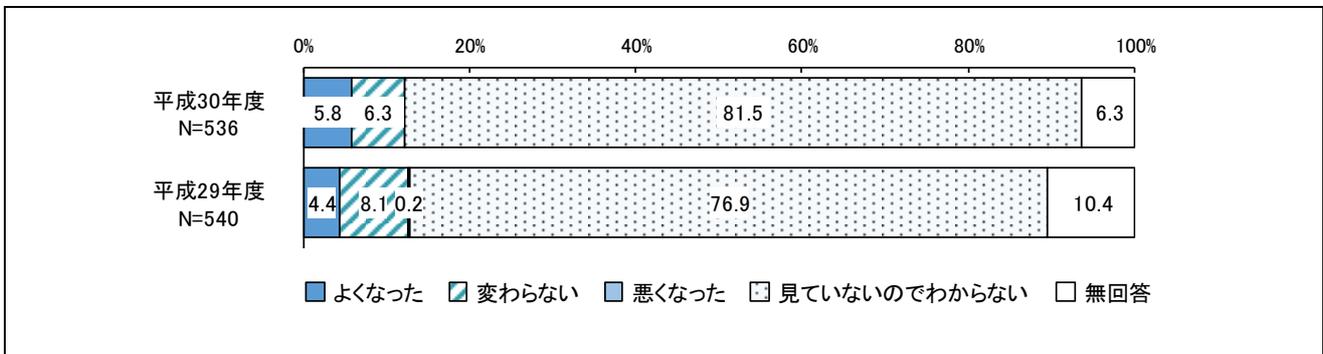
「よくなった」は 5.8%だった。

平成 29 年度と比較すると、大きな変化は見られない。

よくなった点は、「きれいになった」45.2%が最も多く、以下、「見通しが良くなった」38.7%、「明るくなった」35.5%、「職員との距離感が近くなった」29.0%と続いた。

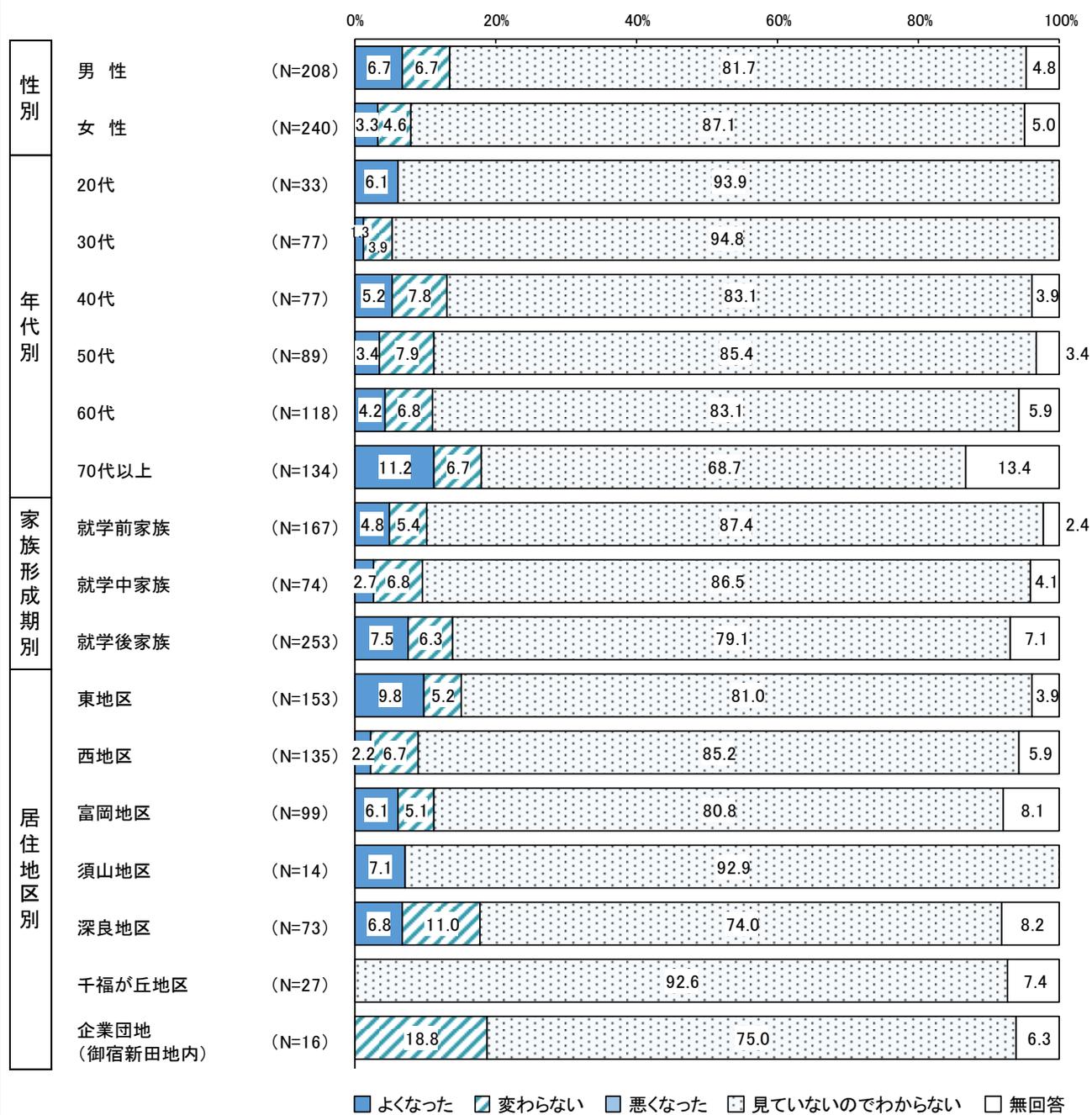


【経年比較】

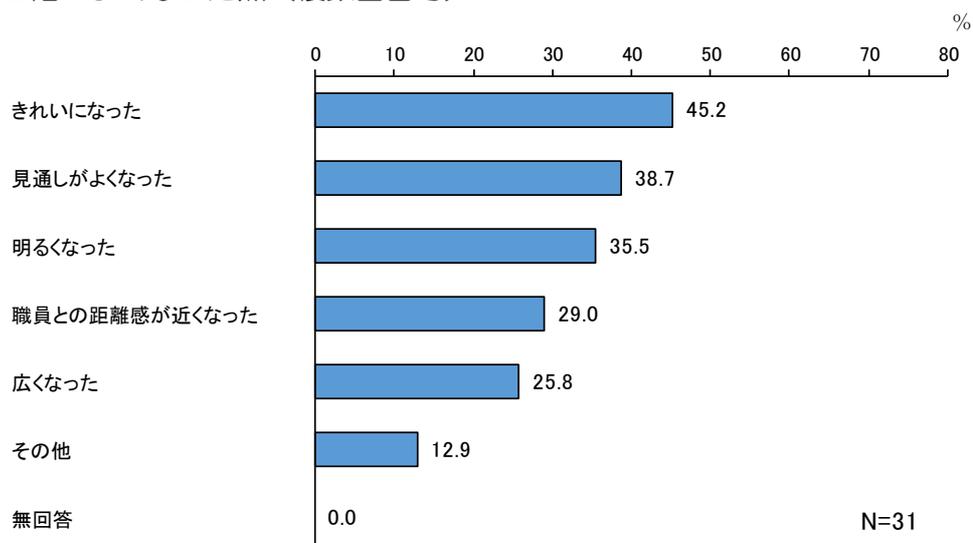


【クロス集計】

問 15 3階のフロアについて、あなたはどのように感じられましたか。(単一回答)



問 15 3階のよくなった点（複数回答可）



【クロス集計】

単位：%

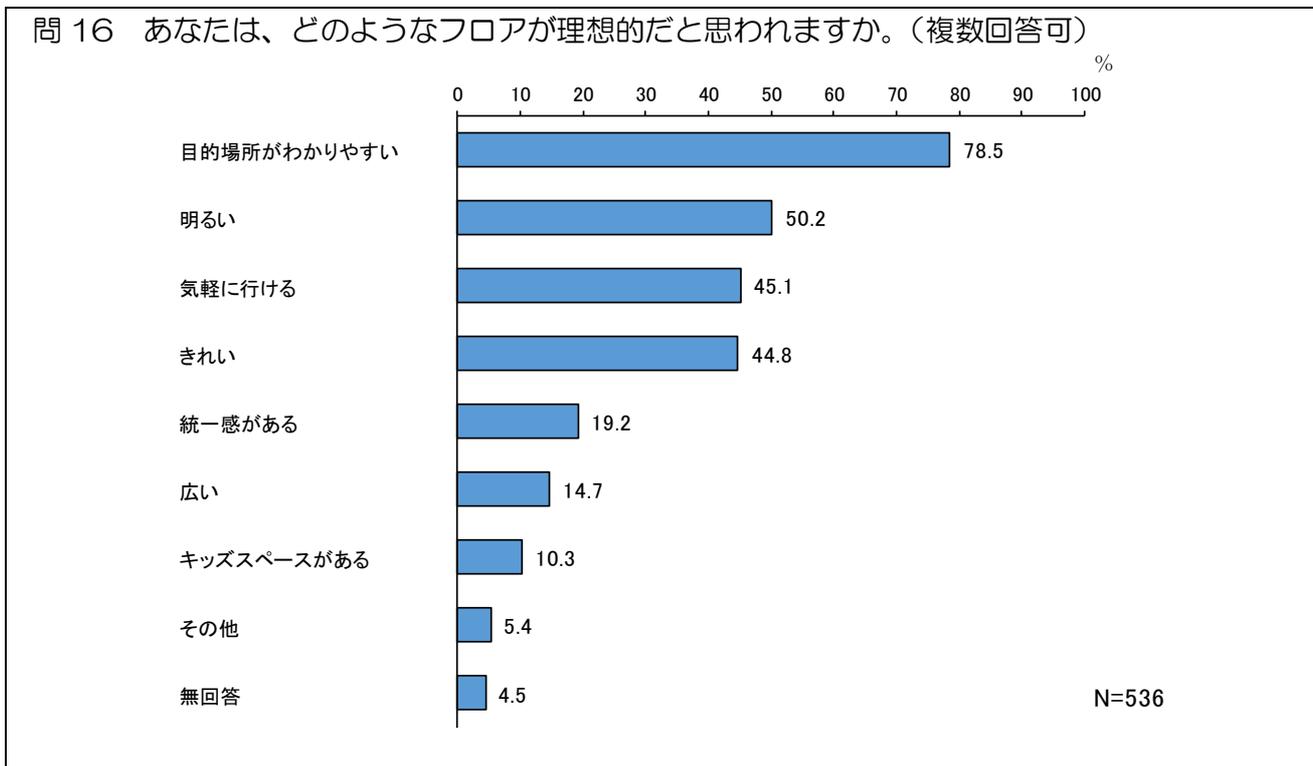
区分	有効回答数(件)	明るくなった	広くなった	きれいになった	見通しがよくなった	職員との距離感が近くなった	その他	無回答
全体	31	35.5	25.8	45.2	38.7	29.0	12.9	—
性別								
男性	14	14.3	14.3	35.7	35.7	21.4	14.3	—
女性	8	62.5	37.5	50.0	50.0	12.5	12.5	—
年代別								
20代	2	50.0	—	50.0	100.0	—	—	—
30代	1	100.0	100.0	100.0	100.0	—	—	—
40代	4	—	25.0	—	75.0	25.0	—	—
50代	3	33.3	66.7	33.3	33.3	—	33.3	—
60代	5	—	—	60.0	20.0	20.0	20.0	—
70代以上	15	53.3	20.0	53.3	26.7	40.0	13.3	—
家族形成期別								
“就学前家族”	8	25.0	25.0	62.5	62.5	12.5	—	—
“就学中家族”	2	—	50.0	—	100.0	—	—	—
“就学後家族”	19	42.1	21.1	47.4	26.3	36.8	21.1	—
居住地区別								
東地区	15	40.0	26.7	53.3	40.0	33.3	13.3	—
西地区	3	33.3	33.3	33.3	66.7	—	33.3	—
富岡地区	6	16.7	16.7	50.0	33.3	33.3	16.7	—
須山地区	1	—	—	—	100.0	—	—	—
深良地区	5	60.0	20.0	40.0	20.0	20.0	—	—
千福が丘地区	—	—	—	—	—	—	—	—
企業団地(御宿新田地内)	—	—	—	—	—	—	—	—

(16) 理想的だと思われるフロア

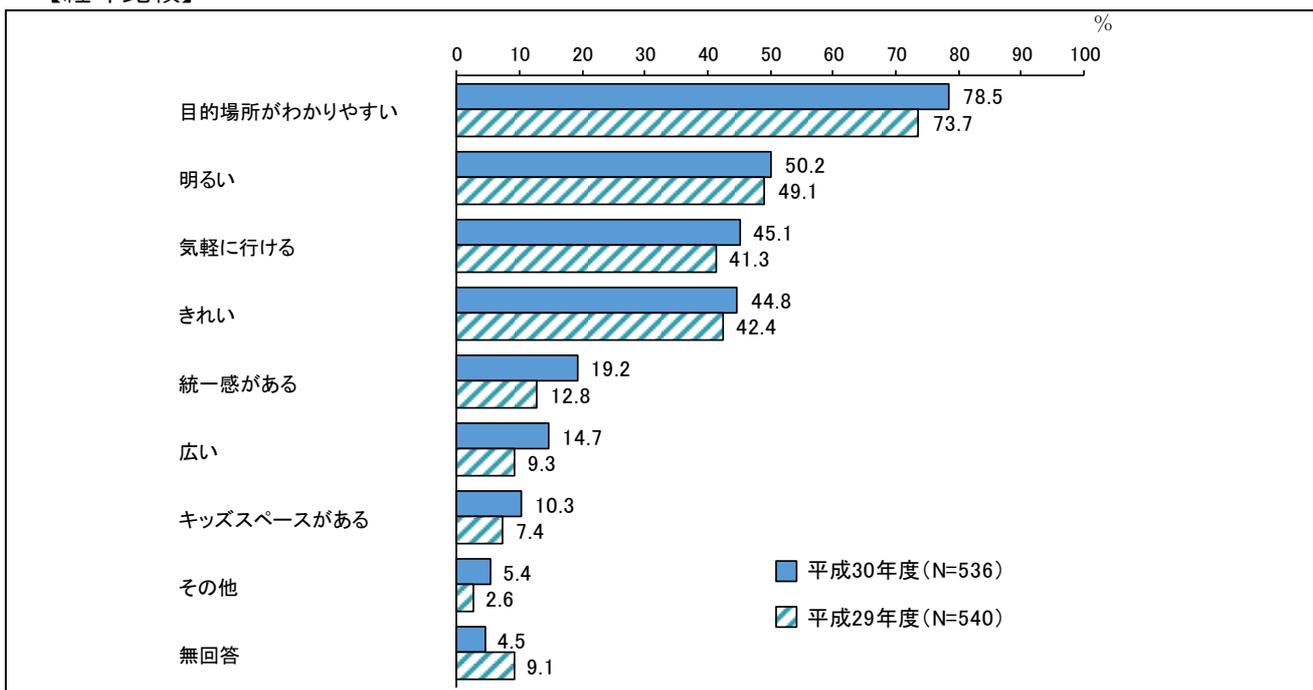
「目的場所がわかりやすい」78.5%が最も多く、7割以上となっている。以下「明るい」50.2%、「気軽に行ける」45.1%、「きれい」44.8%と続いた。

平成29年度と比較すると、大きな変化は見られない。

年代別で見ると、全ての年代で「目的場所がわかりやすい」が最も多かった。2番目に多かった項目は、20代～50代は「明るい」や「きれい」といった見た目を重視した回答であったのに対し、60代・70代以上は「気軽に行ける」だった。



【経年比較】



【クロス集計】

単位：%

区分	有効回答数(件)	明るい	広い	きれい	やすい 目的場所がわかり	統一感がある	ある キッズスペースが	気軽に 行ける	その他	無回答
全体	536	50.2	14.7	44.8	78.5	19.2	10.3	45.1	5.4	4.5
性別										
男性	208	49.0	16.8	45.7	77.9	18.3	7.7	41.8	6.3	3.4
女性	240	55.4	15.0	49.2	80.0	19.6	13.3	47.9	5.8	3.3
年代別										
20代	33	69.7	24.2	66.7	75.8	30.3	27.3	39.4	6.1	3.0
30代	77	55.8	20.8	61.0	79.2	18.2	29.9	37.7	1.3	1.3
40代	77	53.2	15.6	53.2	87.0	16.9	9.1	36.4	3.9	—
50代	89	59.6	18.0	49.4	87.6	28.1	1.1	46.1	6.7	1.1
60代	118	39.0	8.5	33.9	76.3	16.1	2.5	41.5	8.5	4.2
70代以上	134	46.3	12.7	34.3	72.4	15.7	8.2	60.4	4.5	9.0
家族形成期別										
“就学前家族”	167	56.9	17.4	54.5	80.8	21.0	18.6	38.3	4.2	3.0
“就学中家族”	74	54.1	16.2	55.4	89.2	25.7	9.5	43.2	5.4	—
“就学後家族”	253	48.2	14.6	38.7	76.7	16.2	5.5	52.2	6.7	3.6
居住地区別										
東地区	153	51.6	16.3	51.0	80.4	18.3	7.2	49.0	5.2	2.0
西地区	135	51.9	16.3	48.9	76.3	19.3	15.6	44.4	5.9	5.2
富岡地区	99	44.4	10.1	44.4	78.8	20.2	7.1	54.5	7.1	3.0
須山地区	14	28.6	7.1	21.4	78.6	21.4	—	50.0	—	—
深良地区	73	54.8	12.3	28.8	82.2	19.2	8.2	38.4	—	5.5
千福が丘地区	27	37.0	14.8	37.0	81.5	25.9	—	18.5	11.1	7.4
企業団地(御宿新田地内)	16	75.0	18.8	62.5	68.8	6.3	25.0	37.5	12.5	6.3

少子化・子育て支援・幼児施設

(17) 人口減少社会の認知度・理解度

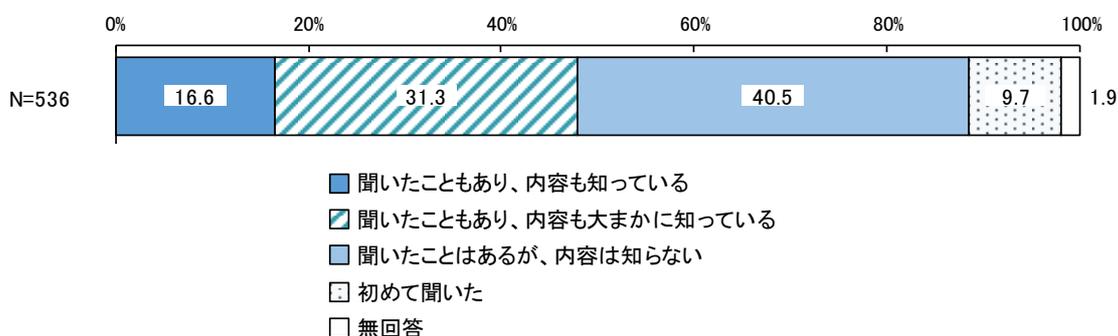
「聞いたことはあるが、内容は知らない」40.5%が最も多くなっている。また「聞いたこともあり、内容も知っている」16.6%、「聞いたこともあり、内容も大まかに知っている」31.3%を合計した“内容を知っている”人は47.9%と約半数となっている。

年代別で見ると、40代・50代で“内容を知っている”が多くなっている。

家族形成期別で見ると、“内容を知っている”が最も多かった家族形成期は就学中家族で62.1%だった。

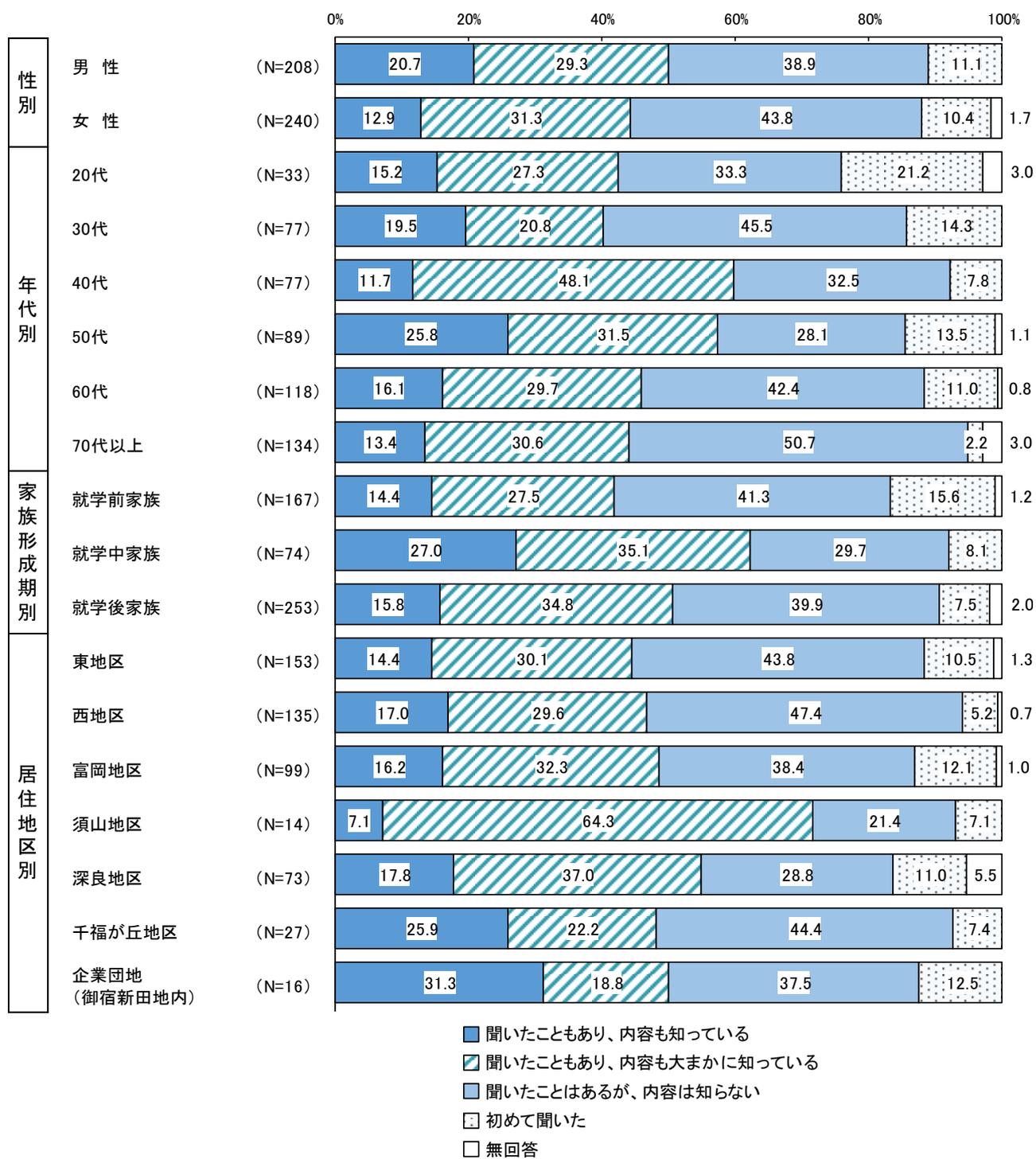
居住地区別で見ると、“内容を知っている”が最も多かった地区は須山地区で71.4%だった。

問 17 少子高齢化が進む中、裾野市も人口減少に転じ「人口減少社会」に入っていることについて、あなたはどの程度知っていますか。(単一回答)



【クロス集計】

問 17 少子高齢化が進む中、裾野市も人口減少に転じ「人口減少社会」に入っていることについて、あなたはどの程度知っていますか。（単一回答）



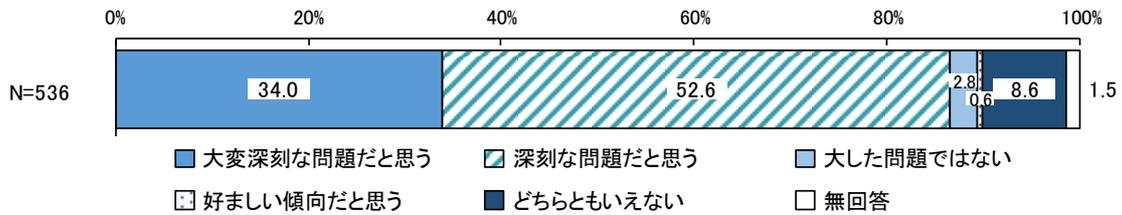
(18) 少子化の問題意識

「大変深刻な問題だと思う」34.0%と「深刻な問題だと思う」52.6%を合計した“深刻な問題だと思う”は86.6%と大半を占めている。

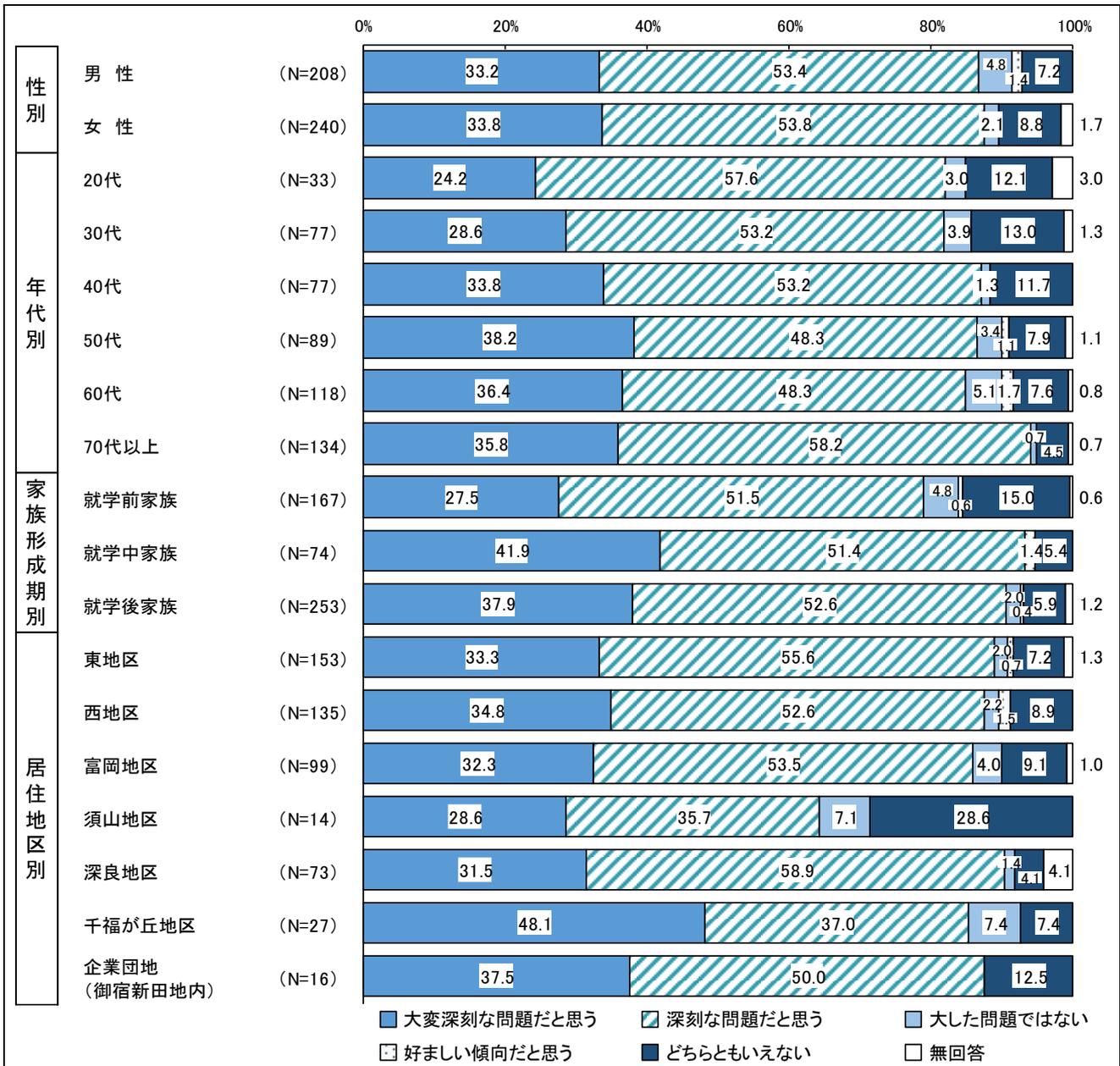
年代別で見ると、年代が上がるごとに“深刻な問題だと思う”が多くなる傾向があり、70代以上は94.0%が“深刻な問題だと思う”と回答している。

家族形成期別で見ると、就学前家族は“深刻な問題だと思う”が少なくなっている。

問 18 現在、全国的に少子化が進んでいることについて、あなたはどうお考えですか。
(単一回答)



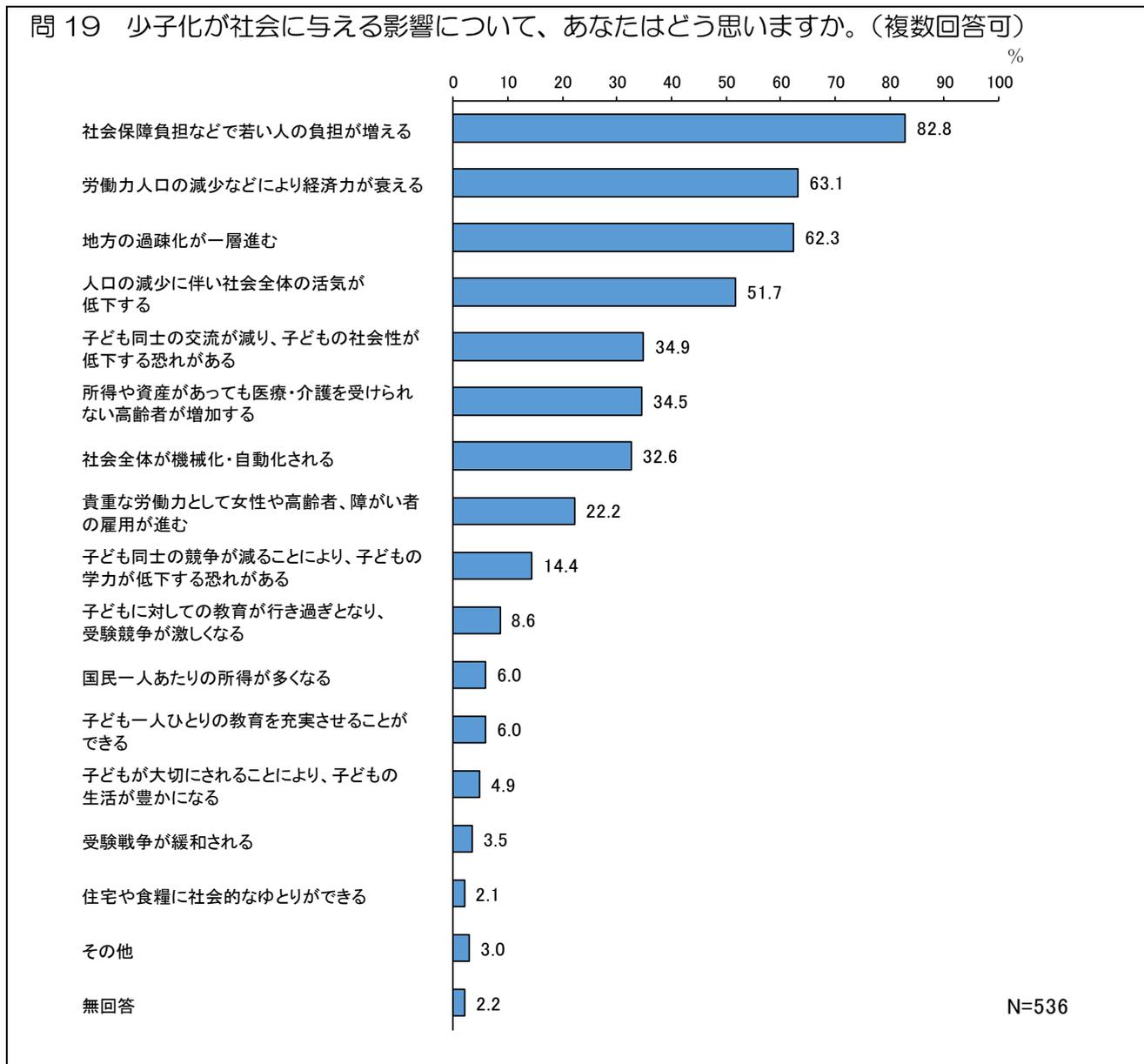
【クロス集計】



(19) 少子化が社会に与える影響

「社会保障負担などで若い人の負担が増える」82.8%が最も多く、以下、「労働力人口の減少などにより経済力が衰える」63.1%、「地方の過疎化が一層進む」62.3%、「人口の減少に伴い社会全体の活気が低下する」51.7%が続いた。

年代別で見ると、全ての年代で最も多かった回答は「社会保障負担などで若い人の負担が増える」だった。2番目に多かった回答は、20代・30代では「地方の過疎化が一層進む」、60代・70代以上では「労働人口の減少などにより経済力が衰える」だった。



【クロス集計】

単位：％

区分	有効回答数(件)	社会負担が増える 若し人の負担が増える	所得や資産があつても医療・介護を受けられない高齢者が増加する	労働力人口の減少などにより経済力が衰える	人口の減少に伴い社会全体の活気が低下する	地方の過疎化が一層進む	子ども同士の交流が減り、子ども同士の社会性が低下する恐れがある	子どもに對しての教育が行き過ぎとなる	子ども同士の競争が激しくなる	子ども同士の競争が激しくなる
全体	536	82.8	34.5	63.1	51.7	62.3	34.9	8.6	14.4	

性別

男性	208	86.5	28.4	67.3	54.3	66.3	32.2	7.7	14.9
女性	240	82.9	41.3	60.8	47.5	63.8	35.4	10.0	12.1

年代別

20代	33	81.8	33.3	54.5	42.4	63.6	27.3	12.1	12.1
30代	77	83.1	31.2	57.1	51.9	62.3	20.8	7.8	11.7
40代	77	79.2	31.2	70.1	40.3	62.3	31.2	5.2	13.0
50代	89	88.8	32.6	59.6	44.9	70.8	32.6	4.5	12.4
60代	118	82.2	36.4	65.3	53.4	59.3	37.3	9.3	12.7
70代以上	134	83.6	39.6	66.4	64.2	61.2	47.0	11.9	20.9

家族形成期別

“就学前家族”	167	82.0	31.7	62.3	48.5	62.3	29.3	9.0	11.4
“就学中家族”	74	85.1	28.4	62.2	44.6	70.3	24.3	4.1	17.6
“就学後家族”	253	85.8	40.3	66.4	56.1	63.6	42.3	10.3	15.4

居住地区別

東地区	153	83.0	31.4	64.7	47.7	66.7	34.0	10.5	15.0
西地区	135	86.7	35.6	66.7	51.1	61.5	37.0	11.9	14.8
富岡地区	99	79.8	38.4	55.6	53.5	54.5	34.3	5.1	8.1
須山地区	14	71.4	42.9	50.0	42.9	71.4	28.6	—	14.3
深良地区	73	83.6	34.2	65.8	60.3	52.1	32.9	8.2	16.4
千福が丘地区	27	88.9	40.7	77.8	70.4	85.2	48.1	3.7	33.3
企業団地(御宿新田地内)	16	75.0	31.3	50.0	37.5	81.3	31.3	6.3	18.8

区分	国民一人あたりの所得が多くなる	貴重な労働力として女性や高齢者、障がい者の雇用が進む	子ども一人ひとりの教育を充実させることができる	住宅や食糧に社会的なゆとりができる	受験戦争が緩和される	子どもが大切にされる生活が豊かになる	社会全体が機械化・自動化される	その他	無回答
全体	6.0	22.2	6.0	2.1	3.5	4.9	32.6	3.0	2.2

性別

男性	4.8	21.2	6.7	3.4	4.8	5.8	29.8	3.8	—
女性	6.3	20.8	6.3	1.3	2.1	4.6	32.1	1.7	2.1

年代別

20代	18.2	12.1	12.1	6.1	3.0	12.1	24.2	—	3.0
30代	6.5	9.1	7.8	2.6	2.6	5.2	19.5	2.6	1.3
40代	2.6	13.0	9.1	1.3	3.9	6.5	27.3	1.3	—
50代	5.6	18.0	3.4	2.2	2.2	2.2	33.7	6.7	1.1
60代	4.2	28.8	2.5	0.8	4.2	1.7	40.7	2.5	1.7
70代以上	6.7	35.1	6.7	2.2	3.7	6.0	38.1	3.0	2.2

家族形成期別

“就学前家族”	8.4	13.2	8.4	3.0	1.8	7.8	29.9	3.6	1.2
“就学中家族”	8.1	14.9	5.4	1.4	6.8	2.7	24.3	2.7	—
“就学後家族”	2.8	30.0	5.5	2.0	3.6	3.6	37.2	2.4	2.0

居住地区別

東地区	7.2	20.9	5.9	2.6	5.2	3.3	29.4	1.3	1.3
西地区	4.4	23.7	6.7	3.0	2.2	7.4	37.8	3.7	0.7
富岡地区	6.1	17.2	3.0	—	4.0	5.1	30.3	7.1	2.0
須山地区	—	21.4	7.1	7.1	—	7.1	21.4	—	—
深良地区	5.5	30.1	6.8	—	1.4	4.1	31.5	—	5.5
千福が丘地区	7.4	22.2	7.4	—	3.7	3.7	44.4	—	—
企業団地(御宿新田地内)	6.3	31.3	18.8	12.5	6.3	6.3	37.5	6.3	—

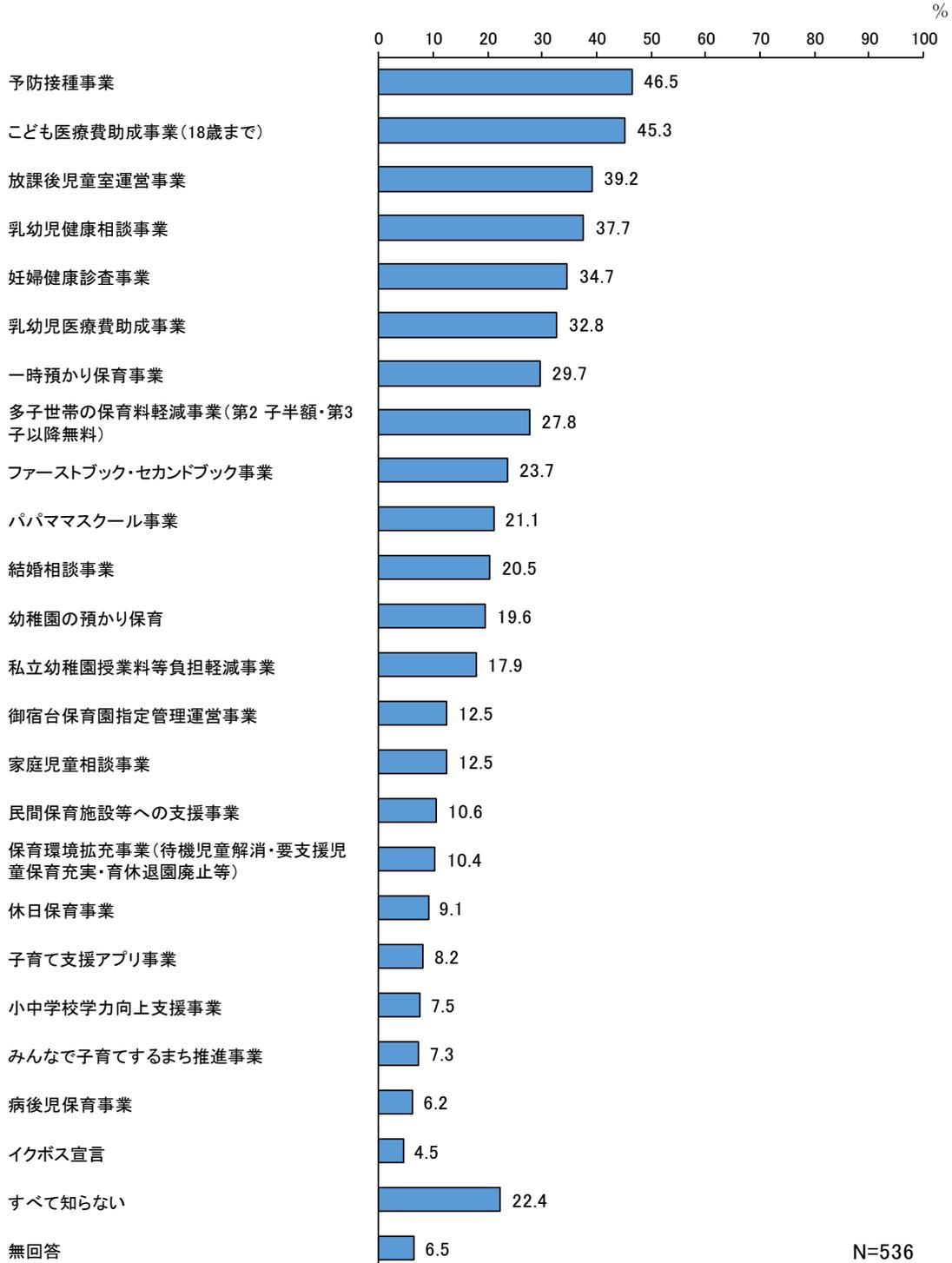
(20) 子育て関連施策の認知度と満足度 ①子育て関連施策の認知度

「予防接種事業」46.5%が最も多く、以下、「こども医療費助成事業(18歳まで)」45.3%、「放課後児童室運営事業」39.2%、「乳幼児健康相談事業」37.7%が続いた。

性別で見ると、24項目中22項目について女性の方が男性よりも多くなっている。

年代別で見ると、30代は他の年代と異なり「妊婦健康診査事業」、「一時預かり保育事業」が2位となっている。また、20代で「すべて知らない」が最も多く、54.5%の人が「すべて知らない」と回答している。

問 20① あなたは、裾野市の子育て関連施策を知っていますか。(複数回答可)



【クロス集計】

単位：%

区分	有効回答数(件)	結婚相談事業	妊婦健康診査事業	パパマンスクール事業	乳幼児健康相談事業	一時預かり保育事業	休日保育事業	病後児保育事業	幼稚園の預かり保育
全体	536	20.5	34.7	21.1	37.7	29.7	9.1	6.2	19.6

性別

男性	208	14.4	24.0	13.5	25.0	23.6	8.2	5.3	13.5
女性	240	25.8	48.3	30.0	51.7	38.8	11.7	7.5	25.0

年代別

20代	33	-	15.2	9.1	21.2	24.2	3.0	6.1	12.1
30代	77	16.9	51.9	42.9	45.5	51.9	27.3	14.3	35.1
40代	77	23.4	49.4	36.4	50.6	46.8	15.6	11.7	28.6
50代	89	19.1	31.5	18.0	36.0	29.2	6.7	7.9	15.7
60代	118	22.9	32.2	12.7	33.9	18.6	3.4	0.8	12.7
70代以上	134	26.1	26.9	13.4	35.8	19.4	3.0	2.2	15.7

家族形成期別

“就学前家族”	167	13.8	34.1	28.1	34.7	35.9	15.6	9.6	25.7
“就学中家族”	74	18.9	44.6	31.1	51.4	41.9	9.5	12.2	27.0
“就学後家族”	253	26.5	35.2	15.4	39.1	24.5	5.5	3.2	14.6

居住地区別

東地区	153	22.2	33.3	16.3	39.9	25.5	6.5	3.9	19.0
西地区	135	24.4	40.0	28.9	42.2	35.6	12.6	10.4	23.0
富岡地区	99	15.2	33.3	21.2	35.4	31.3	6.1	4.0	12.1
須山地区	14	21.4	42.9	35.7	35.7	35.7	14.3	14.3	21.4
深良地区	73	20.5	31.5	21.9	38.4	28.8	8.2	4.1	23.3
千福が丘地区	27	22.2	48.1	7.4	40.7	22.2	7.4	3.7	22.2
企業団地(御宿新田地内)	16	25.0	25.0	18.8	18.8	37.5	18.8	12.5	25.0

区分	民間保育施設等への支援事業	ファーストブック・セカンドブック事業	多子世帯の保育料軽減事業(第2子半額・第3子以降無料)	乳幼児医療費助成事業	保育環境拡充事業(待機児童解消・要支援児童保育充実・育休退園廃止等)	私立幼稚園授業料等負担軽減事業	御宿台保育園指定管理運営事業	放課後児童室運営事業	小中学校学力向上支援事業
全体	10.6	23.7	27.8	32.8	10.4	17.9	12.5	39.2	7.5

性別

男性	7.2	12.5	16.8	23.1	8.7	14.4	11.1	31.3	5.8
女性	13.8	37.5	39.6	45.4	12.5	23.3	16.3	48.3	9.6

年代別

20代	6.1	15.2	15.2	24.2	3.0	12.1	-	9.1	-
30代	13.0	45.5	37.7	48.1	13.0	32.5	22.1	39.0	6.5
40代	11.7	48.1	32.5	54.5	16.9	32.5	22.1	42.9	15.6
50代	12.4	22.5	31.5	33.7	10.1	15.7	12.4	41.6	6.7
60代	10.2	15.3	22.9	22.0	7.6	11.9	11.9	42.4	6.8
70代以上	9.0	9.0	25.4	23.9	9.7	9.7	6.0	41.0	6.7

家族形成期別

“就学前家族”	10.8	35.9	26.3	35.3	9.6	22.8	15.0	22.8	6.6
“就学中家族”	14.9	3.8	33.8	52.7	14.9	31.1	16.2	56.8	17.6
“就学後家族”	9.5	14.6	28.9	28.5	10.3	12.3	11.1	47.0	5.1

居住地区別

東地区	5.9	23.5	28.1	31.4	8.5	15.0	7.2	39.9	3.3
西地区	14.1	34.8	34.1	40.7	12.6	21.5	10.4	43.0	11.1
富岡地区	12.1	19.2	23.2	29.3	7.1	20.2	19.2	33.3	7.1
須山地区	14.3	28.6	28.6	35.7	21.4	21.4	14.3	28.6	21.4
深良地区	13.7	19.2	27.4	27.4	12.3	16.4	17.8	41.1	9.6
千福が丘地区	7.4	11.1	33.3	48.1	11.1	22.2	14.8	59.3	7.4
企業団地(御宿新田地内)	12.5	18.8	12.5	25.0	12.5	6.3	12.5	31.3	6.3

単位：%

区分	予防接種事業	子ども医療費助成事業（18歳まで）	家庭児童相談事業	子育て支援アプリ事業	みんなで子育てするまち推進事業	イクボス宣言	すべて知らない	無回答
全体	46.5	45.3	12.5	8.2	7.3	4.5	22.4	6.5
性別								
男性	40.9	38.9	11.1	4.8	8.7	4.3	29.3	4.3
女性	54.6	54.2	13.8	10.8	7.1	4.6	14.2	6.3
年代別								
20代	21.2	21.2	12.1	6.1	3.0	-	54.5	6.1
30代	62.3	51.9	14.3	28.6	10.4	9.1	15.6	3.9
40代	55.8	61.0	18.2	11.7	11.7	6.5	14.3	1.3
50代	48.3	42.7	7.9	5.6	9.0	4.5	32.6	1.1
60代	40.7	36.4	12.7	2.5	3.4	4.2	21.2	4.2
70代以上	44.0	50.0	11.2	1.5	6.7	2.2	17.2	14.2
家族形成期別								
就学前家族	42.5	38.3	11.4	14.4	7.8	3.6	35.3	2.4
就学中家族	63.5	62.2	13.5	9.5	10.8	8.1	9.5	2.7
就学後家族	47.4	46.6	13.0	4.3	5.5	4.7	18.2	6.7
居住地区別								
東地区	47.1	47.1	10.5	5.9	6.5	3.9	21.6	7.2
西地区	53.3	58.5	19.3	11.9	6.7	6.7	21.5	3.7
富岡地区	43.4	37.4	7.1	5.1	5.1	1.0	21.2	6.1
須山地区	35.7	42.9	14.3	14.3	14.3	7.1	21.4	7.1
深良地区	45.2	38.4	9.6	6.8	11.0	5.5	20.5	9.6
千福が丘地区	59.3	59.3	18.5	3.7	-	3.7	18.5	3.7
企業団地(御宿新田地内)	37.5	25.0	12.5	25.0	18.8	12.5	25.0	6.3

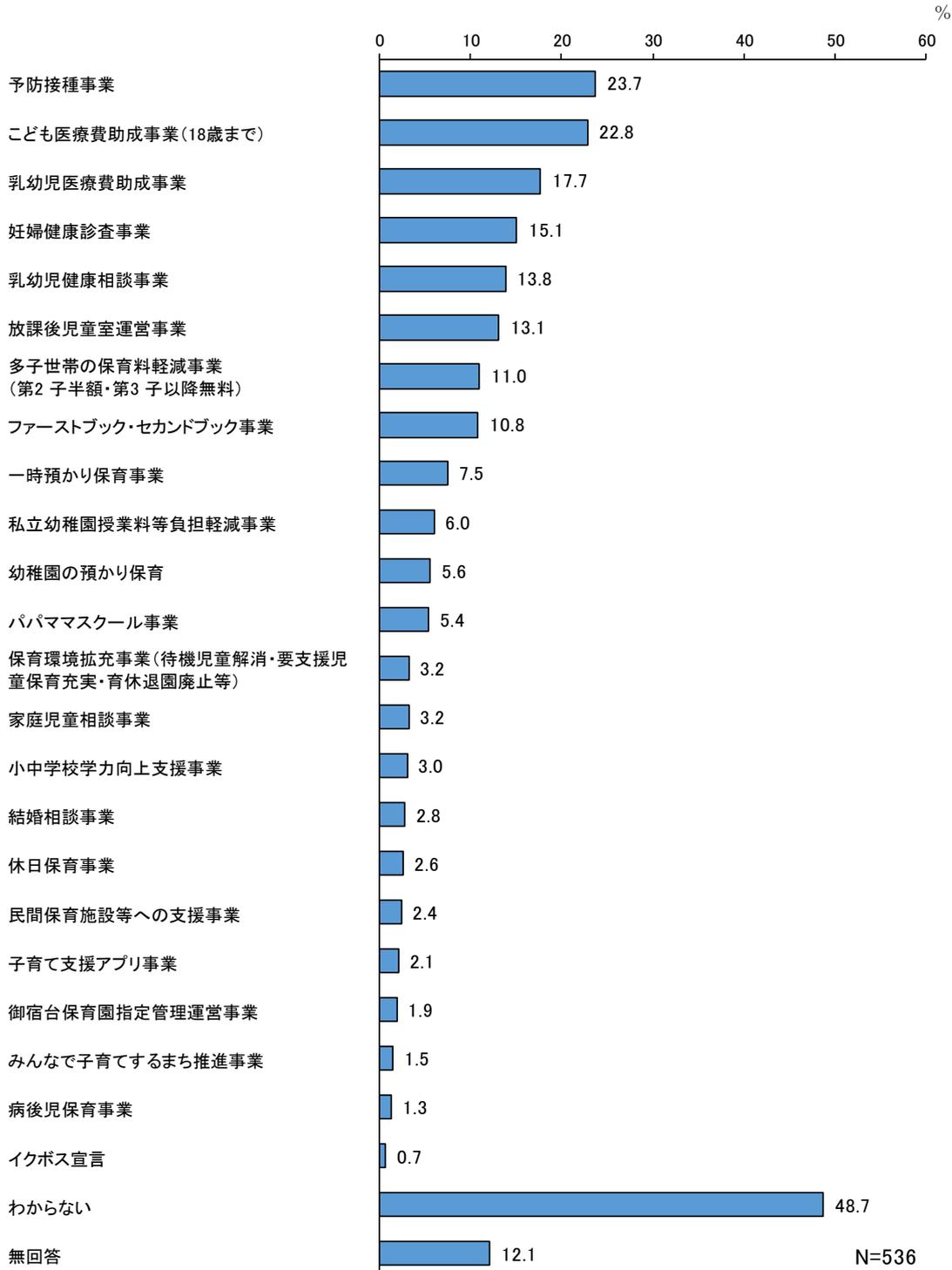
(20) 子育て関連施策の認知度と満足度 ②子育て関連施策の認知度

「予防接種事業」23.7%が最も多く、以下、「こども医療費助成事業(18歳まで)」22.8%、「乳幼児医療費助成事業」17.7%、「妊婦健康診査事業」15.1%が続いた。

性別で見ると、男女ともに「すべて知らない」が最も多いが、2位は男性が「こども医療費助成事業(18歳まで)」、女性が「予防接種事業」となっている。

年代別で見ると、30代・40代は他の年代と異なり「予防接種事業」が最も多くなっている。

問 20② あなたは、裾野市の子育て関連施策に満足していますか。(複数回答可)



【クロス集計】

単位：％

区分	有効回答数(件)	結婚相談事業	妊婦健康診査事業	業パママスクール事	業乳幼児健康相談事	業一時預かり保育事	休日保育事業	病後児保育事業	育幼稚園の預かり保
全体	536	2.8	15.1	5.4	13.8	7.5	2.6	1.3	5.6
性別									
男性	208	2.4	8.2	3.4	6.3	5.8	2.9	1.4	3.8
女性	240	3.8	24.2	8.3	22.1	9.6	2.9	0.8	6.7
年代別									
20代	33	-	12.1	-	15.2	6.1	3.0	-	3.0
30代	77	-	23.4	9.1	13.0	7.8	5.2	2.6	9.1
40代	77	1.3	23.4	9.1	16.9	9.1	5.2	-	5.2
50代	89	2.2	15.7	5.6	18.0	7.9	-	1.1	4.5
60代	118	2.5	10.2	2.5	11.9	5.1	1.7	1.7	4.2
70代以上	134	6.7	11.2	5.2	11.2	8.2	2.2	1.5	6.0
家族形成期別									
“就学前家族”	167	0.6	16.2	7.2	13.2	7.2	4.8	1.2	6.6
“就学中家族”	74	1.4	18.9	6.8	14.9	8.1	2.7	-	1.4
“就学後家族”	253	5.1	15.0	4.7	15.4	7.9	1.6	2.0	6.3
居住地区別									
東地区	153	5.2	15.7	5.9	15.7	8.5	2.0	2.0	4.6
西地区	135	0.7	19.3	5.2	18.5	10.4	4.4	0.7	8.1
富岡地区	99	3.0	11.1	6.1	9.1	5.1	2.0	1.0	4.0
須山地区	14	-	21.4	-	14.3	-	-	-	7.1
深良地区	73	2.7	13.7	8.2	12.3	5.5	-	1.4	5.5
千福が丘地区	27	3.7	22.2	-	14.8	3.7	7.4	3.7	7.4
企業団地(御宿新田地内)	16	-	6.3	6.3	-	6.3	-	-	-
区分									
区分	民間保育施設等への支援事業	ファーストブック・セカンドブック事業	多子世帯の保育料軽減事業(第1子半額・第2子以降無料)	乳幼児医療費助成事業	保育環境拡充事業(待機児童解消・要支援児童保育充実・育休退園廃止等)	私立幼稚園授業料等負担軽減事業	御宿台保育園指定管理運営事業	放課後児童室運営事業	小中学校学力向上支援事業
全体	2.4	10.8	11.0	17.7	3.2	6.0	1.9	13.1	3.0
性別									
男性	2.9	6.3	6.7	13.0	2.4	4.8	1.9	8.2	1.4
女性	2.1	17.5	16.3	25.0	3.8	7.9	2.1	17.5	5.0
年代別									
20代	-	15.2	3.0	15.2	3.0	3.0	-	3.0	-
30代	2.6	27.3	23.4	31.2	1.3	9.1	1.3	9.1	2.6
40代	1.3	22.1	13.0	29.9	2.6	10.4	1.3	9.1	3.9
50代	2.2	6.7	13.5	18.0	4.5	10.1	3.4	15.7	4.5
60代	1.7	3.4	7.6	10.2	1.7	3.4	1.7	10.2	3.4
70代以上	3.7	3.7	6.0	11.2	4.5	2.2	2.2	21.6	2.2
家族形成期別									
就学前家族	1.8	21.6	15.0	21.0	1.2	6.0	-	3.6	1.2
就学中家族	2.7	10.8	10.8	36.5	4.1	10.8	2.7	17.6	8.1
就学後家族	2.8	5.5	9.5	13.0	4.3	5.1	3.2	19.8	3.2
居住地区別									
東地区	2.0	9.8	7.8	18.3	3.3	3.9	2.0	13.7	0.7
西地区	3.7	19.3	15.6	29.6	4.4	5.9	-	14.8	5.9
富岡地区	2.0	7.1	11.1	13.1	1.0	11.1	3.0	12.1	3.0
須山地区	-	14.3	21.4	28.6	-	-	-	-	7.1
深良地区	-	5.5	9.6	9.6	4.1	5.5	4.1	15.1	2.7
千福が丘地区	3.7	3.7	7.4	7.4	3.7	11.1	3.7	22.2	3.7
企業団地(御宿新田地内)	6.3	12.5	12.5	6.3	-	-	-	-	-

単位：%

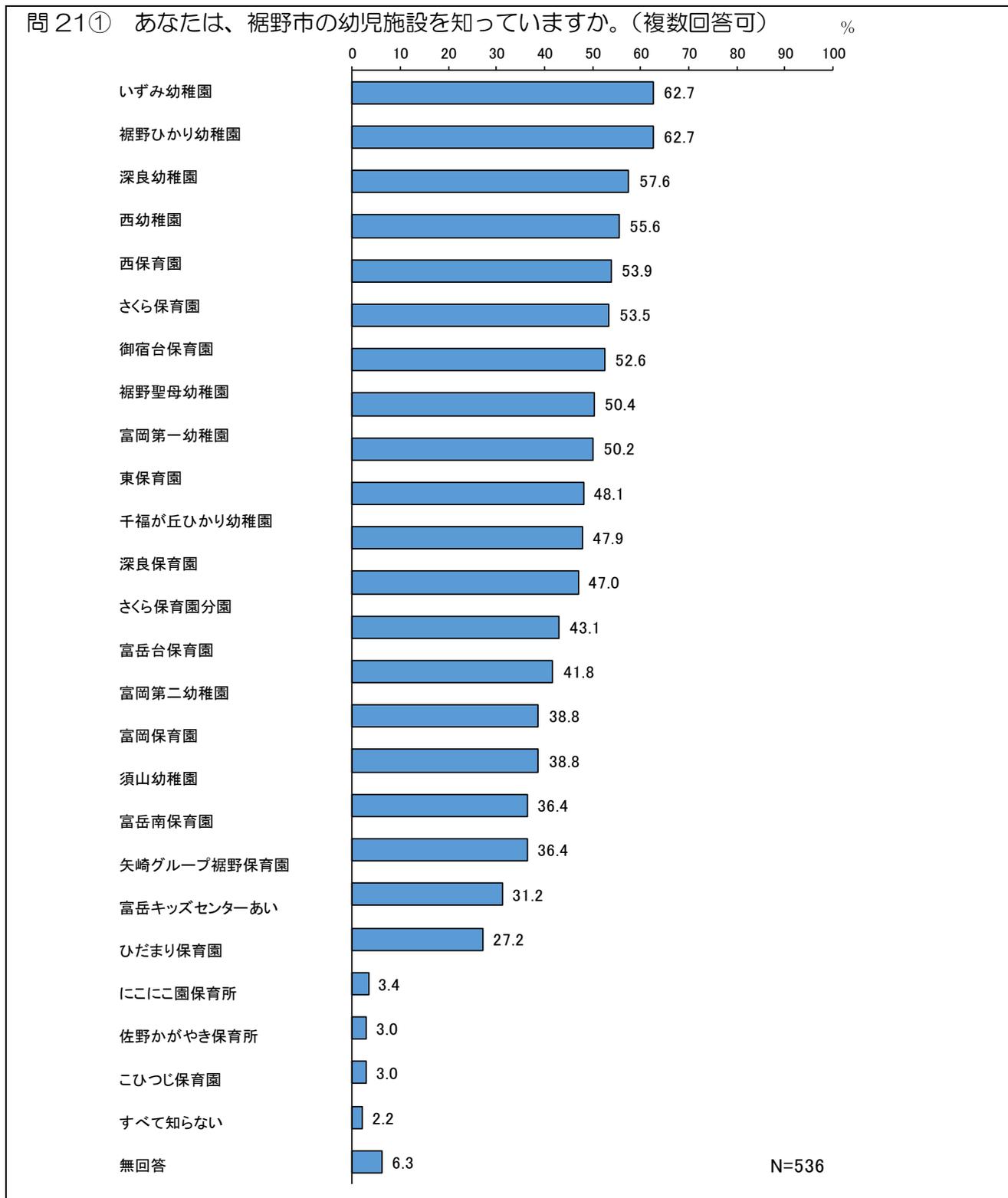
区分	予防接種事業	こども医療費助成事業 (18歳まで)	家庭児童相談事業	子育て支援アプリ事業	みんなで子育てするま ち推進事業	イクボス宣言	すべて知らない	無回答
全体	23.7	22.8	3.2	2.1	1.5	0.7	48.7	12.1
性別								
男性	18.3	20.7	2.9	1.0	1.0	0.5	55.8	11.1
女性	30.8	26.3	2.9	2.5	1.7	0.4	40.0	11.3
年代別								
20代	15.2	9.1	-	3.0	-	-	78.8	6.1
30代	35.1	31.2	-	3.9	-	-	33.8	7.8
40代	39.0	32.5	2.6	2.6	1.3	1.3	33.8	3.9
50代	22.5	25.8	2.2	2.2	1.1	2.2	56.2	5.6
60代	16.1	17.8	3.4	0.8	0.8	-	55.9	14.4
70代以上	18.7	18.7	6.0	1.5	3.7	0.7	48.5	20.1
家族形成期別								
“就学前家族”	22.8	18.0	1.2	3.6	0.6	-	56.9	4.8
“就学中家族”	44.6	45.9	2.7	1.4	-	2.7	28.4	8.1
“就学後家族”	20.9	21.7	4.7	-	2.8	0.8	49.0	13.8
居住地区別								
東地区	26.8	26.1	3.9	3.9	3.3	1.3	47.7	9.8
西地区	30.4	25.2	4.4	1.5	-	1.5	43.0	10.4
富岡地区	16.2	18.2	1.0	1.0	-	-	53.5	13.1
須山地区	28.6	21.4	-	-	-	-	42.9	14.3
深良地区	16.4	19.2	1.4	2.7	4.1	-	52.1	16.4
千福が丘地区	40.7	33.3	7.4	-	-	-	44.4	11.1
企業団地(御宿新田地内)	6.3	18.8	-	-	-	-	56.3	12.5

(21) 幼稚園・保育園の施設整備 ①市内幼児施設の認知度

「いずみ幼稚園」、「裾野ひかり幼稚園」62.7%が最も多く、以下、「深良幼稚園」57.6%、「西幼稚園」55.6%、「西保育園」53.9%、「さくら保育園」53.5%が続いた。

性別で見ると、25項目中23項目について女性の方が男性よりも多くなっている。

居住地区別で見ると、施設のある居住地区での認知度が高くなっている。



【クロス集計】

単位：％

区分	有効回答数(件)	いずみ幼稚園	西幼稚園	深良幼稚園	富岡第一幼稚園	富岡第二幼稚園	須山幼稚園	裾野ひかり幼稚園	千福が丘ひかり幼稚園
全体	536	62.7	55.6	57.6	50.2	38.8	36.4	62.7	47.9

性別

男性	208	52.9	44.2	46.6	41.3	29.3	25.5	53.4	39.4
女性	240	70.4	63.8	66.3	57.9	46.7	44.6	72.5	55.8

年代別

20代	33	33.3	33.3	36.4	12.1	15.2	12.1	42.4	27.3
30代	77	55.8	53.2	54.5	44.2	39.0	28.6	61.0	42.9
40代	77	79.2	67.5	66.2	55.8	45.5	46.8	70.1	50.6
50代	89	67.4	57.3	59.6	61.8	48.3	43.8	62.9	51.7
60代	118	61.9	54.2	57.6	48.3	36.4	31.4	66.9	58.5
70代以上	134	62.7	56.7	59.7	54.5	36.6	38.8	61.9	43.3

家族形成期別

“就学前家族”	167	52.7	50.9	51.5	38.3	31.7	28.1	53.9	36.5
“就学中家族”	74	83.8	73.0	70.3	71.6	59.5	52.7	77.0	60.8
“就学後家族”	253	65.2	57.7	58.5	53.4	38.7	38.3	66.4	53.0

居住地区別

東地区	153	82.4	57.5	55.6	42.5	34.0	35.9	67.3	39.2
西地区	135	70.4	79.3	58.5	40.7	34.8	36.3	67.4	46.7
富岡地区	99	54.5	48.5	57.6	81.8	62.6	44.4	58.6	60.6
須山地区	14	42.9	42.9	57.1	64.3	57.1	64.3	50.0	42.9
深良地区	73	53.4	45.2	80.8	50.7	34.2	35.6	65.8	46.6
千福が丘地区	27	22.2	25.9	29.6	48.1	29.6	14.8	63.0	88.9
企業団地(御宿新田地内)	16	37.5	37.5	62.5	37.5	25.0	25.0	62.5	50.0

区分	裾野聖母幼稚園	西保育園	東保育園	深良保育園	御宿台保育園	富岡保育園	富岳台保育園	富岳南保育園	富岳キッズセンター
全体	50.4	53.9	48.1	47.0	52.6	38.8	41.8	36.4	27.2

性別

男性	37.0	39.4	38.5	37.0	44.2	30.3	30.8	26.0	18.8
女性	61.7	62.5	55.0	55.8	60.8	46.3	52.1	46.3	36.7

年代別

20代	27.3	33.3	18.2	24.2	18.2	18.2	18.2	24.2	27.3
30代	50.6	48.1	48.1	45.5	51.9	37.7	37.7	36.4	40.3
40代	64.9	54.5	57.1	54.5	64.9	45.5	57.1	49.4	42.9
50代	53.9	56.2	56.2	46.1	61.8	49.4	44.9	39.3	27.0
60代	46.6	60.2	46.6	49.2	50.8	38.1	42.4	41.5	23.7
70代以上	48.5	55.2	47.0	48.5	50.7	34.3	38.1	26.1	14.2

家族形成期別

“就学前家族”	43.7	44.9	39.5	41.3	45.5	31.7	37.7	34.7	35.9
“就学中家族”	73.0	64.9	64.9	52.7	70.3	59.5	52.7	48.6	33.8
“就学後家族”	50.6	58.9	50.2	49.8	54.2	38.7	42.7	36.4	21.7

居住地区別

東地区	45.1	55.6	72.5	44.4	42.5	30.1	56.2	39.9	39.2
西地区	54.8	74.8	45.9	43.0	42.2	33.3	43.0	47.4	29.6
富岡地区	52.5	49.5	41.4	45.5	81.8	62.6	39.4	34.3	20.2
須山地区	35.7	42.9	28.6	42.9	64.3	42.9	42.9	50.0	21.4
深良地区	68.5	46.6	38.4	76.7	61.6	42.5	32.9	27.4	21.9
千福が丘地区	29.6	25.9	14.8	25.9	51.9	37.0	14.8	14.8	7.4
企業団地(御宿新田地内)	56.3	31.3	31.3	56.3	37.5	31.3	25.0	25.0	18.8

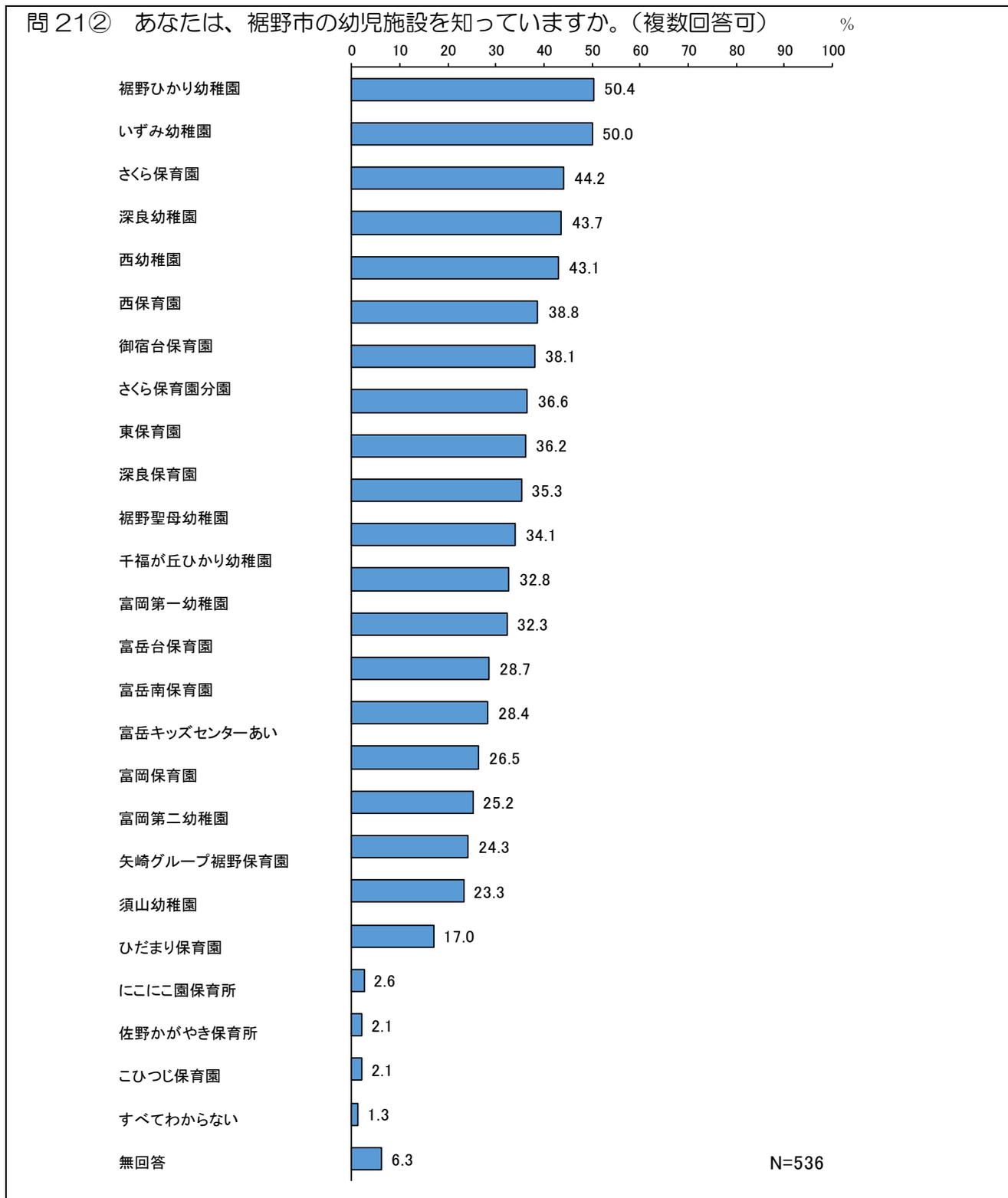
単位：%

区分	さくら保育園	さくら保育園分園	にこにこ園保育所	佐野かがやき保育所	矢崎グループ裾野保育園	こひつじ保育園	ひだまり保育園	すべて知らない	無回答
全体	53.5	43.1	3.0	3.0	31.2	2.2	3.4	6.3	2.1
性別									
男性	43.8	30.8	2.4	2.4	23.1	1.9	3.4	9.1	1.4
女性	62.9	56.3	2.9	2.9	38.3	2.1	2.5	5.4	2.1
年代別									
20代	39.4	36.4	3.0	-	15.2	-	-	27.3	-
30代	57.1	54.5	6.5	7.8	33.8	1.3	7.8	10.4	3.9
40代	59.7	50.6	3.9	1.3	33.8	2.6	1.3	3.9	-
50代	52.8	39.3	2.2	2.2	33.7	2.2	1.1	7.9	1.1
60代	51.7	47.5	1.7	0.8	30.5	1.7	4.2	2.5	0.8
70代以上	53.7	32.8	1.5	3.0	30.6	3.0	1.5	3.0	3.0
家族形成期別									
“就学前家族”	48.5	43.7	4.8	5.4	28.1	1.8	4.8	15.6	2.4
“就学中家族”	70.3	52.7	5.4	1.4	35.1	2.7	2.7	-	-
“就学後家族”	54.5	42.3	0.8	1.6	31.2	2.0	1.6	2.0	0.8
居住地区別									
東地区	65.4	50.3	0.7	2.0	24.2	2.0	2.0	5.9	2.6
西地区	63.7	54.1	3.0	5.2	26.7	2.2	3.0	3.7	1.5
富岡地区	45.5	38.4	3.0	2.0	44.4	4.0	3.0	7.1	-
須山地区	42.9	28.6	7.1	-	28.6	-	7.1	14.3	-
深良地区	45.2	32.9	5.5	1.4	42.5	2.7	2.7	2.7	2.7
千福が丘地区	14.8	25.9	-	-	25.9	-	3.7	-	3.7
企業団地(御宿新田地内)	43.8	31.3	12.5	12.5	31.3	-	12.5	25.0	-

(21) 幼稚園・保育園の施設整備 ②市内幼児施設の所在地の認知度

「裾野ひかり幼稚園」50.4%が最も多く、以下、「いずみ幼稚園」50.0%、「さくら保育園」44.2%、「深良幼稚園」43.7%、「西幼稚園」43.1%が続いた。

年代別で見ると、20代は他の年代と比較して「すべて知らない」が多く、24.2%が「すべて知らない」と回答している。



【クロス集計】

単位：％

区分	有効回答数(件)	いずみ幼稚園	西幼稚園	深良幼稚園	富岡第一幼稚園	富岡第二幼稚園	須山幼稚園	裾野ひかり幼稚園	千福が丘ひかり幼稚園
全体	536	50.0	43.1	43.7	32.3	24.3	17.0	50.4	32.8

性別

男性	208	41.8	33.7	36.5	29.8	23.6	15.9	42.8	29.3
女性	240	56.3	50.0	48.8	35.8	24.6	17.9	59.6	37.5

年代別

20代	33	24.2	21.2	27.3	6.1	12.1	3.0	30.3	21.2
30代	77	42.9	40.3	33.8	26.0	19.5	11.7	53.2	23.4
40代	77	53.2	44.2	49.4	33.8	24.7	22.1	54.5	31.2
50代	89	60.7	52.8	47.2	42.7	30.3	19.1	50.6	34.8
60代	118	54.2	45.8	50.0	39.0	29.7	20.3	57.6	49.2
70代以上	134	48.5	42.5	43.3	29.1	21.6	14.9	47.0	27.6

家族形成期別

“就学前家族”	167	38.9	37.7	35.9	22.8	18.0	13.2	43.7	23.4
“就学中家族”	74	67.6	52.7	56.8	45.9	32.4	21.6	62.2	35.1
“就学後家族”	253	54.2	46.6	45.5	33.6	25.7	18.2	52.6	38.3

居住地区別

東地区	153	77.1	39.2	36.6	15.7	12.4	11.8	54.2	19.0
西地区	135	51.9	74.8	36.3	19.3	17.0	14.8	62.2	32.6
富岡地区	99	38.4	35.4	50.5	77.8	53.5	24.2	45.5	47.5
須山地区	14	28.6	28.6	42.9	42.9	50.0	64.3	21.4	35.7
深良地区	73	35.6	26.0	76.7	28.8	23.3	15.1	45.2	26.0
千福が丘地区	27	11.1	25.9	18.5	44.4	22.2	7.4	51.9	88.9
企業団地(御宿新田地内)	16	31.3	25.0	56.3	31.3	25.0	25.0	43.8	37.5

区分	裾野聖母幼稚園	西保育園	東保育園	深良保育園	御宿台保育園	富岡保育園	富岳台保育園	富岳南保育園	富岳キッズセンター
全体	34.1	38.8	36.2	35.3	38.1	25.2	28.7	28.4	26.5

性別

男性	26.4	27.9	30.8	28.8	35.6	21.2	21.2	20.7	19.7
女性	42.5	46.7	40.4	41.3	43.3	27.9	36.3	35.8	36.3

年代別

20代	18.2	18.2	12.1	21.2	12.1	9.1	12.1	18.2	27.3
30代	29.9	35.1	32.5	29.9	40.3	22.1	23.4	32.5	42.9
40代	42.9	37.7	33.8	37.7	50.6	23.4	37.7	37.7	44.2
50代	41.6	42.7	42.7	33.7	49.4	31.5	30.3	29.2	25.8
60代	38.1	44.1	44.1	40.7	39.8	31.4	38.1	33.9	23.7
70代以上	27.6	39.6	35.1	37.3	28.4	23.1	22.4	18.7	10.4

家族形成期別

“就学前家族”	25.1	30.5	27.5	27.5	34.7	18.6	23.4	29.9	38.3
“就学中家族”	54.1	44.6	37.8	37.8	48.6	35.1	36.5	32.4	31.1
“就学後家族”	36.4	43.5	41.9	39.5	38.7	26.5	30.8	27.7	19.8

居住地区別

東地区	24.8	36.6	67.3	25.5	21.6	13.7	41.2	33.3	39.9
西地区	29.6	64.4	27.4	26.7	25.2	14.8	25.2	34.8	29.6
富岡地区	41.4	34.3	27.3	39.4	73.7	64.6	27.3	24.2	19.2
須山地区	28.6	21.4	21.4	42.9	57.1	28.6	35.7	42.9	14.3
深良地区	61.6	23.3	20.5	72.6	46.6	21.9	26.0	23.3	17.8
千福が丘地区	18.5	18.5	7.4	14.8	44.4	14.8	3.7	7.4	7.4
企業団地(御宿新田地内)	50.0	25.0	25.0	56.3	37.5	25.0	25.0	25.0	18.8

単位：%

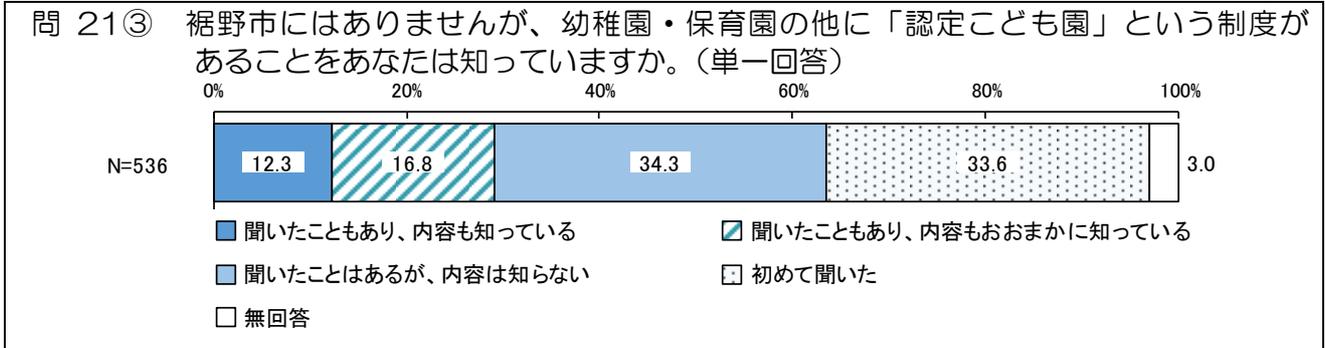
区分	さくら保育園	さくら保育園分園	にこにこ園保育所	佐野かがやき保育所	矢崎グループ裾野保育園	こひつじ保育園	ひだまり保育園	すべて知らない	無回答
全体	44.2	36.6	2.1	2.1	23.3	1.3	2.6	6.3	2.1
性別									
男性	39.4	24.5	1.4	2.4	16.8	1.4	2.9	10.1	1.4
女性	50.0	49.2	2.5	2.1	30.0	1.7	2.5	3.8	1.7
年代別									
20代	36.4	27.3	3.0	—	9.1	—	—	24.2	—
30代	45.5	51.9	5.2	7.8	28.6	1.3	9.1	7.8	3.9
40代	44.2	40.3	2.6	2.6	28.6	3.9	2.6	3.9	—
50代	44.9	34.8	1.1	—	25.8	1.1	—	9.0	—
60代	49.2	41.5	0.8	0.8	23.7	0.8	2.5	3.4	0.8
70代以上	41.8	25.4	1.5	1.5	19.4	0.7	0.7	2.2	3.7
家族形成期別									
“就学前家族”	38.9	37.7	3.0	5.4	21.6	1.8	5.4	13.8	1.8
“就学中家族”	56.8	44.6	2.7	—	29.7	1.4	1.4	—	—
“就学後家族”	45.8	36.0	1.2	0.8	22.5	0.8	1.2	2.8	1.2
居住地区別									
東地区	56.2	44.4	1.3	2.0	13.7	1.3	2.6	6.5	2.0
西地区	50.4	45.9	0.7	3.7	19.3	0.7	1.5	3.7	2.2
富岡地区	37.4	31.3	2.0	1.0	36.4	4.0	3.0	5.1	1.0
須山地区	35.7	28.6	—	—	28.6	—	7.1	14.3	—
深良地区	38.4	27.4	5.5	—	31.5	—	1.4	4.1	1.4
千福が丘地区	7.4	18.5	—	—	18.5	—	—	—	3.7
企業団地(御宿新田地内)	37.5	18.8	6.3	12.5	50.0	—	12.5	18.8	—

(21) 幼稚園・保育園の施設整備 ③「認定こども園」制度の認知度

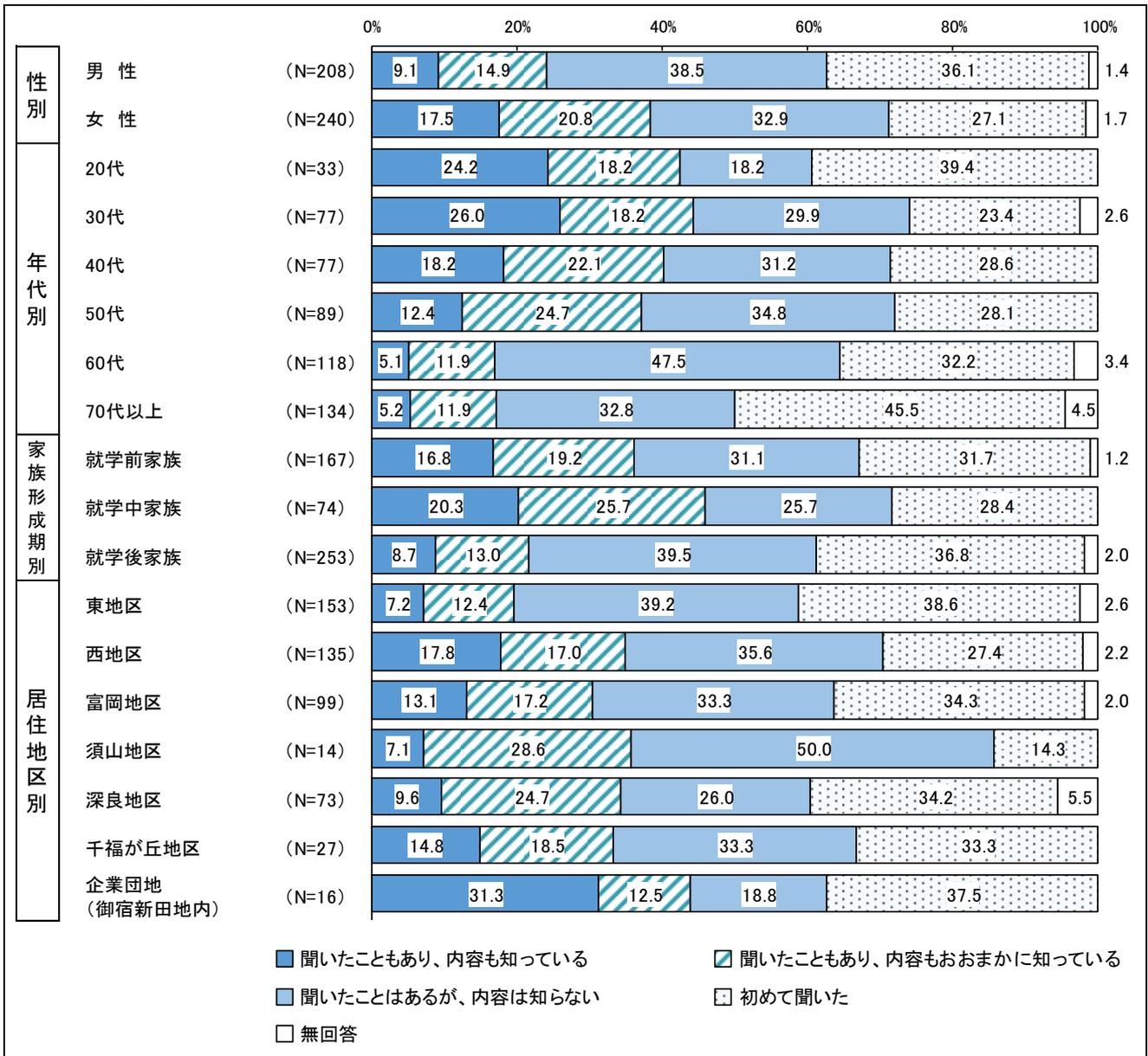
「聞いたこともあり、内容も知っている」12.3%と「聞いたこともあり、内容もおおまかに知っている」16.8%を合計した“知っている”人は 29.1%となっている。

性別で見ると、“知っている”人は女性の方が男性より約 14 ポイント多くなっている。

家族形成期別で見ると、就学中家族は他と比較して“知っている”人が多くなっている。



【クロス集計】

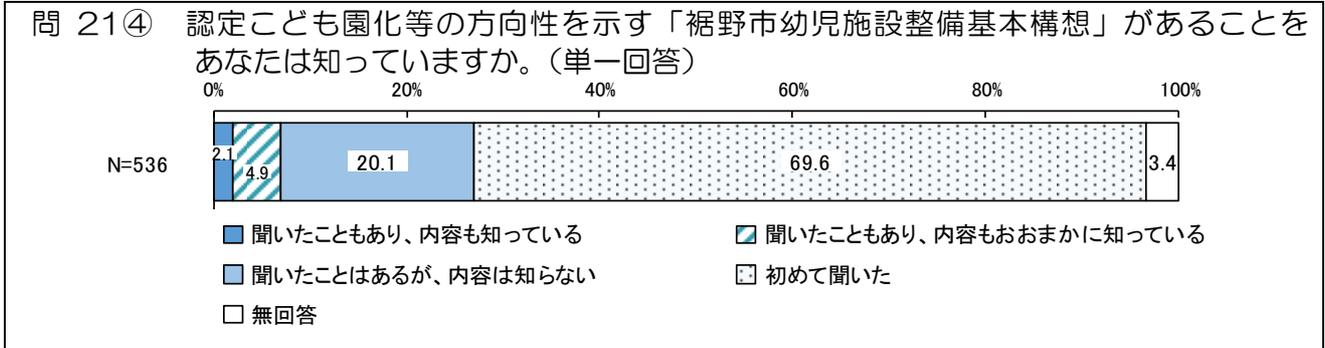


(21) 幼稚園・保育園の施設整備 ④「裾野市幼児施設整備基本構想」の認知度

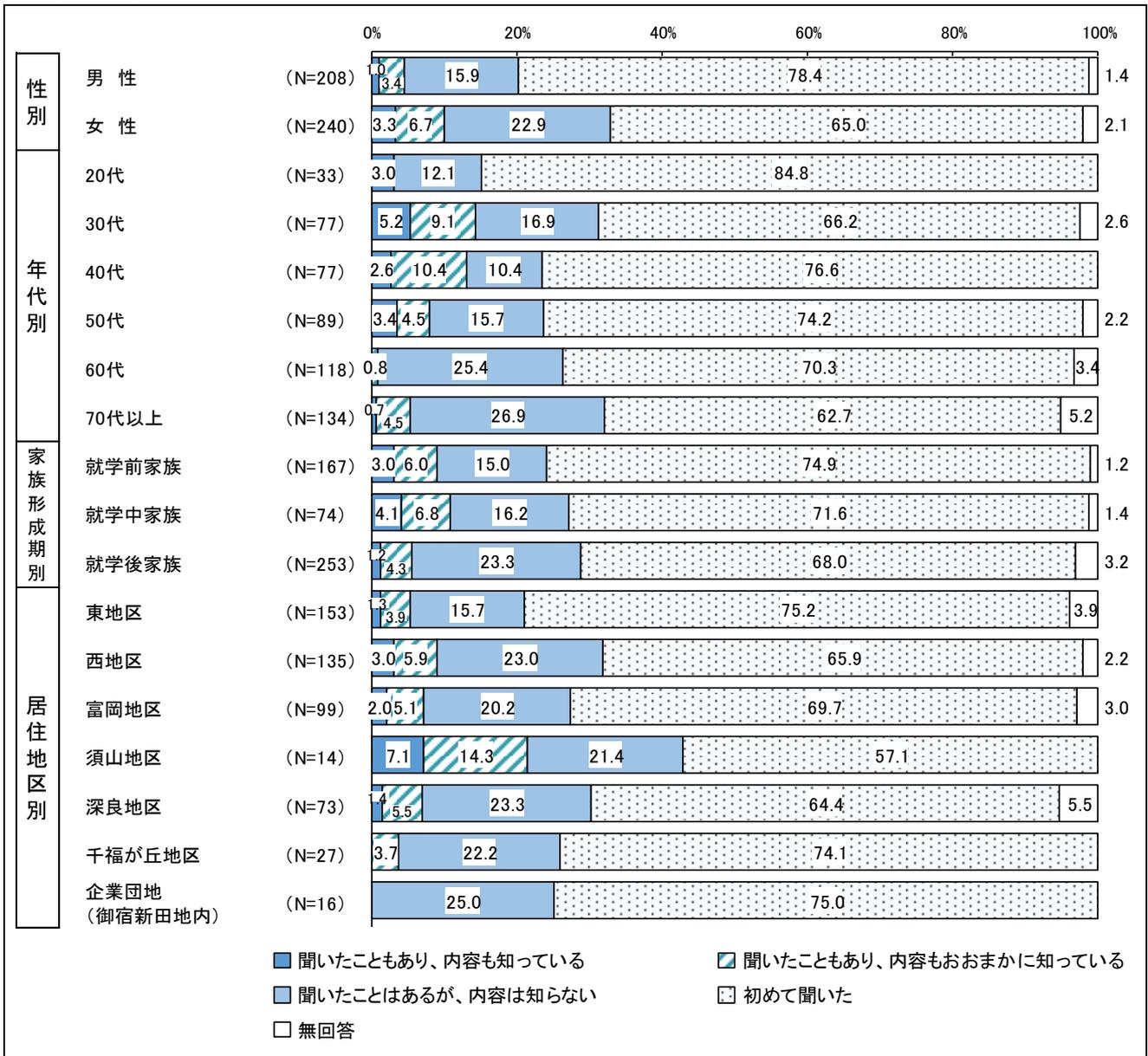
「聞いたこともあり、内容も知っている」2.1%と「聞いたこともあり、内容もおおまかに知っている」4.9%を合計した“知っている”人は7.0%となっている。

性別で見ると、「初めて聞いた」は男性の方が、女性よりも約13ポイント多くなっている。

年代別で見ると、“知っている”は30代・40代で多くなっている。



【クロス集計】



裾野市や地域への愛着や誇り

裾野市や、回答者が暮らしている「地域」への思い・考え 13 項目を得点化し、比較した。
各選択肢の得点は下表に示す通りである。なお、無回答は算定外とした。

満足度の各回答の得点

回答	点数
そう思う	2点
どちらかというと思う	1点
普通どちらとも言えない	0点
どちらかというと思わない	-1点
そう思わない	-2点

上記の通り得点化した回答を、それぞれの選択回答者数による加重平均により、算出した。

◎全 13 項目の愛着度の順位

問 22：全 13 項目の愛着度の順位

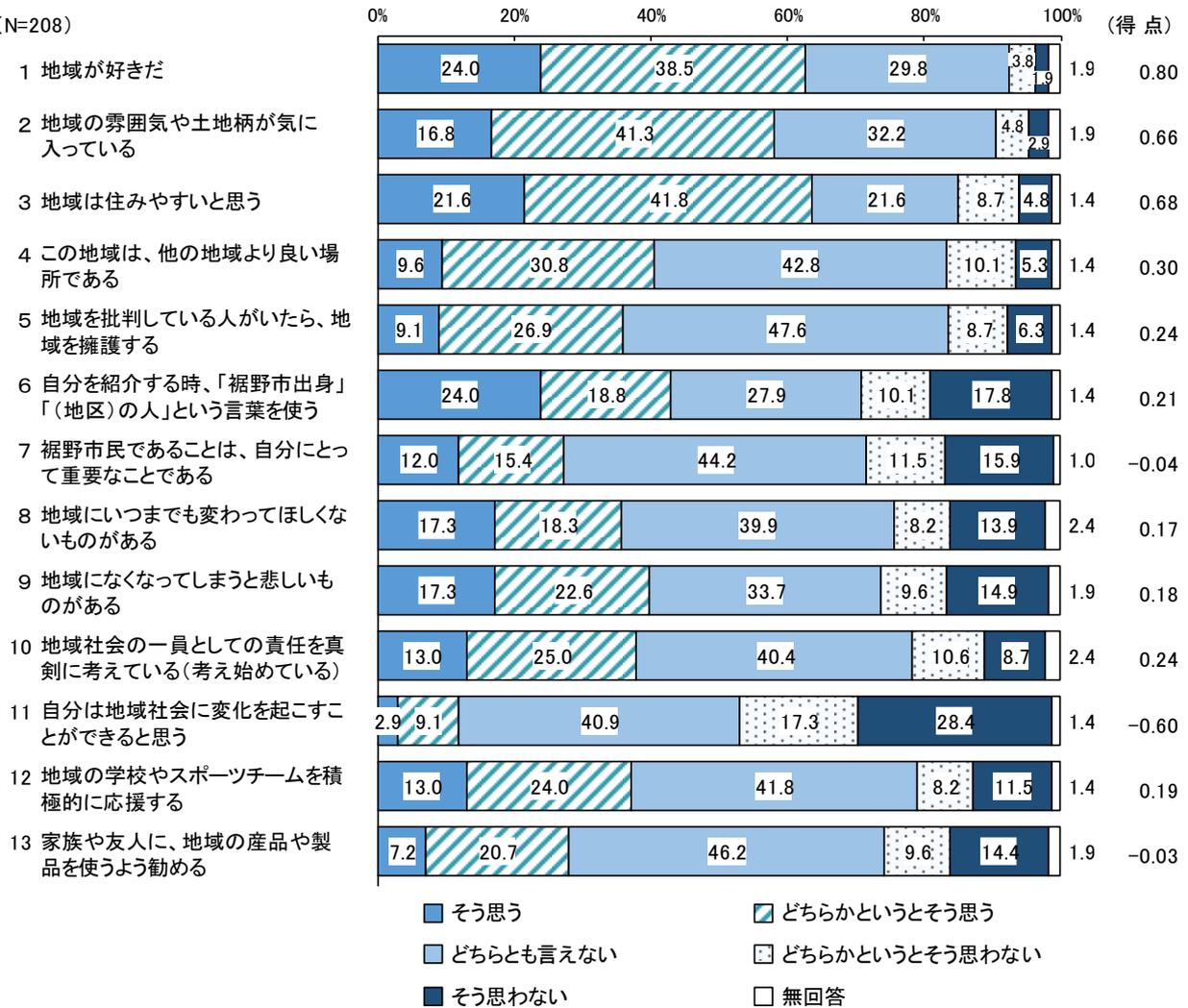
愛着度		
順位	項目名	得点
1	1 地域が好きだ	0.83
2	2 地域の雰囲気や土地柄が気に入っている	0.71
3	3 地域は住みやすいと思う	0.69
4	4 この地域は、他の地域より良い場所である	0.41
5	9 地域になくなってしまうと悲しいものがある	0.33
6	8 地域にいつまでも変わってほしくないものがある	0.30
7	5 地域を批判している人がいたら、地域を擁護する	0.27
	12 地域の学校やスポーツチームを積極的に応援する	
9	6 自分を紹介する時、「裾野市出身」「(地区)の人」という言葉を使う	0.22
10	10 地域社会の一員としての責任を真剣に考えている(考え始めている)	0.20
11	7 裾野市民であることは、自分にとって重要なことである	0.09
	13 家族や友人に、地域の産品や製品を使うよう勧める	
13	11 自分は地域社会に変化を起こすことができると思う	-0.65

◎各項目のクロス集計各種

問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

【性別:男性】

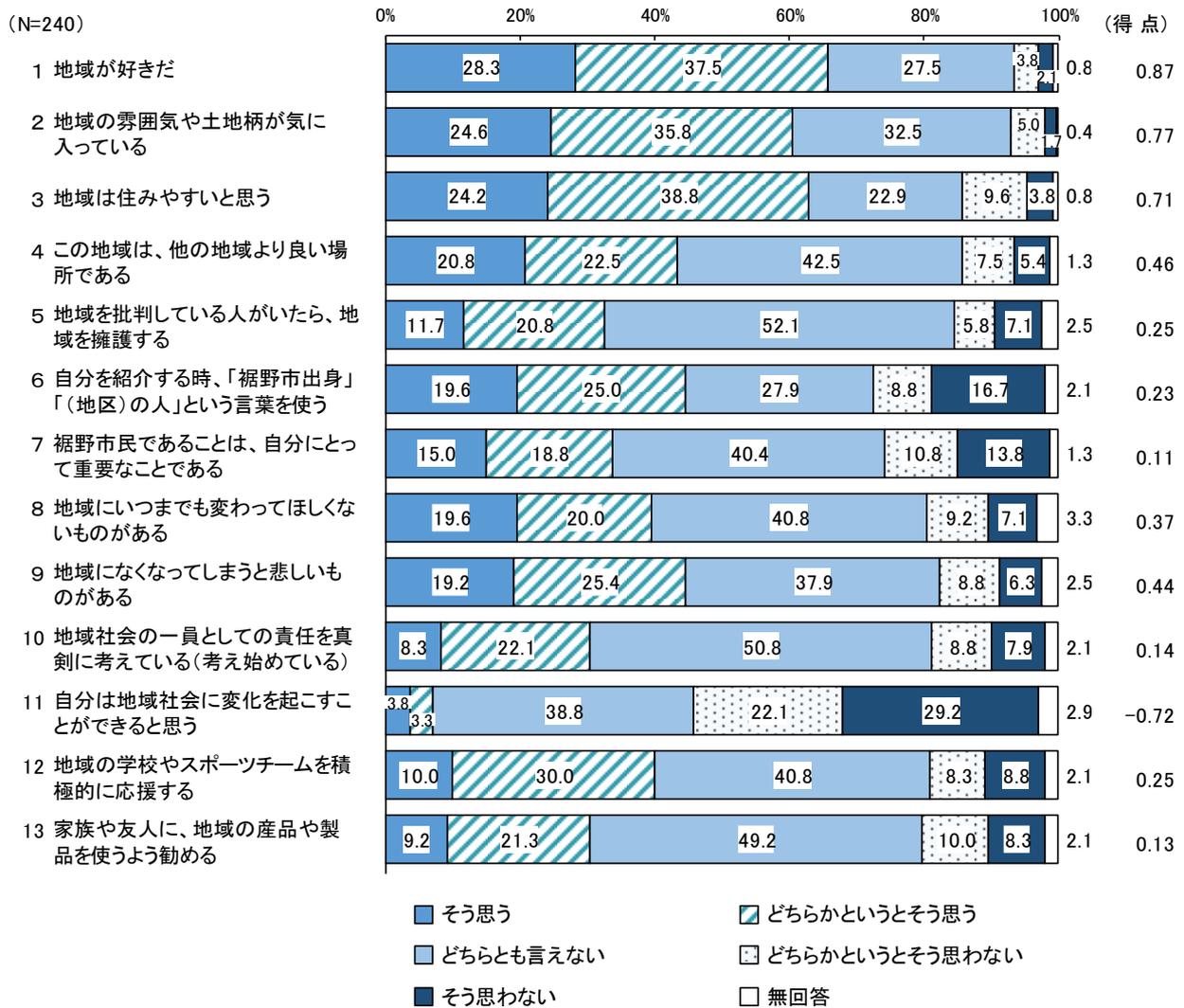
(N=208)



問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

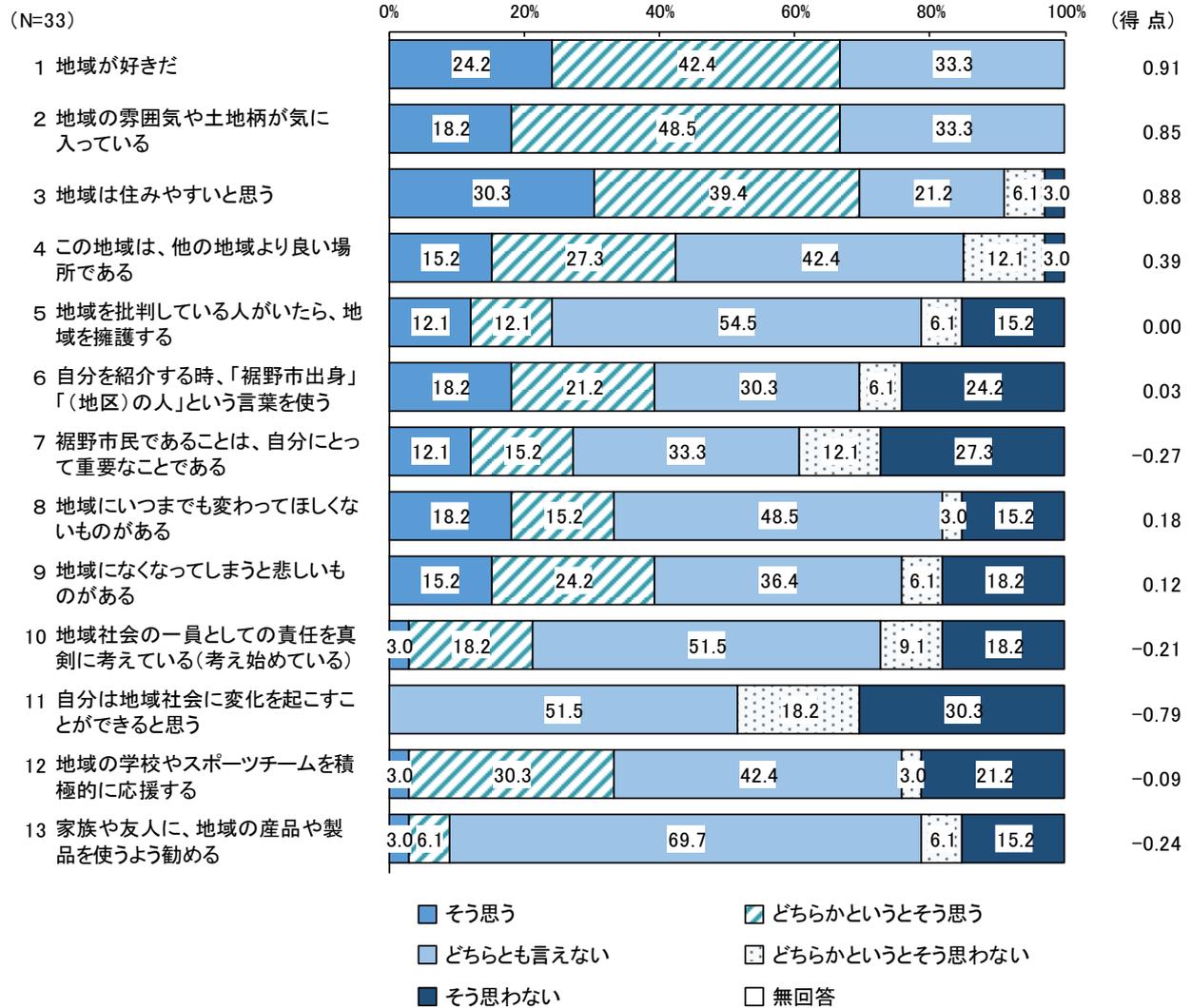
【性別:女性】

(N=240)



問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

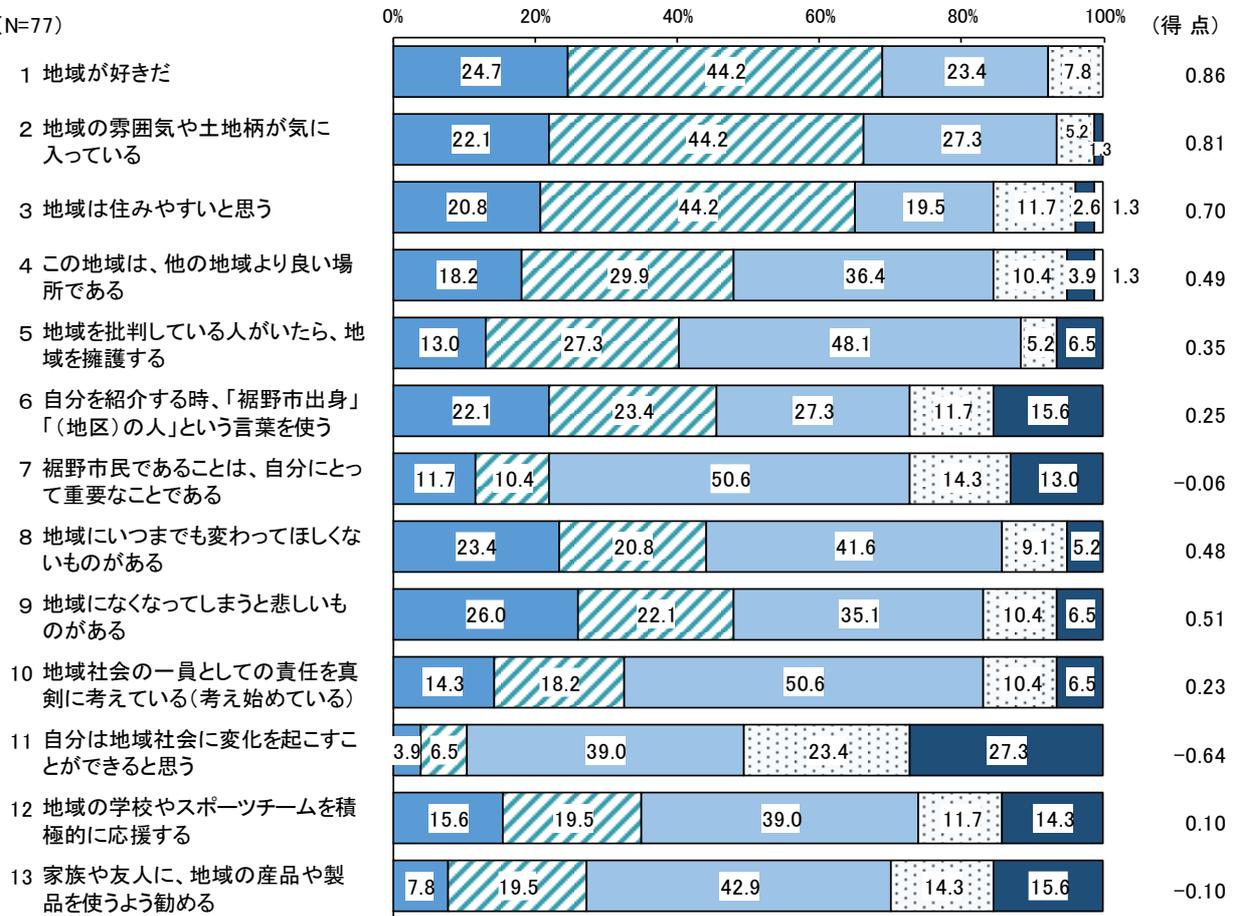
【年代別:20代】



問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

【年代:40代】

(N=77)

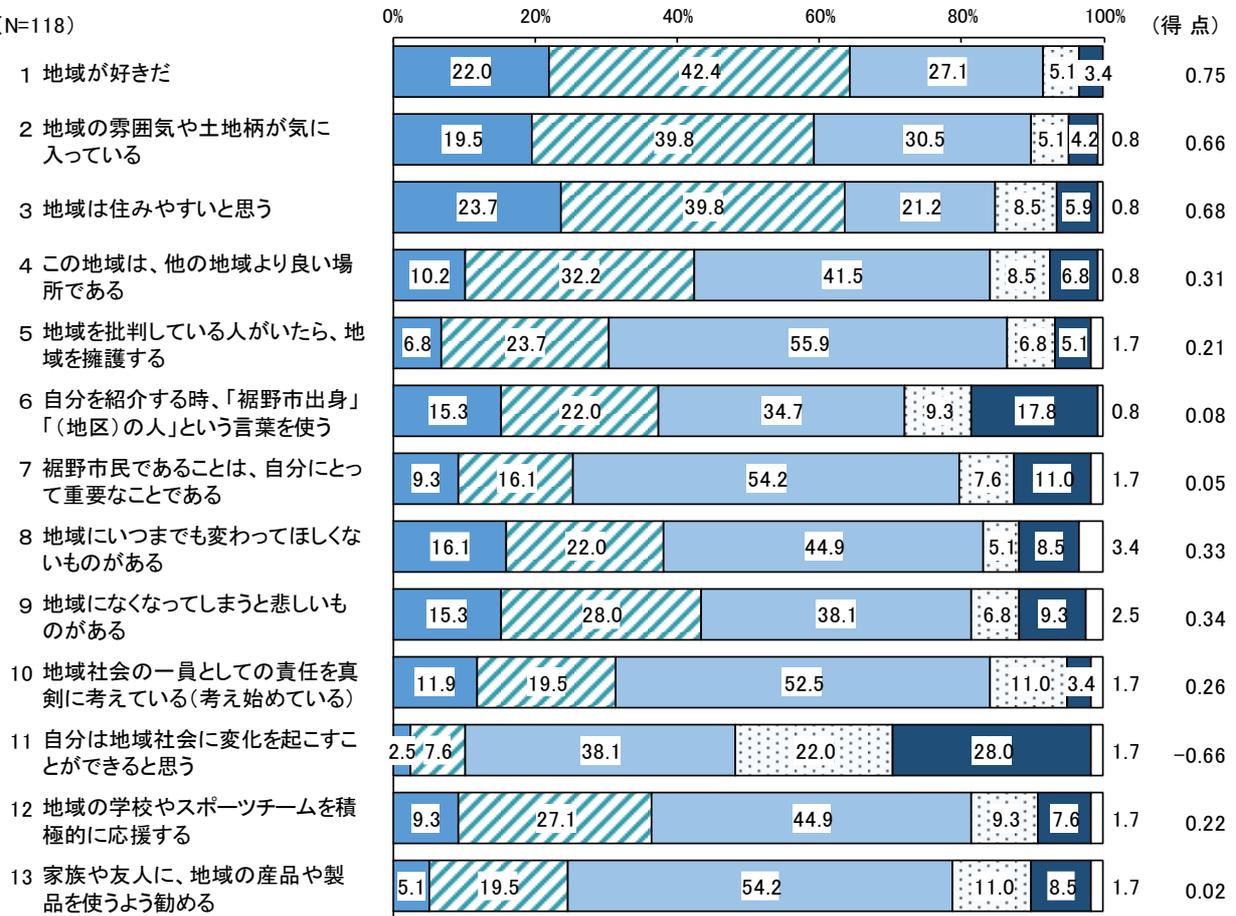


- そう思う
- どちらかというと思う
- どちらとも言えない
- どちらかというと思わない
- そう思わない
- 無回答

問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

【年代別:60代】

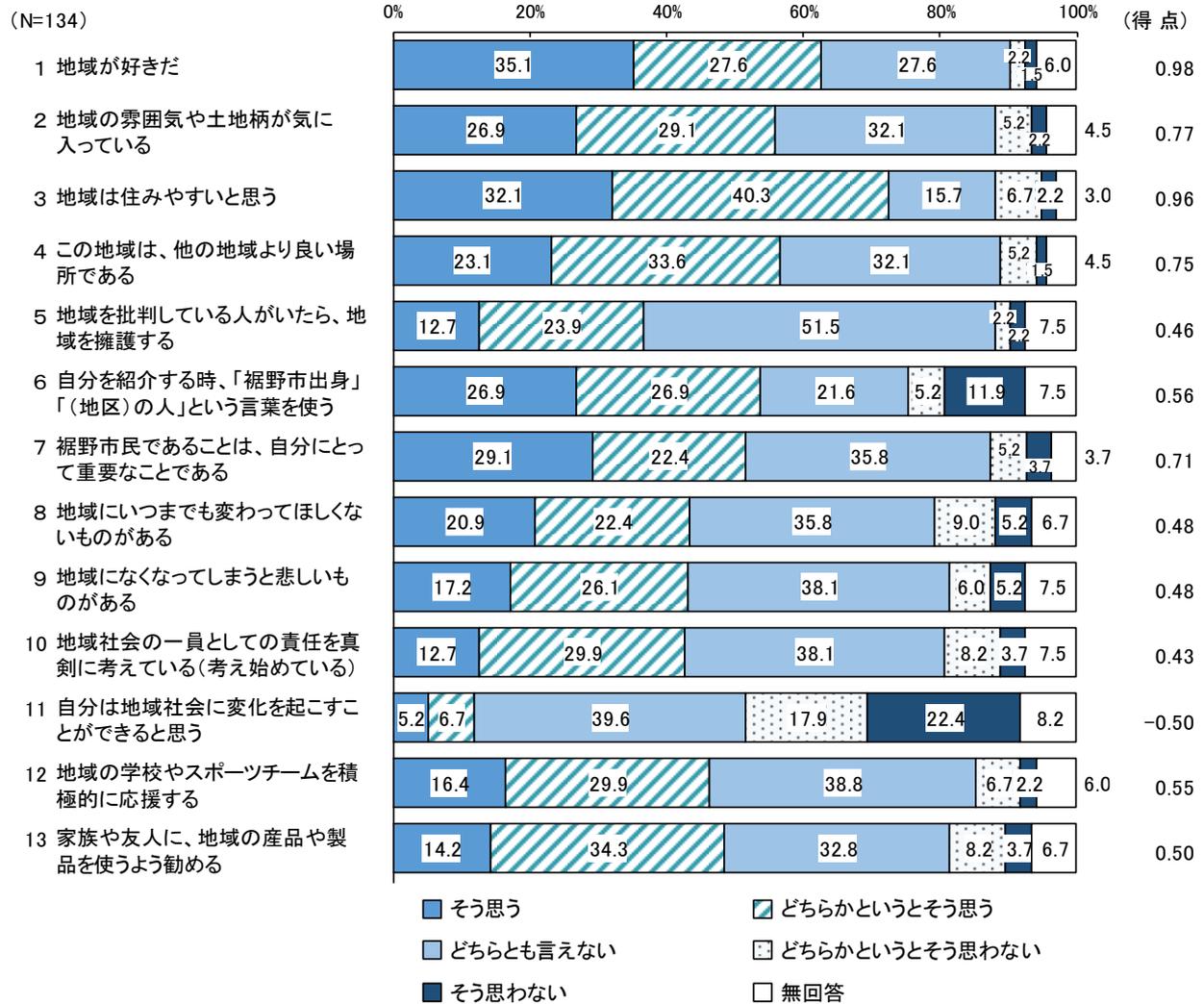
(N=118)



- そう思う
- どちらとも言えない
- そう思わない
- どちらかというと思う
- どちらかというと思わない
- 無回答

問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

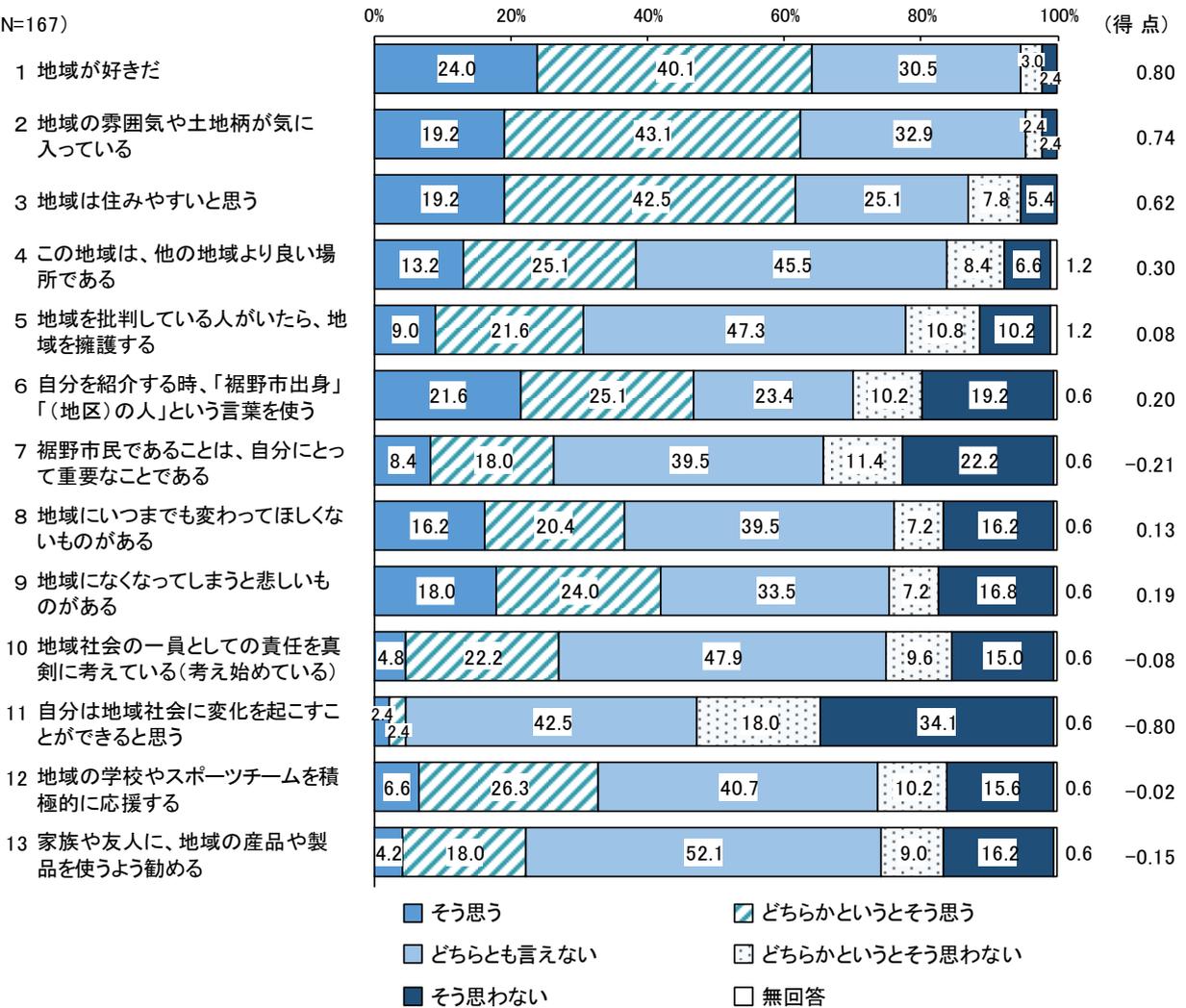
【年代別:70代以上】



問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

【家族形成期別：就学前家族】

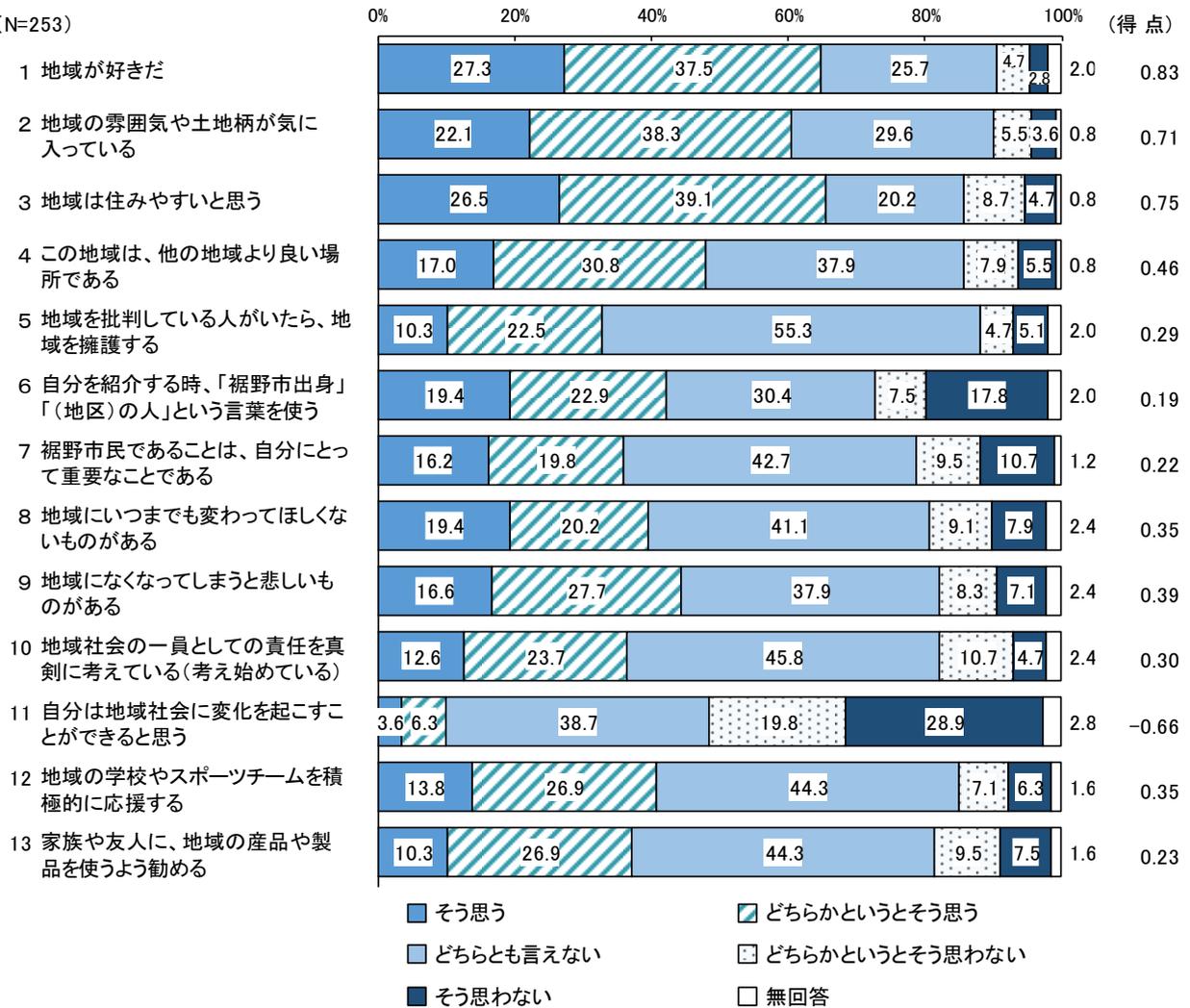
(N=167)



問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

【家族形成期別：就学後家族】

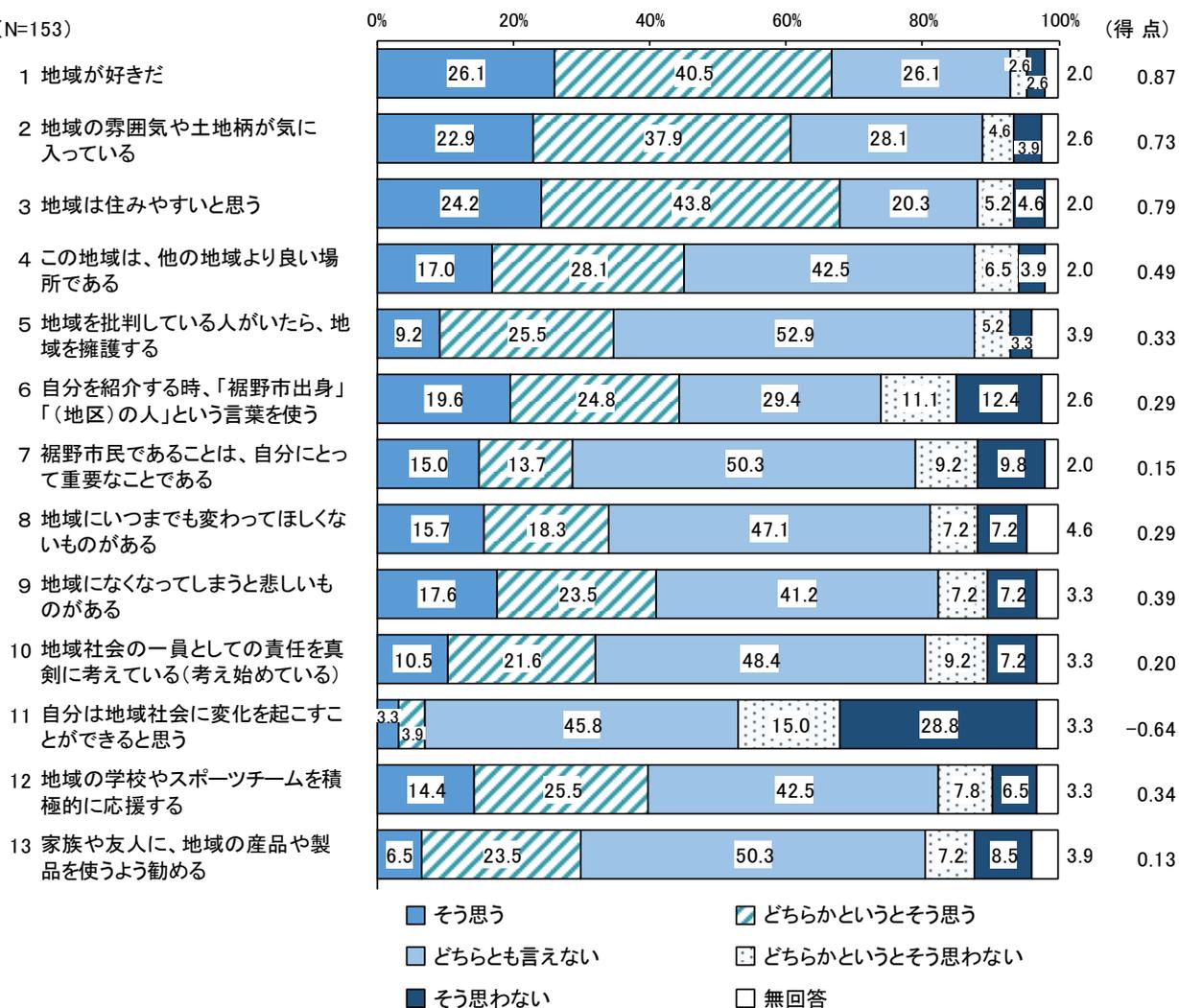
(N=253)



問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

【居住地区別:東地区】

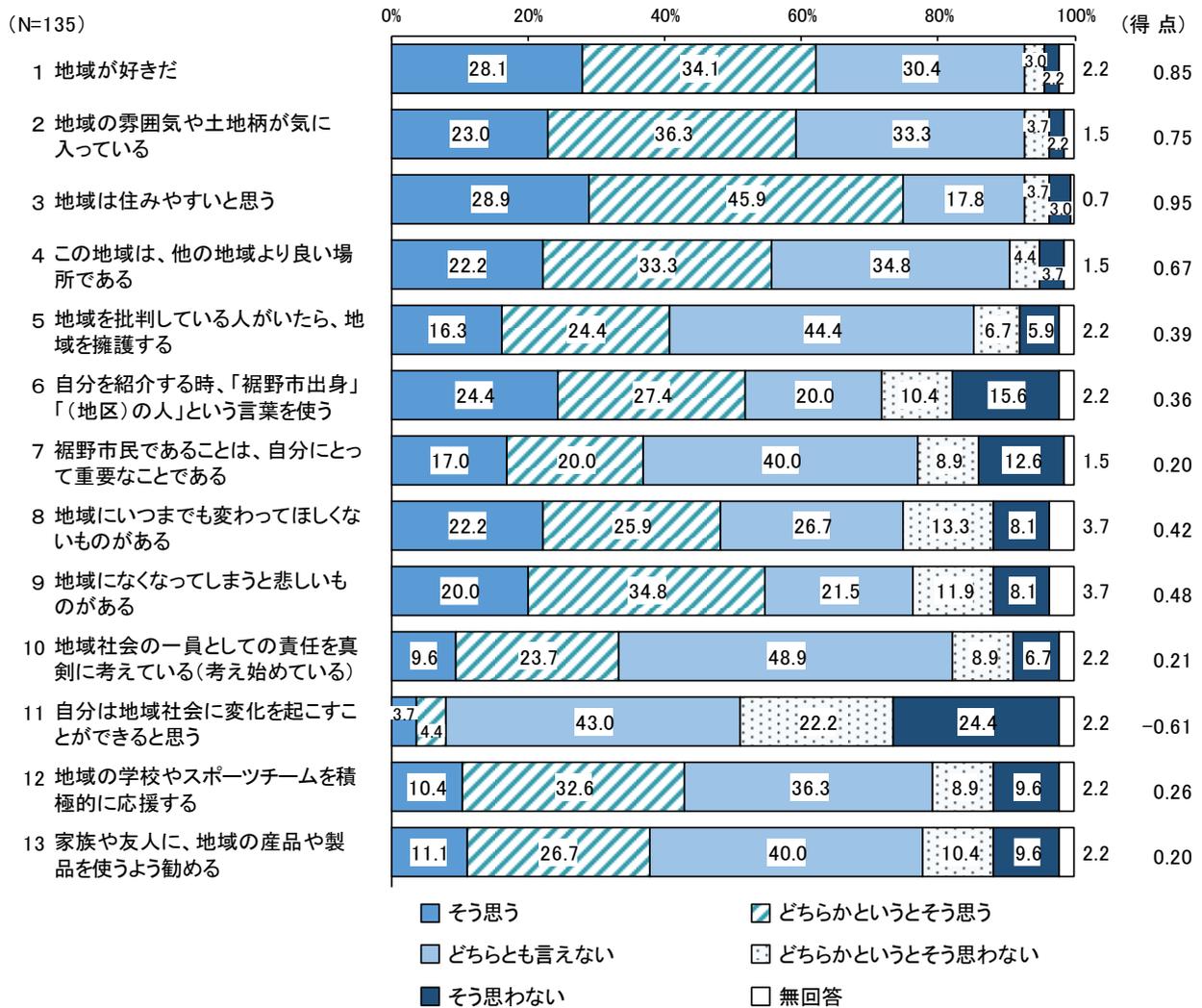
(N=153)



問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

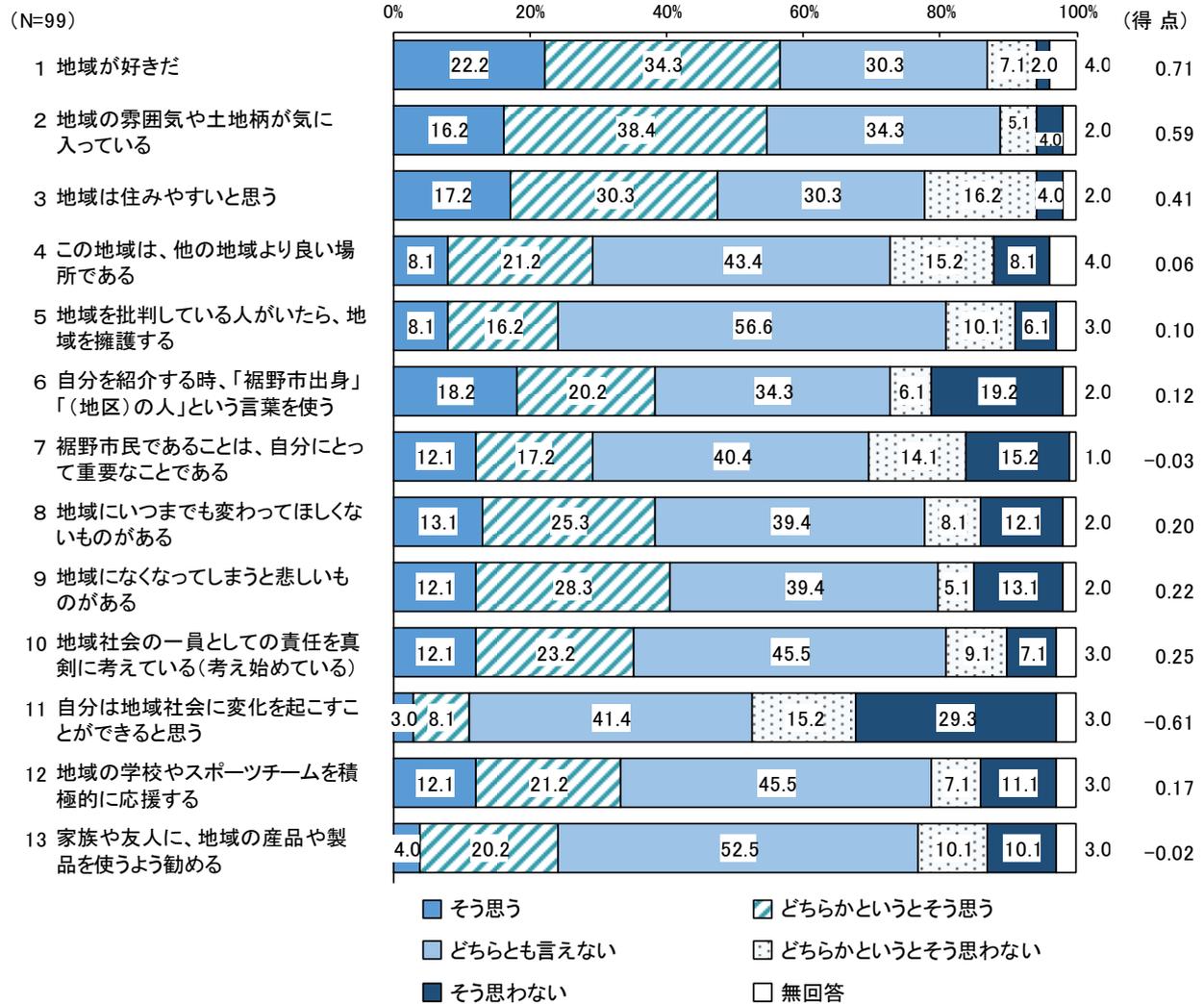
【居住地区別:西地区】

(N=135)



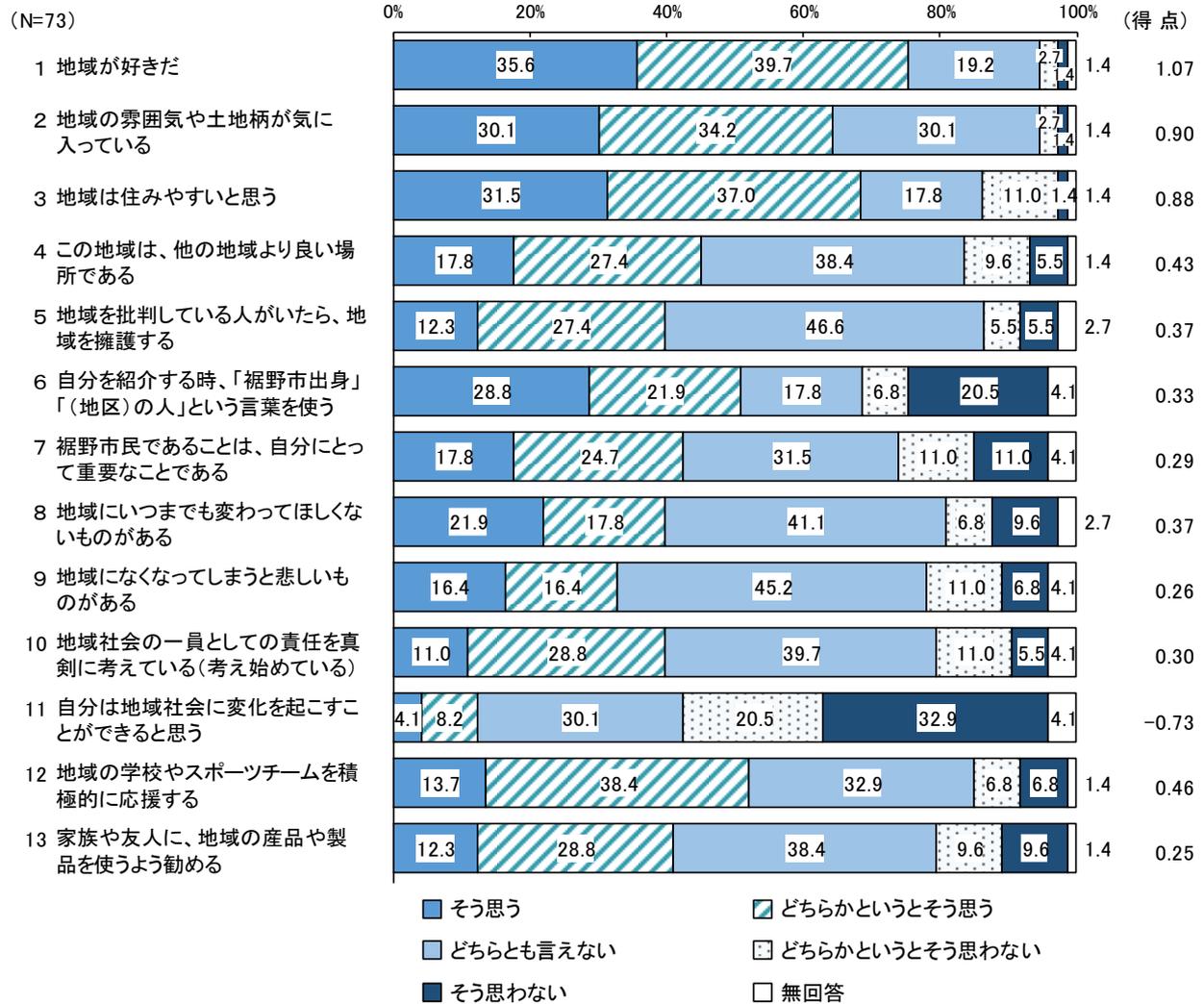
問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

【居住地区別:富岡地区】



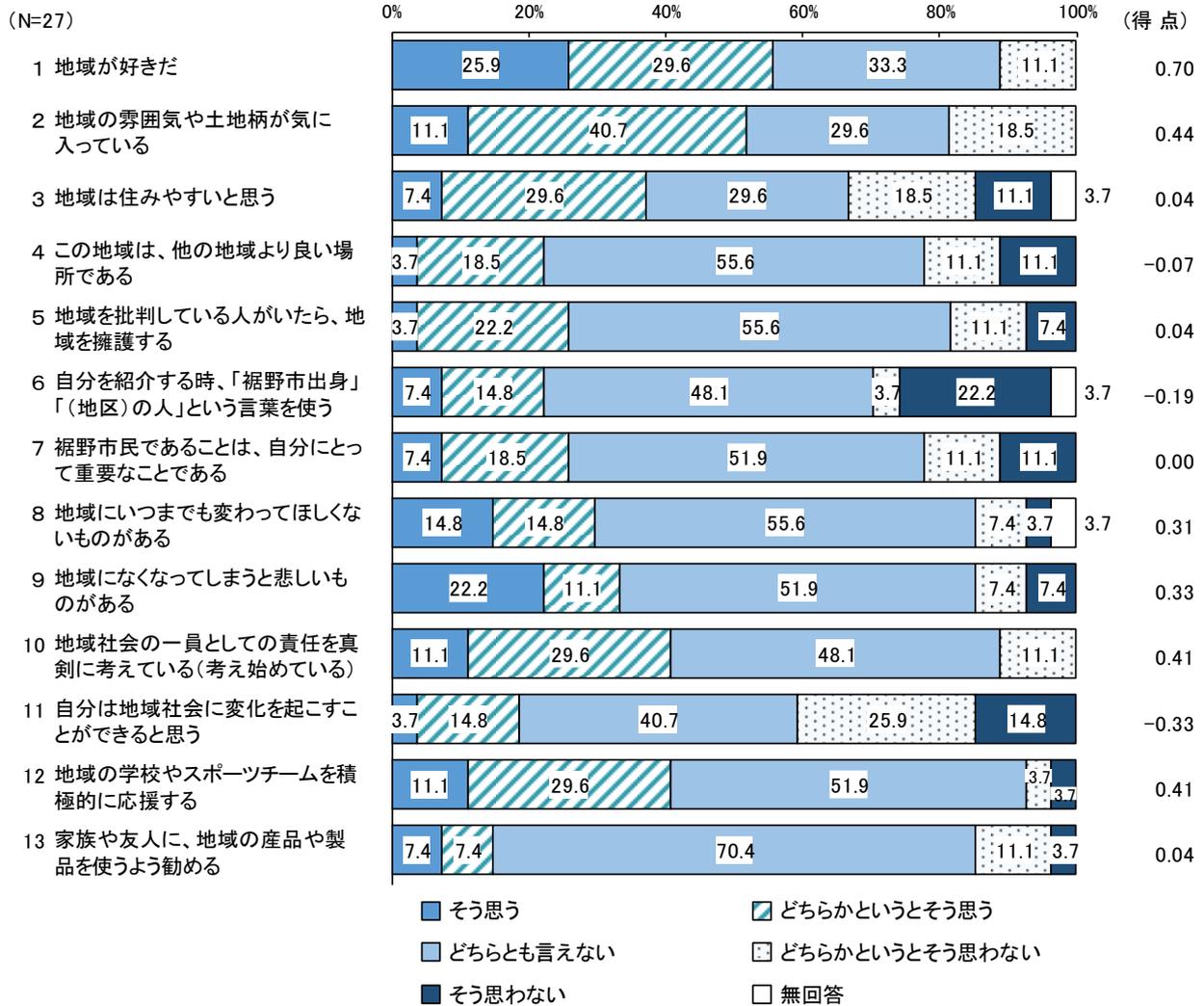
問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

【居住地区別:深良地区】



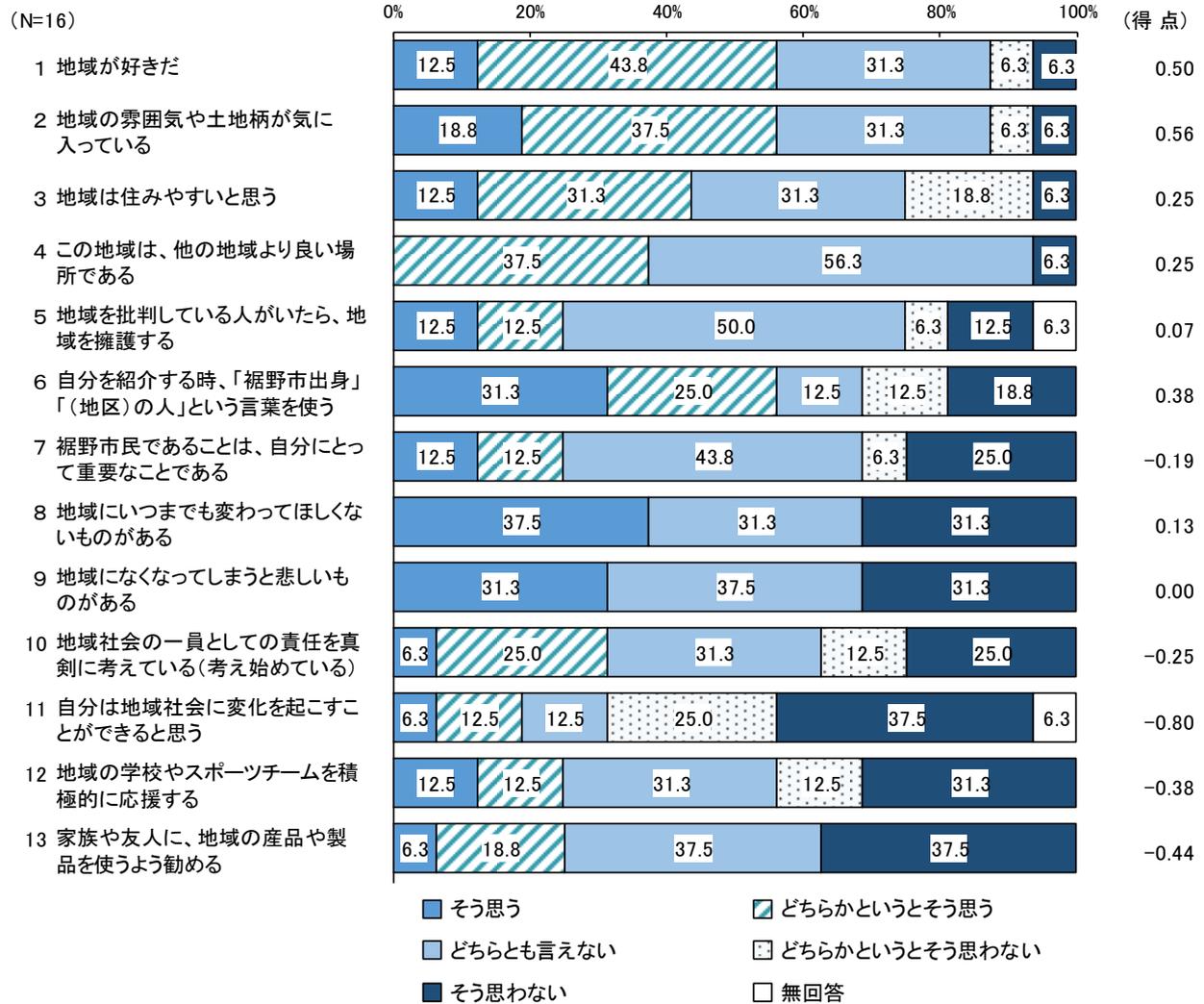
問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

【居住地区別:千福が丘地区】



問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

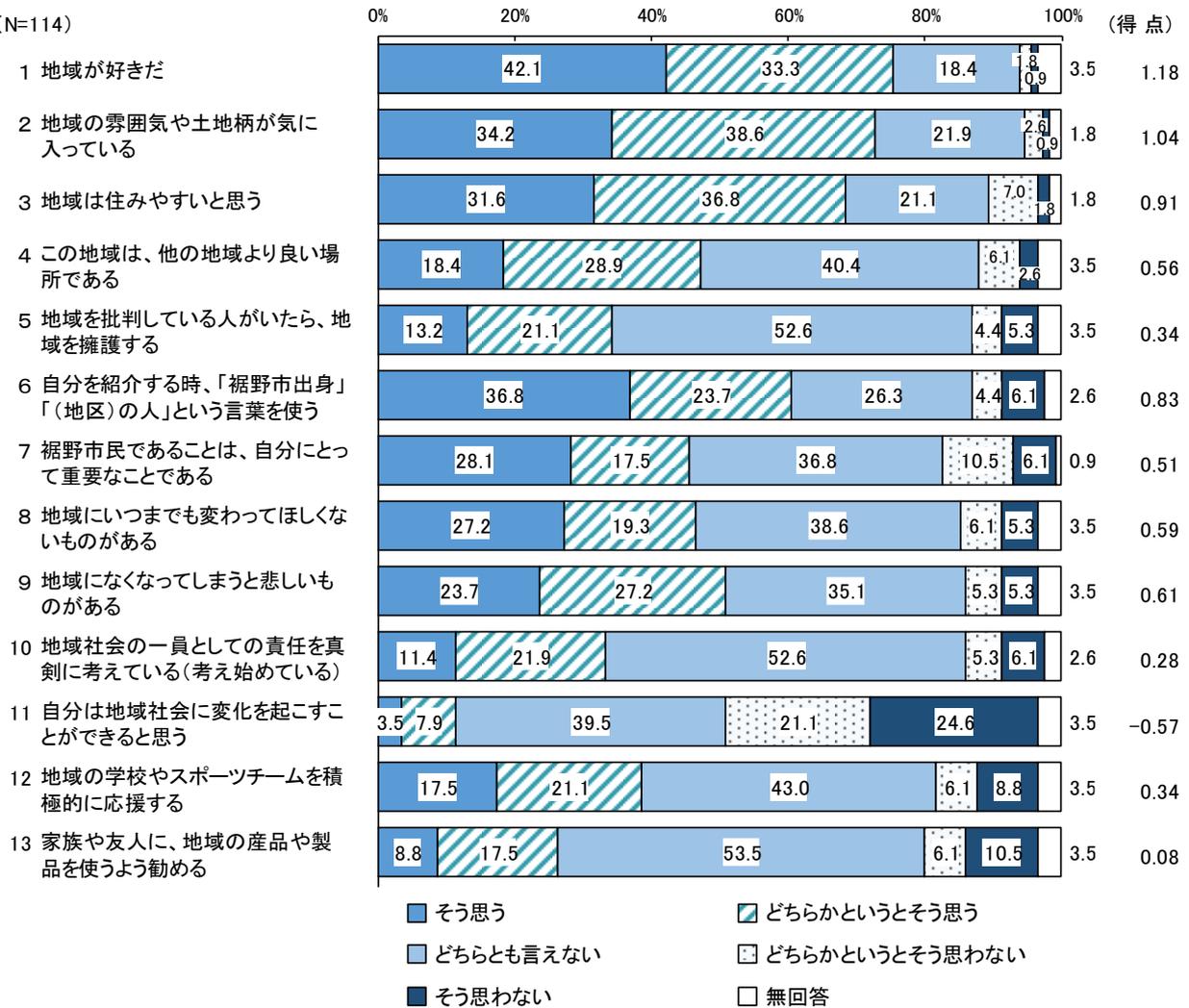
【居住地区別:企業団地(御宿新田地内)】



問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

【居住歴別: ずっと住んでいる】

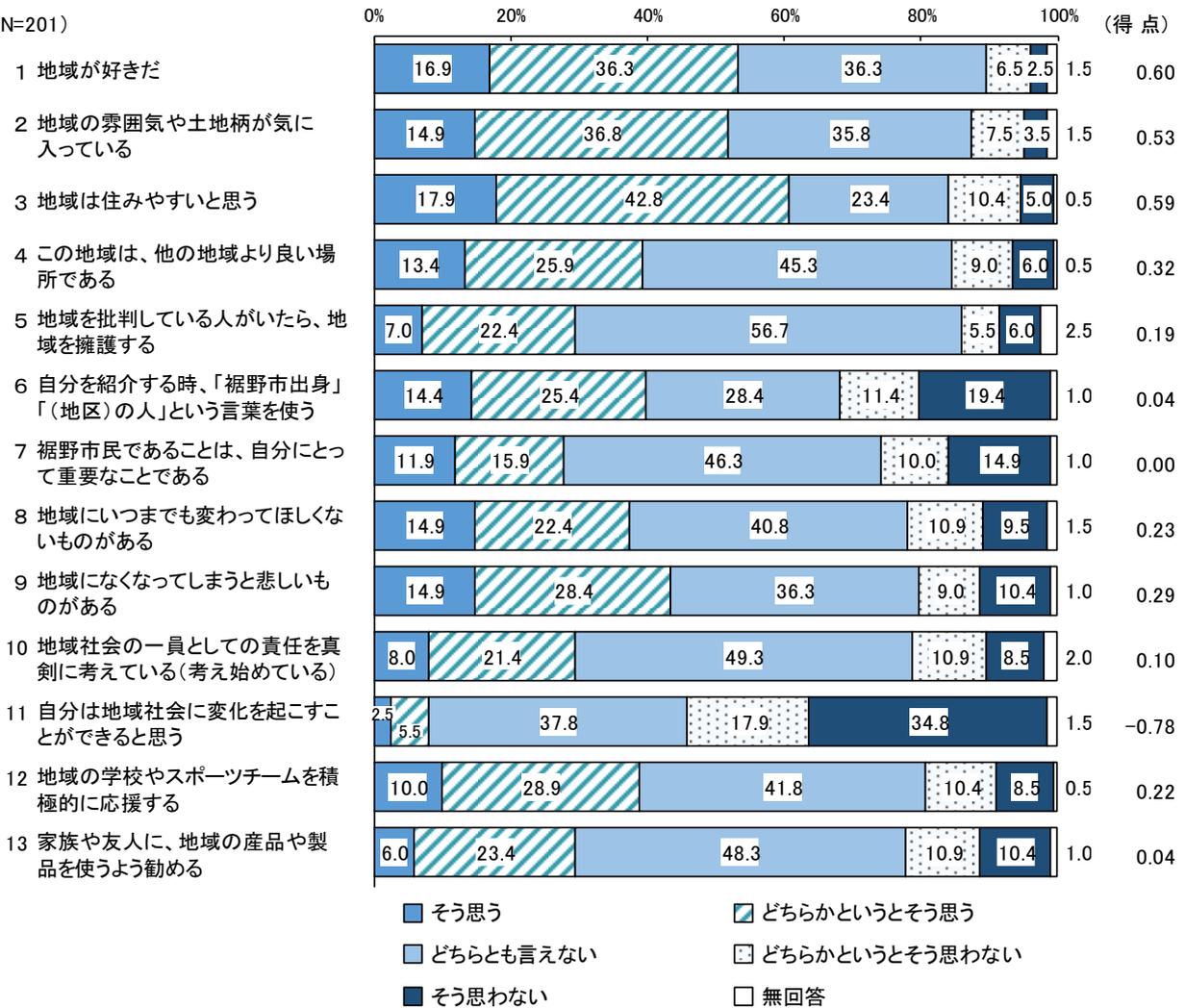
(N=114)



問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

【居住歴別: 県内から転入してきた】

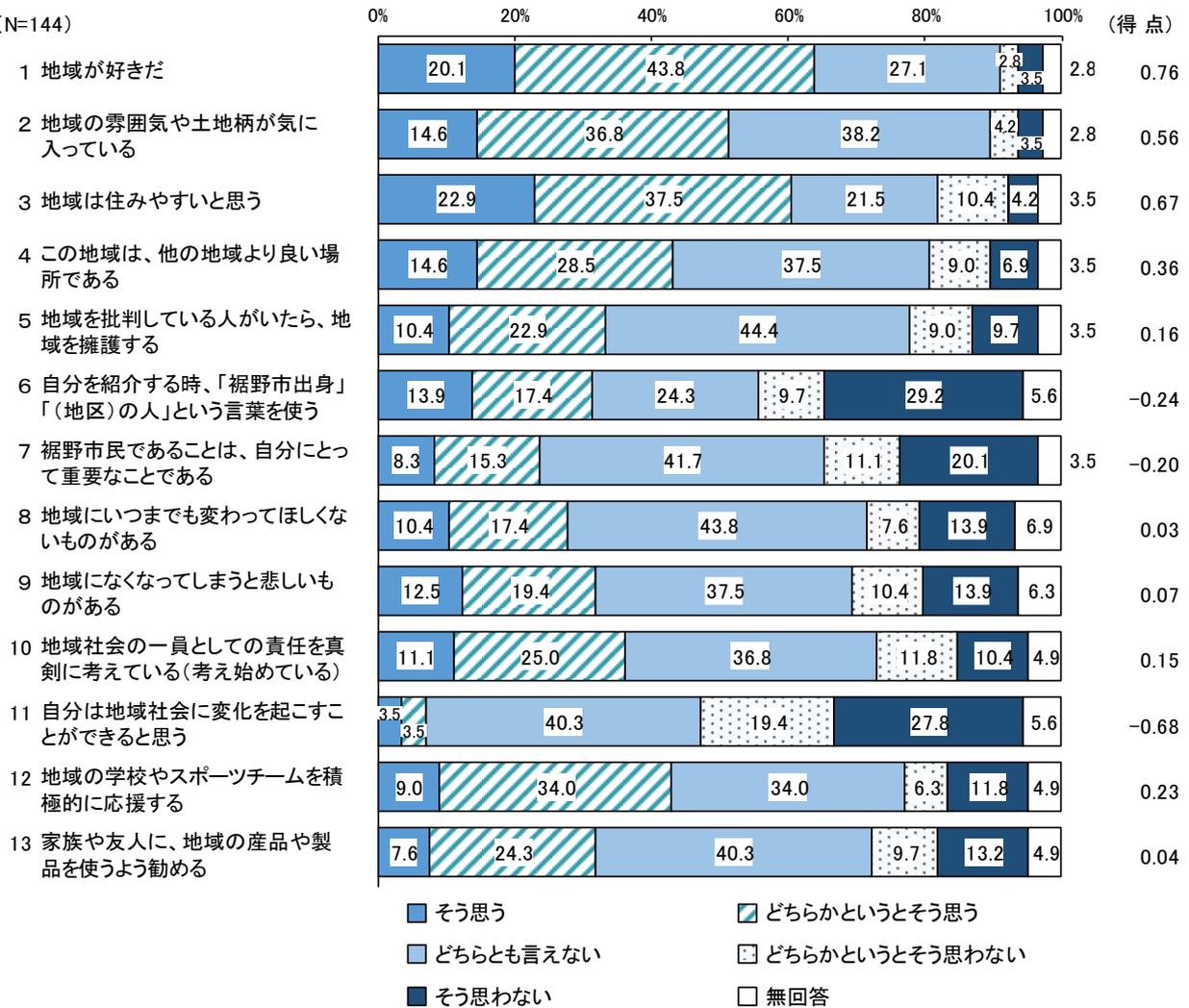
(N=201)



問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。
(項目ごとに単一回答)

【居住歴別：県外から転入してきた】

(N=144)



設問中のその他の回答

各設問の選択肢のうち、「その他」の記入欄に寄せられた意見を取りまとめたものを掲載。

属性4: 子どもの段階

※数が非常に多いため、代表的な回答のみを記載。

- 42歳(など、子どもの年齢)
- 社会人
- 結婚している
- 会社員(など、子どもの職業)
- 成人
- 就職している
- 既婚
- 子どもがいない
- 独立

属性5: 世帯状況

- 3世代 【 /70歳以上/西】
- 4世代 【女性/60歳~64歳/東】
- 4世代 【男性/65歳~69歳/西】
- 4世代 【男性/65歳~69歳/西】
- 92才の姉はグループホームに入居中 【 /70歳以上/東】
- 兄 【女性/50歳~54歳/深良】
- 三女38才、夫35才、の子ども7才と2才 【女性/65歳~69歳/富岡】
- 子夫婦と孫 【 /65歳~69歳/深良】
- 親と子2人 【女性/65歳~69歳/深良】
- 親と子と孫(3世代) 【男性/70歳以上/富岡】
- 単身赴任中 【男性/50歳~54歳/東】
- 長男と自分 【 /65歳~69歳/深良】
- 長男夫婦と 【 /70歳以上/千福が丘】
- 同居 【女性/45歳~49歳/西】
- 夫婦、子(2人)、孫(1人) 【男性/70歳以上/東】
- 夫婦、長男 【女性/65歳~69歳/富岡】
- 夫婦と子ども夫婦と孫3人 【男性/65歳~69歳/西】
- 夫婦と祖母の3人 【男性/65歳~69歳/東】
- 母、兄、姉、自分 【 /45歳~49歳/西】
- 母、妹と3人暮らし 【 /60歳~64歳/千福が丘】
- 妹2人と同居 【女性/40歳~44歳/東】
- 娘夫婦 【女性/70歳以上/富岡】
- 娘夫婦と同居 【 /70歳以上/東】
- 両親 【 /40歳~44歳/富岡】

(15)各フロアの改善 ①1階

- あまり行かないのでわからない。【 /70歳以上/西】
- ほとんど市役所へ行かないのでわからない。【男性/70歳以上/西】
- わかりやすい案内がある。すぐ声をかけてくれる。【男性/45歳～49歳/東】
- わかりやすくなった。【女性/45歳～49歳/西】
- 案内、掲示見やすい。【女性/45歳～49歳/西】
- 気が付かなかった。【男性/50歳～54歳/西】
- 見ていないのでわからない。【 /70歳以上/西】
- 見ていないのでわからない。【男性/65歳～69歳/東】
- 見てないでわからない。【女性/60歳～64歳/富岡】
- 最近寄ることがないのでわからない。【 /70歳以上/富岡】
- 最近行ってないのでわからない。【 /70歳以上/東】
- 仕事が遅い。【女性/55歳～59歳/東】
- 市役所に行く機会がなく不明。【 /60歳～64歳/東】
- 市役所へ行ってないのでわからない。【女性/70歳以上/東】
- 職員の親切さがでてきた。【 /70歳以上/西】
- 番号の呼び出しでわかりやすい。【女性/55歳～59歳/千福が丘】
- 番号札があること。【 /70歳以上/深良】

(15)各フロアの改善 ②2階

- わからない。【女性/50歳～54歳/富岡】
- 気が付かなかった。【男性/50歳～54歳/西】
- 見ていないのでわからない。【 /70歳以上/西】
- 見てないでわからない。【女性/60歳～64歳/富岡】
- 行かないからわからない。【 /70歳以上/東】
- 行ったことがない。【男性/70歳以上/東】
- 市役所へ行ってないのでわからない。【女性/70歳以上/東】
- 役所に行く機会がなく不明。【 /60歳～64歳/東】

(15)各フロアの改善 ③3階

- 見ていないのでわからない。 【 /70歳以上/西】
- 気が付かなかった。 【男性/50歳～54歳/西】
- 見てないのでわからない。 【女性/60歳～64歳/富岡】
- 見ていないのでよくわからない。 【男性/50歳～54歳/東】
- 見ていないのでわからない。 【女性/70歳以上/東】
- 訪ねていない。 【男性/70歳以上/西】
- 行ったことがない。 【男性/70歳以上/東】
- 不明。 【 /60歳～64歳/東】
- わからない。 【女性/50歳～54歳/富岡】

(16)理想的だと思われるフロア

- あまり行かないのでわからない。 【男性/ /西】
- タバコの臭いがない。 【女性/60歳～64歳/千福が丘】
- たらいまわしにされない。 【男性/65歳～69歳/富岡】
- ちゃんと！受付はあいさつすべし！ 【男性/60歳～64歳/富岡】
- フロアの問題ではない。職員の自覚等の問題ではないか？ 【女性/65歳～69歳/西】
- わからない。 【女性/50歳～54歳/富岡】
- わかりやすい。 【女性/25歳～29歳/千福が丘】
- 安心感。 【男性/50歳～54歳/富岡】
- 対応が親切。 【男性/70歳以上/西】
- 机上ペーパーレス。 【男性/65歳～69歳/東】
- 見ていない。 【男性/40歳～44歳/企業団地(御宿新田地内)】
- 見ていないのでわからない。 【女性/70歳以上/富岡】
- 行きたい場所に行ける。 【女性/65歳～69歳/西】
- 手続きに時間がかかりすぎるといつも思う。 【女性/65歳～69歳/富岡】
- 職員がすぐに対応する。 【男性/70歳以上/東】
- 職員の対応。 【男性/70歳以上/東】
- 整理・整頓されてスッキリしている。 【女性/50歳～54歳/富岡】
- 整理整頓ができています。 【男性/70歳以上/東】
- 待ち時間の短縮。 【女性/55歳～59歳/東】
- 待ち時間等見てわかりやすい。 【女性/45歳～49歳/西】
- 駐車場整備。 【女性/45歳～49歳/東】
- 無駄がない。 【女性/60歳～64歳/東】
- 利用がないのでわからない。 【 /60歳～64歳/西】
- 話しかけやすい。 【男性/50歳～54歳/西】
- 話しやすい環境。 【男性/35歳～39歳/東】

(19) 少子化が社会に与える影響

- 1～16 まで全部当てはまると思います。 【 /70 歳以上/富岡】
- インドのような人口、年齢構成を目指すべき。 【女性/60 歳～64 歳/富岡】
- それに合わせた対応が必要。 【男性/35 歳～39 歳/企業団地(御宿新田地内)】
- 外国人の労働力を頼らざるを得なくなる。 【男性/55 歳～59 歳/東】
- 国・県・市等は人口減を経済的観点からしか見て、又は言っていない。全世界的には人口は増えつづけ、今の人口は完全に多すぎ。人が多すぎるために起こる様々な問題をもっと考えるべき。今のことばかり考えずに、もっと未来のことを考え、未来の人たちに何を残すべきか考えてほしいし、政治家はそのことをもっと語るべき。 【男性/50 歳～54 歳/西】
- 子どもが甘やかされダメになる。 【 /55 歳～59 歳/西】
- 子どもの夢が失われる。 【女性/50 歳～54 歳/富岡】
- 社会性が低下した子どもがそのまま大人になって、職場や地域の人たちとうまく付き合えない一部の人が殺人などの事件を起こすかもしれない。 【女性/50 歳～54 歳/富岡】
- 将来の子どもへの負担が大きい。 【女性/30 歳～34 歳/東】
- 少子化はすでに50年以上前からわかっている事項。その対策もしなかったのはどこに責任があるのか。予測できているのに実行しない行政のせいではないですか。 【男性/60 歳～64 歳/富岡】
- 少子化は問題。よくない。国政も悪い。 【 /70 歳以上/西】
- 食、医療、災害、国防等を含めた国力の低下。 【男性/70 歳以上/西】
- 税収減により市民サービスや道路等の公共事業に支障が生じる。 【男性/45 歳～49 歳/西】
- 地域社会の成立が難しくなる。 【男性/65 歳～69 歳/富岡】
- 日本は会社を外国に出し、会社がなくなり、困る。よい会社を日本から外国へ出さない日本にすること。 【 /70 歳以上/富岡】

自由意見

調査票の最後に設けた自由意見記入欄に、市民の皆さまから寄せられた提案・意見を取りまとめた。頂いた提案・意見は主なテーマごとに分類した。

《子育て・教育・生涯学習》

- 学校にエアコンがない。中学の給食が美味しくない。中学の部活が少なく、外部へ行かなければならない。【女性/35歳～39歳/深良】
- 富沢から西小学校までの距離が長く、暑い夏などは歩いて帰ってくるのはかわいそう。顔を赤くして帰ってくるすがたを見かける。バス通学にしてあげた方がいいんじゃないですか？熱中症になる。親としてはとても心配です。中学校も自転車通学してほしい。【女性/35歳～39歳/西】
- 駅前開発より、学校への通学路の設備、学校施設(外のトイレ)の改善など、危険のないような改革をお願いしたいです。【女性/40歳～44歳/富岡】
- 駅前の都市計画は何のためにしているのかわからない、無駄ではないか。そんな資金があるのであれば小・中学校にエアコンを入れてやってください。【 /65歳～69歳/西】
- 子育て支援については医療費の補助や保育園幼稚園の数も多く充実していると思うが、子どもがいない世帯にとってはそれほど恩恵を受けているとは感じられない。子どもの医療費についてはすべて補助ではなく、所得に応じてとか月 3,000 円までは個人負担とかでよいと思う。【男性/60歳～64歳/西】
- 子育て世帯として感じること。保育費、医療費助成、地域のむすびつき、自然のゆたかさはありがたいと感じています。【女性/45歳～49歳/西】
- 問20の子育て関連施策を知っていますか？それに満足していますか？の質問で何が改善できるのか。施策といっても、他地域でも当たり前のようになっている内容ばかりです。やっていただいて満足だし、ありがたい施策ではありますが、何が足りないのか、何が必要と感じているのか。市民が求める声をくもうとする姿勢が欲しかったです。意識調査が届き、私たちが日々思うことが伝えることができるチャンス、少しでも生かされれば期待したのに、この内容にがっかりしました。問21も幼児施設を知っていますか？場所は知っていますか？で何が改善してもらえるのでしょうか？子育てにやさしい町と唱っていますが、子育てしている親たちは不安に思うことがたくさんあります。その声を拾ってもらえるような意識調査をしてほしかったです。裾野市をもっともっと住みやすい地域にしていってほしいと強く願っています。どうか市民の声に耳を傾けてもらえるような環境を整えてください。【女性/35歳～39歳/西】
- 長泉町にあって裾野市に足りないもの…センスとってしまう。このままではどんどん過疎化が進むのでは。子どもの発達支援が、他の市と比べて遅れているのではないかと？学童の6年生までの受け入れ対応を早くしてほしい。三島市はもう6年までです。男女共同参画といいながら、仕事しながら時間に追われ、仕事をやめないと生活がなり立たない現実を考えさせられます。【女性/45歳～49歳/東】
- 子どもたちが遊べる場所が少なすぎます。長泉だと橋の下のスペースを使ってグラウンドにしたり、広い公園もある。御殿場にも中央公園のような公園があるのに、裾野市には運動公園はあっても住宅街から大きく外れていて、子どもが遊びに行ける距離じゃない。他の市はできているのになぜ裾野はできないのですか？子どもを育てやすい街にするならば産んで終わりではなく、その後のことも考えてほしいです。【女性/30歳～34歳/東】

- 少子化、子育て支援とあるが、実際には未満児を預けられる施設が少ないのではないかと育児休暇をとらずに働こうとしても、子どもが0才児で働くことができないで困っている人が何人もいます。少子化に協力しようと出産しても、これでは困ると思う。母は必死な人もいますよ。裾野市が今何に力を入れているのか、高村市長になってから具体的なものが見えてきません。PRの方法に問題があるのか、自分が勉強不足なのか？のんびりした町だが、活気を感じられません。もう少し頑張っていたきたい。 【女性/50歳～54歳/富岡】
- 私の子どもは今年の4月から保育園へと入園させるつもりでしたが、家で見てくれる人がいると言うことで順番がまわってきませんでした。市長が「待機児童0」と選挙の時に言っていたので入園できるものと思っていましたので残念です。がそれより保育園に面接に行った時です。まず市の方と話した時でした。「祖母がいると家で見てもらえますよね。まあ順番はまわってこないでしょうね。入れないと思いますよ！」とキツパリ市の方に言われました。余計な口をきく人です。余計なことを言う人です。いくら入園できないだろうと市の方が思っても、言わないでほしかったです。入園できないと思って口に出すことはなかったですね。面接を終え市の方はがっかりしました。保育園の申し込み用紙をもらいに行った時も市役所の方は、親(祖母)がいると入れないんですね…と言ったのです。余計な口はきかないでいただきたい。私がどんな思いをしたか。申し訳ないですがその対応のことを色々な人に話をしています。これからは口のきき方を気をつけた方がいいですよ。 【女性/45歳～49歳/西】
- 大きい地域には、公園が欲しいのであれば市で助成して下さると聞きました。岩波区では、子どもが安心して遊べる場所がありません。シニアクラブもペタンクなど高台の神社に行かないとできません。何年か前、良い場所があり、地主にお願いしましたら、まだ遺産相続ができていないとのことでした。しかし現在は貸しても良いという話がありますが、区長が動かなければ市もとり上げてくれません。何年も前から区長にお願いしたのですが、区の資金がないためか、駄目でした。是非、御検討くださるようお願いいたします。 【女性/70歳以上/深良】
- 子どもたちが楽しく安全に遊べる公園とか遊具のある広場があるといいといつも思っている。小さい子どもは外が大好きです。児童館もいいでしょうが、太陽のキラキラする外であばれ回る事のできる場所が必要だと思います。よろしく願います。 【女性/65歳～69歳/富岡】
- 企業の撤退で人口の減少や経済の縮小も心配ですが、世代交代がうまくいっていない。かなり保守的な市ですね。安心して子どもを産み、育てやすい環境と子どもと親子の楽しめる場所、公園とか？これからの日本を担う子どもの未来にお金を出して下さるようお願いいたします。 【 /65歳～69歳/深良】
- 保育園の入園希望を10月に出すのに、入園確定の連絡がくるのが遅く、電話をくれる人がとてもつめたくかんじが悪かった。入園準備や会社への連絡もしなくてはいけないので、途中入園の場合でも、もっと早く連絡をしていただくと助かると思います。 【男性/25歳～29歳/富岡】
- 認定こども園の早期実現を願っています。 【女性/50歳～54歳/富岡】
- 子どもが遊ぶ場所が少なすぎる。他の市町村と比べても裾野市は最低レベル。 【女性/35歳～39歳/東】
- 農道深良中学校入口前の泉川内に草木が多く茂り、大水が出た時心配である。(★除去をお願いしたいです。) 【男性/70歳以上/深良】
- 小学、中学校の冷房設置。 【女性/70歳以上/西】

《福祉・医療》

- 市役所にいつ行っても駐車スペースがない。老人にやさしい街にしてください。医院の訪問医療のできる医者を増してほしい。【 /65 歳～69 歳/西】
- (個人個人の意識が違うため) どうしたらより市民の意識が上がるのか考えていく必要はあると思います。昔にくらべ、子そだて部門はかなり良くなっていると思いますが(少子化対策のため?) 他の高齢者・障がい者の方はどうよくなっているのか、いま一つ分かりません。子育て世代だけでなく、元々から裾野市を支えてくれている高齢者の方たちにも住みやすい市になれば良いなと思います。【女性/35 歳～39 歳/西】
- 高齢者の医療費助成について。現在の高齢者の年金、社会保障はどの世代よりも充実しています。これからの裾野市の将来を考えると、高齢者の医療費助成は即やめて、若い世代が暮らしやすい方面に使うべきだと思います。【男性/60 歳～64 歳/西】
- お陰様で病院に行くことが少なかったが、日赤へ検診に行つて従業員(?)の多さにびっくり、もう少し簡潔な対応ができるようにならないか? 裾野市に誇る病院として再考をお願いしたい。【 /70 歳以上/西】
- 障がい者に対して福祉を充実させてほしい。【男性/45 歳～49 歳/東】
- 要支援児童・生徒について。福祉の方は充実し始めているが、学校教育の方が追いついていない感がある。福祉と学校の足なみをそろえてやってほしい。特別支援教育という形はできているが、内容がない。特別支援教育のスペシャリストが各校に1人ほしい。コーディネーターは配置されているが、実際何をどうする仕事なのか、あまり良く知られていない。役所内の各課が横つながらを持ってやってほしいと思う。【女性/45 歳～49 歳/東】
- 裾野駅にエレベーターができ、車椅子やベビーカーの方は便利になって良かったです。少しずつ道も整備され、バリアフリー化になりつつあるのかと思っておりますが、まだまだ都会のようにスピーディーには進まないですね。歩く方、自転車の方、車の方、そして車椅子の方が安全に行き交える道作りをお願いいたします。駅前も早くきれいになると良いです。【男性/55 歳～59 歳/東】
- 高齢者の介護施設が増加すると良いと思う。小学生以上も医療費の無料化をお願いしたい。【女性/35 歳～39 歳/東】
- 家族のいない老人は裾野には住み続けられない。いずれは転居する。【 /55 歳～59 歳/西】
- 医師は患者と同一視線で。(患者を上から見下ろす医師が多い。)【男性/70 歳以上/富岡】

《商業施設・企業誘致》

- 道路の整備が悪く、各種店がない。大きな工場も大切だが、若い人が来る店などがなければ、老人の町で終わる気がする。元気な老人も大切だが、若い人が住みたい町とは今はとても言えない。もう少し店を誘致するなどしてほしい。老人と小さい子どものためだけの町。【男性/35 歳～39 歳/東】
- 裾野市は観光地が少ないため、集客を望めない。目玉になることを検討し進めてほしい。(御殿場にはアウトレットがあり人が集まる)(案)道の駅、村の駅を作る。深良近辺に。(案)清水町にあるようなホームアシストや映画館合体の施設が市民受けしやすいと考えますのでどうでしょうか。(案)スーパーや病院が少ないので高齢者は大変です。【男性/60 歳～64 歳/富岡】

- 運動公園に子どもをつれた家族がおすべりなどして遊びに来ているが、日本一の富士を眺めるレストランなどあるのもっと楽しめると思うし、遊びに行く家族も多くなると思う。私たちが孫が小さい時に運動公園に時々遊びに連れて行って遊んだことを思い出します。

【女性/70歳以上/企業団地(御宿新田地内)】

- 裾野って何にもないのね、店もないねと言われていました。今も言われることが多々ありますが、規制があるからと聞いたことがあります、対策を立てていかないとますますさびれていってしまうと思う。工場移転の話がある中で、跡地の次の活用とかを考えないといけないです。コストコみたいなショッピングセンターを作るという大きい野望があってもいいと思う。子どもがあつまるアミューズメントパーク等も作っていくようにしてほしいと思います。飲食店も増えていって人が集まっていて、マスコミにもとりあげられるようにしてほしいです。 【女性/45歳～49歳/富岡】

- 複合施設、大型スーパーなどを呼んでほしい。裾野市には何もない。長泉、御殿場、他方面へ出掛けなくてはならない。運転ができる間はよいが、年をとったら買い物にも不便。

【女性/55歳～59歳/東】

- 駅周辺の開発は即刻やめて、市全体のバランスのとれた町づくりを進めた方がよい。長泉や御殿場の真似をしてもしょうがない。市独自の他の町にはない施設の建設を目指し、独自の高齢化社会における生活スタイルを構築して、周辺や遠隔地からの人口流入を図るべきであると思う。市職員のみなさんには広い視野に立ち、バランスとタイミングを重視した市政運営を行っていただき、私たちの支払っている税金が給与の源資であることを再認識していただきたい。これからも裾野市のために努力していただきたいと思います。 【女性/60歳～64歳/富岡】

- 富士山の裾野「きれいに見える町」と言う割にはパノラマロードもただ通るだけ、娯楽施設、お茶する場所もない。裾野にはインターがあるのに通過点になっているもったいない。体育館、その他の施設が中途半端、大きな大会が誘致できない。図書館の駐車場が少ない。図書館から離れると行く気にならない。 【女性/65歳～69歳/富岡】

- 収入増のための企業誘致がまず大事。 【男性/65歳～69歳/西】

- あわ踊り商店街の祭りをもっと早くに開催してほしい。(8月中旬くらい) 【男性/35歳～39歳/東】

- 街灯が少なすぎる。商店街も活気がない。夜でも行動したくなるような街づくりをしてほしいです。 【女性/50歳～54歳/東】

- 飲食店が少ない。買い物が不便(大型スーパーがない)。 【女性/35歳～39歳/深良】

- 大手(全国チェーン)の外食店やスーパー、ショッピングセンターがあまりになさすぎる。結果的に市外で買いものや外食をすることになる。 【男性/50歳～54歳/企業団地(御宿新田地内)】

- 近隣の市町に比べ商業施設の貧弱さが目立つ。市の方向性が分からない(工業都市?観光都市?教育都市?)。 【女性/65歳～69歳/西】

- 一部の飲食店が撤退し、他店に及ぼす連鎖が心配される。 【男性/70歳以上/深良】

《駅と周辺》

- アンケートの内容が高齢者向きではない。駅南の整備計画の見直しが必要だと考える。時代の変化に訴えるべきではないか。 【男性/70歳以上/西】

- まちづくりのアンケートですが、裾野駅ロータリーの工事がなかなか進んでいません。車の乗り入れ不便と、駅使用する人の「安全」は大丈夫ですか?ご一考願います。 【男性/65歳～69歳/東】

- 市民に直接このようなアンケートで意見を聞くのはとても良いことだと思います。アンケート結果は市民の率直な意見としてぜひ改善につなげてほしいと思います。駅前どおりをもう少し活性化しないと、人がどんどんと流出してしまいます。このままではさびれていく一方なので、再考をお願いしたい。【女性/45歳～49歳/西】
- 時代の変化は急速である。駅前の再開発、町はずでに動いているのに、いつまでもここに税金を投入するのはどんなものだろうか？【女性/65歳～69歳/西】
- 裾野市の玄関口駅周辺の工事が長びいていることに大変景観が悪く、また不便です。善処をお願いします。【男性/70歳以上/西】
- 裾野市の玄関口でもあります西口の駅前が現状(工事が進んでいない)では、他市・町の駅に比べて見劣して残念でなりません。早期工事完成をお願いします。【男性/70歳以上/東】
- 裾野市に引越して5年目くらいですので細かいことが分からなくてごめんなさい。引越して一番感じたのは駅の階段でとても年寄りには利用できないと思いました。近々エレベーターが設置されるということであれしく思います。裾野市の発展を願っています。【女性/70歳以上/深良】
- 朝通勤時の千福が丘－裾野駅間の交通手段提供継続を希望します。また、裾野市が特別力を入れている政策の名前を簡単にした方が、認知度が上がると思う。(例:三島市)【女性/25歳～29歳/千福が丘】
- 駅の整備が整っておらず、子どもが通学するにもバスが少なく、近くに駅もできません。これでは将来的に子どもにずっと裾野市に住んでほしいとは言えません。夜も道が暗く、安全性も心配です。【女性/45歳～49歳/富岡】
- 裾野駅と岩波駅に有料駐車場を設けてほしい(数10台規模)必ずお願いしたい。駅の利用が多くなる(沼津等へ行く場合も電車を利用したい)。1日800円程度。駅西の開発何をやっているかさっぱりわからない。深良新駅も進めてほしい。【 /60歳～64歳/深良】
- 駅前のロータリーの案は良いと思いますが、まだこわすにはもったいない建物をこわし、ほんの少し横に立て替え？誰しもが皆同じ言葉の会話でした。すごい税金の無駄使いでは？駅前だけで良かったのにも思いました。何せ人口が少なく、電車から降りてくる人もほんの数人ですよ…。なまいきなことを書いて御免なさい。1市民より。【女性/70歳以上/東】
- 裾野駅前の工事を早く進めてほしい。(仮でもいいから整備をすべきである。見苦しい、不便である)【 /70歳以上/西】
- 店が少なすぎる。何とかしてほしい。駅周辺の歯抜け状態、早く何とかしてほしい。【女性/55歳～59歳/東】
- 深良駅の新設を中心として、周辺の整備化などを期待していたのに、手つかずで悲しい。長泉の町づくりがうらやましく思う。【女性/60歳～64歳/富岡】
- 裾野駅の回りいつきれいになるの。【女性/65歳～69歳/西】
- JR御殿場線深良新駅実現を強く思う。将来運転免許証返納を思う時、やはり近くに駅がほしい。【男性/65歳～69歳/深良】
- 踏切遮断の時間が長い。(駅から随分離れているのに)【女性/45歳～49歳/西】
- 駅が遠くて不便。【女性/35歳～39歳/深良】

- 駅前の工事ははやく終わらせてほしいです。 【男性/60歳～64歳/西】
- 駅周辺なんて本当にやばいと思う。いろいろ頑張ってると思うが、もうひとふんばり頑張してほしい。昔の考えをそのまま続けて行くのも大切だが、思い切って皆が大笑いするような政策をやっても良いのでは。 【男性/35歳～39歳/東】
- 駅前通りにお金をかけすぎている。駅前通りを整備しても喜ぶ方は一部の住民でしかない。もう少し全体最適を考え、予算を上手に使うべき。 【女性/35歳～39歳/東】
- 駅前の改善はいつになったら終わるのですか？ 【男性/60歳～64歳/西】

《公共交通》

- 「すその一る」は必要な場所に行っていないのでは？バスが大きすぎる。バンなどにして、もっと奥地まで行くべきだと思う。だから老人が車に乗り続けてしまう。 【 /55歳～59歳/西】
- 「すその一る」の廃止。利用者が少ない。経費の無駄。 【男性/70歳以上/富岡】
- 市内循環バス(すその一る)の廃止(経費の無駄使い)。利用する人が少ない。走行路線が不平等である。 【男性/70歳以上/西】
- 「すその一る」の使い勝手を良くしてもらえば高齢者の運転免許証の返納に繋がるのでは？(手を上げれば乗降自由とか) 【女性/65歳～69歳/西】
- 市の巡回バス「すその一る」を千福が丘にまわしてほしい！！市民として当然の権利の主張だと思います。 【女性/70歳以上/富岡】
- 近々運転免許証を自主返納するつもりでいます。バスを利用するつもりですが、回数が限られているので、タクシーの利用も多くなると思うので、タクシーの割り引きを多めにおねがいしたいです。 【女性/65歳～69歳/東】
- 1. 車を使えなくてバスで病院に行こうと思ったら、一日2、3便しかなく、結局片道1時間かかる娘に送迎してもらった。今は車があるが、年をとったらどうやって病院や買い物に行けるか不安です。
2. 岩波駅から御殿場線に乗りたくても、近くに有料駐車場がなく、不便さを感じます。岩波駅までは車で15分くらいかかるし、タクシーでは1500円くらいかかります。 【 /60歳～64歳/富岡】
- 電車、バスの利便性なし。 【 /50歳～54歳/深良】
- 新幹線(三島駅)に出るのが不便。沼津経由は時間がかかりすぎ。直通バスは本数が少なすぎる。 【男性/50歳～54歳/企業団地(御宿新田地内)】
- バス停をもっと増やしてほしい。高齢者や妊婦でも一人で行動できるように。 【男性/40歳～44歳/西】
- 市内を走るバスの本数を増やしてほしいです。 【女性/70歳以上/東】
- 御殿場線の運行本数を少し増やしてほしい。 【男性/20歳～24歳/ 】
- 深良和市区以北地域は【すその一る】の運行なし。今後、高齢者の運転免許返納が多く予想される。(現在はタクシー券配布等を聞く)更なる綿密な交通手段対策をお願いしたい。 【男性/70歳以上/深良】

《道路》

- 公文名⇔久根の道路整備が遅すぎる。何年計画を立てているのでしょうか？何度も草とりをしたりしている(業社)。費用(予算)の無駄使いとしか言いようがない。 【女性/35歳～39歳/東】
- 道路について右折線がないので町中では渋滞が多く、急ぐ時はいらつく。鈴木図書館の駐車場の件早くお願いします。土曜日に子どもたちの人気のある折り紙教室など、特に駐車場がなく店の駐車場におき、図書館まで歩いて来ます。 【女性/70歳以上/富岡】
- 歩道の道が悪すぎて、バギーではつかえてばかり！！上の子はつまずいて転んでしまう。そんな道はどうでしょう？最悪です！！ 【女性/40歳～44歳/西】
- 歩道の整備をしてほしいと思います。 【男性/45歳～49歳/西】
- 町並みに統一感がなく、道路や歩道の整備がされなく、住みやすい町とは思えない。 【女性/65歳～69歳/富岡】
- 現在、高校生の子どもがおり、子ども医療費助成事業についてはとてもありがたく感謝しております。反面、道路の整備については近隣の地区と比べて遅れているように思われます。特に歩道と自転車用の道が遅れているので、エコロジー的観点、健康推進的観点からも自動車以外の道路の方に力を入れていただきたいと思います。 【女性/50歳～54歳/西】
- 西地区駅周辺に比べ東地区の道路が狭く、整備があまり進んでいない。 【女性/50歳～54歳/東】
- 聞いた話ですが、早急に対応すべきだと思ったので書きます。呼子ニュータウンの3丁目道路の山肌から先日(7/6)大雨の際、水がたきのようにわきでていて、山くずれの心配ありと住民は不安がっていたそうです。これは本当にあってからでは遅く、今すぐにでも対応すべきでは…？何年も前から言っているのに変わらず、引っこした人たちも多数！！私の友人も引っこしてきましたと言っていました。市は何をしているの？もともとは市で売った土地なのに、途中で放りなげたとか…！！不安ですね！！ 【女性/45歳～49歳/富岡】
- スクールゾーンがあるのですが、時間を守ってくださると助かります。 【 /65歳～69歳/富岡】
- 東保育園横の川、危険です。たくさん車が入り出するののに道がせまい。(川を埋めてほしい。)子どもが落ちたら助けられるのか考えさせられる。その川ぞいで小学生が遊んでくつを流されて泣いている光景を見たり、事故がないのが不思議なくらい。そういう場所を早く整備してほしい。 【女性/45歳～49歳/東】
- 健康文化都市とは医療費を補助することではなく、健康でいられるよう予防と対策をとることであると思う。裾野西地区でいえば歩道散歩コース、自転車道の整備が必要ではないか。今のままでは買い物に行く際も歩道のような側溝のフタの上を歩き、前から人が来ればよけて待っていなければならない。 【男性/60歳～64歳/西】
- 道路側に草がすごい(特に歩道)。 【女性/35歳～39歳/深良】
- 道路の歩道の段差をなくしてほしいです。 【男性/60歳～64歳/西】
- 246バイパスと旧246号との合流点(上原)がないようにしてほしい。 【 /60歳～64歳/深良】
- いらぬ道路ばかり造らなくてよいと思う(とぎれとぎれの道路)。 【女性/55歳～59歳/東】

- 道路整備。右折路線を増やす。一方通行があっても市中心部は右折車で、後続車がずっと待たされる。 【男性/70歳以上/富岡】
- 千福ヶ丘の道路沿いの草木が生い茂って、下り車線を通行する時危険になってきました。以前はこんな事ありませんでした。いつも樹木の剪定をしてくださる方がいて美しい町並みでした。市で管理しているのでしょうか？他の県の人も通ります。事故に繋がらない前に切っていただきたいのですが…。どちらに連絡して良いのかわかりません。皆困っています。 【 /65歳～69歳/千福が丘】

《公共施設・土地》

- 裾野市営の駐車場ができればほしいと思います。(駅周辺に) 【女性/70歳以上/西】
- 裾野市は須山地区に対して交通や施設を何も考えていない。駅周辺だけを考え力を入れている。 【男性/50歳～54歳/須山】
- 住みたい人が多いのに、市街化の土地の宅地への供給が少ない。農地の耕作放棄が目立っている。農家の人は調整区域のため何もできない！線引きの見なおしをもとめている。 【男性/65歳～69歳/西】
- 市営温水プールを作ってください。 【男性/60歳～64歳/西】
- 駐車場のある公園が少ないので、公園や小さい子どもでも遊べる施設を作してほしい。市民プールをもっと大きくしてほしい。 【女性/20歳～24歳/東】
- ヘルスセンターに通っている者です。年寄りには温泉もありがたく、バスも重宝していますが、暑い夏が来ると子どもたちにはプールが必要なのではと思います。お金のかかることですが何とかならないものなのか？ 【 /70歳以上/東】
- 千福が丘に住んでいますが、やはり高齢者が増えて転出される方も見受けられます。いま不安に思うことは、車を運転できなくなった時の移動手段と下水処理施設の老朽化です。下水処理施設に問題がおきたら、多大な負担金が発生すると聞いております。地域と話し合って少しでも不安を取り除いていただき、より暮らしやすくなることを願っております。 【男性/60歳～64歳/千福が丘】
- 子どもが小さいので、広くて遊具の充実している公園や子育て支援センターがもう少し広いスペースが欲しいなと思いました。土日になると長泉や三島の公園に足を運ぶことが多いです。 【女性/30歳～34歳/富岡】
- 幼稚園、保育園に併設されたものではなく、独立した子どもの支援センターがあったら嬉しいです。子どもも安心して遊ばせられるような公園もあったらいいなと思います。子どもが生まれてから、今まで気にしなかった上記のことが他の市にあって裾野には少ないものだと感じました。 【女性/25歳～29歳/富岡】
- 会社都合により、定住地が定まらず不安に思っている。子どもの学校のこともあり、富一地区に家を探しているが土地がない。 【女性/40歳～44歳/富岡】
- 深良グランド。いすはあるけれど日よけほしい、不足している。 【女性/70歳以上/深良】
- 汚水処理施設について。税金が公平に使われているとは到底思えない。都市計画税について不公平感がある。 【女性/65歳～69歳/千福が丘】
- 駅前整備に何年かかっているのか？裾野にずっと住んでいる者からしたら、どんどん後退している。裾野は“お金のある市”とずっと言われてきたが、それをどこに使ったのか。市営プールは50年ほど前から変わらないし、ハード面での整備が遅れている。 【男性/60歳～64歳/西】

- 今石脇にあるプールは夏場だけのもの。温水プールにはできないか？老人予備軍も使えると思う。
【 /70 歳以上/西】
- 子どもがのびのび遊べる公園を増やしてほしい。 【女性/35 歳～39 歳/東】
- まわりの市ではもう少し図書館の開館時間が長いので、平日もう少し延長していただけるとありがたいです。 【女性/45 歳～49 歳/西】
- 公園はつくっても駐車スペースがない。子どもをつれて遊ぶ世代の人はせっかく公園があっても利用できない。 【女性/65 歳～69 歳/西】
- プール、市民文化センターが遠い。 【女性/55 歳～59 歳/東】
- 鈴木図書館には産経新聞がない。朝日、毎日、読売、静岡があるのに何故？また何故週間『金曜日』が有るのか？共産党の勢力が強いのか？三島市立図書館には産経も置いてある。左右のバランスが大切だと思う。 【男性/60 歳～64 歳/東】
- 三島駅北口までのアクセスをよりよくしてほしい。新幹線通学通勤がよりやり易くなれば、裾野市に住んでも良いと思う人が増加するのではないか。何年か前まで、下土狩から三島までの駿豆鉄道線路跡地があったのだが、裾野→下土狩→三島の鉄道路線が有れば良いなと思っていた。
【男性/60 歳～64 歳/東】
- 車椅子で楽しめるような四季の花が咲く広い公園を作してほしいです。 【女性/70 歳以上/富岡】
- 小公園。ベンチ一つくらい。市民が休める、憩える場所。 【男性/70 歳以上/富岡】
- プールに週一度通っているが、長泉町まで行っている。市営プールの改善を要望します。
【女性/55 歳～59 歳/富岡】
- 裾野市には雨天の日、子どもたちが遊ぶ場所がありません。他市にあるような温水プール他あったら…と思います。運動公園は多くの方が利用しています。運動をする人々にとって最高の場所だと思っています。 【 /65 歳～69 歳/千福が丘】
- 市営プールの改善リフォームをしてほしい。 【女性/35 歳～39 歳/東】

《市職員・市議会議員》

- 5ページでフロアの改善とあったが、設備が問題ではなく職員を改善してほしい。窓口でも大声で何度も「すみません」と呼ばないと出てこない。職員間のおしゃべりが多い。自分の部署の前に立っていないければ目が合っても対応もしなければ、担当者につなぐこともしない。後方の方は市民が用があっても知らん顔。自然保護健康づくり、教育・文化・スポーツ・地域活性化、全てに他市町村と比べて努力していないし、成果もない。 【女性/45 歳～49 歳/東】
- 今年の始め、年寄りと同居しているので、市役所へ車椅子の貸し出しをしているかと聞きにいきました。市役所では貸し出しをしていないとのことなので、貸し出ししている所を聞いたら、いろんなパンフレットを見て1枚のパンフレットを渡され、そこにTELLしてくれとのことなので、帰宅後そこにTELLしたら、そこでは貸し出ししていないとのこと。その人が親切に貸し出ししている所を教えて、ていねいに教えてくれた。私の感じたことは市役所でもそれくらいのことは福祉課ならすぐに対応できるようにしてくれても良いと思いました。 【 /70 歳以上/東】
- 書いていて「自分は裾野市が好きなんだなあ」と思いました。市役所の職員の方々の親切なこと。いつも感謝しています。今後の裾野市の発展を祈念いたします。 【女性/70 歳以上/富岡】
- わからないことがあり、市役所に聞きに行きました。対応の悪さにびっくり。悲しくなりました。
【 /65 歳～69 歳/千福が丘】

- 市役所1Fと4Fしか行ったことがないが、職員の机上は何故書類の山になっているのか？パソコンが有れば良いのではないか。雑な印象だ。小生の勤務していた会社では、帰宅時には机上に何も置いてはならないというルールだった。【男性/60歳～64歳/東】
- 市役所に行った時、場所がわからずにキョロキョロしていると、すぐに職員の方が「何かお探しですか？」と声をかけてくださったり、用事のあるカウンターに行くと、こちらから呼ぶ前に「何かご用ですか？」とすぐに席を立って来てくださり、とても気持ちが良いです。ありがとうございました。【女性/55歳～59歳/西】
- 市役所へ行った際に、行ったり来たりさせられたことがあります。最低限の知識は市職員の方々全員がもっていてほしいです。(特に接客する方は)【女性/35歳～39歳/西】
- 先日、市民課に行きました。人数が多い割には市民を待たせて、順番ですからと言い訳をする。机に向かっている人も混んでる時には腰をあげたらどうですか。通路でしゃべっている人も多かったです。企業では考えられない。のんびりしているという柔軟さを持った考えは廃棄した方がいい。若い職員が案を出しても“おれが退職してからにしてくれ”などを言う上役がいそうです。いつも腹が立ちます。【女性/55歳～59歳/西】
- 市役所にいる職員の態度が悪すぎる。改善してください。【女性/35歳～39歳/西】
- 市役所へ行っても、みんなパソコンを見つづけ、こわい顔して話しぶらい。【男性/35歳～39歳/東】
- 役場は明るく、対応が良いです。子ども、老人への対応が50才独身の私には何も感じとれません。【 /50歳～54歳/深良】
- 市職員が市民に親切に対応するようになってきている。【男性/70歳以上/富岡】

《地域振興》

- 裾野市が何をやろうとしているのか見えない。過疎化も大事、企業法人の撤退による経済の鈍化。沼津同様にチンプ化している。お隣の三島市は観光を中心に活性化している。駅前区画整理事業しかり、深良駅設置運動もしかり、すべて中途半端である。場所も中途半端、人も活気がない市である気がします。【男性/60歳～64歳/東】
- 優良企業が減っていく中で、新しい企業が入ってこない。市の財政を考えると不安。観光面で目玉がない。水ぎょうざも市内で評判が？すその駅前開発で、市にとって何が得られるのか疑問。市役所の1Fフロアあたりに完成模型などあれば分かりやすいが…。夜間(夕方～)のヘリコプターやオスプレイの騒音がここ数年激化している。航路になっていることに対して市としてどんな考えで対応し、地元住民に説明していけるのか疑問。市職員の正規より臨時・派遣の増(市民から違いがわからないが)。【男性/60歳～64歳/深良】
- 富士山の裾野という恵まれた立地を生かし「道の駅」を建て、活性化につなげて行っていただきたいと思います。【男性/35歳～39歳/西】
- 静岡県東部や近隣市町の関係の中で、すその市あり方を考えて行くべきである。(今は“通り道”でしかない)裾野市も各地区での役割、あり方が異なると思われるので、それぞれの地区に対応したまち作りが必要と思う。「田園未来都市」のコンセプトと具体的なイメージがあまり見えない。現在から未来に産業、商業、交通など大きく変化していくが、それに対応した施策が必要に思う。旧来の市街地中心の施策でなく、複数の拠点地区を特色的に考えていく必要がある。駅に降りたとき高原を感じたい。街路樹のむこうに富士山が見えること。片田舎の商店街は不要！【男性/65歳～69歳/千福が丘】

- よく裾野市のイベントには行かせてもらうのですが、毎回同じ店、内容も同じようなものだったり、せっかく人が来ているのに運営側が不慣れなせいかまごついて、待ち時間ばかり長くなったりしているのを見ると残念だなと思います。だいぶ前ですが、全国ギョーザまつりも結局狭すぎて人だらけでもったいないなと思いました。水ギョーザも市民に定着していないものを特産品です！！とTVで言われても「へー」くらいにしかならないので、宣伝のやり方があまりうまくないのかなと思いました。駅前が開発が中途半端なので早く色々進むといいです。富士すそのフィルム・コミッションはとてもいいと思います。機会があればエキストラなど参加してみたいです。色々書かせてもらいましたが、子どもの頃から住んでいる裾野市には愛着もあり、住みやすいと思います。すそのんも好きなので頑張ってください。【女性/35歳～39歳/東】
- 神奈川から裾野に来て30年強。並通駅を中心に商店が発展し、大きく変わって行くことをのぞみ、裾野に決めましたが…。駅前は昔と変わらず駐車場もなくなり、運動公園は御殿場側に市の温泉も同様遠く、町の中央は道路は工事しているが、利便性とはほど遠い。裾野の活動は広報にて見えています…。今後の町作りへの期待は薄い。若い人たちが喜べる町、年寄りにとってやさしい町づくりを望む。どこを見て良くなったと思われるのか理解できず。頑張ってください次の世代に向けて。【男性/65歳～69歳/東】
- 裾野市の知名度は①御殿場市・②沼津市・③三島市⇒④長泉町に比べて低い。【男性/70歳以上/深良】
- 街並みに統一感を持たせ、部分的にも季節の花を植え、明るくするようにしたいと思っています。文化センターや福祉会館等は近くの年配者の方たちが力を合わせてやってくださっていることに感謝します。市役所横の川添いの道路にも花が咲いているのを見ると心遣いを感じます。【女性/70歳以上/千福が丘】
- よくJRさわやかウォーキングで県内各地の市町の町並みや景色施設を裾野と比較するのですが、わが町が活気がないことや公園等の設備が不足し、潤いがない市だなとため息が出てしまいます。市街地に花、それも自然な大らかな風景がないこと、車がなければ十里木方面に花を植えてもなかなか見に行くことができません。先日も立派な施設が何故できたのか聞いたところ、ふるさと納税で作ったと聞いて、裾野は有効に使っているのか疑問に思いました。尚子どもが市外に出ているので、小学校・中学校のことはよくわかりません。申し訳ありません。ただこれから老後を迎えるので、充実した日々の支えになっていただけたらと思います。【女性/65歳～69歳/西】
- 少子化は問題だが、自分自身女性と出会う機会もない中、市が「街コン」等を行っても広報力がなく知られていない。参加年令範囲が広く、年令層別に開催しないと情報を知っても参加できない。本当に人口増加や少子化を考えるなら半強制でも「1人1回」は参加させる出合いの場を市がイベントを行えば活性化させるのでは？企業が撤退する中、仕事・収入以上に思い留まらせる人口流出を防ぐ街造りが早急な課題なのでは？どの都市も駅前がすたれる(れている)所は人は出ていく。【男性/45歳～49歳/富岡】
- 環境や水、たべものなど不満は少ないがアピールするところがあまりない。【女性/55歳～59歳/富岡】
- 裾野市を全国に知ってもらおうと、家族(一人)があるイベントにいつも協力し、参加にお手伝いをしているのですが「市の職員の方が協力的ではないし、やる気のないような感じ」と言っていました。それを聞いて私はがっかりしました。【女性/60歳～64歳/富岡】

- 裾野市に住み始めて16年になります。ここ数十年でスマホやインターネットの普及が進み、大変便利な世の中になってきました。その反面、地域の経済や少子化を伴い、町に活気がなくなっているような気がします。時代のニーズとともに変えていく必要がある部分、なくてはならない部分を市民の若者やご年配の方々とじっくり話し合った上で、裾野の大改革をぜひ行ってほしいと思います。視点を变えることで新たな一歩が踏み出せることと思います。裾野のみ力を生かした何かを市民一丸となって考えることによって、観光客の増加、経済の増加、定住人口の増加などが結びつくかと考えます。新たな試みを期待しています。 【女性/40歳～44歳/西】
- 裾野市は緑にめぐまれています。土地をもっと上手に活用すれば道の駅、観光地、お年よりが多くなって来ています。退職してまだ元気な方たちで野菜上りやお米など市役所でそういう人を募集して地場産業など考えたりするのも一つの手じゃないかと思ひます。 【 / / 】
- 感じること。裾野市街の改修(長い間続いて完成がみえない)が裾野市行政を苦しめ、発展の足枷になっているように思ふ。完成をみてもその時の想いが時代遅れの街並みになっているのでは…。目指す目標は商業都市、工業都市、生活都市等選択と集中で生活環境を優先した街づくりを望みます。健康老人の有効活用と貧困家庭・母子・夫子家庭の子どもたちの健康な成長を支援できる環境整備を進めてほしい。何か参画できないか…。 【男性/70歳以上/西】
- 裾野市周辺には御殿場市、長泉町、沼津市等があり、どうしても近隣の市・町と比較してしまう。実際お金を使うのは、裾野市以外が多い。(外食、ホームセンター等)。各駅前もさみしい状況だ…「人が集まる町づくり」を推進してほしい。 【男性/45歳～49歳/富岡】
- 裾野市の地域の特性を生かし“裾野市”といったら「〇〇〇の市」といえるような特色ある都市作りをしてほしい。人口が増えるような施策を考え、実行してほしい。空気がきれいで庭に野鳥が遊びに来るような、そんな環境は残してほしいなと思ひますが…。 【女性/70歳以上/深良】
- もっともっと住みやすい裾野市に… 【女性/55歳～59歳/富岡】
- 大手企業の1つが2、3年の後、裾野市から撤退すると報道されました。そのため税金は減り、財政は厳しくなり、市民の税金が上がり、子ども、老人のサービスが下がるのではと心配します。活気のある裾野市であってほしいと思ひます。 【男性/70歳以上/東】
- 東北や関西によく行くが、他の県民は裾野市を知らない。年よりがうるさくて若者がのびない。旧家がうるさくて意見が言えない。他のいなかよりど田舎。考え方がおばか。協力性がない。あゆみより一切なし。例:茶畑滝頭時代についていけない。ほのぼのとしていない、他県は良い。 【 /55歳～59歳/東】
- 長泉町はすばらしい町だと思ひませんか?色々な施設道路、裾野市も早く追い付けばいいですね! 【 /70歳以上/富岡】
- 駅前の整備はいつまで続く。スピード感がない。駅前整備しても、商店街対策は遅すぎ。買い物に人が集まる可能性は低い。裾野市として何を指すか。子育て、高齢者、スポーツ、健康…他市にはない物がないと飲み込まれる。※長泉は県でも住みたい町の上位です。長泉ができて、裾野ができない理由は何か考えて行かないと追い付けない。 【男性/60歳～64歳/西】
- 他県から転入してきて2年になります。裾野駅前に活気がないことにびっくりしました。店も売りは何かと聞かれるように、裾野市の売りは何かわかりません。これがあるから裾野に行くと言う物を作らないと人口は増えないのではないのでしょうか?交通便の悪さを考えてほしいです。 【 /50歳～54歳/東】

- 駅前商店街どうにかしてほしい。本当につまらない街。運動公園周辺は観光客やキャンプの人たちでシーズン中込み合いますが、住民の足が遠のく商店街はとても残念です。高齢者の力をかりてレトロな食堂やおばんざいの店、裾野市ならではの食材の商店の展開を考えてみてほしいのではないのでしょうか？ 【女性/50歳～54歳/富岡】
- すそのんが好きです。もっとイベントにいっぱい出てくれると良いです。すそのんグッズが手軽に買えるようになるといいです。市役所横だけですと、平日はまず行けないので、スーパー等でもクッキーとかキーホルダーが買えると買い物を楽しみになります。日陰をもっと作ってほしいです。散歩するのが好きなので、この暑い中、外出するのはきついで、すずしい町づくりをしてください。犬のじょうと会を市役所でやってほしいです。犬がほしいです。すそのんグッズをふやしてほしい。 【女性/30歳～34歳/東】
- 田園未来都市と今回の調査との関係は？田園未来都市とはどういう市にするのか、それを行うことにより財政は改善できるのか。どこの家庭も自分の収入の範囲で重要度の高い買い物から支出を決めている。収入あって支出あり。財政力を高めるため—工業地域を定め企業誘致に特化する。居住地域—新興地は作らない。現市街地に隣接程度にし、新興地に伴う公共費の増加を少なくする。要望はきりがありません。市として市長として、自己の方針を発表し、意見を求めて事を行って行く必要を感じます。(バブルの時とは反対の時代になりました) 【男性/70歳以上/西】
- 住よい町作りをこれからもお願いします。 【女性/70歳以上/東】
- 市内には埋もれた文化財、景勝地があっても知らない人が多く、教えても興味を示さない人がいるのが残念です。(他地方に行くと「こんなところ」「こんなもの」が観光地化している) 【女性/70歳以上/深良】
- バス、電車交通網が不十分、ショッピングセンター、市街地開発などは隣市町から恩恵を受けているが、当市にはないので残念⇒若者が都会へ、Uターンも期待が薄い。色々思うまま記入しましたが、生活を見つめるよい機会となりました。ありがとうございました。 【女性/45歳～49歳/西】
- 裾野の特産品がもろへいやぎょーざというのは疑問です。いちごとかもう少しメジャーなものを使って売り出した方がいいと思います。 【女性/45歳～49歳/西】
- いろいろなイベントを行うが、参加するのは同じような人ばかりではないだろうか？イベントを行って満足するのではなく、市民全体に行き届いているか見きわめる必要もあると思う。 【女性/65歳～69歳/西】
- 社会人を終わったら裾野に残るのか魅力を考じません。(何も無い。) 【 /50歳～54歳/深良】
- 私たちの居住しております地区は、西地区開発により、安住の地とはとてもいえません。年々住んでおります人たちは年齢を重ねこまっております。針のむしろのようです。行うときまった以上、一刻も早く進めてほしいです。今後7年、10年では遅すぎます。過日、テレビで市内大手企業が市外へ移るようですが、今度のようなことを含め、市内の人口が減りそうです。その後はどうなるのでしょうか？ 【女性/70歳以上/東】
- 大きな企業が去ってしまうので、新しいとり組みが必要だと思う。個人的には自転車道を整備して、富士山をながめながら安全にサイクリングを楽しめるようにして人を呼びこめないかなと思う。 【女性/40歳～44歳/西】

- 私は裾野に来て40年以上たちますが、ほとんど変化のない町です。それに比べ長泉は本当に良くなっていると思う。何故裾野は明るくきれいな町になれないんだろう。魅力がないんだよなあ〜。
【男性/60歳～64歳/西】

《広報活動》

- 裾野市にも「コミュニティFMラジオ局」を設置してみたいか？現在の所だと裾野市の様々な情報を得るには「毎月1日、15日に発行の広報すその」「毎日6:30と19:30の定時放送」「ケーブルテレビの広報すその(ただし見られるのには限りがあります)」だけなので「情報の発信量」がまだ弱いように感じます。「御殿場市、三島市、沼津市」には「コミュニティFMラジオ局」があり「行政、防災、イベント等のお知らせ」を必要に応じて発信しています！！なので裾野市も街が良い方向に発展するために「コミュニティFMラジオ局」を設置して「いつでもどこでも身近な話題が入手できる」ようにした方が良いのではないのでしょうか？
【男性/40歳～44歳/西】
- 地震の時は小学校に避難すればいいが、富士山噴火の時はどこに避難すればいいのかわからない。各自車で動いていいのか、道が渋滞するのか、受け入れ先でどんな対応してくれるのか。裾野市はどの市・町と連携しているかや避難する時の注意などを広報すそので教えてほしい。家族に障がい者と高齢者がいるので、日頃から準備をしておきたい。
【女性/50歳～54歳/富岡】
- 質問をされても知識がないのか情報提供が届かないのか、知らないことが多く思いました。誠に申し訳ないと思います。仕事場が裾野でないの、いる時間が少ないこともあるので、もう少し何かの方法で広域に誰でも知れる(情報や催し物等)といいなあと思います。変わりつつある裾野はステキに思えるので、これからもよろしく願いいたします。
【女性/40歳～44歳/東】
- 広報等回って来ないので、市の内容についてはよく分からない。
【男性/65歳～69歳/東】
- 税金が他の所より高い気がする。もう少し使用用途をわかりやすく説明してもらいたい。広報ではわかりづらくて…
【女性/40歳～44歳/東】
- 広報の小学1年生の言葉ずっと同じで必要でしょうか。バスの運行お祭りその他いろんなことをやり始めるとずっと同じではなく1度見直すことも必要だと思います。
【女性/65歳～69歳/西】

《自然環境》

- 裾野市麦塚で生まれ沼津で生活し、麦塚に来て早五十年がたとうとしています。空気や河川の水も昔のようにきれいになり、道路も整備されつつ、また大場川の回りの田畑からの富士山の眺めは裾野一と自負しています。区の麦青会を中心となり、神社の行事やその他年間行事がたくさん有り、有り難いと感謝しています。
【 /70歳以上/東】
- 黄瀬川の堤防の点検、補修。
【男性/50歳～54歳/西】
- 近くの川が草が多く生えているのできれいにした方がよいと思う。山が木(竹)が大きくなって景観が悪い。
【女性/60歳～64歳/東】

《この調査について》

- いつもお世話になっております。私も77歳の高齢になり市の行政、その他に関しては余りお役に立てない年齢になっておりますので、次回からアンケートはご辞退させていただきます。もう少し若い世代のご意見を参考にさせていただければ幸いです。今後も市の益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。【 /70歳以上/東】
- 無作為抽出された当人は現在93歳で初期の認知症を患っており、調査への回答は不可能ですので、そのまま返送しますのでご了承ください。【 / / 】
- アンケートしかり書ける人に出してください、70才以下の人に。【 /70歳以上/富岡】
- これから裾野市の将来を決めて行くにはいいアンケートだと思います。ただアンケートの数が多いため、できましたら暑い時期を除いていただければありがたいと思います。また、このようなアンケートについては協力させていただきたいと思います。【 /55歳～59歳/東】
- 記入するのに40分かかりました。文章を読むことが仕事でしたので40分ですみました(すんだと思います)。アンケートは大事だと思うが、思うだけで市長をはじめ市の職員は市のことをどれだけ知っているのか？一般教養はあるが、隣にだれが住んでいるのかも知らない職員が、いざ市のことを語るができるのか？2020年以降には約4×1000人が移動する。アンケートをとらなければたかが5万人の市の施策ができないというわけではないでしょうが、施策が出せないのかと感じる。アンケートを前して市長の声を！何でもかんでもひらがなにすればよいとかゆるきゃらにいくら税金をつかったか？公報にアンケート結果なんて載せなくていい。【男性/60歳～64歳/富岡】
- 当意識調査の項目等「まちづくり」に必要な視点をもっと研究されるべきである。市民に聞く場合はもっと身近な項目、誰にでも重要な項目。調査・企画しているグループ、人々の意識改革必要。何を調査して何を変えよう、改善しようとしているのか？ただ調査するだけなのか？【 /70歳以上/深良】
- 高齢者には難問が少々多すぎますね。勉強だね。【男性/70歳以上/西】
- 無作為に抽出したとはいい、いきなり送られて来たことにあまりよい気はしませんでした。【女性/45歳～49歳/東】
- アンケートに高齢者についての項目がない。今後の自身の環境を考えると、市の考え方が気になる。【女性/40歳～44歳/西】

《行政全般》

- 市役所の手続き等に時間がかからないことがとても良いと思っております。以前は神奈川県に住んでおり、行政処理にかかる時間に不満を持ってました。【女性/40歳～44歳/西】
- 裾野市が目指すビジョンがまったく見えません。道路の渋滞は20～30年前と少しも変わっていない。目的をもった行政を進めてほしいです。以上【男性/65歳～69歳/東】
- 裾野市は福祉や支援等、他の市町村に比べ充実していないと思います。裾野市近辺の人たちの話を聞いて、うらやましく思うことが多々あります。市民の声が届かない、市民の要望に応えられない市だと感じます。子どもたちに将来ここへ帰って来てほしいとは言えません。もっと優しい市になってくれることを望みます。【女性/50歳～54歳/西】
- 裾野市市民意識調査票が送られてきましたが、高齢なためあまり外出しませんので、市役所各フロアの改善効果等見ていないのでわかりません。子育て支援や関連施策の満足度等すべて知らない、わからないことばかりでした。【 /70歳以上/西】

- 昭和46年小学6年生の頃に人口3万人で裾野市となり、現在は人口5万人となったが、主に若い独身の方や若夫婦と子どもの家族の方が新築のアパートやマンションに居住している分の増加と思う。高齢で個人商店をたたんだり、世代交代した昔からの一軒家の家は近所付き合い、助け合いもしっかりしていて、災害の時なども互助できると思われる。ここに行政の日頃からの万が一に備えての取り組みや若年層への教育的行政指導と自然景観維持や観光客の増加誘致などの取り組みが成功していけば、より良い裾野になっていくと思っています。 【男性/55歳～59歳/東】
- 解答に困る質問がいくつかありました。例えば河川や水路の整備状況。不満にしましたが、もっと整備してほしいと不満にした訳ではありません。コンクリート3面張り。いつまでやるの？動・植物の住めない河川は河川ではありません。まさしく水路です。川に近づけない、生き物がいない状況にして、子どもが自然に興味を持つでしょうか？道路もそうです。これ以上造って、造れば保守・補修にお金がかかります。人口(税金)が減っていくのに。物の整備はお金がかかり、どれだけ整備しても人は満足しません。現状で満足(我慢)し、心が豊かに、満足できる社会にしてほしいです。 【男性/50歳～54歳/西】
- 職員は良くやっているし(自分の仕事を思われるものに関しては何か新しくやろうという気概がなかなか感じられないが)、街も住みやすい。ただ裾野をどうしたいのかという長期ビジョンが見えてこない。積極的に進めたいものがあるのか？近隣の市町の様子を見てから動くばかりのような感じがする。市役所2階の喫煙場所は完全に煙がもれないようにしてほしい。屋外だから良いと思われているだろうが、風向きによっては車から出た途端にせきこむ。同じように2階フロアもタバコを感じる(特に議会開催時)。 【女性/60歳～64歳/千福が丘】
- 私は裾野市に約25年居住していますが、別荘地ですので地域住民という意識を自分も持ち得ずにいるし、市民感もない。これは自分の責任でもあろうが、市役所職員の人に「何かあっても別荘地は救助に行かない」とはっきり言われたことがある。その後ふるさと納税に応じた。なぜか無線もなく、裾野市民として同等の扱いを受けているとは思えない。 【女性/60歳～64歳/須山】
- 裾野市の全体都市計画を考え、もっと発展させてほしい。人口の減少を止めるよう努力してほしい。どのように都市計画をしているのか考えつかなければ、都市計画のプロをどこからかつれてきて計画してほしい。 【 /55歳～59歳/深良】
- 裾野市は良い所だと思う。だが宝の持ち腐れ状態かな？税金も沢山集まらないから変えることもできず、何か中途半端。変えようと頑張っているようですが、最終的には市の財政が良くないために何もしてくれないと言うイメージがあります。 【女性/55歳～59歳/千福が丘】
- 「少子・高齢化・人口減少」を裾野市発展の良いチャンスと捉え、各種施策を実行していくことが大事だと思います。 【男性/70歳以上/西】
- チャイルドシート購入補助金について。2人以上の子どもがいる家庭が対象となるのは理解できますが、あまり実態にあっていない気がします。裾野市は出生率が高く、実感としては2歳差、3歳差で出産される方が多い気がします。そうすると1人目の時に使った0か月から使えるチャイルドシートを2人目におさがりとして使い、少し価格の低い2・3歳から使えるシートを1人目に新調するというケースがとても多いと思います。この場合、補助金の対象外です。どんなチャイルドシートを買ったか詳しくチェックしなければ、このようなケースにも補助金が出ている、ということはあるのかなと思います。だとすれば最初からこのようなケースも対象となるよう制度を変えるべきではないでしょうか。同様のことを感じている家庭は多いように思います。 【女性/30歳～34歳/西】

- 少子化、高齢者増える。これは日本全体のことで、数十年前より予知され現在に至る。しかしながらその対応策に国として各地方との検討に終わり、先送り状況にある。対応を(案)何をどのようにしたらというアイデアを今になって躍起になっているが、どこの自治体でも考えており、どこも同じような内容である。日本ではなくEU視察良き所を見い出してください。裾野市に特色を出そう。田んぼに緑はあるが、子どもが遊ぶ所が少ない。高齢者が散歩する専用歩行路もない。昔は水道の水も旨かったが今は防腐剤が多く旨くない。裾野市に住みたいという特色がうすれている。このようなことになっているのは住民の我々にもあるが、市役所の問題が大きい。 【 /60歳～64歳/東】
- 市内大手企業が2020年12月末までに生産終了となり、関連会社も念め多数の人口減が予想され、それに供なう税収、人口の減少は深刻なものが予想される。少ない予算をいかに効率的に使う工夫と、ランニングコストも考慮に入れた投資計画が必要であり、職員の効率的配置と教育のため支所の統廃合が望まれ、周辺自治体との合併も進めて、施設の共同使用もすすめるべきだ。密集した地域の少ない裾野市では現在の下水道事業が進行する余地は少なく、集落ごとの小規模な集中処理施設の方が向いている(コスト的に)。 【男性/65歳～69歳/富岡】
- 住民税が長泉町にくらべて高いのはなぜですか？水道代も高いですね？歩道の整備もしてほしい。(自転車通学する学生さんが大変そうです。) 【女性/60歳～64歳/東】
- 田舎は市街化調整区域と言う物があり、あまり拓けない。市の事業として私たちのように駅からはなれている物は、駅の囲いのあのような事業の意味と言うか、市としての公益がよくわかりません。古い家をこわしてもらって移転をし、きれいなお店になる。きれいになったからといって人口そのものがへっているのに、客足が伸びるとは思わない。大橋市長からの引き継ぎでやっている用にしか見えない。選挙のためなのか。それより大手の会社がよその県に3年以内には全部なくなる。人口もへり、税もへる。高齢者が増えるのに駅回りを良くしても、そこへ行く手段がない。すその一は来ないし、車の運転も年が多くなるとできなくなり、タクシーは高い、国民年金では紙おむつも買えない。病院にも行けない。老人ホームにも入れない。としよりは何の夢もありません。死ぬのを待つだけです。 【男性/70歳以上/富岡】
- コンパクトな町造り。人口減少、税収不足、駅前整備の見直し、大手企業の移転など先が見えない今、大きな田園より小さな田園作りに力を入れる時と思います。良き納税者をそだてる。 【女性/70歳以上/西】
- 駅周辺の整備が少しずつ進行していますが(予算もあるでしょうが)、今後の下水道工事の計画はどうなっているのでしょうか？実施区域と無実施区域との期間差が大きいのでは？未実施区域の具体的明示をしてください。 【男性/70歳以上/東】
- 裾野の町はこれからの姿がみえない。まずは“財政がない”がログセのようだ。何かを提案しても“財政がない”でとりくもうとしない。 【 /65歳～69歳/西】
- 市民税高いです。もう少し下げしてほしい。 【女性/45歳～49歳/深良】
- 財政の余裕がなくなり、今後も改善の見通しが得られないため、思い切った施策ができていないように感じます。 【男性/65歳～69歳/富岡】
- 財政状況が厳しいので、事業についてもスクラップが必要です。市が独自に行っている事業は一度すべてを見直し、優先順位をつけ実施すべき思います。 【男性/45歳～49歳/東】
- 長泉のように粗大ゴミを前の日(夜)から出せるようにしてほしいと思います。 【女性/60歳～64歳/東】

- 大手企業の工場がなくなることによる税収不足で裾野市のお先まっ暗感が強まった。いままでにゼいたくに予算をつかいつづけてきたツゲがまわってくるのではないかと不安である。
【 /55 歳～59 歳/西】
- 児童虐待や老人の孤独死がないような市にしてほしい。
【男性/50 歳～54 歳/西】

《その他》

- 高齢(70才)になってからこの地に住む娘夫婦と同居することになったので、幼・保育園他、地域のことにあまりくわしくないのにアンケートにお答えすることに迷いました。拙い回答で申し訳ありません。
【 /70歳以上/千福が丘】
- 地震計を設置してほしい(なぜないの?)。火山の噴火のときは、どう行動したら良いのかわかりません。
【女性/40 歳～44 歳/西】
- 裾野市大好きです。災害も少なく、とても住みやすいです。交通の便はあまりよくはないですが、我慢しておきます。きれいな水もありがたいですね。冬暖かいのが一番です。
【女性/70 歳以上/東】
- 80才の老人ですが、75才まで社会に貢献して来られました。今は外出もままならずでいます。裾野市の発展を願っております。
【 /70歳以上/深良】
- 清流黄瀬川の汚染に思う。黄瀬川は昨今、産廃の放流が目立ち、ウグイ釣り、鱒釣りなど全てできない状況となっています。市内大手企業のプレス油の廃水処理が未済のまま放流されており、黄瀬川は死の川になっています。PHが高く、SS(固形物)のまま廃水している。プレス油の脱脂洗浄により、最終的にはおいるスキマーで処理されるものの、これを生のまま先法な川と放流されている現状がある。生産コストを低減させることに徹底している様子が顕著で一考を要す。目下の急務をないがしろにすることは許されない。
【男性/70 歳以上/深良】
- 大きい災害が起きてる時、自分たちの意識のうすいことを感じております。ボランティアに協力したいと思いつつも高齢のため、参加できずにいます。高齢でもできるボランティアがあれば参加させていただきたいと思っております。
【女性/70 歳以上/西】
- 私はこのところ折を見て五竜の滝をおとずれます。大変美しく整備して、五竜の滝すべての滝が一望できます。心からありがたく思っております。しかし五竜のかけはしを渡って右側の三竜の滝の方の入口が大変長期にわたって通行止めになっています。どうかこちらの方も整備できましたらお願いいたします。私の思いつきの素人考えですので悪しからず。
【男性/70 歳以上/西】
- 地域に挨拶しない人がいる。町内全体に暗い影響を与える！そのような人がいるので、この町内裾野から引越したいと思っている。通学の小中学生はしっかり挨拶ができるので残念である。市の人権擁護委員会にも相談したが、問題解決には難しい！そんなことからつい裾野より違ったところで暮らしたいと考えていることから問22は良い点数をつけなかった。いろいろ書き乱したが、今生活の中で一番の不満から記した次第です。
【男性/70歳以上/東】
- 資源ゴミの住民の立ちあいは時代おくれだと思う。近隣の市町ではどこもやっていない。当番のために会社を休まねばならない。御殿場や長泉町のように業者さんにまかせるべきだ。それができないほど裾野の住民はバカなのかと思う。市役所員はそう思っているのか？
【 /55 歳～59 歳/西】
- 敬老会演芸。以前と比較すると祝い品がかなり縮小されてる。演芸等を廃止し、祝い品を多くするとか、他に流用すべき。
【男性/70 歳以上/西】
- ゴミの名前の記入化への効果を明示してほしい。
【 /50 歳～54 歳/深良】

- 市民全体が高齢者にやさしく対応するようになってきている。 【男性/70 歳以上/富岡】
- テレビでもやっていましたが、ゴミ袋の記名は本当に必要なのか疑問に思います。プライバシーを守るために記名の必要がないのならば廃止、もしくは任意記入にしてほしいです。 【男性/45 歳～49 歳/西】
- 少子高齢化が進むと言うが、医療技術の進歩を考慮すれば高齢化は当たり前の現象だと考える。問題なのは「少子化」ではないか。なぜ少子化となったのか？この少子化の本当の要因〈原因〉を追求しない限り、本当の対策をとることはできない。私は「将来への不安」ではないかと思う。要するに定年退職後の「年金」をちゃんともらえるのか？国への不信感から、お金を使わない、負のスパイラルができていないのでしょうか。 【男性/45 歳～49 歳/富岡】

平成 30 年度裾野市市民意識調査

調査票

まちづくりにあなたの声を！

平成 30 年度 裾野市市民意識調査 ご協力をお願い

市民のみなさまには、日頃より裾野市政に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

裾野市では現在、『「富士山の裾野 田園未来都市 すその」の挑戦』というまちづくりのコンセプトをもとに各種の施策を進めております。

市民のみなさまの意見を広く取り入れ、市民と行政が一体となったまちづくりを実現するため、本年度も「裾野市市民意識調査」を実施することといたしました。この調査は、市内にお住まいの満 20 歳以上の方から無作為に抽出した 1,000 人の方に回答をお願いしております。

なお、この調査は無記名でご回答いただき、調査の結果はすべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしませんので、みなさまにご迷惑をおかけすることは決してございません。

また、調査結果は広報紙、市のホームページに掲載し、諸施策推進のための基礎資料として活用させていただきます。

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、みなさまの率直なご意見をお聞かせくださいますようお願いいたします。

調査の回答は、記入済の調査票を同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れてご投函いただくか、インターネット回答（裏面参照）により、**8月3日（金）**までにご回答をお願いいたします。

平成 30 年 7 月

裾野市長 高村 謙二

調査票 記入上の注意

1. 宛名のご本人がご回答ください。
2. ご記入は、鉛筆または黒のボールペンをお使いください。
3. ご回答は、指示の数だけ選んで、あてはまる番号に○をつけてください。
4. 「その他（ ）」を選択する場合や「(具体的に：)」の欄にご記入する場合は、番号に○をつけ、()の中に具体的にご記入ください。
5. 調査票の最後にある記入式回答の には、直接ご記入ください。
6. 返信用封筒には、この調査票を三つ折にして封入し、ご投函ください。

※このアンケートについて、不明な点などがありましたら、下記までお問い合わせください。

裾野市企画部企画政策課 電話 995-1804

この調査は、

- ① 郵送回答（この調査票に直接記入し、同封の返信用封筒にて送付）
 - ② インターネット回答
- のどちらかの回答方法を選べます。

※インターネット回答の場合は、右記の
IDを入力し、ご回答ください。

（この調査によって、個人が特定されることはありません。）

- インターネット回答は、パソコン、スマートフォン・タブレット端末、携帯電話のいずれかで、次のURL 又は二次元バーコードからアクセスしてください。

① パソコン



<https://www.shinsei.elg-front.jp/shizuoka2/uketsuke/dform.do?acs=h30ishiki>



② スマートフォン・タブレット端末



<https://www.shinsei.elg-front.jp/shizuoka2/uketsuke/sform.do?acs=h30ishiki>



③ 携帯電話



<https://www.shinsei.elg-front.jp/shizuoka2/uketsuke/iform.do?acs=h30ishiki>



お知らせ

平成 30 年度裾野市みらい会議 を開催します！

テーマは、「裾野市に“あるもの”を活用してまちの新たな魅力を提案しよう」です。

日時 平成 30 年 8 月 18 日（土）14：00～16：30

場所 裾野市生涯学習センター3階 学習ホール他

★申込み不要ですので当日直接会場へお越しください。



意見交換の場イメージ

詳細は、広報すその7月15日号や、市ウェブサイトなどでご案内します。

市民と行政が一丸となったまちづくりを目指しています。ぜひご参加ください。

最初に、あなた自身やご家族のことについてお聞きします。

・すべての項目について、当てはまる番号を○印で囲んでください。(それぞれ○は1つずつ)

①性別	1. 男性	2. 女性	
②年齢	1. 20歳～24歳	2. 25歳～29歳	3. 30歳～34歳
	4. 35歳～39歳	5. 40歳～44歳	6. 45歳～49歳
	7. 50歳～54歳	8. 55歳～59歳	9. 60歳～64歳
	10. 65歳～69歳	11. 70歳以上	
③結婚の有無	1. 結婚している（事実婚を含む）		
	2. 結婚したが、死別・離別した（今は独身）		
	3. 結婚していない（独身）		
④子どもの段階 （一番下の子ども の年齢でお答え ください）	1. 子どもはいない	2. 小学校入学前	
	3. 小学生	4. 中学生	
	5. 高校生	6. 専門学校・短大・大学・大学院に在学	
	7. 学校教育修了	8. その他（	）
⑤世帯状況	1. 1人暮らし	2. 夫婦のみ	
	3. 親と子（2世代）	4. 祖父母と親と子（3世代）※敷地内同居含む	
	5. その他（		）
⑥居住地区	1. 東地区	2. 西地区	3. 富岡地区
	4. 須山地区	5. 深良地区	6. 千福が丘地区
	7. 企業団地（御宿新田地内）		
⑦居住歴	1. 生まれてからずっと住んでいる		
	2. 生まれは市内だが、一時、転出したことがある		
	3. 県内の他市町から転入してきた：（		
	）歳頃		
	4. 県外から転入してきた：（		
	）歳頃		

裾野市の市政全般についてお聞きします。

問1 あなたは裾野市の政策全体についてどの程度満足していますか。(単一回答)

1. 満足している	2. まあまあ満足している
3. 普通	4. やや不満である
5. 不満である	

問2 裾野市が行っている取組みや生活環境についてどのように感じていますか。下の表の 1～26 までの各項目について、あなたの生活における「満足度」と「重要度」それぞれについてお答えください。(項目ごと単一回答ずつ)

	満足度						重要度				
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満		重要	まあ重要	普通	やや重要でない	重要でない
記入例：河川や水路の整備状況	②	1	0	-1	-2		②	1	0	-1	-2
1 公園などの身近な緑地の環境整備	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
2 鉄道やバスの便利さ	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
3 まちなみや自然の景観の美しさ	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
4 誰もが平等に情報を受け取ることができる(広報紙・無線、ホームページ、メールなど)環境	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
5 空気や河川の水のきれいさ	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
6 悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
7 河川や水路の整備状況	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
8 市街地・駅周辺部で快適に暮らせるまち	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
9 市が行う「健康づくりプログラム」の充実感	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
10 市が行う「高齢者に対する施策」の充実感	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
11 小・中学校の「学力の育成」や「人間の育成」についての取り組み	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
12 生涯学習センター・公民館で市が行う「学習プログラム」の充実度	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
13 音楽・伝統文化・史跡や旧跡などの文化に触れる機会の多さ	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
14 市の行う広報(広報紙・無線、報道など)の「わかりやすさ」や「情報の量」	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
15 厳しい財政状況でも将来に繋がる事業の確保等、市の行政運営の効率化	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
16 市職員に仕事や地域活動を任せられる、職員の信頼度	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
17 幹線道路や生活道路の整備	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
18 地域や団体などの活動への支援	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
19 バス路線や便数	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
20 病院、かかりつけ医による医療	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
21 安心・安全で快適な住環境	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
22 男女共同参画の推進	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
23 生涯学習センター・公民館を拠点とするサークルや教室などの生涯学習活動	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
24 市民の健康づくりへの支援	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
25 身近に住んでいる外国人とのトラブルの少なさ	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2
26 文化センター・図書館などの整備や市民文化の振興	2	1	0	-1	-2		2	1	0	-1	-2

問3 現在のご自分の生活に満足していますか。(単一回答)

- | | |
|-----------|---------------|
| 1. 満足している | 2. まあまあ満足している |
| 3. 普通 | 4. やや不満である |
| 5. 不満である | |

問4 あなたはこれからも裾野市に住み続けたいと思いますか。(単一回答)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 2. どちらかといえば住み続けたい |
| 3. いずれは他の地域に転出したい | 4. 他の地域に転出したい |
| 5. わからない | |

問5 あなたはワークライフバランス(仕事と生活の調和)について知っていますか。(単一回答)

- | |
|------------------------|
| 1. 具体的に内容まで知っている |
| 2.なんとなく知っているが、詳しくは知らない |
| 3. 聞いたことはある |
| 4. 聞いたことがない |

問6 ご自分の健康についてどのように感じていますか。(単一回答)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 大いに健康 | 2. まあまあ健康 |
| 3. あまり健康ではない | 4. わからない |

問7 この1年間でスポーツや運動(1回あたり30分程度以上、散歩・ストレッチ等の軽運動を含む)をどれくらいの頻度で行いましたか。(単一回答)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 週に6~7回 | 2. 週に4~5回 |
| 3. 週に2~3回 | 4. 週に1回 |
| 5. 週に1回未満で、月に1回以上 | 6. 月に1回未満で、年に1回以上 |
| 7. ほとんどスポーツや運動をしていない | |

防災に対する備えについてお聞きします。

問8 あなたは、地震、富士山火山、土砂災害等自然災害に対する備えが必要だと思いますか。(単一回答)

1. 必要
2. 必要ではない
3. わからない

問9 あなたは、地震、富士山火山、土砂災害等自然災害に対する備えを行っていますか。(単一回答)

1. 行っている
2. 行っていない

問10 あなたは、食料・水の備蓄を実施していますか。(単一回答)

- | | |
|---------|------------|
| 1. 1日分 | 2. 2～3日分 |
| 3. 約5日分 | 4. 約7日分 |
| 5. 8日以上 | 6. 実施していない |

問11 あなたは、家具等の転倒防止を実施していますか。(単一回答)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 概ね全て実施している | 2. 半分くらい実施している |
| 3. 一部実施している | 4. 寝室のみ実施している |
| 5. 実施していない | |

問12 あなたの区の一時的避難地はどこか知っていますか。(単一回答)

1. 知っている
2. 知らない
3. 一時避難地自体がわからない

問13 あなたが避難すべき広域避難地はどこか知っていますか。(単一回答)

1. 知っている
2. 知らない
3. 広域避難地自体がわからない

健康づくりへの取り組みについてお聞きします。

問14 あなたは、副菜(野菜・きのこ・いも・海藻などをつかった料理のこと)を毎食1皿以上食べていますか。(単一回答)

- | | |
|--------------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
| 3. どちらとも言えない | |

市役所各フロアの改善効果についてお聞きします。

【市役所フロア（1階～3階）についてお聞きします。】

問15 現在、市役所内を改善しています（整理・整頓を含む）。あなたはどのように感じられましたか。また、「1. よくなった」と答えた方はどのような点がよくなったと思いますか。各フロアについて、それぞれお答えください。

①【1階】（○は1つ）

- | | |
|----------|-----------------|
| 1. よくなった | 2. 変わらない |
| 3. 悪くなった | 4. 見ていないのでわからない |

→ 【よくなった点】（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 明るくなった | 2. 広くなった |
| 3. きれいになった | 4. 見通しがよくなった |
| 5. 職員との距離感が近くなった | 6. その他() |

②【2階】（○は1つ）

- | | |
|----------|-----------------|
| 1. よくなった | 2. 変わらない |
| 3. 悪くなった | 4. 見ていないのでわからない |

→ 【よくなった点】（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 明るくなった | 2. 広くなった |
| 3. きれいになった | 4. 見通しがよくなった |
| 5. 職員との距離感が近くなった | 6. その他() |

③【3階】（○は1つ）

- | | |
|----------|-----------------|
| 1. よくなった | 2. 変わらない |
| 3. 悪くなった | 4. 見ていないのでわからない |

→ 【よくなった点】（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 明るくなった | 2. 広くなった |
| 3. きれいになった | 4. 見通しがよくなった |
| 5. 職員との距離感が近くなった | 6. その他() |

問16 あなたは、どのようなフロアが理想的だと思われませんか。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------|----------------|
| 1. 明るい | 2. 広い |
| 3. きれい | 4. 目的場所がわかりやすい |
| 5. 統一感がある | 6. キッズスペースがある |
| 7. 気軽に行ける | 8. その他() |

少子化・子育て支援・幼児施設についてお聞きします。

問17 【人口減少社会の認知度・理解度】

少子高齢化が進む中、裾野市も人口減少に転じ「人口減少社会」に入っていることについて、あなたはどの程度知っていますか。（単一回答）

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 聞いたこともあり、内容も知っている | 2. 聞いたこともあり、内容も大まかに知っている |
| 3. 聞いたことはあるが、内容は知らない | 4. 初めて聞いた |

問18 【少子化の問題意識】

現在、全国的に少子化が進んでいることについて、あなたはどのようにお考えですか。（単一回答）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 大変深刻な問題だと思う | 2. 深刻な問題だと思う |
| 3. 大した問題ではない | 4. 好ましい傾向だと思う |
| 5. どちらともいえない | |

問19 【少子化が社会に与える影響】

少子化が社会に与える影響について、あなたはどのように思いますか。（〇はいくつでも）

- | |
|---|
| 1. 社会保障負担などで若い人の負担が増える |
| 2. 所得や資産があっても医療・介護を受けられない高齢者が増加する |
| 3. 労働力人口の減少などにより経済力が衰える |
| 4. 人口の減少に伴い社会全体の活気が低下する |
| 5. 地方の過疎化が一層進む |
| 6. 子ども同士の交流が減り、子どもの社会性が低下する恐れがある |
| 7. 子どもに対しての教育が行き過ぎとなり、受験競争が激しくなる |
| 8. 子ども同士の競争が減ることにより、子どもの学力が低下する恐れがある |
| 9. 国民一人あたりの所得が多くなる |
| 10. 貴重な労働力として女性や高齢者、障がい者の雇用が進む |
| 11. 子ども一人ひとりの教育を充実させることができる |
| 12. 住宅や食糧に社会的なゆとりができる |
| 13. 受験戦争が緩和される |
| 14. 子どもが大切にされることにより、子どもの生活が豊かになる |
| 15. 社会全体が機械化・自動化される |
| 16. その他（ ） |

問20 裾野市の子育て関連施策の認知度と満足度についてお聞きします。

① あなたは、裾野市の子育て関連施策を知っていますか。（知っている施策を選択・○はいくつでも）

- | | |
|---|------------------------|
| 1. 結婚相談事業 | 2. 妊婦健康診査事業 |
| 3. パパママスクール事業 | 4. 乳幼児健康相談事業 |
| 5. 一時預かり保育事業 | 6. 休日保育事業 |
| 7. 病後児保育事業 | 8. 幼稚園の預かり保育 |
| 9. 民間保育施設等への支援事業 | 10. ファーストブック・セカンドブック事業 |
| 11. 多子世帯の保育料軽減事業（第2子半額・第3子以降無料） | |
| 12. 乳幼児医療費助成事業 | |
| 13. 保育環境拡充事業（待機児童解消・※要支援児童保育充実・育休退園廃止等） | |
| 14. 私立幼稚園授業料等負担軽減事業 | 15. 御宿台保育園指定管理運営事業 |
| 16. 放課後児童室運営事業 | 17. 小中学校学力向上支援事業 |
| 18. 予防接種事業 | 19. こども医療費助成事業（18歳まで） |
| 20. 家庭児童相談事業 | 21. 子育て支援アプリ事業 |
| 22. みんなで子育てするまち推進事業 | 23. イクボス宣言 |
| 24. すべて知らない | |

※要支援児童とは、育児不安を有する親のもとで監護されている子どもや、養育に関する知識が不十分なため不適切な養育環境に置かれている子どものこと

② あなたは、裾野市の子育て関連施策に満足していますか。

（満足している施策を選択・○はいくつでも）

- | | |
|---|------------------------|
| 1. 結婚相談事業 | 2. 妊婦健康診査事業 |
| 3. パパママスクール事業 | 4. 乳幼児健康相談事業 |
| 5. 一時預かり保育事業 | 6. 休日保育事業 |
| 7. 病後児保育事業 | 8. 幼稚園の預かり保育 |
| 9. 民間保育施設等への支援事業 | 10. ファーストブック・セカンドブック事業 |
| 11. 多子世帯の保育料軽減事業（第2子半額・第3子以降無料） | |
| 12. 乳幼児医療費助成事業 | |
| 13. 保育環境拡充事業（待機児童解消・※要支援児童保育充実・育休退園廃止等） | |
| 14. 私立幼稚園授業料等負担軽減事業 | 15. 御宿台保育園指定管理運営事業 |
| 16. 放課後児童室運営事業 | 17. 小中学校学力向上支援事業 |
| 18. 予防接種事業 | 19. こども医療費助成事業（18歳まで） |
| 20. 家庭児童相談事業 | 21. 子育て支援アプリ事業 |
| 22. みんなで子育てするまち推進事業 | 23. イクボス宣言 |
| 24. わからない | |

問 21 今後の幼稚園・保育園の施設整備の意向についてお聞きします。

①あなたは、裾野市の幼児施設を知っていますか。（知っている施設を選択・○はいくつでも）

1. いずみ幼稚園	2. 西幼稚園	3. 深良幼稚園
4. 富岡第一幼稚園	5. 富岡第二幼稚園	6. 須山幼稚園
7. 裾野ひかり幼稚園	8. 千福が丘ひかり幼稚園	9. 裾野聖母幼稚園
10. 西保育園	11. 東保育園	12. 深良保育園
13. 御宿台保育園	14. 富岡保育園	15. 富岳台保育園
16. 富岳南保育園	17. 富岳キッズセンターあい	18. さくら保育園
19. さくら保育園分園	20. にこにこ園保育所	21. 佐野かがやき保育所
22. 矢崎グループ裾野保育園	23. こひつじ保育園	24. ひだまり保育園
25. すべて知らない		

② あなたは、裾野市の幼児施設の場所はわかりますか。（複数回答可）

1. いずみ幼稚園	2. 西幼稚園	3. 深良幼稚園
4. 富岡第一幼稚園	5. 富岡第二幼稚園	6. 須山幼稚園
7. 裾野ひかり幼稚園	8. 千福が丘ひかり幼稚園	9. 裾野聖母幼稚園
10. 西保育園	11. 東保育園	12. 深良保育園
13. 御宿台保育園	14. 富岡保育園	15. 富岳台保育園
16. 富岳南保育園	17. 富岳キッズセンターあい	18. さくら保育園
19. さくら保育園分園	20. にこにこ園保育所	21. 佐野かがやき保育所
22. 矢崎グループ裾野保育園	23. こひつじ保育園	24. ひだまり保育園
25. すべてわからない		

③ 裾野市にはありませんが、幼稚園・保育園の他に「認定こども園」という制度があることをあなたは知っていますか。（単一回答）

1. 聞いたこともあり、内容も知っている	2. 聞いたこともあり、内容もおおまかに知っている
3. 聞いたことはあるが、内容は知らない	4. 初めて聞いた

④ 認定こども園化等の方向性を示す「裾野市幼児施設整備基本構想」があることをあなたは知っていますか。（単一回答）

1. 聞いたこともあり、内容も知っている	2. 聞いたこともあり、内容もおおまかに知っている
3. 聞いたことはあるが、内容は知らない	4. 初めて聞いた

※認定こども園

教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育園の両方の良さを併せ持つ施設です。
以下の機能を備え、基準を満たす施設は、都道府県等から認定を受けることができます。

① 就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能

② 地域における子育て支援を行う機能

認定こども園には、地域の実情や保護者のニーズに応じて選択が可能となるよう多様なタイプがあります。
なお、認定こども園の認定を受けても幼稚園や保育所等はその位置づけを失いません。

裾野市や地域への愛着や誇りについてをお聞きします。

問 22 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。

(項目ごと単一回答ずつ)

※ここでいう「地域」とは、特定の範囲を指すのではなく、あなたが暮らしている(住む・働く・遊ぶ など)、「自分の地域」だと思ふ範囲を想定してください。

		そう思う	どちらかという そう思う	どちらとも言えない	どちらかという そう思わない	そう思わない
記入例：地域が好きだ		②	1	0	-1	-2
1	地域が好きだ	2	1	0	-1	-2
2	地域の雰囲気や土地柄が気に入っている	2	1	0	-1	-2
3	地域は住みやすいと思う	2	1	0	-1	-2
4	この地域は、他の地域より良い場所である	2	1	0	-1	-2
5	地域を批判している人がいたら、地域を擁護する	2	1	0	-1	-2
6	自分を紹介する時、「裾野市出身」「(地区)の人」という言葉を使う	2	1	0	-1	-2
7	裾野市民であることは、自分にとって重要なことである	2	1	0	-1	-2
8	地域にいつまでも変わってほしくないものがある	2	1	0	-1	-2
9	地域になくなってしまうと悲しいものがある	2	1	0	-1	-2
10	地域社会の一員としての責任を真剣に考えている(考え始めている)	2	1	0	-1	-2
11	自分は地域社会に変化を起こすことができると思う	2	1	0	-1	-2
12	地域の学校やスポーツチームを積極的に応援する	2	1	0	-1	-2
13	家族や友人に、地域の産品や製品を使うよう勧める	2	1	0	-1	-2

平成30年度 裾野市市民意識調査報告書

発行年月 平成30年10月

発行 裾野市 企画部 企画政策課

〒410-1192 静岡県裾野市佐野 1059 番地

電話：055-995-1804 FAX：055-995-1861

Eメール：kikaku@city.susono.shizuoka.jp